

スマイルデータ 29

～市町毎の結婚に関する統計と住民意識～

平成30年2月

三重県 健康福祉部 子ども・家庭局 少子化対策課

はじめに

少子化の大きな要因として未婚化や晩婚化が挙げられることから、県はもとより、多くの市町が住民の結婚支援に取り組まれています。

しかしながら、結婚支援の取組を企画立案しようとするご担当者から、「予算議論のため市町毎のデータがほしいが、収集や分析する時間がない」や「住民意識を把握したいが、市町単独でアンケートを実施するのは負担が大きすぎる」等の声もお聞きしていたところです。

そこで、県では29年度、内閣府の地域少子化対策重点推進交付金を活用して、各市町の住民を対象とした意識調査を行い、未婚率等の統計データも合わせ市町毎に「見える化」し、今回まとめました。

結婚等に関する住民の意識や状況のデータを合わせて見ていくと、結婚の希望がかなうまちづくりに向けての課題や取り組むべき方向性が見えてくると思いますので、結婚支援をはじめとする少子化対策の取組の参考として本冊子をご活用いただければ幸いです。

県は引き続き、県民の「出逢いたい」、「産みたい」、「育てたい」の希望がかなう地域社会づくりに向けて、市町や団体、企業等の取組を支援していきますので、更なる連携についてご理解とご協力をよろしくお願いします。

平成30年2月

三重県 健康福祉部 子ども・家庭局 少子化対策課

目 次

I. 結婚や人口に関する統計データ	1
1. 婚姻件数	2
2. 婚姻率（人口千対）	3
3. 20～30歳代の男性人口に占める未婚人口の割合	4
4. 20～30歳代の男性未婚人口	5
5. 20～30歳代の男性人口	6
6. 20～30歳代の女性人口に占める未婚人口の割合	7
7. 20～30歳代の女性未婚人口	8
8. 20～30歳代の女性人口	9
9. 平均初婚年齢（平成27年、平成25年）	10
10. 出生順位ごとの母の平均年齢（平成27年、平成25年）	11
11. 出生数	12
12. 合計特殊出生率	13
13. 出生数に占める第3子以降の割合（平成27年、平成25年）	14
14. 6歳未満がいる一般世帯に占める三世帯世帯の割合（平成22年）	15
II. 雇用等に関する統計データ	17
15. 20～30歳代の未婚男性に占める完全失業者の割合	18
16. 雇用者に占める非正規の割合	19
17. 産業別（第1次～第3次）就業者数と割合（平成27年）	20
18. 就業者総数、雇用者、正規職員・従業員における女性が占める割合（平成22年）	22
19. 女性の年齢階級別労働力率（平成22年）	23
III. 結婚等に関する意識調査データ	25
20. 結婚に対する考え	26
21. 理想の結婚年齢より、実際の結婚年齢の方が高かった理由（既婚者）	27
22. 配偶者と出逢ったきっかけ（既婚者）	28
23. 現在結婚していない理由（未婚者）	29
24. 結婚に不安を感じる経済的理由（未婚者）	30
25. 今後の結婚に対する考え（未婚者）	31
26. 結婚後に住みたいところ（未婚者）	32
27. 婚活の状況（未婚者）	33
28. 現在婚活をしていない理由（未婚者）	34
29. 参加したい出逢いの機会のイベント（未婚者）	35
30. 「みえ出逢いサポートセンター」の認知度	36
31. みえ出逢いサポートセンターを利用したいか（利用を勧めたいか）	37
32. 平日の家事・育児・子どもの世話・介護等の実施状況	38
33. 父親が育児をすることについて	39
34. 「女性の妊娠する力は年を重ねるにつれてだんだんと下がり始め、一定の年齢を過ぎると妊娠はかなり難しくなる」ことの認知度	40
35. 「男性も歳を重ねると作られる精子の数が減り、老化する」ことの認知度	41
36. 「不妊の原因の約半数は男性にある」ことの認知度	42
37. 妊娠に関する医学的情報の認知による将来設計・行動変化の有無	43
IV. 市町毎の結婚に関する統計と 住民意識の「見える化」資料	47

I . 結婚や人口に関する統計データ

国勢調査や人口動態統計等、既存の統計データのうち、婚姻率や合計特殊出生率など、結婚や人口に関する統計データの推移を市町毎にまとめています。

1. 婚姻件数

資料出所：三重県の人口動態統計、三重県統計書

単位：件、%

市町名	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減(H27/S60)	増減(H27/H7)	増減(H27/H17)
三重県	10,005	9,779	10,631	11,271	9,640	9,396	8,504	▲ 15.0%	▲ 20.0%	▲ 11.8%
津市	1,599	1,556	1,588	1,649	1,401	1,464	1,287	▲ 19.5%	▲ 19.0%	▲ 8.1%
四日市市	1,703	1,841	2,092	2,207	1,848	1,826	1,658	▲ 2.6%	▲ 20.7%	▲ 10.3%
伊勢市	730	738	768	782	680	575	561	▲ 23.2%	▲ 27.0%	▲ 17.5%
松阪市	931	851	941	1,003	861	867	808	▲ 13.2%	▲ 14.1%	▲ 6.2%
桑名市	707	677	749	857	679	716	669	▲ 5.4%	▲ 10.7%	▲ 1.5%
鈴鹿市	1,110	1,137	1,292	1,431	1,198	1,220	1,007	▲ 9.3%	▲ 22.1%	▲ 15.9%
名張市	240	282	366	403	377	348	371	54.6%	1.4%	▲ 1.6%
尾鷲市	197	143	126	114	106	68	60	▲ 69.5%	▲ 52.4%	▲ 43.4%
亀山市	243	221	235	254	255	271	226	▲ 7.0%	▲ 3.8%	▲ 11.4%
鳥羽市	151	158	140	126	112	86	71	▲ 53.0%	▲ 49.3%	▲ 36.6%
熊野市	120	112	98	99	73	72	74	▲ 38.3%	▲ 24.5%	1.4%
いなべ市	236	203	240	230	218	224	218	▲ 7.6%	▲ 9.2%	0.0%
志摩市	365	304	310	312	235	174	180	▲ 50.7%	▲ 41.9%	▲ 23.4%
伊賀市	526	476	537	562	505	467	378	▲ 28.1%	▲ 29.6%	▲ 25.1%
木曾岬町	31	35	30	37	38	27	19	▲ 38.7%	▲ 36.7%	▲ 50.0%
東員町	78	92	94	133	122	104	87	11.5%	▲ 7.4%	▲ 28.7%
菰野町	159	166	235	240	193	216	190	19.5%	▲ 19.1%	▲ 1.6%
朝日町	41	51	62	56	44	43	68	65.9%	9.7%	54.5%
川越町	71	70	87	106	98	104	103	45.1%	18.4%	5.1%
多気町	74	74	54	84	91	67	52	▲ 29.7%	▲ 3.7%	▲ 42.9%
明和町	125	107	101	117	86	103	98	▲ 21.6%	▲ 3.0%	14.0%
大台町	45	57	41	36	42	35	32	▲ 28.9%	▲ 22.0%	▲ 23.8%
玉城町	67	52	79	84	56	53	62	▲ 7.5%	▲ 21.5%	10.7%
度会町	51	41	36	41	46	43	25	▲ 51.0%	▲ 30.6%	▲ 45.7%
大紀町	51	58	59	39	36	38	23	▲ 54.9%	▲ 61.0%	▲ 36.1%
南伊勢町	122	88	81	78	53	47	40	▲ 67.2%	▲ 50.6%	▲ 24.5%
紀北町	117	97	100	92	87	61	54	▲ 53.8%	▲ 46.0%	▲ 37.9%
御浜町	48	34	33	36	29	31	35	▲ 27.1%	6.1%	20.7%
紀宝町	67	58	57	63	71	46	48	▲ 28.4%	▲ 15.8%	▲ 32.4%

■増減 (H27/S60) 高い市町…①朝日町、②名張市、③川越町、④菰野町、⑤東員町
 低い市町…①尾鷲市、②南伊勢町、③大紀町、④紀北町、⑤鳥羽市

2. 婚姻率（人口千対）

資料出所：衛生統計年報

単位：人口千対、ポイント

市町名	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	増減(H27-H22)
三重県	5.4	5.4	5.4	5.3	5.2	4.9	5.0	4.9	4.8	4.8	▲ 0.4
津市	5.0	5.3	5.2	5.3	5.1	4.7	4.8	4.5	4.6	4.6	▲ 0.5
四日市市	6.2	6.1	6.3	6.1	5.9	5.7	5.8	5.7	5.4	5.3	▲ 0.6
伊勢市	4.8	5.1	4.9	4.5	4.4	4.5	4.4	4.3	4.2	4.4	▲ 0.0
松阪市	5.8	5.6	5.2	5.1	5.2	5.1	4.8	5.1	4.9	4.9	▲ 0.3
桑名市	4.9	5.3	5.4	5.2	5.1	5.0	4.9	4.8	4.6	4.8	▲ 0.3
鈴鹿市	6.6	6.5	6.3	6.1	6.1	5.2	5.4	5.8	5.6	5.1	▲ 1.0
名張市	4.9	4.8	5.2	5.3	4.3	4.9	5.0	4.7	4.5	4.7	0.4
尾鷲市	4.4	3.8	3.7	4.8	3.4	3.4	3.1	3.2	3.9	3.3	▲ 0.1
亀山市	5.1	4.8	5.6	4.9	5.3	5.9	5.1	5.5	4.5	4.5	▲ 0.8
鳥羽市	4.3	4.1	3.6	4.1	4.0	3.7	3.8	3.8	3.3	3.7	▲ 0.3
熊野市	3.8	3.8	3.9	3.1	3.7	3.7	4.1	3.0	3.4	4.3	0.6
いなべ市	5.0	5.0	5.0	4.7	4.9	4.9	5.0	4.2	4.8	4.8	▲ 0.1
志摩市	4.4	3.6	3.7	4.2	3.2	3.5	3.9	3.2	3.7	3.6	0.4
伊賀市	4.6	4.8	5.1	5.0	4.8	4.6	4.9	4.7	4.3	4.2	▲ 0.6
木曾岬町	5.7	4.7	2.7	4.6	3.9	3.7	3.6	3.5	2.0	3.0	▲ 0.9
東員町	5.0	4.3	3.9	4.2	4.1	4.6	2.9	3.6	3.4	3.4	▲ 0.7
菰野町	4.5	4.6	5.8	5.2	5.4	4.9	4.9	5.1	4.5	4.7	▲ 0.7
朝日町	6.5	5.8	5.7	7.6	4.5	5.6	4.4	6.4	5.7	6.4	1.9
川越町	7.6	8.3	10.3	7.6	7.4	7.0	8.6	6.2	6.4	7.0	▲ 0.4
多気町	4.4	4.5	6.0	5.0	4.3	3.9	4.9	3.2	3.7	3.5	▲ 0.8
明和町	4.0	5.0	4.5	4.6	4.5	4.4	4.4	4.2	4.9	4.3	▲ 0.2
大台町	3.8	4.9	3.6	2.3	3.4	3.4	3.2	3.3	4.0	3.3	▲ 0.1
玉城町	5.2	4.6	4.2	4.5	3.5	3.9	4.6	4.4	4.4	4.0	0.5
度会町	4.5	3.1	3.5	3.8	4.9	3.9	4.3	3.3	4.8	3.0	▲ 1.9
大紀町	3.0	3.5	2.7	3.1	3.9	2.2	2.5	2.6	2.4	2.6	▲ 1.3
南伊勢町	3.4	3.5	2.6	3.7	3.2	2.6	2.5	2.7	3.2	3.1	▲ 0.1
紀北町	3.7	3.3	2.7	2.7	3.3	2.3	3.0	3.2	2.5	3.3	0.0
御浜町	3.5	3.2	4.1	3.0	3.3	2.4	3.8	3.6	2.4	4.0	0.7
紀宝町	5.1	5.0	4.4	4.8	3.9	3.9	4.0	3.9	4.1	4.3	0.4

※三重県は、各年人口動態調査（厚生労働省）による。

各市町は、国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日現在推計人口：総務省統計局）を用いて算出している。
そのため、増減の比較は、比較が有効な国勢調査の年で実施している。

■平成27年 高い市町…①川越町、②朝日町、③四日市市、④鈴鹿市、⑤松阪市

低い市町…①大紀町、②度会町、②木曾岬町、④南伊勢町、⑤尾鷲市、⑤大台町、⑤紀北町

3. 20～30 歳代の男性人口に占める未婚人口の割合

資料出所：国勢調査

単位：％、ポイント

市町名	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減(H27-S60)	増減(H27-H7)	増減(H27-H17)
三重県	40.7	46.8	52.4	53.0	54.2	55.2	57.7	17.1	5.4	3.5
津市	42.5	48.7	54.0	55.1	56.9	57.1	59.3	16.7	5.3	2.4
四日市市	40.3	48.9	53.5	53.4	52.9	55.3	58.8	18.5	5.3	5.9
伊勢市	40.7	45.7	52.6	53.9	55.5	55.9	58.3	17.5	5.7	2.8
松阪市	38.2	43.9	51.2	52.0	52.0	52.3	54.7	16.5	3.5	2.7
桑名市	41.0	48.5	53.5	53.1	53.8	55.1	57.1	16.2	3.7	3.3
鈴鹿市	44.4	49.8	53.9	51.6	53.2	53.9	57.6	13.2	3.7	4.4
名張市	32.3	37.1	47.0	53.1	56.1	55.5	56.1	23.8	9.1	0.0
尾鷲市	38.0	41.6	45.9	48.5	50.1	47.6	53.3	15.3	7.4	3.2
亀山市	38.1	44.1	50.5	52.4	54.6	54.6	54.0	15.9	3.6	▲ 0.5
鳥羽市	40.6	44.7	50.2	53.1	57.0	62.1	62.6	22.0	12.4	5.6
熊野市	41.5	45.4	49.8	51.3	52.3	52.9	55.1	13.6	5.3	2.9
いなべ市	45.1	51.4	54.9	56.5	62.1	62.4	65.0	19.9	10.1	2.9
志摩市	39.8	44.5	49.9	48.6	51.5	55.0	59.9	20.1	9.9	8.4
伊賀市	37.5	44.0	49.5	52.9	54.7	57.1	60.0	22.5	10.5	5.4
木曽岬町	34.0	40.9	54.2	59.6	65.5	64.8	68.5	34.4	14.2	3.0
東員町	32.8	36.0	53.4	58.9	61.7	60.5	58.6	25.8	5.2	▲ 3.2
菰野町	40.4	48.8	51.5	49.8	50.2	52.6	55.1	14.7	3.7	4.9
朝日町	44.9	54.9	57.0	55.6	49.8	36.6	38.2	▲ 6.7	▲ 18.8	▲ 11.6
川越町	45.1	55.5	52.8	48.3	46.6	47.3	50.2	5.2	▲ 2.6	3.6
多気町	41.2	42.7	57.7	64.9	62.8	58.4	58.0	16.8	0.3	▲ 4.8
明和町	34.6	41.1	47.7	48.3	49.0	50.0	52.4	17.8	4.7	3.4
大台町	43.9	48.3	53.2	53.4	56.0	55.5	57.9	13.9	4.7	1.9
玉城町	35.0	39.9	44.0	43.9	47.8	50.6	50.9	15.9	6.9	3.1
度会町	40.7	47.5	48.5	48.9	53.3	56.7	57.7	17.1	9.3	4.4
大紀町	45.3	48.5	52.5	52.9	54.9	59.7	60.1	14.8	7.5	5.2
南伊勢町	47.5	49.6	52.7	51.7	57.3	61.1	69.5	22.0	16.8	12.2
紀北町	42.2	45.1	49.8	48.8	49.9	54.3	58.3	16.1	8.5	8.4
御浜町	43.1	47.4	45.1	44.8	42.7	42.3	48.9	5.8	3.8	6.2
紀宝町	31.8	34.3	41.3	42.4	45.4	46.1	49.7	17.9	8.4	4.3

※平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出している。

- 平成27年
 高い市町…①南伊勢町、②木曽岬町、③いなべ市、④鳥羽市、⑤大紀町
 低い市町…①朝日町、②御浜町、③紀宝町、④川越町、⑤玉城町
- 増減（H27/S60）
 高い市町…①木曽岬町、②東員町、③名張市、④鳥羽市、⑤南伊勢町
 低い市町…①朝日町、②川越町、③御浜町、④鈴鹿市、⑤熊野市

4. 20～30 歳代の男性未婚人口

資料出所：国勢調査

単位：人、%

市町名	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減(H27/S60)	増減(H27/H7)	増減(H27/H17)
三重県	95,211	103,678	123,373	126,767	127,795	120,479	108,085	13.5%	▲ 12.4%	▲ 15.4%
津市	16,157	17,687	20,703	21,055	21,167	19,483	17,581	8.8%	▲ 15.1%	▲ 16.9%
四日市市	15,454	18,856	23,005	23,553	22,085	22,189	20,747	34.3%	▲ 9.8%	▲ 6.1%
伊勢市	7,228	7,454	8,914	8,771	8,835	7,787	7,189	▲ 0.5%	▲ 19.4%	▲ 18.6%
松阪市	7,896	8,285	10,281	10,487	10,958	9,994	8,958	13.4%	▲ 12.9%	▲ 18.3%
桑名市	6,848	7,649	9,329	9,978	10,042	9,449	8,586	25.4%	▲ 8.0%	▲ 14.5%
鈴鹿市	12,035	12,942	14,929	14,594	15,228	14,046	12,222	1.6%	▲ 18.1%	▲ 19.7%
名張市	2,324	2,897	4,163	5,065	5,363	5,069	4,442	91.1%	6.7%	▲ 17.2%
尾鷲市	1,285	1,122	1,076	1,032	933	734	633	▲ 50.7%	▲ 41.2%	▲ 32.2%
亀山市	2,175	2,433	2,966	3,185	3,857	3,986	3,177	46.1%	7.1%	▲ 17.6%
鳥羽市	1,534	1,420	1,475	1,336	1,200	1,163	937	▲ 38.9%	▲ 36.5%	▲ 21.9%
熊野市	1,111	1,002	994	959	856	739	591	▲ 46.8%	▲ 40.5%	▲ 31.0%
いなべ市	2,699	2,846	3,342	3,499	4,122	3,867	3,762	39.4%	12.6%	▲ 8.7%
志摩市	3,131	3,044	3,385	3,088	2,716	2,435	2,091	▲ 33.2%	▲ 38.2%	▲ 23.0%
伊賀市	4,386	4,718	5,611	6,206	6,543	6,458	5,729	30.6%	2.1%	▲ 12.4%
木曾岬町	317	371	508	562	577	557	458	44.5%	▲ 9.8%	▲ 20.6%
東員町	820	1,095	1,606	1,887	2,042	1,907	1,499	82.8%	▲ 6.7%	▲ 26.6%
菰野町	1,559	1,885	2,417	2,598	2,528	2,508	2,322	48.9%	▲ 3.9%	▲ 8.1%
朝日町	431	506	594	548	516	552	457	6.0%	▲ 23.1%	▲ 11.4%
川越町	666	741	891	972	1,003	1,045	1,065	59.9%	19.5%	6.2%
多気町	825	714	1,016	1,399	1,246	970	784	▲ 5.0%	▲ 22.8%	▲ 37.1%
明和町	918	1,010	1,156	1,199	1,258	1,240	1,100	19.8%	▲ 4.8%	▲ 12.6%
大台町	605	557	556	525	553	434	394	▲ 34.9%	▲ 29.1%	▲ 28.8%
玉城町	554	568	691	778	869	886	809	46.0%	17.1%	▲ 6.9%
度会町	498	520	492	487	507	482	429	▲ 13.9%	▲ 12.8%	▲ 15.4%
大紀町	644	561	520	485	462	416	334	▲ 48.1%	▲ 35.8%	▲ 27.7%
南伊勢町	1,117	962	901	737	658	534	464	▲ 58.5%	▲ 48.5%	▲ 29.5%
紀北町	1,084	974	957	889	788	778	597	▲ 44.9%	▲ 37.6%	▲ 24.2%
御浜町	433	404	370	373	327	287	286	▲ 33.9%	▲ 22.7%	▲ 12.5%
紀宝町	477	455	525	520	556	484	442	▲ 7.3%	▲ 15.8%	▲ 20.5%

■増減 (H27/S60) 高い市町…①名張市、②東員町、③川越町、④菰野町、⑤亀山市
 低い市町…①南伊勢町、②尾鷲市、③大紀町、④熊野市、⑤紀北町

5. 20～30 歳代の男性人口

資料出所：国勢調査

単位：人、%

市町名	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減(H27/S60)	増減(H27/H7)	増減(H27/H17)
三重県	234,219	221,674	235,580	239,153	235,614	221,684	190,858	▲ 18.5%	▲ 19.0%	▲ 19.0%
津市	37,980	36,348	38,324	38,182	37,230	34,359	30,257	▲ 20.3%	▲ 21.0%	▲ 18.7%
四日市市	38,317	38,589	43,009	44,086	41,734	41,126	36,785	▲ 4.0%	▲ 14.5%	▲ 11.9%
伊勢市	17,740	16,299	16,947	16,275	15,912	14,069	12,506	▲ 29.5%	▲ 26.2%	▲ 21.4%
松阪市	20,672	18,861	20,062	20,155	21,071	19,372	16,478	▲ 20.3%	▲ 17.9%	▲ 21.8%
桑名市	16,712	15,756	17,447	18,777	18,652	17,261	15,235	▲ 8.8%	▲ 12.7%	▲ 18.3%
鈴鹿市	27,100	26,013	27,672	28,299	28,623	26,841	21,627	▲ 20.2%	▲ 21.8%	▲ 24.4%
名張市	7,196	7,804	8,863	9,544	9,568	9,170	8,021	11.5%	▲ 9.5%	▲ 16.2%
尾鷲市	3,386	2,695	2,343	2,128	1,864	1,548	1,193	▲ 64.8%	▲ 49.1%	▲ 36.0%
亀山市	5,708	5,519	5,878	6,077	7,069	7,494	6,127	7.3%	4.2%	▲ 13.3%
鳥羽市	3,777	3,175	2,938	2,515	2,104	1,873	1,506	▲ 60.1%	▲ 48.7%	▲ 28.4%
熊野市	2,674	2,208	1,996	1,869	1,638	1,399	1,078	▲ 59.7%	▲ 46.0%	▲ 34.2%
いなべ市	5,984	5,541	6,087	6,197	6,637	6,264	5,859	▲ 2.1%	▲ 3.7%	▲ 11.7%
志摩市	7,869	6,837	6,778	6,359	5,271	4,456	3,523	▲ 55.2%	▲ 48.0%	▲ 33.2%
伊賀市	11,692	10,719	11,340	11,723	11,967	11,521	9,553	▲ 18.3%	▲ 15.8%	▲ 20.2%
木曾岬町	932	908	937	943	881	860	670	▲ 28.1%	▲ 28.5%	▲ 24.0%
東員町	2,499	3,045	3,009	3,204	3,307	3,173	2,579	3.2%	▲ 14.3%	▲ 22.0%
菰野町	3,856	3,861	4,694	5,215	5,031	4,813	4,262	10.5%	▲ 9.2%	▲ 15.3%
朝日町	960	922	1,043	986	1,036	1,523	1,214	26.5%	16.4%	17.2%
川越町	1,478	1,334	1,687	2,011	2,151	2,250	2,172	47.0%	28.7%	1.0%
多気町	2,003	1,674	1,760	2,154	1,984	1,671	1,354	▲ 32.4%	▲ 23.1%	▲ 31.8%
明和町	2,654	2,458	2,423	2,483	2,568	2,487	2,107	▲ 20.6%	▲ 13.0%	▲ 18.0%
大台町	1,377	1,153	1,045	983	988	783	682	▲ 50.5%	▲ 34.7%	▲ 31.0%
玉城町	1,582	1,424	1,569	1,772	1,818	1,765	1,597	0.9%	1.8%	▲ 12.2%
度会町	1,224	1,095	1,015	995	951	850	743	▲ 39.3%	▲ 26.8%	▲ 21.9%
大紀町	1,422	1,157	990	916	842	697	556	▲ 60.9%	▲ 43.8%	▲ 34.0%
南伊勢町	2,353	1,938	1,710	1,426	1,149	874	669	▲ 71.6%	▲ 60.9%	▲ 41.8%
紀北町	2,567	2,162	1,922	1,821	1,578	1,458	1,027	▲ 60.0%	▲ 46.6%	▲ 34.9%
御浜町	1,004	853	820	833	766	678	586	▲ 41.6%	▲ 28.5%	▲ 23.5%
紀宝町	1,501	1,326	1,272	1,225	1,224	1,049	892	▲ 40.6%	▲ 29.9%	▲ 27.1%

※配偶関係不詳を含む。

- 増減（H27/S60） 高い市町…①川越町、②朝日町、③名張市、④菰野町、⑤亀山市
 低い市町…①南伊勢町、②尾鷲市、③大紀町、④鳥羽市、⑤紀北町

6. 20～30歳代の女性人口に占める未婚人口の割合

資料出所：国勢調査

単位：％、ポイント

市町名	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減(H27-S60)	増減(H27-H7)	増減(H27-H17)
三重県	25.1	31.3	38.2	40.0	41.9	43.1	46.1	20.9	7.8	4.2
津市	26.1	32.7	39.6	42.1	44.3	46.0	49.0	23.0	9.4	4.7
四日市市	26.1	33.7	39.0	40.2	40.6	42.2	45.8	19.8	6.8	5.2
伊勢市	30.9	35.9	42.7	43.5	45.4	46.5	49.3	18.4	6.6	3.9
松阪市	24.1	29.8	37.0	39.5	41.5	42.2	44.2	20.1	7.2	2.7
桑名市	25.6	33.9	40.7	40.9	42.0	43.6	46.7	21.1	6.0	4.7
鈴鹿市	21.1	28.5	37.1	37.6	38.1	39.7	44.7	23.5	7.6	6.5
名張市	20.6	26.1	36.5	43.1	46.4	46.0	46.0	25.4	9.4	▲0.4
尾鷲市	26.1	30.5	33.9	35.2	37.4	37.8	42.2	16.1	8.3	4.8
亀山市	20.4	26.1	33.8	37.3	40.5	40.2	40.4	20.1	6.7	▲0.1
鳥羽市	27.9	31.3	38.7	40.3	45.1	50.2	53.1	25.2	14.5	8.1
熊野市	26.8	31.5	36.0	37.8	40.7	42.9	42.2	15.4	6.2	1.5
いなべ市	25.9	34.6	37.3	38.5	43.7	44.7	49.4	23.5	12.1	5.7
志摩市	26.9	31.2	39.5	39.9	42.2	46.2	49.5	22.6	10.0	7.4
伊賀市	23.0	27.4	33.9	37.4	41.7	42.4	45.2	22.2	11.4	3.5
木曾岬町	20.0	27.6	41.0	44.4	55.9	54.2	58.4	38.4	17.4	2.5
東員町	18.8	22.1	38.0	46.1	51.1	50.3	48.4	29.5	10.4	▲2.8
菰野町	25.5	34.1	37.6	36.1	37.6	39.6	43.0	17.5	5.4	5.4
朝日町	26.3	35.6	42.6	41.1	36.8	25.6	30.4	4.2	▲12.2	▲6.3
川越町	29.9	37.8	39.4	34.4	35.0	35.8	38.1	8.2	▲1.3	3.1
多気町	24.7	28.1	36.5	40.7	45.3	46.1	44.8	20.1	8.3	▲0.5
明和町	20.7	26.7	35.4	38.7	40.9	41.5	43.4	22.7	8.0	2.5
大台町	24.8	28.9	38.1	40.7	43.6	44.1	45.9	21.1	7.8	2.3
玉城町	22.9	27.0	32.9	33.2	35.8	38.1	40.2	17.4	7.3	4.4
度会町	25.1	28.4	34.0	38.1	41.6	42.4	45.5	20.4	11.5	3.9
大紀町	26.0	29.9	34.7	38.6	42.2	46.7	48.8	22.8	14.1	6.6
南伊勢町	21.5	26.6	29.3	32.7	42.5	46.3	52.3	30.9	23.1	9.8
紀北町	28.4	33.8	39.3	37.3	38.9	41.7	43.0	14.6	3.7	4.2
御浜町	28.0	31.7	34.2	33.9	35.8	36.2	36.5	8.5	2.3	0.7
紀宝町	22.1	23.7	28.7	31.8	35.4	37.8	40.0	17.9	11.3	4.6

※平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出している。

- 平成27年
 高い市町…①木曾岬町、②鳥羽市、③南伊勢町、④志摩市、⑤いなべ市
 低い市町…①朝日町、②御浜町、③川越町、④紀宝町、⑤玉城町
- 増減（H27/S60）
 高い市町…①木曾岬町、②南伊勢町、③東員町、④名張市、⑤鳥羽市
 低い市町…①朝日町、②川越町、③御浜町、④紀北町、⑤熊野市

7. 20～30 歳代の女性未婚人口

資料出所：国勢調査

単位：人、%

市町名	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減(H27/S60)	増減(H27/H7)	増減(H27/H17)
三重県	60,831	71,954	91,562	95,939	97,036	91,032	83,348	37.0%	▲ 9.0%	▲ 14.1%
津市	9,972	11,931	15,068	15,811	16,031	15,297	14,215	42.5%	▲ 5.7%	▲ 11.3%
四日市市	10,506	13,236	16,516	17,283	16,486	15,783	15,054	43.3%	▲ 8.9%	▲ 8.7%
伊勢市	6,135	6,605	7,898	7,592	7,476	6,629	6,193	0.9%	▲ 21.6%	▲ 17.2%
松阪市	5,257	5,982	7,700	8,262	8,917	8,259	7,407	40.9%	▲ 3.8%	▲ 16.9%
桑名市	4,507	5,671	7,346	7,721	7,778	7,382	6,948	54.2%	▲ 5.4%	▲ 10.7%
鈴鹿市	5,171	6,748	9,533	10,341	10,253	9,726	9,003	74.1%	▲ 5.6%	▲ 12.2%
名張市	1,675	2,366	3,787	4,625	4,705	4,328	3,696	120.7%	▲ 2.4%	▲ 21.4%
尾鷲市	982	912	864	806	694	579	493	▲ 49.8%	▲ 42.9%	▲ 29.0%
亀山市	1,181	1,462	1,958	2,121	2,561	2,556	2,177	84.3%	11.2%	▲ 15.0%
鳥羽市	1,068	1,061	1,247	1,109	1,043	932	810	▲ 24.2%	▲ 35.0%	▲ 22.3%
熊野市	790	753	776	740	706	601	474	▲ 40.0%	▲ 38.9%	▲ 32.9%
いなべ市	1,524	1,944	2,152	2,143	2,411	2,293	2,378	56.0%	10.5%	▲ 1.4%
志摩市	2,284	2,365	3,035	2,836	2,476	2,219	1,775	▲ 22.3%	▲ 41.5%	▲ 28.3%
伊賀市	2,803	3,009	3,880	4,248	4,685	4,328	3,807	35.8%	▲ 1.9%	▲ 18.7%
木曾岬町	190	273	386	414	470	422	351	84.7%	▲ 9.1%	▲ 25.3%
東員町	547	785	1,254	1,519	1,669	1,534	1,215	122.1%	▲ 3.1%	▲ 27.2%
菰野町	1,061	1,377	1,775	1,837	1,878	1,829	1,781	67.9%	0.3%	▲ 5.2%
朝日町	260	312	404	380	350	379	390	50.0%	▲ 3.5%	11.4%
川越町	437	498	620	646	736	717	729	66.8%	17.6%	▲ 1.0%
多気町	492	499	589	651	728	709	587	19.3%	▲ 0.3%	▲ 19.4%
明和町	587	720	953	1,058	1,128	1,077	942	60.5%	▲ 1.2%	▲ 16.5%
大台町	345	345	413	414	427	382	322	▲ 6.7%	▲ 22.0%	▲ 24.6%
玉城町	389	420	559	632	677	688	660	69.7%	18.1%	▲ 2.5%
度会町	303	317	370	391	412	382	338	11.6%	▲ 8.6%	▲ 18.0%
大紀町	383	361	370	372	366	326	265	▲ 30.8%	▲ 28.4%	▲ 27.6%
南伊勢町	473	513	493	466	515	410	315	▲ 33.4%	▲ 36.1%	▲ 38.8%
紀北町	827	849	904	761	685	572	426	▲ 48.5%	▲ 52.9%	▲ 37.8%
御浜町	304	292	312	324	309	266	215	▲ 29.3%	▲ 31.1%	▲ 30.4%
紀宝町	378	348	400	436	464	427	382	1.1%	▲ 4.5%	▲ 17.7%

■増減（H27/S60） 高い市町…①東員町、②名張市、③木曾岬町、④亀山市、⑤鈴鹿市
 低い市町…①尾鷲市、②紀北町、③熊野市、④南伊勢町、⑤大紀町

8. 20～30 歳代の女性人口

資料出所：国勢調査

単位：人、%

市町名	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減(H27/S60)	増減(H27/H7)	増減(H27/H17)
三重県	242,242	229,534	239,459	239,953	231,562	213,009	182,792	▲24.5%	▲23.7%	▲21.1%
津市	38,271	36,539	38,004	37,547	36,217	33,411	29,365	▲23.3%	▲22.7%	▲18.9%
四日市市	40,326	39,310	42,358	43,028	40,637	37,940	33,537	▲16.8%	▲20.8%	▲17.5%
伊勢市	19,858	18,408	18,505	17,458	16,460	14,365	12,669	▲36.2%	▲31.5%	▲23.0%
松阪市	21,793	20,064	20,831	20,936	21,495	19,766	16,823	▲22.8%	▲19.2%	▲21.7%
桑名市	17,572	16,752	18,054	18,885	18,519	17,005	14,957	▲14.9%	▲17.2%	▲19.2%
鈴鹿市	24,452	23,701	25,695	27,508	26,876	24,991	20,420	▲16.5%	▲20.5%	▲24.0%
名張市	8,130	9,049	10,364	10,728	10,135	9,431	8,084	▲0.6%	▲22.0%	▲20.2%
尾鷲市	3,759	2,989	2,549	2,291	1,857	1,541	1,173	▲68.8%	▲54.0%	▲36.8%
亀山市	5,802	5,608	5,798	5,684	6,317	6,410	5,467	▲5.8%	▲5.7%	▲13.5%
鳥羽市	3,827	3,394	3,224	2,750	2,313	1,861	1,529	▲60.0%	▲52.6%	▲33.9%
熊野市	2,945	2,391	2,157	1,958	1,735	1,404	1,126	▲61.8%	▲47.8%	▲35.1%
いなべ市	5,875	5,624	5,762	5,568	5,513	5,157	4,843	▲17.6%	▲15.9%	▲12.2%
志摩市	8,487	7,578	7,684	7,104	5,874	4,828	3,597	▲57.6%	▲53.2%	▲38.8%
伊賀市	12,161	10,981	11,458	11,356	11,227	10,348	8,419	▲30.8%	▲26.5%	▲25.0%
木曾岬町	948	990	941	933	841	778	601	▲36.6%	▲36.1%	▲28.5%
東員町	2,903	3,549	3,303	3,293	3,263	3,067	2,525	▲13.0%	▲23.6%	▲22.6%
菰野町	4,161	4,039	4,723	5,092	4,989	4,643	4,166	0.1%	▲11.8%	▲16.5%
朝日町	989	877	948	924	952	1,483	1,292	30.6%	36.3%	35.7%
川越町	1,463	1,319	1,572	1,878	2,104	2,014	1,924	31.5%	22.4%	▲8.6%
多気町	1,993	1,778	1,613	1,601	1,606	1,546	1,313	▲34.1%	▲18.6%	▲18.2%
明和町	2,840	2,692	2,693	2,734	2,760	2,602	2,178	▲23.3%	▲19.1%	▲21.1%
大台町	1,393	1,195	1,084	1,017	980	868	711	▲49.0%	▲34.4%	▲27.4%
玉城町	1,702	1,553	1,698	1,901	1,889	1,814	1,645	▲3.3%	▲3.1%	▲12.9%
度会町	1,207	1,115	1,087	1,027	990	902	743	▲38.4%	▲31.6%	▲24.9%
大紀町	1,474	1,209	1,066	964	867	698	543	▲63.2%	▲49.1%	▲37.4%
南伊勢町	2,204	1,930	1,685	1,423	1,211	886	602	▲72.7%	▲64.3%	▲50.3%
紀北町	2,909	2,513	2,299	2,041	1,762	1,377	993	▲65.9%	▲56.8%	▲43.6%
御浜町	1,085	921	911	955	864	735	589	▲45.7%	▲35.3%	▲31.8%
紀宝町	1,713	1,466	1,393	1,369	1,309	1,138	958	▲44.1%	▲31.2%	▲26.8%

※配偶関係不詳を含む。

- 増減（H27/S60） 高い市町…①川越町、②朝日町、③菰野町、④名張市、⑤玉城町
 低い市町…①南伊勢町、②尾鷲市、③紀北町、④大紀町、⑤熊野市

9. 平均初婚年齢（平成 27 年、平成 25 年）

資料出所：人口動態統計

単位：歳

市町名	夫	妻
三重県	30.7	28.9
津市	30.8	29.0
四日市市	30.6	28.6
伊勢市	30.5	29.4
松阪市	30.7	28.8
桑名市	30.9	28.9
鈴鹿市	30.2	28.5
名張市	30.1	28.6
尾鷲市	30.4	29.6
亀山市	29.9	27.8
鳥羽市	29.4	28.4
熊野市	31.5	30.4
いなべ市	30.2	28.0
志摩市	29.6	27.8
伊賀市	30.0	28.3
木曾岬町	31.3	28.4
東員町	31.2	29.1
菰野町	29.7	28.0
朝日町	30.1	28.9
川越町	30.8	28.9
多気町	30.7	29.1
明和町	29.1	27.7
大台町	32.2	30.3
玉城町	28.9	27.4
度会町	29.3	27.4
大紀町	30.8	29.9
南伊勢町	33.2	29.8
紀北町	30.5	29.1
御浜町	29.9	28.7
紀宝町	30.1	30.4

- 夫 高い市町…①南伊勢町、②大台町、③熊野市、④木曾岬町、⑤東員町
 低い市町…①玉城町、②明和町、③度会町、④鳥羽市、⑤志摩市
 ■ 妻 高い市町…①熊野市、①紀宝町、③大台町、④大紀町、⑤南伊勢町
 低い市町…①玉城町、①度会町、③明和町、④亀山市、④志摩市

※三重県は平成27年、市町は平成25年のデータである。

各市町は、平成25年人口動態統計（厚生労働省）の特別集計による。

10. 出生順位ごとの母の平均年齢（平成27年、平成25年）

資料出所：人口動態統計

単位：歳

市町名	総数	第1子	第2子	第3子
三重県	31.4	30.1	32.0	33.3
津市	31.5	30.1	32.1	34.0
四日市市	31.3	30.0	31.9	33.2
伊勢市	31.1	29.6	31.9	32.9
松阪市	31.3	30.1	31.6	33.4
桑名市	31.9	30.6	32.5	34.3
鈴鹿市	31.0	29.6	31.7	32.7
名張市	31.2	29.6	31.7	34.3
尾鷲市	30.9	29.9	31.2	31.4
亀山市	30.1	29.0	30.9	31.9
鳥羽市	30.7	28.5	31.7	32.6
熊野市	31.0	30.0	31.5	32.7
いなべ市	30.2	29.0	30.8	32.4
志摩市	31.1	30.1	30.7	32.8
伊賀市	30.7	29.3	31.4	32.4
木曾岬町	32.4	30.5	32.4	34.4
東員町	31.3	30.2	32.0	31.9
菰野町	31.4	29.6	31.8	33.7
朝日町	32.8	31.0	33.7	35.1
川越町	30.5	29.7	30.6	33.2
多気町	32.0	30.2	32.1	34.1
明和町	30.7	29.8	30.9	32.9
大台町	32.1	31.3	31.2	34.6
玉城町	31.0	29.3	31.4	33.6
度会町	30.0	29.2	29.9	33.1
大紀町	31.0	29.6	32.0	31.6
南伊勢町	29.8	27.5	30.3	32.9
紀北町	31.5	30.4	30.7	35.1
御浜町	31.0	29.6	31.7	32.5
紀宝町	31.0	29.5	30.9	33.6

※三重県は平成27年、市町は平成25年のデータである。
各市町は、平成25年人口動態統計（厚生労働省）の特別集計による。

- 第1子 高い市町・・・①大台町、②朝日町、③桑名市、④木曾岬町、⑤紀北町
低い市町・・・①南伊勢町、②鳥羽市、③亀山市、④いなべ市、⑤度会町

1 1. 出生数

資料出所：衛生統計年報

単位：人、%

市町名	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減(H27/H7)	増減(H27/H17)
三重県	17,500	17,726	15,345	15,262	13,950	▲ 20.3%	▲ 9.1%
津市	2,661	2,554	2,399	2,291	2,135	▲ 19.8%	▲ 11.0%
四日市市	3,200	3,264	2,756	2,768	2,611	▲ 18.4%	▲ 5.3%
伊勢市	1,339	1,212	1,009	1,007	978	▲ 27.0%	▲ 3.1%
松阪市	1,455	1,560	1,432	1,465	1,330	▲ 8.6%	▲ 7.1%
桑名市	1,310	1,432	1,197	1,242	1,158	▲ 11.6%	▲ 3.3%
鈴鹿市	1,989	2,217	1,827	1,828	1,628	▲ 18.1%	▲ 10.9%
名張市	647	666	632	655	591	▲ 8.7%	▲ 6.5%
尾鷲市	200	164	139	126	86	▲ 57.0%	▲ 38.1%
亀山市	415	439	404	400	416	0.2%	3.0%
鳥羽市	257	198	158	113	100	▲ 61.1%	▲ 36.7%
熊野市	158	153	118	92	102	▲ 35.4%	▲ 13.6%
いなべ市	428	425	364	371	338	▲ 21.0%	▲ 7.1%
志摩市	563	491	362	318	250	▲ 55.6%	▲ 30.9%
伊賀市	859	834	790	704	612	▲ 28.8%	▲ 22.5%
木曾岬町	64	60	40	37	21	▲ 67.2%	▲ 47.5%
東員町	183	201	187	185	177	▲ 3.3%	▲ 5.3%
菰野町	349	441	317	349	329	▲ 5.7%	3.8%
朝日町	88	73	74	172	117	33.0%	58.1%
川越町	141	170	180	194	176	24.8%	▲ 2.2%
多気町	101	117	86	117	94	▲ 6.9%	9.3%
明和町	189	217	198	209	158	▲ 16.4%	▲ 20.2%
大台町	77	75	65	73	57	▲ 26.0%	▲ 12.3%
玉城町	133	158	136	137	135	1.5%	▲ 0.7%
度会町	78	87	55	66	62	▲ 20.5%	12.7%
大紀町	77	63	50	40	38	▲ 50.6%	▲ 24.0%
南伊勢町	146	115	70	57	47	▲ 67.8%	▲ 32.9%
紀北町	161	149	113	83	73	▲ 54.7%	▲ 35.4%
御浜町	82	79	68	66	47	▲ 42.7%	▲ 30.9%
紀宝町	150	112	119	97	84	▲ 44.0%	▲ 29.4%

■増減（H27/H7） 高い市町…①朝日町、②川越町、③玉城町、④亀山市、⑤東員町
低い市町…①南伊勢町、②木曾岬町、③鳥羽市、④尾鷲市、⑤志摩市

1 2. 合計特殊出生率

資料出所：衛生統計年報

市町名	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	増減(H27-H22)
三重県	1.35	1.37	1.38	1.40	1.51	1.47	1.47	1.49	1.45	1.56	0.05
津市	1.26	1.39	1.40	1.43	1.40	1.43	1.45	1.47	1.39	1.45	0.05
四日市市	1.44	1.35	1.40	1.42	1.47	1.51	1.53	1.54	1.50	1.53	0.06
伊勢市	1.33	1.35	1.33	1.35	1.42	1.54	1.49	1.48	1.45	1.51	0.09
松阪市	1.37	1.38	1.40	1.47	1.50	1.51	1.55	1.53	1.46	1.55	0.05
桑名市	1.32	1.33	1.32	1.35	1.46	1.44	1.48	1.54	1.49	1.52	0.06
鈴鹿市	1.47	1.38	1.48	1.45	1.51	1.59	1.48	1.54	1.56	1.58	0.07
名張市	1.22	1.17	1.31	1.37	1.40	1.38	1.48	1.56	1.45	1.45	0.05
尾鷲市	1.52	1.65	1.42	1.31	1.75	1.86	1.45	1.78	1.58	1.50	▲ 0.25
亀山市	1.36	1.30	1.23	1.51	1.24	1.39	1.56	1.58	1.63	1.47	0.23
鳥羽市	1.36	1.17	1.20	1.42	1.23	1.46	1.19	1.55	1.32	1.29	0.06
熊野市	1.66	1.80	1.34	1.75	1.35	1.73	1.43	2.08	1.65	1.72	0.37
いなべ市	1.33	1.36	1.28	1.35	1.46	1.40	1.40	1.42	1.44	1.40	▲ 0.06
志摩市	1.24	1.34	1.34	1.38	1.36	1.40	1.40	1.45	1.60	1.36	▲ 0.00
伊賀市	1.37	1.46	1.37	1.41	1.37	1.43	1.44	1.39	1.37	1.42	0.05
木曾岬町	1.13	0.97	1.36	1.19	1.00	1.03	0.67	0.90	0.90	0.71	▲ 0.29
東員町	1.05	1.03	1.18	1.18	1.21	1.21	1.35	1.28	1.34	1.36	0.15
菰野町	1.39	1.46	1.47	1.54	1.56	1.64	1.45	1.62	1.38	1.57	0.01
朝日町	1.60	1.54	2.06	1.99	2.29	1.75	1.75	2.07	1.45	1.87	▲ 0.42
川越町	1.55	1.55	1.73	1.92	1.96	1.59	2.09	1.78	1.97	1.74	▲ 0.22
多気町	1.56	1.44	1.23	1.19	1.50	1.18	1.36	1.47	1.44	1.36	▲ 0.14
明和町	1.18	1.41	1.36	1.42	1.63	1.24	1.61	1.44	1.71	1.35	▲ 0.28
大台町	1.51	1.62	1.50	1.41	1.64	1.54	1.36	1.41	1.18	1.62	▲ 0.02
玉城町	1.56	1.60	1.41	1.59	1.54	1.49	1.53	1.42	1.75	1.64	0.10
度会町	1.23	1.37	1.38	1.31	1.52	1.49	1.26	1.33	1.31	1.60	0.08
大紀町	1.21	1.32	1.43	1.45	1.20	1.25	1.51	1.40	1.64	1.34	0.14
南伊勢町	1.30	1.27	1.16	1.28	1.38	1.40	1.40	1.29	1.95	1.56	0.18
紀北町	1.65	1.29	1.49	1.26	1.22	1.66	1.26	1.60	1.68	1.42	0.20
御浜町	1.65	1.55	1.61	1.67	1.72	1.44	3.16	1.84	2.08	1.54	▲ 0.18
紀宝町	1.50	1.62	1.82	1.58	1.87	1.64	1.90	2.15	1.61	1.72	▲ 0.15

※三重県は、各年人口動態調査（厚生労働省）による。

各市町は、国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日現在推計人口：総務省統計局）を用いて算出している。

そのため、増減の比較は、比較が有効な国勢調査の年で実施している。

■平成27年

高い市町…①朝日町、②川越町、③熊野市、③紀宝町、⑤玉城町

低い市町…①木曾岬町、②鳥羽市、③大紀町、④明和町、⑤志摩市、⑤多気町、⑤東員町

■増減（H27-H22）

高い市町…①熊野市、②亀山市、③紀北町、④南伊勢町、⑤東員町

低い市町…①朝日町、②木曾岬町、③明和町、④尾鷲市、⑤川越町

1 3. 出生数に占める第3子以降の割合（平成27年、平成25年）

資料出所：人口動態統計

単位：%

市町名	第3子以降
三重県	17.0
津市	15.4
四日市市	15.4
伊勢市	15.9
松阪市	15.4
桑名市	14.5
鈴鹿市	16.8
名張市	16.1
尾鷲市	25.2
亀山市	14.7
鳥羽市	22.7
熊野市	17.0
いなべ市	16.2
志摩市	23.6
伊賀市	16.8
木曾岬町	23.3
東員町	19.0
菰野町	20.5
朝日町	19.1
川越町	11.5
多気町	28.3
明和町	18.5
大台町	23.6
玉城町	17.1
度会町	14.0
大紀町	17.9
南伊勢町	27.8
紀北町	21.2
御浜町	19.6
紀宝町	19.4

※三重県は平成27年、市町は平成25年のデータである。

各市町は、平成25年人口動態統計（厚生労働省）の特別集計による。

1 4. 6歳未満がいる一般世帯に占める三世代世帯の割合（平成22年）

資料出所：国勢調査

単位：％

市町名	6歳未満
三重県	18.1
津市	15.1
四日市市	13.2
伊勢市	20.5
松阪市	17.9
桑名市	15.5
鈴鹿市	15.2
名張市	15.4
尾鷲市	13.4
亀山市	19.6
鳥羽市	39.9
熊野市	10.2
いなべ市	29.7
志摩市	31.5
伊賀市	30.1
木曽岬町	39.3
東員町	23.3
菰野町	21.3
朝日町	9.0
川越町	9.0
多気町	38.2
明和町	29.8
大台町	27.9
玉城町	28.3
度会町	50.2
大紀町	27.9
南伊勢町	47.5
紀北町	18.8
御浜町	9.3
紀宝町	9.2

Ⅱ．雇用等に関する統計データ

国勢調査や人口動態統計等、既存の統計データのうち、雇用者に占める非正規の割合や女性の年齢階級別労働力率など、結婚と関連が深い雇用等に関する統計データの推移を市町毎にまとめています。

15. 20～30歳代の未婚男性に占める完全失業者の割合

資料出所：国勢調査

単位：％、ポイント

市町名	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	増減（H27-H12）	増減（H27-H17）
三重県	5.8%	8.2%	8.5%	6.5%	0.7%	-1.6%
津市	5.0%	9.8%	8.6%	6.0%	1.0%	-3.7%
四日市市	5.3%	6.7%	6.6%	5.2%	-0.1%	-1.6%
伊勢市	7.4%	8.7%	10.5%	7.6%	0.1%	-1.1%
松阪市	6.4%	8.1%	9.6%	8.3%	1.9%	0.2%
桑名市	6.2%	8.3%	8.8%	6.2%	0.0%	-2.1%
鈴鹿市	5.3%	6.6%	7.4%	6.6%	1.3%	0.0%
名張市	7.1%	10.8%	12.4%	8.2%	1.1%	-2.6%
尾鷲市	7.7%	10.7%	8.8%	7.2%	-0.4%	-3.5%
亀山市	4.3%	6.4%	7.3%	5.9%	1.6%	-0.5%
鳥羽市	6.3%	7.6%	10.1%	6.0%	-0.3%	-1.6%
熊野市	9.3%	9.8%	11.5%	9.0%	-0.3%	-0.8%
いなべ市	3.9%	5.1%	6.1%	4.8%	0.9%	-0.4%
志摩市	8.4%	12.6%	12.7%	8.7%	0.3%	-3.9%
伊賀市	5.4%	8.6%	6.9%	6.7%	1.3%	-1.9%
木曾岬町	5.9%	9.0%	9.9%	7.7%	1.8%	-1.3%
東員町	6.0%	8.7%	8.7%	7.5%	1.5%	-1.2%
菰野町	5.0%	8.0%	6.4%	5.0%	0.0%	-3.0%
朝日町	4.9%	7.9%	8.8%	7.1%	2.2%	-0.8%
川越町	7.1%	8.8%	8.8%	5.5%	-1.6%	-3.2%
多気町	3.9%	5.1%	6.9%	6.7%	2.8%	1.6%
明和町	8.1%	8.4%	11.5%	7.7%	-0.4%	-0.7%
大台町	5.9%	7.4%	9.4%	7.9%	2.0%	0.5%
玉城町	6.3%	7.8%	7.1%	8.4%	2.1%	0.6%
度会町	8.2%	7.5%	10.4%	8.7%	0.5%	1.2%
大紀町	6.8%	11.0%	13.2%	7.2%	0.4%	-3.8%
南伊勢町	6.8%	10.9%	13.2%	8.5%	1.7%	-2.5%
紀北町	8.8%	13.2%	12.2%	9.3%	0.5%	-3.9%
御浜町	5.6%	12.5%	10.1%	9.8%	4.2%	-2.7%
紀宝町	10.2%	11.3%	14.8%	15.3%	5.1%	3.9%

※平成22年、27年は労働力状態「不詳」を除いて失業者割合を算出している

- 平成27年 高い市町…①紀宝町、②御浜町、③紀北町、④熊野市、⑤志摩市、⑤度会町
 低い市町…①いなべ市、②菰野町、③四日市市、④川越町、⑤亀山市

16. 雇用者に占める非正規の割合

資料出所：国勢調査

男性 単位：％、ポイント

市町名	平成22年	平成27年	増減(H27-H22)
三重県	17.1	18.0	1.0
津市	17.5	18.7	1.2
四日市市	16.3	16.5	0.2
伊勢市	16.9	18.7	1.8
松阪市	16.9	17.6	0.6
桑名市	16.2	16.6	0.4
鈴鹿市	16.4	17.2	0.9
名張市	19.2	21.1	1.9
尾鷲市	15.8	16.3	0.6
亀山市	16.2	17.6	1.4
鳥羽市	19.8	21.1	1.3
熊野市	19.6	20.7	1.1
いなべ市	19.7	19.5	-0.1
志摩市	19.9	22.0	2.0
伊賀市	19.8	22.1	2.3
木曾岬町	20.8	24.5	3.6
東員町	17.6	18.6	0.9
菰野町	15.2	16.6	1.4
朝日町	12.0	10.4	-1.7
川越町	14.5	12.9	-1.6
多気町	13.6	15.0	1.4
明和町	15.4	18.7	3.4
大台町	19.0	18.9	-0.1
玉城町	15.4	15.5	0.1
度会町	16.5	17.1	0.7
大紀町	18.8	22.2	3.3
南伊勢町	20.1	22.8	2.7
紀北町	16.4	19.2	2.8
御浜町	17.1	16.5	-0.5
紀宝町	16.4	17.6	1.1

女性 単位：％、ポイント

市町名	平成22年	平成27年	増減(H27-H22)
三重県	56.4	57.1	0.8
津市	53.9	54.2	0.3
四日市市	58.2	58.5	0.3
伊勢市	53.2	53.9	0.8
松阪市	54.5	55.1	0.5
桑名市	57.8	58.4	0.6
鈴鹿市	59.5	60.2	0.7
名張市	62.0	62.2	0.1
尾鷲市	55.0	54.9	-0.1
亀山市	57.4	58.8	1.3
鳥羽市	57.8	59.8	1.9
熊野市	61.4	59.6	-1.8
いなべ市	54.4	58.1	3.6
志摩市	56.2	57.5	1.3
伊賀市	54.3	55.7	1.4
木曾岬町	58.3	59.6	1.2
東員町	59.3	62.2	2.9
菰野町	57.6	57.7	0.1
朝日町	57.2	60.2	3.0
川越町	57.4	58.2	0.7
多気町	52.9	51.9	-1.0
明和町	53.6	55.2	1.6
大台町	47.9	52.0	4.1
玉城町	52.6	54.1	1.5
度会町	48.2	50.7	2.5
大紀町	52.8	55.7	2.9
南伊勢町	53.2	54.9	1.7
紀北町	55.0	55.3	0.2
御浜町	58.8	59.3	0.6
紀宝町	59.4	60.2	0.8

- 男性 高い市町…①木曾岬町、②南伊勢町、③志摩市、④鳥羽市、④伊賀市
 低い市町…①朝日町、②多気町、③川越町、④菰野町、⑤明和町、⑤玉城町
- 女性 高い市町…①名張市、②熊野市、③鈴鹿市、④紀宝町、⑤東員町
 低い市町…①大台町、②度会町、③玉城町、④大紀町、⑤多気町

17. 産業別（第1次～第3次）就業者数と割合（平成27年）

資料出所：国勢調査

男性

単位：人

市町名	第1次産業	第2次産業	第3次産業
三重県	2,392	71,900	77,248
津市	290	8,674	13,764
四日市市	141	14,053	13,196
伊勢市	99	3,882	5,889
松阪市	214	5,863	7,077
桑名市	92	5,855	6,592
鈴鹿市	220	9,111	8,286
名張市	52	3,305	3,102
尾鷲市	63	289	716
亀山市	59	2,728	1,921
鳥羽市	115	321	817
熊野市	83	247	605
いなべ市	47	3,416	1,455
志摩市	165	765	2,037
伊賀市	151	4,825	3,075
木曾岬町	22	263	300
東員町	9	1,226	930
菰野町	50	1,973	1,484
朝日町	1	541	516
川越町	6	843	925
多気町	41	569	563
明和町	43	846	888
大台町	38	222	337
玉城町	31	685	663
度会町	23	326	316
大紀町	35	206	232
南伊勢町	88	167	302
紀北町	105	300	480
御浜町	63	127	335
紀宝町	46	272	445

女性

単位：人

市町名	第1次産業	第2次産業	第3次産業
三重県	1,002	24,039	94,937
津市	113	3,297	15,408
四日市市	81	3,673	15,927
伊勢市	37	1,501	7,179
松阪市	76	2,227	9,115
桑名市	37	1,763	8,092
鈴鹿市	134	2,791	10,460
名張市	32	1,127	4,178
尾鷲市	28	75	793
亀山市	34	931	2,498
鳥羽市	66	127	929
熊野市	22	89	696
いなべ市	17	1,143	2,200
志摩市	49	321	2,340
伊賀市	97	1,855	4,004
木曾岬町	7	82	356
東員町	4	394	1,317
菰野町	32	615	2,013
朝日町	1	163	634
川越町	0	247	983
多気町	11	198	758
明和町	19	326	1,249
大台町	8	119	418
玉城町	13	340	854
度会町	5	140	420
大紀町	7	103	305
南伊勢町	4	62	370
紀北町	20	173	551
御浜町	29	37	369
紀宝町	19	120	521

男性

単位：%

市町名	第1次産業	第2次産業	第3次産業
三重県	1.6	47.4	51.0
津市	1.3	38.2	60.6
四日市市	0.5	51.3	48.2
伊勢市	1.0	39.3	59.7
松阪市	1.6	44.6	53.8
桑名市	0.7	46.7	52.6
鈴鹿市	1.2	51.7	47.0
名張市	0.8	51.2	48.0
尾鷲市	5.9	27.1	67.0
亀山市	1.3	57.9	40.8
鳥羽市	9.2	25.6	65.2
熊野市	8.9	26.4	64.7
いなべ市	1.0	69.5	29.6
志摩市	5.6	25.8	68.7
伊賀市	1.9	59.9	38.2
木曾岬町	3.8	45.0	51.3
東員町	0.4	56.6	43.0
菰野町	1.4	56.3	42.3
朝日町	0.1	51.1	48.8
川越町	0.3	47.5	52.1
多気町	3.5	48.5	48.0
明和町	2.4	47.6	50.0
大台町	6.4	37.2	56.4
玉城町	2.2	49.7	48.1
度会町	3.5	49.0	47.5
大紀町	7.4	43.6	49.0
南伊勢町	15.8	30.0	54.2
紀北町	11.9	33.9	54.2
御浜町	12.0	24.2	63.8
紀宝町	6.0	35.6	58.3

女性

単位：%

市町名	第1次産業	第2次産業	第3次産業
三重県	0.8	20.0	79.1
津市	0.6	17.5	81.9
四日市市	0.4	18.7	80.9
伊勢市	0.4	17.2	82.4
松阪市	0.7	19.5	79.8
桑名市	0.4	17.8	81.8
鈴鹿市	1.0	20.9	78.1
名張市	0.6	21.1	78.3
尾鷲市	3.1	8.4	88.5
亀山市	1.0	26.9	72.1
鳥羽市	5.9	11.3	82.8
熊野市	2.7	11.0	86.2
いなべ市	0.5	34.0	65.5
志摩市	1.8	11.8	86.3
伊賀市	1.6	31.1	67.2
木曾岬町	1.6	18.4	80.0
東員町	0.2	23.0	76.8
菰野町	1.2	23.1	75.7
朝日町	0.1	20.4	79.4
川越町	0.0	20.1	79.9
多気町	1.1	20.5	78.4
明和町	1.2	20.5	78.4
大台町	1.5	21.8	76.7
玉城町	1.1	28.2	70.8
度会町	0.9	24.8	74.3
大紀町	1.7	24.8	73.5
南伊勢町	0.9	14.2	84.9
紀北町	2.7	23.3	74.1
御浜町	6.7	8.5	84.8
紀宝町	2.9	18.2	78.9

18. 就業者総数、雇用者、正規職員・従業員における女性が占める割合（平成22年）

資料出所：国勢調査

単位：%

市町名	就業者総数	雇用者	正規職員・従業員
三重県	42.8	44.6	29.8
津市	43.3	45.1	31.4
四日市市	41.3	43.0	27.4
伊勢市	45.6	47.5	33.7
松阪市	43.9	45.9	31.7
桑名市	41.8	43.2	27.7
鈴鹿市	41.4	42.9	26.7
名張市	43.2	44.9	27.7
尾鷲市	43.7	45.1	30.5
亀山市	40.8	42.0	26.9
鳥羽市	46.8	50.8	35.2
熊野市	44.9	47.5	30.2
いなべ市	40.4	41.4	28.6
志摩市	47.7	51.6	36.9
伊賀市	43.0	44.8	31.6
木曾岬町	42.8	44.3	29.5
東員町	41.7	43.0	27.2
菰野町	42.2	43.9	28.2
朝日町	38.6	39.3	24.0
川越町	40.0	41.6	26.2
多気町	42.6	44.1	30.1
明和町	45.1	47.0	32.7
大台町	45.0	48.0	37.3
玉城町	44.7	46.4	32.6
度会町	45.0	48.4	36.8
大紀町	45.1	48.6	35.4
南伊勢町	42.1	47.7	34.8
紀北町	42.7	45.2	30.7
御浜町	46.1	49.6	32.9
紀宝町	44.1	47.0	30.1

19. 女性の年齢階級別労働力率（平成22年）

資料出所：国勢調査

単位：%

市町名	計	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
三重県	50.1	15.3	74.5	77.4	68.6	69.8	76.0	79.2	75.9	65.6	49.0	14.9
津市	48.4	14.7	70.7	79.0	69.6	68.2	74.4	77.9	75.8	64.9	48.0	12.6
四日市市	53.0	16.4	74.6	75.7	64.5	65.6	73.3	77.4	74.2	65.5	52.4	19.3
伊勢市	50.2	13.6	74.7	78.9	72.7	74.2	78.9	80.4	76.5	66.8	49.6	15.1
松阪市	50.4	14.7	75.1	78.4	70.3	71.3	76.5	80.0	76.3	66.9	50.5	14.5
桑名市	50.4	16.9	75.4	78.4	64.2	65.6	72.2	75.9	73.2	62.6	46.8	16.3
鈴鹿市	52.5	16.9	72.6	75.7	68.4	69.2	73.9	77.8	73.1	63.1	45.9	16.4
名張市	47.8	14.3	70.6	76.8	69.0	70.2	75.0	76.2	71.9	59.3	39.7	11.1
尾鷲市	42.4	9.7	79.8	76.3	71.3	75.7	80.6	83.6	75.8	64.3	48.8	11.8
亀山市	52.6	15.6	77.4	76.2	67.7	66.4	77.1	79.0	77.8	68.3	50.6	16.0
鳥羽市	52.6	17.1	86.6	76.6	77.3	80.5	83.3	85.0	83.1	76.4	62.1	19.2
熊野市	40.1	10.0	76.3	75.3	71.4	71.1	78.2	77.9	77.3	64.5	47.9	12.0
いなべ市	51.5	17.4	78.1	78.1	66.9	72.4	78.5	82.4	80.2	71.2	51.8	13.3
志摩市	48.9	13.0	79.4	81.2	76.6	80.4	84.6	85.1	82.2	70.5	53.7	14.6
伊賀市	50.2	15.0	77.6	79.5	72.9	76.4	81.6	84.2	80.1	69.7	51.1	15.7
木曾岬町	55.7	18.1	81.5	75.8	75.0	66.1	81.8	84.3	84.8	68.8	55.9	22.8
東員町	49.5	18.0	73.5	79.8	66.4	67.5	77.0	79.2	69.7	59.3	41.7	10.3
菰野町	50.0	17.4	76.0	74.0	65.7	69.3	78.4	79.4	75.4	66.5	49.2	13.1
朝日町	47.0	14.6	72.5	67.5	55.2	58.6	61.7	76.4	77.3	65.9	43.2	11.7
川越町	52.3	15.8	69.7	73.7	66.8	69.3	72.2	78.7	73.0	68.5	46.4	14.7
多気町	50.0	10.0	79.5	79.2	76.8	74.6	79.2	81.4	78.3	69.4	53.8	18.4
明和町	50.3	14.0	76.7	79.0	75.5	71.7	79.6	80.7	79.9	64.1	46.3	13.4
大台町	43.5	8.1	88.3	79.1	77.9	80.7	82.2	83.5	80.5	67.8	49.7	11.4
玉城町	54.4	12.1	80.6	79.3	72.6	77.1	83.8	84.1	76.1	70.6	52.6	18.1
度会町	50.5	14.2	79.7	80.9	78.1	81.1	85.4	84.8	82.0	71.1	49.0	11.5
大紀町	41.8	14.4	74.1	74.7	73.8	78.4	82.4	86.9	83.1	67.1	59.8	10.8
南伊勢町	37.1	8.6	81.0	74.3	75.6	78.9	79.2	80.6	79.0	65.1	46.3	10.1
紀北町	41.8	10.7	82.7	74.7	71.3	79.6	81.0	85.1	78.8	64.5	48.1	10.5
御浜町	47.6	11.2	74.2	70.0	70.5	73.0	81.4	80.0	81.9	69.5	53.6	20.7
紀宝町	42.9	11.7	75.0	76.6	64.2	71.9	77.8	79.7	73.7	59.6	41.8	8.8

Ⅲ. 結婚等に関する意識調査データ

県が実施し、現在集計・分析中の「結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査」について、取り急ぎ、市町別に整理したもので、結婚についての考え方や結婚後に住みたい地域、理想の子どもの数、男性の育児参画に対する意識等、結婚や妊娠・出産、子育てに関する住民の主観的な意識のデータをまとめています。

20. 結婚に対する考え

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	結婚はするべきだ	結婚はしたほうがよい	結婚はしなくてもよいが、同棲はしたほうがよい	結婚・同棲はしなくてもよいが、恋人はいたほうがよい	結婚・同棲・恋人はいずれも必ずしも必要ではない	その他	わからない	不明
三重県	8,644	12.5	50.5	1.0	4.3	23.3	3.2	4.2	1.0
津市	372	13.4	51.1	-	5.1	24.2	1.9	3.2	1.1
四日市市	363	13.2	55.4	0.8	3.0	20.4	4.1	2.5	0.6
伊勢市	362	14.1	48.1	1.1	4.7	23.5	2.8	5.2	0.6
松阪市	407	11.8	48.6	0.7	5.4	22.9	4.9	3.9	1.7
桑名市	357	11.8	48.7	0.6	2.8	28.9	1.4	5.0	0.8
鈴鹿市	352	8.8	50.0	2.8	4.5	23.9	4.0	4.0	2.0
名張市	301	13.0	46.8	1.7	4.0	24.6	3.7	6.3	-
尾鷲市	268	12.3	47.4	1.1	3.4	25.4	2.6	6.0	1.9
亀山市	311	11.3	51.4	2.3	6.4	21.2	1.0	5.8	0.6
鳥羽市	249	14.9	48.6	0.4	5.6	22.5	4.0	2.8	1.2
熊野市	258	14.0	47.7	0.4	7.0	21.7	2.7	4.3	2.3
いなべ市	324	14.8	49.1	0.9	4.3	18.8	4.3	6.8	0.9
志摩市	266	12.4	49.6	2.6	5.3	19.5	3.8	4.9	1.9
伊賀市	339	13.0	47.2	1.2	3.2	26.8	3.2	4.7	0.6
木曾岬町	215	11.2	44.2	1.4	5.1	28.8	1.9	6.5	0.9
東員町	323	15.5	48.0	0.6	2.8	23.2	3.7	6.2	-
菰野町	351	11.1	47.6	0.6	5.4	26.8	2.6	5.4	0.6
朝日町	330	14.5	51.8	0.3	3.0	21.8	4.2	3.3	0.9
川越町	325	15.4	52.3	0.6	3.4	19.4	2.5	5.8	0.6
多気町	312	10.3	53.2	1.3	5.1	22.1	2.9	4.8	0.3
明和町	344	13.1	49.1	1.2	5.5	25.0	2.0	3.8	0.3
大台町	239	12.1	48.5	1.3	3.8	22.6	3.8	7.1	0.8
玉城町	332	12.7	52.7	0.6	4.5	20.5	1.5	6.6	0.9
度会町	258	12.8	54.3	1.6	4.7	20.2	1.6	4.3	0.8
大紀町	214	18.7	45.3	0.5	2.3	24.3	2.8	5.1	0.9
南伊勢町	170	20.6	46.5	-	5.9	18.8	3.5	4.1	0.6
紀北町	234	12.4	50.0	-	5.1	21.8	5.6	4.7	0.4
御浜町	218	15.6	48.6	1.4	5.5	19.3	2.8	6.4	0.5
紀宝町	250	13.2	48.0	0.8	3.6	22.4	4.0	5.6	2.4

※三重県は、ウェイトバック集計後の数値である

2.1. 理想の結婚年齢より、実際の結婚年齢の方が高かった理由（既婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	適当な相手 がいなかった から	仕事を優先 したかった から	交際相手が 結婚を願っ ていなかった から	周囲の反対 にあったか ら	お金がな かったから	将来に不安 があったか ら	自由や気楽 さを失いた くなかった から	その他	不明
三重県	1,842	54.4	16.2	12.7	2.9	16.5	11.7	16.3	10.4	3.2
津市	67	58.2	14.9	6.0	1.5	20.9	10.4	14.9	11.9	3.0
四日市市	82	57.3	17.1	11.0	3.7	13.4	11.0	18.3	9.8	3.7
伊勢市	82	46.3	17.1	19.5	4.9	20.7	14.6	11.0	14.6	3.7
松阪市	93	49.5	12.9	18.3	3.2	14.0	12.9	10.8	12.9	1.1
桑名市	71	60.6	26.8	8.5	-	18.3	9.9	19.7	5.6	4.2
鈴鹿市	88	56.8	17.0	8.0	4.5	14.8	11.4	20.5	10.2	1.1
名張市	63	47.6	14.3	20.6	-	25.4	4.8	6.3	9.5	7.9
尾鷲市	48	47.9	10.4	16.7	6.3	10.4	16.7	12.5	12.5	-
亀山市	66	47.0	16.7	9.1	1.5	15.2	12.1	21.2	10.6	3.0
鳥羽市	47	44.7	17.0	23.4	2.1	14.9	8.5	12.8	12.8	8.5
熊野市	58	60.3	13.8	13.8	5.2	15.5	8.6	8.6	10.3	-
いなべ市	62	54.8	12.9	14.5	4.8	9.7	14.5	17.7	9.7	4.8
志摩市	50	52.0	18.0	20.0	-	12.0	18.0	22.0	4.0	6.0
伊賀市	64	59.4	9.4	17.2	3.1	15.6	12.5	12.5	7.8	4.7
木曽岬町	28	42.9	10.7	17.9	-	17.9	7.1	3.6	21.4	10.7
東員町	61	49.2	13.1	18.0	4.9	24.6	16.4	14.8	9.8	3.3
菟野町	73	52.1	13.7	23.3	1.4	13.7	11.0	24.7	8.2	1.4
朝日町	99	51.5	17.2	15.2	2.0	19.2	8.1	20.2	10.1	2.0
川越町	89	48.3	16.9	16.9	3.4	19.1	12.4	23.6	10.1	1.1
多気町	78	48.7	15.4	20.5	5.1	12.8	14.1	16.7	10.3	9.0
明和町	80	41.3	17.5	18.8	3.8	12.5	15.0	18.8	13.8	2.5
大台町	46	54.3	8.7	13.0	2.2	23.9	17.4	13.0	6.5	4.3
玉城町	78	55.1	6.4	9.0	2.6	17.9	16.7	17.9	15.4	3.8
度会町	44	47.7	22.7	11.4	2.3	11.4	13.6	13.6	22.7	2.3
大紀町	24	50.0	16.7	12.5	-	16.7	12.5	20.8	-	4.2
南伊勢町	19	68.4	10.5	21.1	-	15.8	26.3	15.8	10.5	-
紀北町	52	51.9	19.2	15.4	3.8	11.5	13.5	11.5	11.5	1.9
御浜町	42	64.3	11.9	11.9	-	11.9	16.7	16.7	11.9	2.4
紀宝町	58	50.0	13.8	12.1	6.9	20.7	17.2	15.5	5.2	8.6

※三重県は、ウェイトバック集計後の数値である

2.2. 配偶者と出逢ったきっかけ（既婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	学校、同窓会など	職場や仕事関係	趣味のサークルや講座、教室	親・親せきの紹介	友人・知人の紹介	結婚相談所	婚活パーティや街コン	SNSやインターネット	その他	不明
三重県	4,181	14.5	30.1	4.8	1.3	37.4	0.8	2.1	4.6	3.4	0.9
津市	163	12.9	33.7	6.7	0.6	33.1	0.6	3.7	6.1	2.5	-
四日市市	179	16.2	26.3	2.8	2.8	43.6	0.6	1.7	1.7	3.9	0.6
伊勢市	180	15.6	25.6	4.4	0.6	42.8	-	1.1	6.1	2.2	1.7
松阪市	199	12.6	27.1	4.5	1.5	36.7	1.5	3.0	6.5	5.0	1.5
桑名市	161	14.3	40.4	2.5	1.2	26.1	1.2	4.3	6.8	2.5	0.6
鈴鹿市	192	14.1	30.2	8.3	1.0	35.9	2.1	1.0	4.2	2.6	0.5
名張市	148	16.2	27.0	4.1	0.7	37.2	-	1.4	6.1	4.1	3.4
尾鷲市	112	13.4	25.9	2.7	3.6	42.0	-	1.8	6.3	3.6	0.9
亀山市	147	10.9	30.6	6.1	1.4	37.4	0.7	2.7	4.1	6.1	-
鳥羽市	131	19.1	35.9	4.6	2.3	26.0	-	2.3	3.1	4.6	2.3
熊野市	130	15.4	28.5	5.4	2.3	40.0	-	1.5	1.5	3.8	1.5
いなべ市	150	12.0	31.3	5.3	1.3	39.3	2.0	2.0	2.7	2.7	1.3
志摩市	118	16.1	32.2	4.2	1.7	38.1	-	-	3.4	2.5	1.7
伊賀市	144	14.6	34.7	3.5	0.7	36.1	-	-	5.6	3.5	1.4
木曾岬町	74	14.9	35.1	1.4	1.4	35.1	-	4.1	2.7	4.1	1.4
東員町	145	13.1	33.8	2.8	-	37.9	-	1.4	5.5	4.1	1.4
菟野町	180	15.6	24.4	3.9	0.6	42.8	0.6	1.7	3.3	4.4	2.8
朝日町	225	11.6	29.8	5.8	0.4	40.9	1.3	2.2	5.3	2.2	0.4
川越町	215	17.7	34.9	6.0	0.9	27.4	0.5	3.3	5.1	3.7	0.5
多気町	173	12.1	27.7	5.2	-	45.1	1.2	2.3	2.9	3.5	-
明和町	190	16.8	28.9	3.2	-	38.4	0.5	1.6	4.7	5.3	0.5
大台町	110	17.3	28.2	5.5	0.9	40.0	-	3.6	3.6	0.9	-
玉城町	184	16.3	23.4	3.8	1.6	44.0	0.5	2.7	3.3	3.3	1.1
度会町	115	13.9	24.3	4.3	1.7	44.3	3.5	1.7	1.7	3.5	0.9
大紀町	76	19.7	32.9	2.6	-	38.2	-	-	3.9	2.6	-
南伊勢町	58	27.6	20.7	1.7	-	37.9	-	-	3.4	6.9	1.7
紀北町	101	15.8	20.8	5.0	1.0	43.6	-	1.0	5.0	7.9	-
御浜町	110	18.2	30.9	2.7	2.7	32.7	-	4.5	3.6	4.5	-
紀宝町	140	12.9	27.9	3.6	3.6	41.4	-	0.7	5.0	2.9	2.1

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

2.3. 現在結婚していない理由（未婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	結婚するのはまだ早い	出会いがない	理想の相手に出会えていない	収入が少ない	自分に自信が持てない	仕事が忙しい	自由な生活を失いたくない	仕事が不安定	金銭的に不自由になる	キャリアアップの障がいになる	その他	不明
三重県	4,452	35.8	44.2	39.8	26.6	25.0	19.3	24.5	9.1	15.8	2.8	8.1	1.8
津市	209	32.1	45.9	37.3	30.1	22.5	23.4	24.9	8.6	17.2	3.3	7.2	1.0
四日市市	184	32.6	42.4	41.3	29.3	29.3	19.6	27.2	10.3	18.5	3.3	8.2	3.3
伊勢市	182	37.4	42.3	44.0	22.0	24.2	13.7	28.6	4.9	12.6	3.3	11.0	1.6
松阪市	208	35.6	43.3	40.9	26.4	27.9	24.5	22.1	9.1	14.9	1.9	7.2	1.9
桑名市	196	38.8	44.4	38.3	18.4	20.9	18.9	27.6	7.7	16.8	2.6	9.7	1.5
鈴鹿市	158	34.8	52.5	44.9	27.8	25.9	20.3	20.9	10.8	13.9	4.4	8.9	1.3
名張市	153	35.3	41.2	41.2	29.4	27.5	17.6	20.9	12.4	15.0	1.3	7.8	2.6
尾鷲市	155	31.6	37.4	31.0	24.5	18.1	16.1	22.6	7.1	12.9	0.6	12.9	2.6
亀山市	164	45.1	37.8	36.6	23.2	23.8	14.0	18.9	11.6	9.1	1.2	6.7	1.8
鳥羽市	117	38.5	42.7	42.7	26.5	29.1	16.2	17.9	11.1	13.7	2.6	5.1	0.9
熊野市	128	36.7	39.1	36.7	27.3	27.3	11.7	21.9	16.4	12.5	3.9	10.2	-
いなべ市	173	37.6	45.1	37.6	21.4	22.5	13.3	20.2	8.1	13.9	1.2	8.1	1.2
志摩市	148	36.5	43.2	37.8	32.4	26.4	14.2	27.0	14.9	12.8	3.4	10.8	1.4
伊賀市	192	34.9	45.3	41.1	25.0	20.3	20.3	22.4	7.3	18.8	1.0	8.3	0.5
木曾岬町	140	39.3	49.3	39.3	32.1	28.6	17.9	25.7	5.7	17.1	2.9	8.6	2.1
東員町	178	38.8	42.1	33.1	28.7	17.4	23.6	21.9	6.2	12.4	2.8	7.3	4.5
菰野町	171	48.5	39.8	31.6	22.2	26.3	12.9	32.7	7.0	14.6	4.1	2.3	2.3
朝日町	103	41.7	41.7	37.9	18.4	21.4	18.4	28.2	5.8	24.3	2.9	7.8	1.0
川越町	109	40.4	52.3	34.9	23.9	30.3	12.8	26.6	10.1	12.8	2.8	4.6	0.9
多気町	139	38.8	30.9	38.1	27.3	24.5	12.2	22.3	7.9	14.4	2.2	6.5	2.2
明和町	154	51.3	40.9	42.2	23.4	26.0	16.2	26.0	9.1	11.7	0.6	8.4	-
大台町	129	40.3	38.8	33.3	29.5	25.6	11.6	32.6	11.6	14.7	3.1	9.3	2.3
玉城町	148	39.2	41.9	35.1	25.0	22.3	20.9	20.3	6.1	12.2	1.4	6.1	0.7
度会町	143	35.0	39.2	40.6	24.5	29.4	17.5	17.5	11.9	16.8	2.1	6.3	2.1
大紀町	138	37.7	44.2	39.9	18.8	23.9	13.0	18.8	5.8	13.8	2.2	7.2	0.7
南伊勢町	112	40.2	48.2	37.5	34.8	24.1	8.9	20.5	8.0	15.2	1.8	5.4	0.9
紀北町	132	34.8	40.9	34.8	25.8	25.8	10.6	21.2	6.8	16.7	3.0	9.8	3.0
御浜町	108	52.8	29.6	30.6	25.0	23.1	8.3	20.4	13.0	14.8	-	6.5	0.9
紀宝町	109	34.9	47.7	36.7	31.2	27.5	22.0	22.0	8.3	23.9	1.8	9.2	2.8

※三重県は、ウェイトバック集計後の数値である

24. 結婚に不安を感じる経済的理由（未婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	結婚資金	結婚後の生活資金	子どもが生まれた後の生活費	子どもの教育費	その他	特に不安を感じることはない	不明
三重県	4,452	30.0	54.4	56.6	51.9	4.0	13.6	2.8
津市	209	29.2	50.7	51.7	48.8	4.8	16.7	2.4
四日市市	184	35.9	58.2	60.9	57.6	4.9	8.2	3.3
伊勢市	182	19.8	52.7	52.2	54.4	4.4	17.6	1.6
松阪市	208	27.9	55.8	60.6	51.9	3.8	15.4	2.9
桑名市	196	28.1	52.6	54.6	51.5	3.6	13.8	4.6
鈴鹿市	158	29.7	50.0	59.5	49.4	5.7	15.8	1.9
名張市	153	30.1	56.9	65.4	50.3	2.6	10.5	3.3
尾鷲市	155	32.9	58.7	54.8	54.2	3.2	12.9	2.6
亀山市	164	28.7	56.1	56.7	54.9	2.4	11.6	2.4
鳥羽市	117	24.8	52.1	52.1	56.4	3.4	18.8	1.7
熊野市	128	28.9	54.7	57.0	50.8	5.5	16.4	2.3
いなべ市	173	29.5	54.3	43.9	42.8	2.3	16.2	2.3
志摩市	148	28.4	59.5	63.5	54.1	5.4	9.5	4.1
伊賀市	192	29.2	51.6	56.8	50.5	1.6	15.1	1.0
木曾岬町	140	39.3	59.3	54.3	49.3	2.1	15.7	4.3
東員町	178	32.6	61.8	52.2	46.6	2.8	14.6	2.2
菰野町	171	31.0	55.6	53.2	51.5	1.2	12.3	4.7
朝日町	103	33.0	59.2	62.1	49.5	3.9	13.6	1.9
川越町	109	37.6	56.0	54.1	55.0	3.7	11.9	3.7
多気町	139	32.4	60.4	58.3	50.4	3.6	12.9	2.2
明和町	154	39.0	59.7	59.1	55.2	1.9	11.0	1.3
大台町	129	27.9	59.7	53.5	44.2	6.2	12.4	3.1
玉城町	148	27.0	54.1	50.7	47.3	3.4	13.5	3.4
度会町	143	32.9	55.2	61.5	59.4	2.1	11.9	2.1
大紀町	138	29.7	54.3	50.7	42.8	2.2	15.9	5.1
南伊勢町	112	33.0	60.7	59.8	56.3	1.8	8.0	3.6
紀北町	132	31.1	53.8	47.0	47.0	3.8	12.9	5.3
御浜町	108	27.8	56.5	57.4	55.6	1.9	13.9	2.8
紀宝町	109	29.4	65.1	56.9	51.4	2.8	11.9	2.8

※三重県は、ウェイトバック集計後の数値である

25. 今後の結婚に対する考え（未婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	いずれ結婚するつもり	結婚するつもりはない	不明
三重県	4,452	82.8	13.8	3.4
津市	209	84.2	11.0	4.8
四日市市	184	85.9	12.0	2.2
伊勢市	182	80.2	15.9	3.8
松阪市	208	81.3	16.8	1.9
桑名市	196	81.6	15.3	3.1
鈴鹿市	158	82.3	15.2	2.5
名張市	153	86.9	9.8	3.3
尾鷲市	155	77.4	18.7	3.9
亀山市	164	83.5	12.8	3.7
鳥羽市	117	77.8	17.1	5.1
熊野市	128	81.3	18.0	0.8
いなべ市	173	79.8	15.0	5.2
志摩市	148	75.7	18.9	5.4
伊賀市	192	81.8	14.6	3.6
木曽岬町	140	77.9	18.6	3.6
東員町	178	82.6	11.8	5.6
菰野町	171	78.4	17.5	4.1
朝日町	103	79.6	18.4	1.9
川越町	109	85.3	11.0	3.7
多気町	139	82.7	15.1	2.2
明和町	154	83.1	13.0	3.9
大台町	129	76.0	19.4	4.7
玉城町	148	85.1	12.8	2.0
度会町	143	83.9	11.9	4.2
大紀町	138	81.9	13.8	4.3
南伊勢町	112	78.6	17.0	4.5
紀北町	132	82.6	12.1	5.3
御浜町	108	84.3	12.0	3.7
紀宝町	109	81.7	13.8	4.6

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

26. 結婚後に住みたいところ（未婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	現在の住まいと同じ市町	現在の住まいの近隣市町（県内）	現在の住まいから離れた市町（県内）	現在の住まいの近隣市町村（県外）	現在の住まいから離れた市町村（県外）	その他	わからない	不明
三重県	3,688	42.0	35.2	10.0	9.9	11.3	4.3	22.4	0.4
津市	176	38.6	43.2	11.4	7.4	12.5	4.0	18.8	1.1
四日市市	158	48.7	31.0	8.2	11.4	8.9	5.7	21.5	0.6
伊勢市	146	45.2	33.6	8.9	6.2	9.6	4.8	22.6	-
松阪市	169	47.3	38.5	9.5	3.0	7.7	3.6	22.5	-
桑名市	160	38.8	27.5	7.5	20.0	13.8	3.1	28.8	-
鈴鹿市	130	41.5	34.6	10.0	11.5	10.0	3.8	23.1	-
名張市	133	33.8	24.1	5.3	15.0	21.8	4.5	26.3	-
尾鷲市	120	38.3	21.7	15.8	9.2	14.2	1.7	25.0	1.7
亀山市	137	47.4	46.7	16.1	4.4	7.3	2.9	16.1	0.7
鳥羽市	91	39.6	41.8	16.5	6.6	16.5	2.2	15.4	-
熊野市	104	44.2	33.7	17.3	5.8	13.5	5.8	23.1	-
いなべ市	138	34.1	38.4	11.6	12.3	12.3	9.4	22.5	0.7
志摩市	112	45.5	35.7	14.3	6.3	11.6	1.8	17.0	1.8
伊賀市	157	35.7	27.4	8.9	10.8	14.6	4.5	28.7	-
木曾岬町	109	22.0	26.6	6.4	33.9	13.8	7.3	20.2	0.9
東員町	147	37.4	33.3	11.6	14.3	11.6	2.0	25.9	-
菰野町	134	44.0	41.0	9.0	7.5	13.4	3.0	21.6	-
朝日町	82	40.2	48.8	9.8	17.1	7.3	3.7	15.9	1.2
川越町	93	38.7	35.5	11.8	10.8	9.7	2.2	26.9	-
多気町	115	48.7	42.6	10.4	5.2	8.7	6.1	18.3	-
明和町	128	37.5	35.2	18.0	5.5	8.6	1.6	26.6	0.8
大台町	98	36.7	36.7	20.4	6.1	9.2	7.1	18.4	-
玉城町	126	35.7	48.4	10.3	2.4	9.5	1.6	19.8	-
度会町	120	33.3	41.7	13.3	5.0	10.0	4.2	20.0	-
大紀町	113	33.6	40.7	21.2	4.4	7.1	2.7	20.4	0.9
南伊勢町	88	36.4	45.5	26.1	3.4	11.4	2.3	19.3	-
紀北町	109	35.8	39.4	19.3	5.5	15.6	0.9	23.9	-
御浜町	91	29.7	26.4	9.9	8.8	11.0	4.4	33.0	1.1
紀宝町	89	55.1	41.6	5.6	15.7	4.5	6.7	18.0	-

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

27. 婚活の状況（未婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	活動している	活動したことはあるが、現在はしていない	一度も活動したことはない	不明
三重県	3,688	10.5	20.4	68.5	0.6
津市	176	10.8	20.5	67.6	1.1
四日市市	158	16.5	20.9	62.0	0.6
伊勢市	146	8.2	20.5	70.5	0.7
松阪市	169	11.2	18.9	69.8	-
桑名市	160	10.0	17.5	71.9	0.6
鈴鹿市	130	8.5	23.8	67.7	-
名張市	133	6.0	25.6	67.7	0.8
尾鷲市	120	5.8	17.5	75.0	1.7
亀山市	137	7.3	20.4	71.5	0.7
鳥羽市	91	13.2	14.3	72.5	-
熊野市	104	5.8	19.2	74.0	1.0
いなべ市	138	9.4	18.1	71.0	1.4
志摩市	112	10.7	17.9	70.5	0.9
伊賀市	157	7.6	21.0	71.3	-
木曽岬町	109	8.3	22.9	68.8	-
東員町	147	4.8	21.8	72.8	0.7
菰野町	134	6.7	13.4	79.9	-
朝日町	82	11.0	20.7	67.1	1.2
川越町	93	9.7	20.4	68.8	1.1
多気町	115	8.7	19.1	71.3	0.9
明和町	128	7.0	13.3	79.7	-
大台町	98	4.1	18.4	77.6	-
玉城町	126	7.1	31.0	61.1	0.8
度会町	120	10.8	16.7	71.7	0.8
大紀町	113	11.5	17.7	69.0	1.8
南伊勢町	88	6.8	20.5	72.7	-
紀北町	109	4.6	16.5	77.1	1.8
御浜町	91	6.6	14.3	79.1	-
紀宝町	89	7.9	20.2	71.9	-

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

2.8. 現在婚活をしていない理由（未婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	交際相手がいるから	今のところ結婚を考えた ではないから	異性と話したり接する ことが苦手だから	活動しなくても相手が 見つかると思うから	自然な出会いを待ちたいから	活動することで良い相 手が見つかると思わないから	何をすればいいか分から ないから	周りの目が気になるから	お金がかかるから	活動することに疲れた から	その他	わからない	不明
三重県	3,278	29.0	29.9	13.9	9.5	24.0	13.8	22.2	6.9	12.5	7.1	6.0	3.0	6.4
津市	155	31.6	32.3	14.2	7.7	21.9	14.8	21.9	6.5	12.3	10.3	6.5	5.8	5.8
四日市市	131	35.9	28.2	12.2	9.9	18.3	12.2	22.1	5.3	13.0	7.6	5.3	0.8	6.9
伊勢市	133	24.1	36.8	17.3	6.8	21.1	13.5	20.3	9.0	16.5	5.3	3.0	3.0	6.8
松阪市	150	27.3	27.3	15.3	12.0	24.0	18.0	22.7	4.7	11.3	5.3	7.3	3.3	5.3
桑名市	143	29.4	29.4	14.0	14.7	26.6	11.9	22.4	9.1	10.5	9.1	7.0	3.5	6.3
鈴鹿市	119	24.4	25.2	10.9	7.6	29.4	11.8	27.7	9.2	12.6	2.5	9.2	0.8	6.7
名張市	124	28.2	32.3	14.5	6.5	24.2	18.5	18.5	3.2	11.3	8.1	4.8	1.6	9.7
尾鷲市	111	36.0	22.5	14.4	9.9	18.9	15.3	13.5	5.4	6.3	3.6	1.8	2.7	7.2
亀山市	126	23.0	32.5	17.5	11.1	29.4	10.3	26.2	14.3	19.8	4.0	3.2	3.2	4.0
鳥羽市	79	27.8	21.5	12.7	11.4	36.7	10.1	19.0	5.1	7.6	6.3	6.3	1.3	8.9
熊野市	97	27.8	37.1	13.4	9.3	32.0	13.4	15.5	10.3	11.3	5.2	3.1	1.0	6.2
いなべ市	123	20.3	24.4	13.0	8.1	25.2	8.1	22.8	10.6	9.8	9.8	5.7	6.5	8.9
志摩市	99	24.2	29.3	11.1	11.1	28.3	17.2	22.2	6.1	15.2	7.1	7.1	2.0	6.1
伊賀市	145	27.6	26.2	13.8	11.0	29.0	18.6	16.6	4.8	11.7	6.9	4.8	3.4	2.8
木曾岬町	100	25.0	32.0	26.0	9.0	28.0	15.0	31.0	5.0	14.0	9.0	8.0	4.0	4.0
東員町	139	35.3	28.8	10.8	11.5	23.0	16.5	16.5	5.8	11.5	4.3	5.0	2.2	8.6
菟野町	125	29.6	38.4	12.8	9.6	22.4	11.2	25.6	4.8	12.8	5.6	6.4	3.2	8.8
朝日町	72	29.2	34.7	13.9	9.7	26.4	8.3	18.1	4.2	12.5	5.6	6.9	1.4	8.3
川越町	83	20.5	32.5	14.5	12.0	30.1	19.3	22.9	6.0	20.5	9.6	4.8	3.6	8.4
多気町	104	25.0	38.5	9.6	9.6	18.3	8.7	16.3	7.7	11.5	4.8	2.9	5.8	3.8
明和町	119	21.8	35.3	16.0	10.1	35.3	17.6	26.9	8.4	10.1	5.9	2.5	1.7	5.9
大台町	94	25.5	28.7	16.0	5.3	23.4	13.8	24.5	5.3	5.3	6.4	-	5.3	4.3
玉城町	116	28.4	31.0	18.1	4.3	24.1	10.3	22.4	6.9	13.8	12.1	6.0	1.7	6.0
度会町	106	26.4	27.4	18.9	6.6	22.6	10.4	24.5	4.7	10.4	5.7	4.7	6.6	8.5
大紀町	98	22.4	32.7	14.3	5.1	29.6	17.3	24.5	7.1	11.2	4.1	6.1	3.1	8.2
南伊勢町	82	18.3	35.4	17.1	6.1	19.5	4.9	26.8	9.8	11.0	6.1	11.0	4.9	6.1
紀北町	102	22.5	29.4	24.5	8.8	31.4	9.8	25.5	8.8	12.7	4.9	6.9	2.9	5.9
御浜町	85	27.1	38.8	7.1	11.8	28.2	4.7	12.9	7.1	2.4	3.5	7.1	3.5	7.1
紀宝町	82	28.0	28.0	17.1	4.9	23.2	8.5	22.0	15.9	12.2	2.4	4.9	6.1	6.1

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

2.9. 参加したい出逢いの機会のイベント（未婚者）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	カフェで軽食やお茶	レストランやリゾートホテルでの食事	スポーツ大会やスポーツ観戦など	カルチャースクールやものづくりなど体験作業	アウトドアや日帰りキャンプ	職場主催の交流イベント	コンサートや美術鑑賞など	参加しようと思わない	その他	わからない	不明
三重県	3,688	25.8	13.2	16.4	14.2	16.5	10.8	9.6	14.6	1.9	9.0	32.1
津市	176	25.6	9.7	18.2	12.5	22.2	9.1	11.9	13.6	1.7	9.1	33.5
四日市市	158	32.3	17.1	16.5	18.4	19.0	12.7	7.6	12.7	0.6	6.3	34.8
伊勢市	146	21.2	10.3	11.6	12.3	13.0	11.0	9.6	15.8	2.7	12.3	36.3
松阪市	169	27.8	15.4	19.5	12.4	16.0	11.2	8.3	16.0	3.0	8.9	29.6
桑名市	160	25.0	12.5	15.6	12.5	8.8	9.4	7.5	15.6	0.6	10.0	32.5
鈴鹿市	130	28.5	22.3	16.9	19.2	16.2	16.2	15.4	10.0	3.1	6.2	25.4
名張市	133	25.6	10.5	15.8	14.3	16.5	9.0	12.8	17.3	3.0	9.8	30.8
尾鷲市	120	15.0	10.0	11.7	16.7	13.3	10.8	9.2	16.7	4.2	10.0	35.8
亀山市	137	23.4	6.6	19.7	15.3	16.8	5.8	11.7	13.9	0.7	15.3	27.7
鳥羽市	91	25.3	13.2	24.2	12.1	17.6	5.5	7.7	9.9	3.3	8.8	35.2
熊野市	104	17.3	13.5	18.3	12.5	12.5	3.8	10.6	19.2	6.7	13.5	26.0
いなべ市	138	20.3	5.1	13.0	10.1	11.6	5.8	5.1	21.0	1.4	11.6	31.2
志摩市	112	17.9	7.1	8.0	11.6	14.3	7.1	3.6	25.9	4.5	9.8	26.8
伊賀市	157	21.7	10.2	17.2	11.5	12.7	13.4	5.7	15.9	1.3	10.2	32.5
木曾岬町	109	23.9	12.8	18.3	17.4	11.9	11.9	8.3	14.7	7.3	9.2	28.4
東員町	147	20.4	8.8	9.5	8.8	10.2	9.5	9.5	19.0	3.4	12.2	32.0
菟野町	134	15.7	9.0	11.9	11.9	17.9	6.7	14.2	14.9	0.7	11.9	34.3
朝日町	82	24.4	17.1	19.5	12.2	14.6	15.9	4.9	18.3	3.7	4.9	26.8
川越町	93	25.8	19.4	14.0	15.1	22.6	17.2	8.6	10.8	3.2	7.5	32.3
多気町	115	27.0	14.8	23.5	11.3	12.2	5.2	5.2	17.4	1.7	9.6	31.3
明和町	128	20.3	13.3	15.6	9.4	11.7	10.9	8.6	16.4	1.6	10.2	34.4
大台町	98	21.4	9.2	12.2	8.2	15.3	9.2	7.1	13.3	1.0	8.2	40.8
玉城町	126	23.8	11.9	11.9	10.3	12.7	11.9	7.1	20.6	1.6	4.0	33.3
度会町	120	24.2	13.3	15.0	8.3	11.7	9.2	5.8	16.7	4.2	9.2	36.7
大紀町	113	24.8	13.3	15.0	12.4	14.2	11.5	5.3	10.6	3.5	14.2	31.9
南伊勢町	88	27.3	13.6	21.6	11.4	17.0	10.2	8.0	13.6	1.1	9.1	33.0
紀北町	109	16.5	11.0	13.8	11.0	19.3	6.4	11.9	13.8	3.7	11.9	35.8
御浜町	91	16.5	7.7	20.9	17.6	16.5	3.3	7.7	8.8	-	15.4	36.3
紀宝町	89	19.1	11.2	14.6	11.2	18.0	12.4	9.0	23.6	4.5	4.5	31.5

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

30. 「みえ出逢いサポートセンター」の認知度

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	名前も支援内容も知っている	名前は聞いたことがある	名前を聞いたことがない	不明
三重県	8,644	1.9	9.5	88.5	0.1
津市	372	2.2	9.4	88.4	-
四日市市	363	1.7	8.3	90.1	-
伊勢市	362	3.0	20.7	76.2	-
松阪市	407	1.2	9.3	89.4	-
桑名市	357	2.2	9.0	88.8	-
鈴鹿市	352	1.4	8.0	90.3	0.3
名張市	301	1.7	8.0	90.4	-
尾鷲市	268	4.5	13.4	81.7	0.4
亀山市	311	1.6	9.3	89.1	-
鳥羽市	249	3.2	16.1	80.7	-
熊野市	258	3.5	12.4	83.7	0.4
いなべ市	324	3.7	10.5	85.8	-
志摩市	266	3.0	9.0	88.0	-
伊賀市	339	0.9	6.5	92.6	-
木曾岬町	215	1.4	3.3	94.9	0.5
東員町	323	1.9	5.3	92.3	0.6
菰野町	351	1.1	8.3	90.3	0.3
朝日町	330	0.6	7.3	92.1	-
川越町	325	1.5	8.0	90.5	-
多気町	312	1.6	7.4	91.0	-
明和町	344	2.3	8.4	89.2	-
大台町	239	0.4	10.0	89.5	-
玉城町	332	3.0	7.8	89.2	-
度会町	258	2.3	14.3	82.9	0.4
大紀町	214	2.3	10.3	86.9	0.5
南伊勢町	170	2.4	6.5	91.2	-
紀北町	234	1.3	9.4	88.9	0.4
御浜町	218	1.8	9.2	89.0	-
紀宝町	250	0.8	12.0	87.2	-

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

3.1. みえ出逢いサポートセンターを利用したいか（利用を勧めたいか）

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	ぜひ利用したい（ぜひ利用を勧めたい）	機会があれば利用したい（機会があれば利用を勧めたい）	利用したいと思わない（利用を勧めたいと思わない）	わからない	不明
三重県	8,644	4.6	36.4	23.5	35.1	0.5
津市	372	6.5	34.1	24.7	34.4	0.3
四日市市	363	4.7	36.4	22.6	36.4	-
伊勢市	362	4.4	35.9	24.3	34.3	1.1
松阪市	407	3.4	40.8	22.4	32.7	0.7
桑名市	357	3.6	34.7	26.3	34.2	1.1
鈴鹿市	352	4.0	38.6	24.4	32.7	0.3
名張市	301	3.3	34.6	22.3	38.5	1.3
尾鷲市	268	4.1	35.1	24.3	35.8	0.7
亀山市	311	3.9	41.2	20.3	34.7	-
鳥羽市	249	5.6	40.6	22.1	31.3	0.4
熊野市	258	4.7	33.3	21.3	39.9	0.8
いなべ市	324	5.2	36.7	22.5	34.9	0.6
志摩市	266	5.6	32.0	24.1	38.0	0.4
伊賀市	339	4.4	34.8	22.1	38.3	0.3
木曾岬町	215	2.8	29.8	27.9	39.5	-
東員町	323	3.4	35.6	23.8	35.9	1.2
菰野町	351	4.6	31.3	25.9	37.0	1.1
朝日町	330	4.2	38.8	22.1	33.9	0.9
川越町	325	3.4	40.6	23.4	32.6	-
多気町	312	3.5	41.7	16.0	38.5	0.3
明和町	344	4.1	39.8	18.9	36.9	0.3
大台町	239	4.2	36.4	29.3	29.3	0.8
玉城町	332	4.5	36.4	23.2	35.2	0.6
度会町	258	4.7	31.4	26.0	37.2	0.8
大紀町	214	4.7	33.6	20.6	40.2	0.9
南伊勢町	170	3.5	34.7	27.6	34.1	-
紀北町	234	5.6	34.6	17.9	41.0	0.9
御浜町	218	4.6	32.1	22.5	40.4	0.5
紀宝町	250	4.4	35.6	24.8	34.0	1.2

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

3.2. 平日の家事・育児・子どもの世話・介護等の実施状況

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	している	ほとんどしない	わからない	不明
三重県	8,644	59.2	35.9	3.8	1.1
津市	372	59.4	37.6	2.7	0.3
四日市市	363	61.4	32.5	4.4	1.7
伊勢市	362	59.4	37.8	2.5	0.3
松阪市	407	60.2	33.4	4.9	1.5
桑名市	357	54.9	39.2	4.8	1.1
鈴鹿市	352	63.4	32.7	3.4	0.6
名張市	301	56.5	38.9	3.3	1.3
尾鷲市	268	60.4	34.3	2.6	2.6
亀山市	311	53.7	42.4	2.3	1.6
鳥羽市	249	62.2	32.9	4.0	0.8
熊野市	258	64.7	26.7	7.8	0.8
いなべ市	324	54.9	38.6	4.9	1.5
志摩市	266	53.4	36.8	7.1	2.6
伊賀市	339	55.5	39.2	3.5	1.8
木曽岬町	215	40.0	53.0	6.5	0.5
東員町	323	55.7	39.6	4.0	0.6
菰野町	351	55.8	40.7	2.8	0.6
朝日町	330	72.1	24.5	2.4	0.9
川越町	325	68.9	27.4	3.1	0.6
多気町	312	62.2	33.0	4.2	0.6
明和町	344	63.4	34.0	1.7	0.9
大台町	239	60.3	33.9	4.2	1.7
玉城町	332	58.7	35.5	4.8	0.9
度会町	258	52.3	41.1	4.3	2.3
大紀町	214	47.2	45.3	4.2	3.3
南伊勢町	170	55.9	35.9	6.5	1.8
紀北町	234	53.8	41.5	3.8	0.9
御浜町	218	61.5	31.2	6.4	0.9
紀宝町	250	59.2	36.8	3.6	0.4

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

3.3. 父親が育児をすることについて

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	父親は外で働き、母親が育児に専念すべき	父親は時間の許す範囲内で、育児をすればよい	父親も母親と育児を分担して、積極的に参加すべき	その他	わからない	不明
三重県	8,644	0.9	33.2	57.8	3.9	3.9	0.4
津市	372	0.8	31.2	60.2	4.0	3.8	-
四日市市	363	0.6	35.5	54.0	5.2	4.4	0.3
伊勢市	362	0.6	32.6	58.6	4.1	3.9	0.3
松阪市	407	0.2	28.7	63.4	3.4	3.7	0.5
桑名市	357	0.8	33.9	53.8	5.0	5.9	0.6
鈴鹿市	352	1.1	32.1	61.6	2.0	2.8	0.3
名張市	301	0.7	31.6	60.5	4.7	2.3	0.3
尾鷲市	268	1.1	32.5	56.7	3.7	5.6	0.4
亀山市	311	2.3	33.1	58.8	2.9	2.6	0.3
鳥羽市	249	2.8	37.8	52.2	3.2	3.6	0.4
熊野市	258	1.2	35.3	57.4	1.6	3.9	0.8
いなべ市	324	0.9	36.4	51.5	4.0	5.6	1.5
志摩市	266	1.1	34.6	57.1	2.6	3.4	1.1
伊賀市	339	2.4	35.7	54.0	3.5	4.1	0.3
木曾岬町	215	1.9	37.2	48.4	7.0	4.7	0.9
東員町	323	0.6	35.0	56.3	4.6	2.8	0.6
菰野町	351	0.6	34.2	58.7	3.7	2.6	0.3
朝日町	330	1.2	38.8	54.2	2.4	3.3	-
川越町	325	1.8	38.2	54.2	3.1	2.5	0.3
多気町	312	1.6	29.2	62.2	2.2	3.8	1.0
明和町	344	0.3	29.9	61.6	4.4	2.6	1.2
大台町	239	1.7	31.0	57.7	4.2	5.0	0.4
玉城町	332	0.9	37.0	55.1	4.8	2.1	-
度会町	258	0.8	34.5	56.2	1.9	5.0	1.6
大紀町	214	1.9	37.4	52.3	1.9	4.7	1.9
南伊勢町	170	0.6	34.1	57.1	2.4	5.3	0.6
紀北町	234	0.9	35.0	54.7	3.8	5.6	-
御浜町	218	0.5	25.2	64.7	3.2	6.0	0.5
紀宝町	250	-	37.2	56.0	3.6	2.8	0.4

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

34. 「女性の妊娠する力は年を重ねるにつれてだんだんと下がり始め、一定の年齢を過ぎると妊娠は
かなり難しくなる」ことの認知度

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	不明
三重県	8,644	53.2	40.0	4.3	2.4	0.1
津市	372	55.1	39.5	3.5	1.9	-
四日市市	363	50.7	43.3	4.1	1.9	-
伊勢市	362	53.6	39.5	4.7	1.7	0.6
松阪市	407	55.0	39.6	4.2	1.2	-
桑名市	357	56.0	36.7	3.4	3.9	-
鈴鹿市	352	55.7	36.9	5.1	2.0	0.3
名張市	301	53.2	39.5	4.7	2.7	-
尾鷲市	268	51.9	41.0	3.0	3.7	0.4
亀山市	311	51.4	42.4	3.2	2.9	-
鳥羽市	249	54.6	36.1	5.2	4.0	-
熊野市	258	53.5	41.1	3.9	1.6	-
いなべ市	324	48.8	39.5	5.2	6.5	-
志摩市	266	45.9	46.6	3.4	3.4	0.8
伊賀市	339	49.9	41.6	6.5	1.8	0.3
木曽岬町	215	46.0	45.6	3.7	4.7	-
東員町	323	50.2	42.4	3.4	3.7	0.3
菰野町	351	53.6	38.7	4.6	2.6	0.6
朝日町	330	62.1	33.0	3.6	0.9	0.3
川越町	325	62.2	32.0	3.7	2.2	-
多気町	312	50.3	42.3	5.4	1.9	-
明和町	344	54.1	40.7	3.5	1.7	-
大台町	239	50.6	40.2	5.9	3.3	-
玉城町	332	50.9	43.4	3.0	2.7	-
度会町	258	48.4	42.2	5.0	3.9	0.4
大紀町	214	50.9	37.9	4.7	6.1	0.5
南伊勢町	170	49.4	37.6	5.9	6.5	0.6
紀北町	234	49.6	42.3	5.1	3.0	-
御浜町	218	55.0	37.2	4.6	3.2	-
紀宝町	250	48.0	40.8	6.0	4.4	0.8

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

35. 「男性も歳を重ねると作られる精子の数が減り、老化する」ことの認知度

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	不明
三重県	8,644	39.0	40.8	14.1	5.9	0.1
津市	372	41.9	39.2	14.5	4.3	-
四日市市	363	39.7	42.1	12.1	6.1	-
伊勢市	362	39.2	40.3	14.6	5.8	-
松阪市	407	38.1	44.5	12.5	4.7	0.2
桑名市	357	41.2	40.9	11.5	6.4	-
鈴鹿市	352	38.1	39.2	15.6	6.5	0.6
名張市	301	38.2	42.5	13.6	5.6	-
尾鷲市	268	42.2	36.2	14.9	6.3	0.4
亀山市	311	36.3	44.7	13.2	5.8	-
鳥羽市	249	40.2	37.8	12.9	9.2	-
熊野市	258	40.7	36.4	12.8	10.1	-
いなべ市	324	39.8	36.4	17.3	6.5	-
志摩市	266	33.8	41.4	16.9	7.5	0.4
伊賀市	339	34.8	39.5	17.4	8.0	0.3
木曽岬町	215	30.7	41.4	19.5	8.4	-
東員町	323	38.1	41.5	12.7	7.4	0.3
菰野町	351	36.8	38.2	18.8	6.0	0.3
朝日町	330	38.8	40.3	18.2	2.7	-
川越町	325	44.3	35.7	14.8	5.2	-
多気町	312	34.0	41.3	17.0	7.7	-
明和町	344	38.1	41.3	16.3	4.4	-
大台町	239	36.8	41.0	13.0	9.2	-
玉城町	332	33.4	46.4	13.6	6.6	-
度会町	258	34.9	41.9	16.3	6.6	0.4
大紀町	214	38.3	39.3	10.7	11.2	0.5
南伊勢町	170	32.9	35.9	18.2	12.4	0.6
紀北町	234	36.8	42.7	15.4	5.1	-
御浜町	218	41.7	36.7	13.3	8.3	-
紀宝町	250	35.6	44.0	13.6	6.8	-

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

3.6. 「不妊の原因の約半数は男性にある」ことの認知度

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	不明
三重県	8,644	22.2	29.1	30.1	18.4	0.2
津市	372	28.2	25.3	29.8	16.4	0.3
四日市市	363	21.5	28.9	31.1	18.5	-
伊勢市	362	21.3	32.6	28.5	17.7	-
松阪市	407	22.4	28.3	29.7	19.4	0.2
桑名市	357	22.4	29.1	31.4	17.1	-
鈴鹿市	352	21.0	31.5	26.4	20.2	0.9
名張市	301	21.3	34.2	28.9	15.6	-
尾鷲市	268	21.3	32.8	27.6	17.9	0.4
亀山市	311	17.7	30.2	33.1	19.0	-
鳥羽市	249	20.5	28.1	32.1	19.3	-
熊野市	258	21.7	30.6	26.4	21.3	-
いなべ市	324	20.1	26.2	31.8	21.6	0.3
志摩市	266	16.9	27.4	33.1	22.2	0.4
伊賀市	339	16.8	28.9	35.1	18.9	0.3
木曽岬町	215	16.7	27.4	33.0	22.8	-
東員町	323	19.2	35.3	27.6	17.3	0.6
菰野町	351	22.5	28.8	29.1	19.4	0.3
朝日町	330	27.0	30.0	28.8	14.2	-
川越町	325	25.5	29.2	27.1	18.2	-
多気町	312	20.2	32.4	30.4	17.0	-
明和町	344	24.4	26.2	28.5	20.9	-
大台町	239	22.6	24.3	33.5	19.7	-
玉城町	332	18.1	34.3	31.6	16.0	-
度会町	258	20.2	31.8	32.6	15.1	0.4
大紀町	214	19.6	29.0	26.6	24.3	0.5
南伊勢町	170	16.5	21.8	35.9	25.3	0.6
紀北町	234	22.2	28.6	30.8	17.9	0.4
御浜町	218	22.5	25.2	29.4	22.9	-
紀宝町	250	17.6	28.0	31.2	23.2	-

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

3.7. 妊娠に関する医学的情報の認知による将来設計・行動変化の有無

資料出所：結婚や妊娠・出産、子育てに関する県民意識調査

単位：件、%

市町名	件数	あると思う	どちらかといえばあると思う	どちらかといえばないと思う	ないと思う	わからない	不明
三重県	8,644	33.7	40.6	7.3	8.3	9.6	0.4
津市	372	36.3	39.5	8.3	7.3	7.8	0.8
四日市市	363	30.9	43.0	7.7	7.7	10.5	0.3
伊勢市	362	38.4	35.9	6.1	7.5	11.9	0.3
松阪市	407	32.9	44.2	5.9	8.6	8.4	-
桑名市	357	34.7	40.1	7.8	9.0	8.4	-
鈴鹿市	352	33.0	37.2	8.2	11.6	8.8	1.1
名張市	301	32.6	46.2	5.6	6.0	9.3	0.3
尾鷲市	268	34.3	36.6	7.8	10.8	9.7	0.7
亀山市	311	30.9	45.7	5.8	7.7	9.6	0.3
鳥羽市	249	36.9	36.9	7.2	6.8	12.0	-
熊野市	258	33.7	39.5	6.2	9.7	10.9	-
いなべ市	324	31.2	40.7	5.6	8.3	13.6	0.6
志摩市	266	34.6	37.6	6.8	7.5	13.2	0.4
伊賀市	339	31.6	38.3	9.1	10.0	10.6	0.3
木曾岬町	215	31.2	38.1	8.4	8.8	13.0	0.5
東員町	323	35.6	38.7	6.2	6.5	12.7	0.3
菰野町	351	33.0	41.9	6.0	9.7	9.1	0.3
朝日町	330	43.3	35.5	5.5	9.1	6.4	0.3
川越町	325	39.4	39.7	6.8	5.8	8.0	0.3
多気町	312	36.9	41.0	5.4	7.7	8.7	0.3
明和町	344	31.1	47.7	5.5	7.0	8.1	0.6
大台町	239	34.3	38.9	7.5	6.7	12.1	0.4
玉城町	332	31.0	47.0	5.7	8.1	8.1	-
度会町	258	34.5	38.8	6.2	5.8	14.0	0.8
大紀町	214	36.0	37.9	4.7	8.4	12.1	0.9
南伊勢町	170	32.4	34.7	7.6	10.0	13.5	1.8
紀北町	234	38.9	38.0	8.1	3.8	11.1	-
御浜町	218	34.4	37.2	7.3	10.6	10.6	-
紀宝町	250	34.0	39.2	9.6	4.0	12.0	1.2

※三重県は、ウエイトバック集計後の数値である

=参考=

希望出生率の試算について

今回の調査結果をもとに、県民の結婚や出産の希望がかなったと仮定した場合の合計特殊出生率を試算したところ、1.84 でした。

また、市町毎の希望出生率を試算したところ、約 1.7 から 2.1 となっています。詳細は次頁のとおりです。

(希望出生率とは)

希望出生率は、結婚や出産の希望がかなったと仮定した場合の合計特殊出生率の水準です。

国ではニッポン一億総活躍プラン（平成 28 年 6 月 2 日閣議決定）における「新たな三本の矢」の中で、「希望出生率 1.8」を合計特殊出生率の目標として掲げています。

また県においても、国の試算方法^{*}を参考に希望出生率を試算し、平成 27 年 3 月に策定した少子化対策計画「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」の全体を包含する総合目標の 1 つとして、「県の合計特殊出生率を、おおむね 10 年後を目途に、県民の結婚や出産の希望がかなった場合の水準（「希望出生率」）である 1.8 台に引き上げる」を設定しています。

※県は、平成 26 年度に、平成 26 年 5 月に日本創成会議・人口減少問題検討分科会が公表した「ストップ少子化・地方元気戦略」の計算方法を参考に以下の通り試算

○希望出生率

= [未婚者割合×結婚を希望する割合×理想子ども数
+ 既婚者割合×予定子ども数] ×離別等効果 (0.938)

=1.84

- ・既婚者の予定子ども数と離別等効果は県データがなかったため、日本創成会議が用いた国全体のデータを採用。
- ・それ以外は、県が実施する「みえ県民意識調査」のデータを採用。

市町毎の希望出生率（試算）

	未婚者			既婚者		離別等効果 F	希望出生率 (仮) $(A \times B \times C + D \times E) \times F$	
	割合	結婚希望割合	理想の子ども数	割合	予定子ども数			
	A	B	C	D	E			
県全体	57.2%	90.5%	2.00	42.8%	2.17	0.938	1.84	県全体
桑名市	58.8%	89.4%	1.90	41.2%	2.24		1.80	桑名市
いなべ市	60.8%	88.7%	1.96	39.2%	2.21		1.80	いなべ市
四日市市	57.0%	92.8%	1.95	43.0%	2.15		1.83	四日市市
鈴鹿市	55.8%	90.4%	2.09	44.2%	2.02		1.83	鈴鹿市
亀山市	50.2%	90.3%	2.01	49.8%	2.22		1.89	亀山市
伊賀市	56.3%	90.4%	1.99	43.7%	2.20		1.85	伊賀市
名張市	57.0%	95.8%	2.02	43.0%	2.34		1.98	名張市
津市	60.4%	90.6%	2.05	39.6%	2.05		1.81	津市
松阪市	54.9%	90.3%	2.02	45.1%	1.99		1.78	松阪市
伊勢市	59.9%	89.9%	2.05	40.1%	2.29		1.90	伊勢市
鳥羽市	63.4%	92.3%	2.01	36.6%	2.51		1.96	鳥羽市
志摩市	59.8%	78.7%	1.98	40.2%	2.51		1.82	志摩市
尾鷲市	50.3%	87.3%	1.95	49.7%	2.07		1.77	尾鷲市
熊野市	52.1%	91.2%	1.98	47.9%	2.42		1.97	熊野市
木曾岬町	70.7%	86.2%	1.81	29.3%	2.23		1.65	木曾岬町
東員町	59.4%	90.1%	2.01	40.6%	2.27		1.87	東員町
菰野町	54.9%	86.9%	1.75	45.1%	2.34		1.77	菰野町
朝日町	44.2%	87.5%	1.86	55.8%	2.07		1.76	朝日町
川越町	47.4%	88.5%	2.02	52.6%	2.10		1.83	川越町
多気町	56.3%	93.0%	1.89	43.7%	2.28		1.86	多気町
明和町	53.7%	90.0%	1.96	46.3%	2.22		1.85	明和町
大台町	59.3%	79.7%	1.84	40.7%	2.33		1.71	大台町
玉城町	50.6%	92.6%	2.10	49.4%	2.27		1.97	玉城町
度会町	56.2%	89.1%	2.13	43.8%	2.18		1.90	度会町
大紀町	58.4%	94.5%	2.10	41.6%	2.32		1.99	大紀町
南伊勢町	62.0%	82.2%	2.12	38.0%	2.59		1.94	南伊勢町
紀北町	54.9%	88.3%	2.12	45.1%	2.16		1.88	紀北町
御浜町	47.1%	86.3%	2.20	52.9%	2.54		2.10	御浜町
紀宝町	50.8%	90.7%	2.14	49.2%	2.31		1.99	紀宝町

A、D…国勢調査をもとに20～34歳の割合を算出

B、C、E…意識調査をもとに18～34歳の割合を算出。割合等は分母から不明(未回答等)を除く(報告書では分母に含めている)

F…日本創生会議・人口問題検討分科会が平成26年5月8日に公表した「ストップ少子化・地方元氣戦略」におけるデータに基づく

IV. 市町毎の結婚に関する統計と 住民意識の「見える化」資料 ～出逢いの希望がかなうまちづくりに向けて～

市町毎の結婚に関する統計と住民意識のうち主要な項目について、経年変化や県全体との比較ができるよう図表化し、データから読み取れる特徴や傾向を記載しています。

また、市町の状況が一覧できるように市町毎に見開き2ページでまとめています。

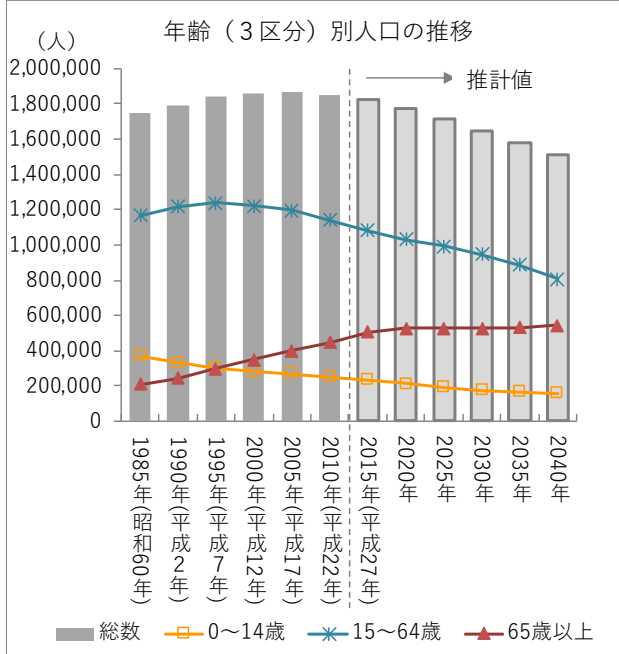
三重県



データから見る三重県の現状

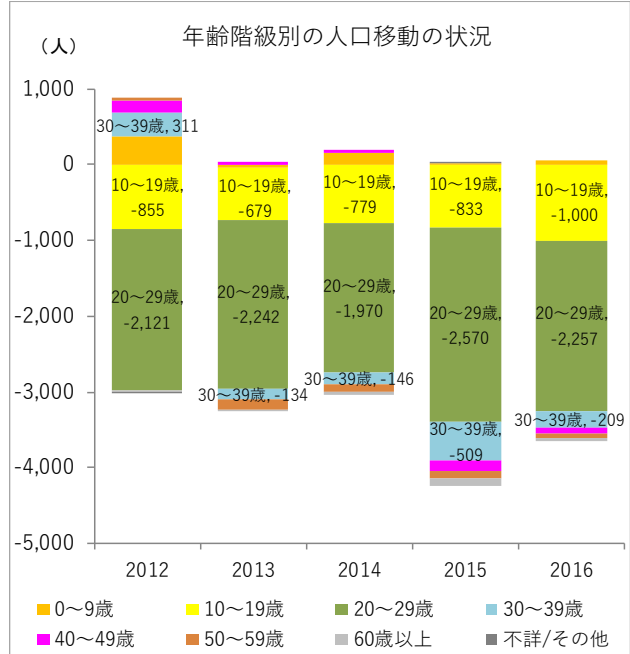
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

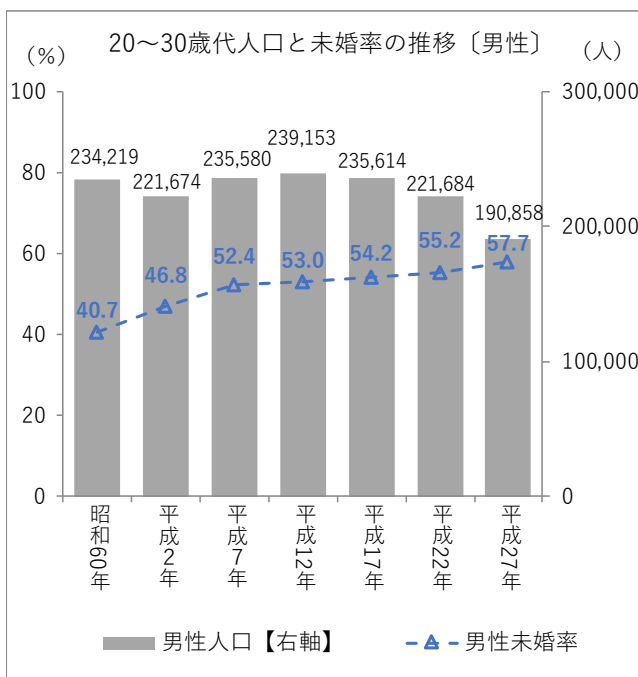


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

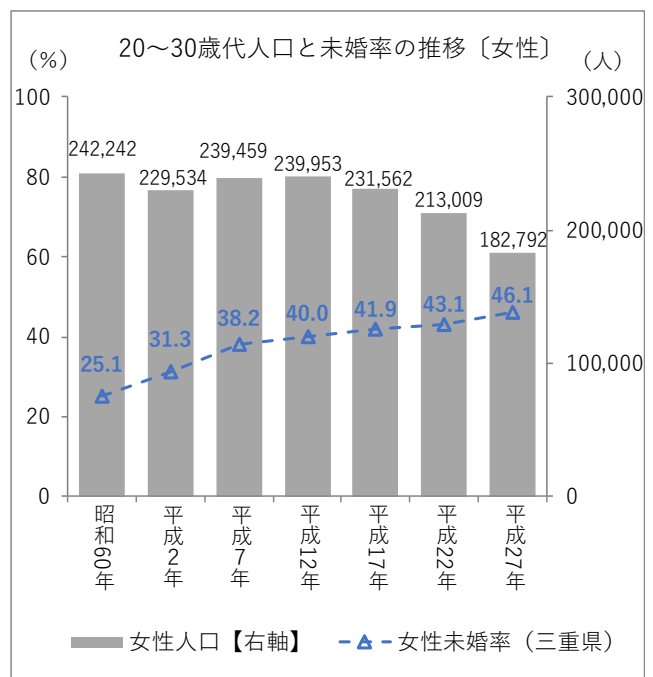


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

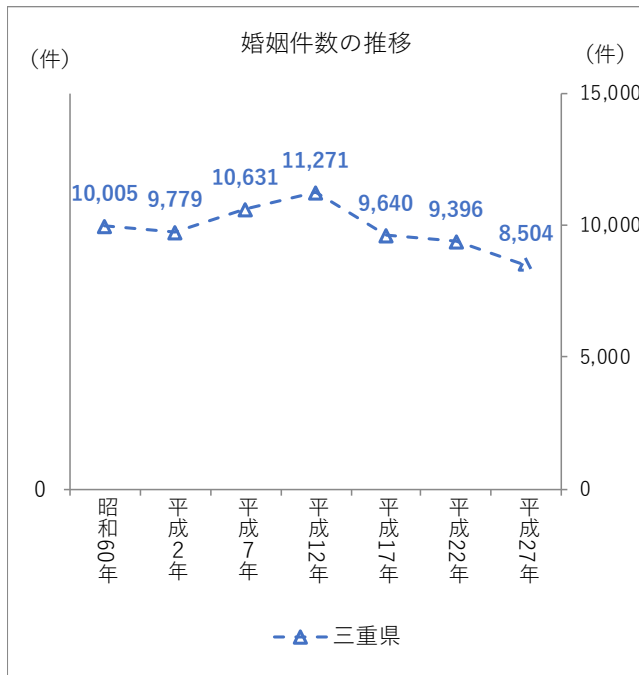


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

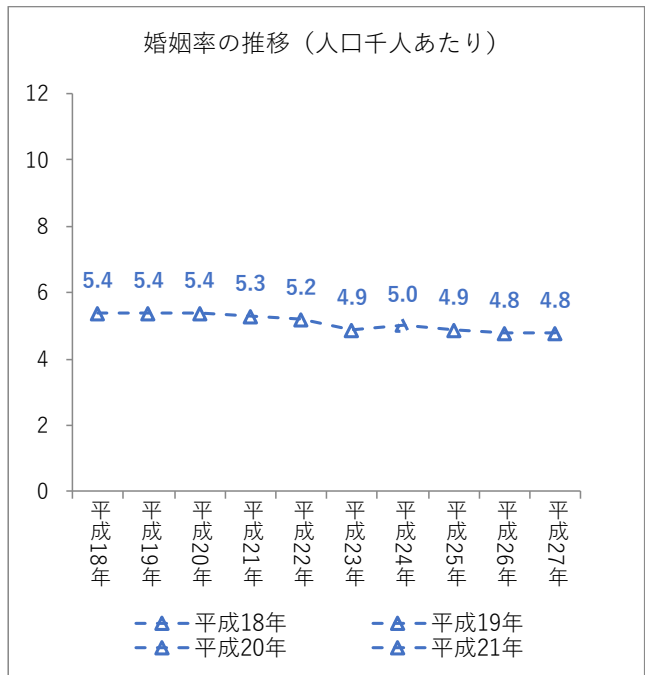
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

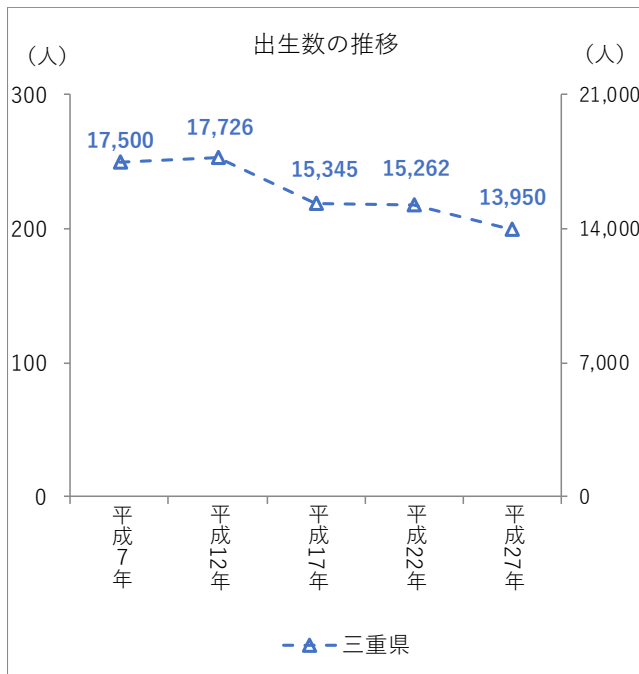
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

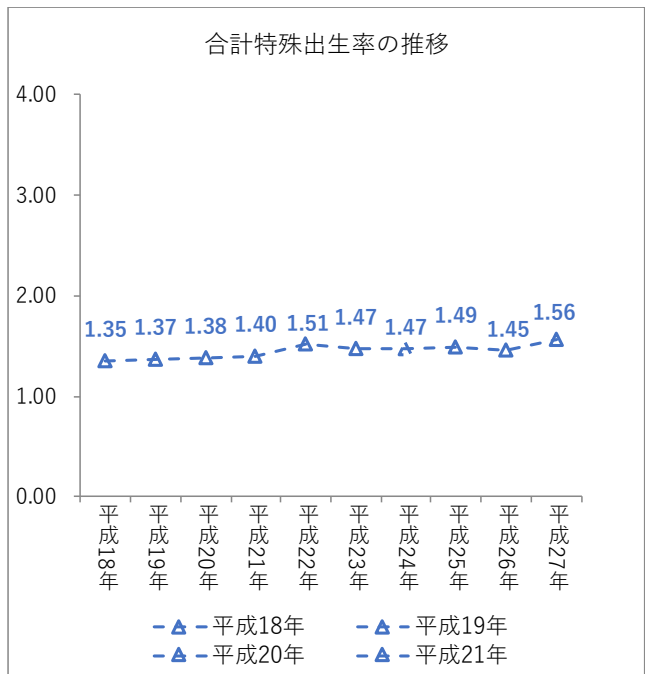
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

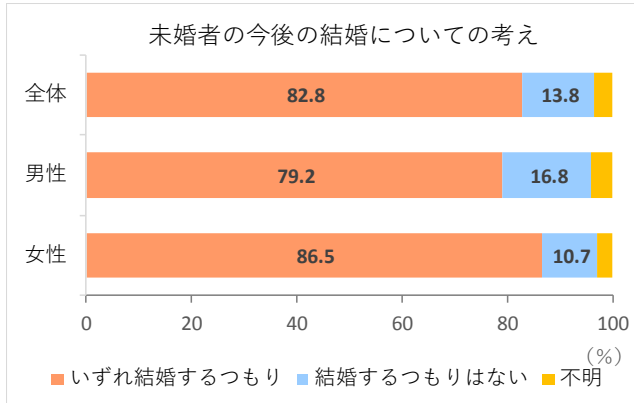


資料出典：衛生統計年報

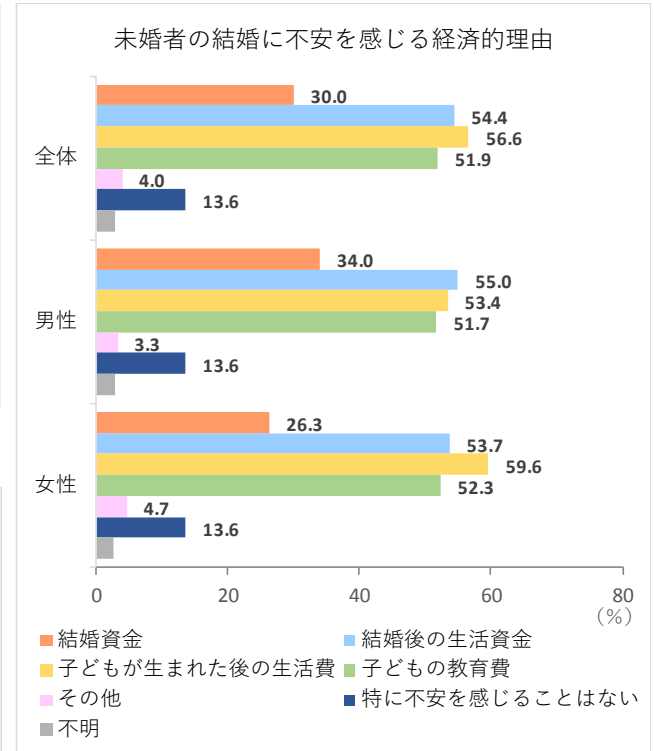
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る三重県の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

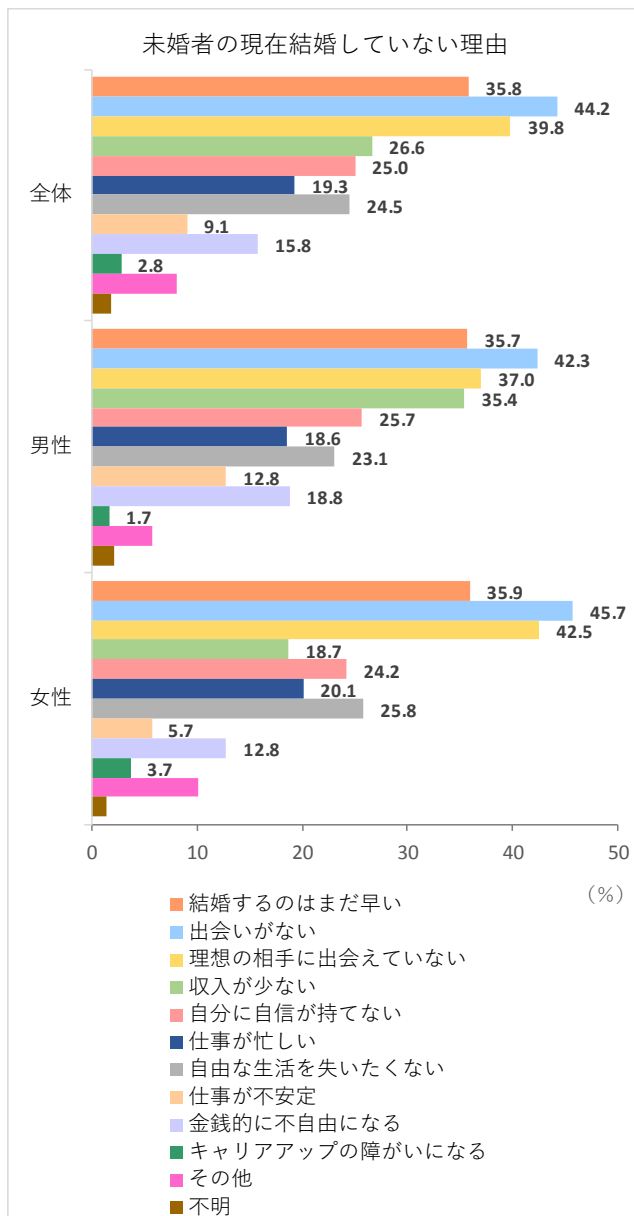
未婚者の今後の結婚についての考え



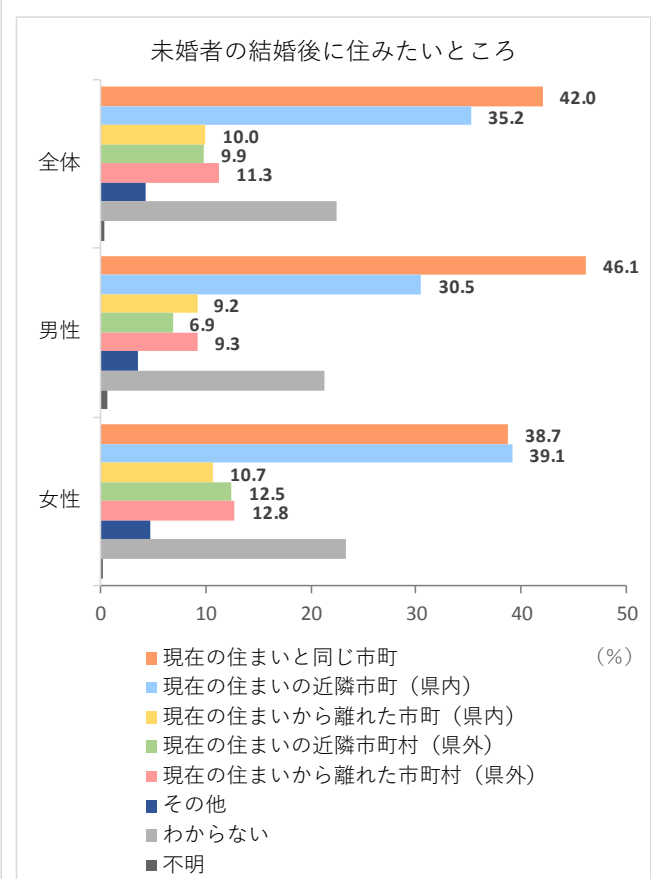
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



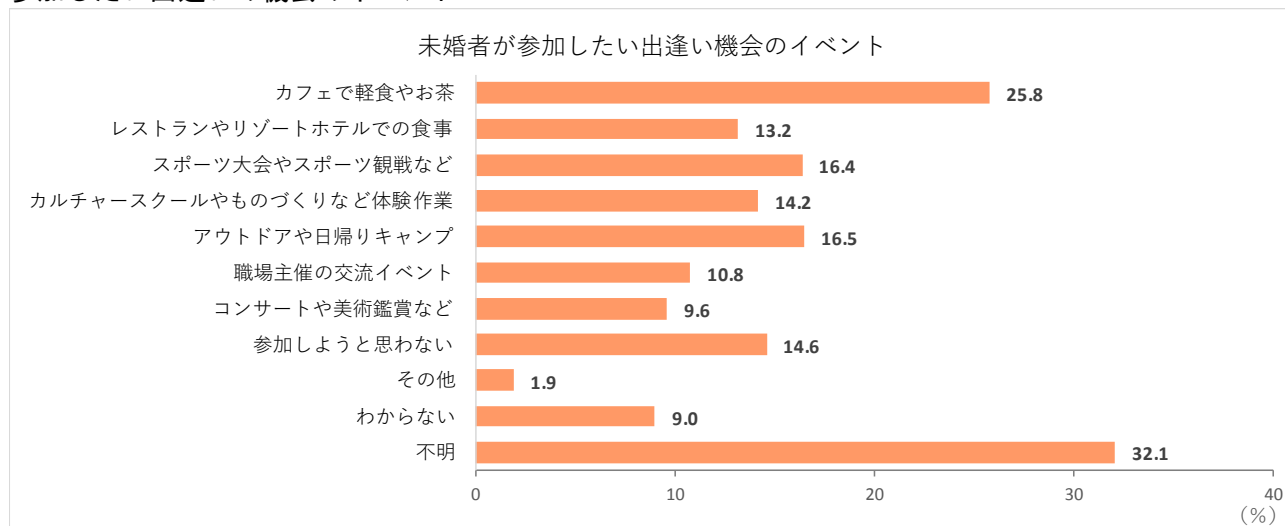
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	26.22歳	26.42歳	-0.20歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.24歳	26.17歳	2.07歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.37人	1.49人	0.63人	0.25人
	理想の子どもの数(④)			
結婚経験なしの人	1.98人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.84	※18歳～34歳の回答データに基づく試算。 詳細は、44～45ページを参照。
-------	------	---

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が57.7%、女性は46.1%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は11.8%、出生数は9.1%、それぞれ減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答した割合は、女性が男性より7.3ポイント高い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「出会いがない」、「理想の相手に出会えていない」の順に多く、次いで男性は「収入が少ない」、女性は「金銭的に不自由になる」となっている。
- 未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由で最も多いのは、男性は「結婚後の生活資金」、女性は「子どもが生まれた後の生活費」となっている。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは多い順に、男性は「現在の住まいと同じ市町」、「現在の住まいの近隣市町（県内）」、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」、「現在の住まいと同じ市町」となっている。
- 未婚者が参加したい出逢い機会のイベントは、「カフェで軽食やお茶」のほか、日帰りキャンプやスポーツ、ものづくり体験など多岐にわたる。

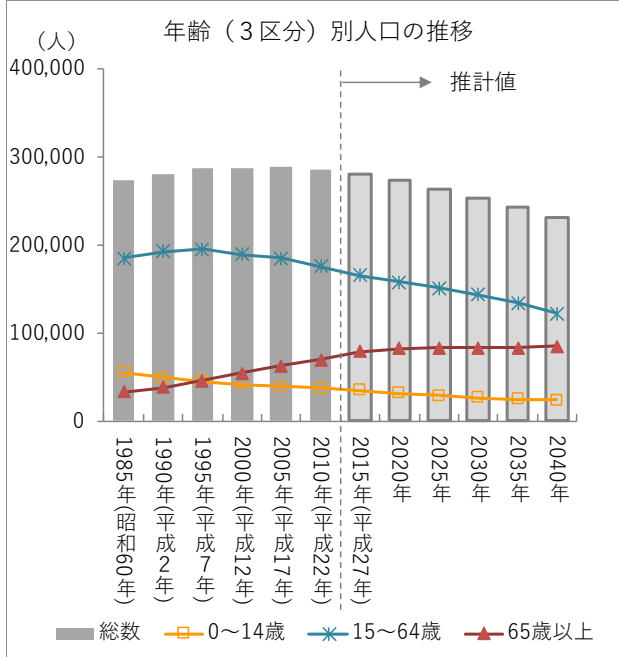
津市



データから見る津市の現状

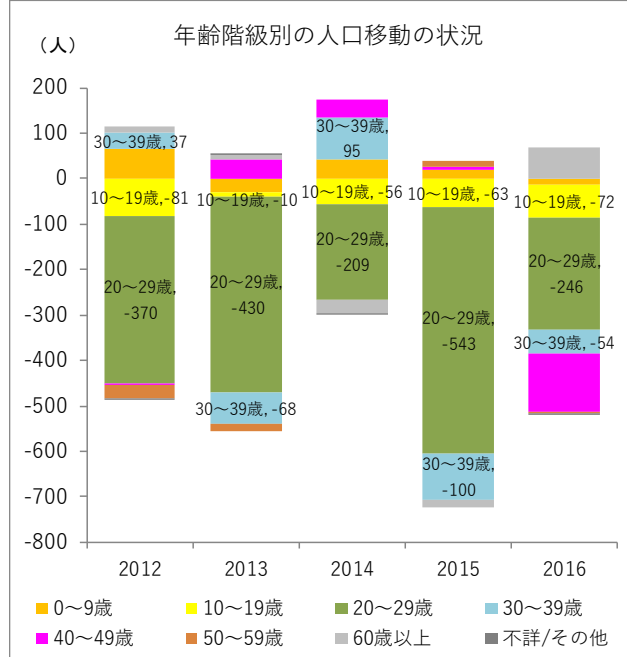
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

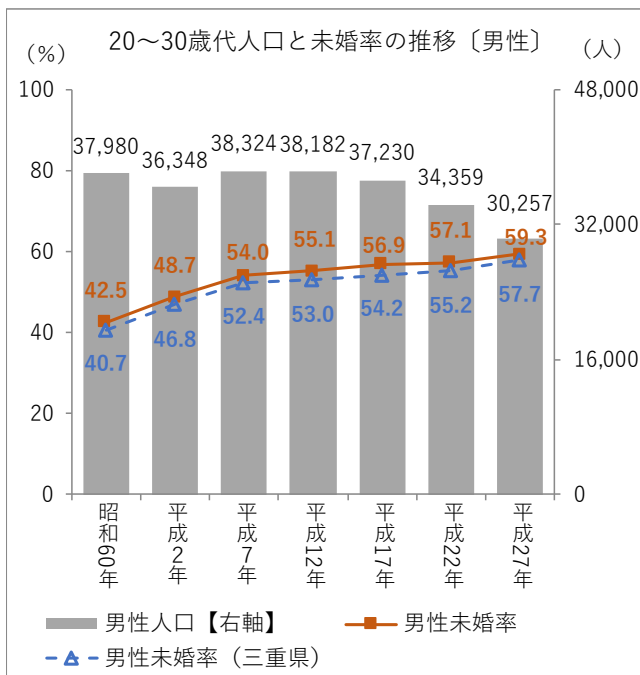


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

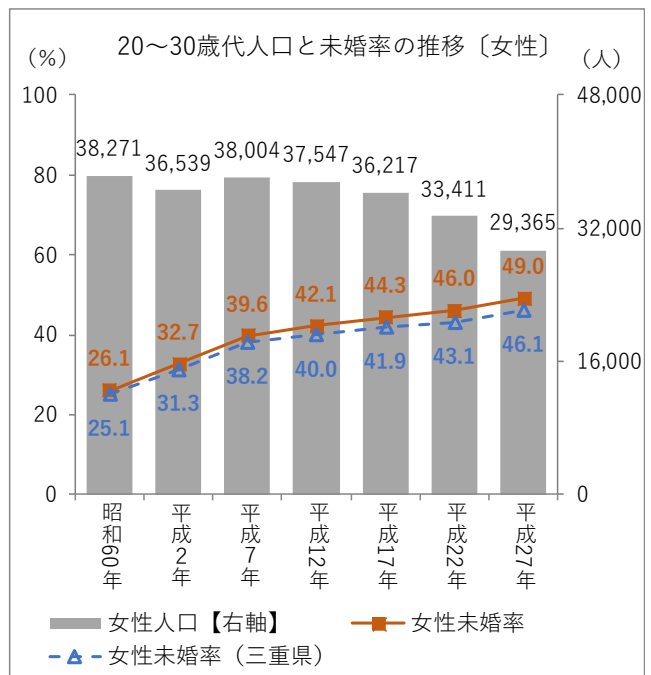


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

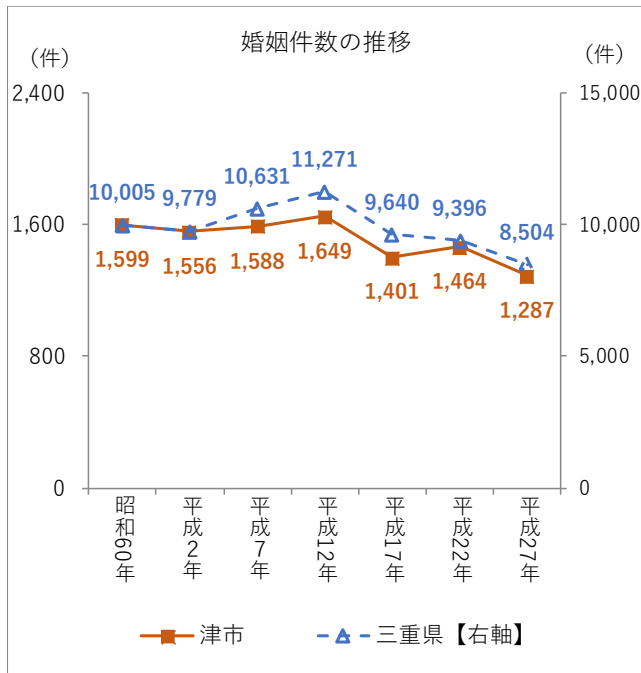


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

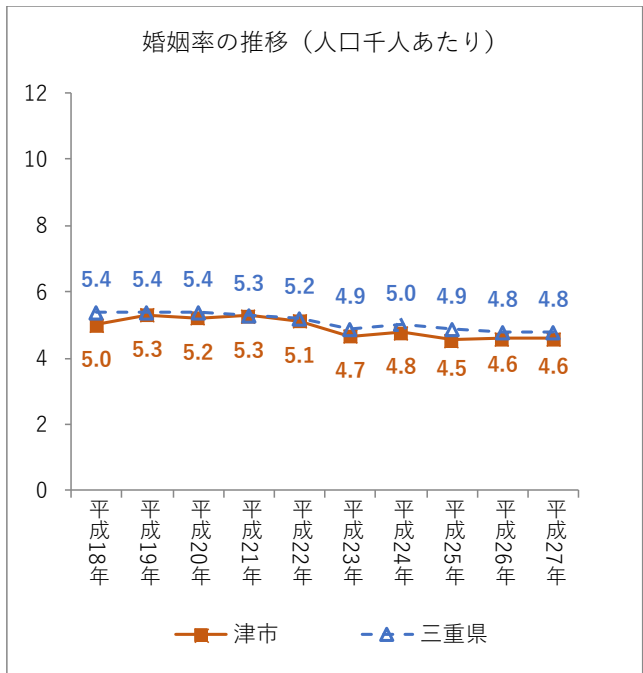
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

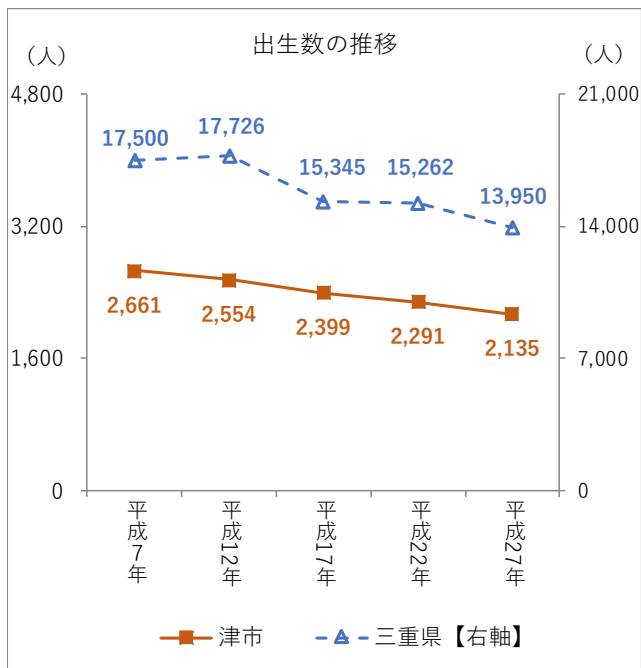
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

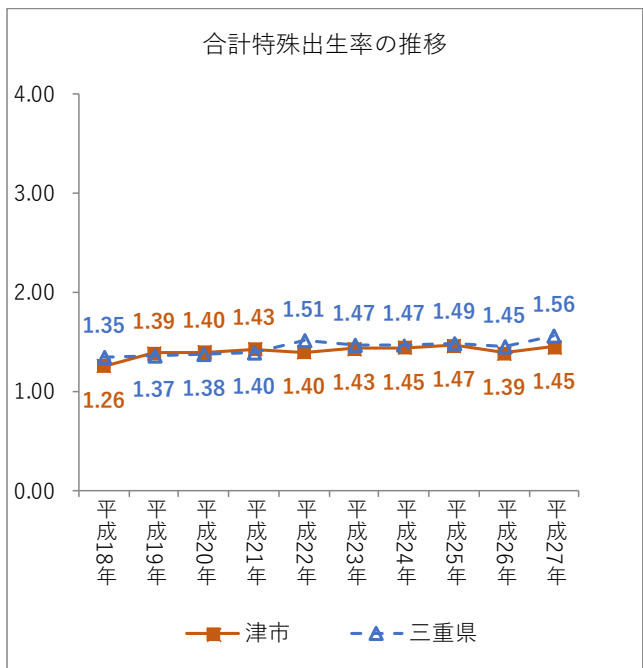
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

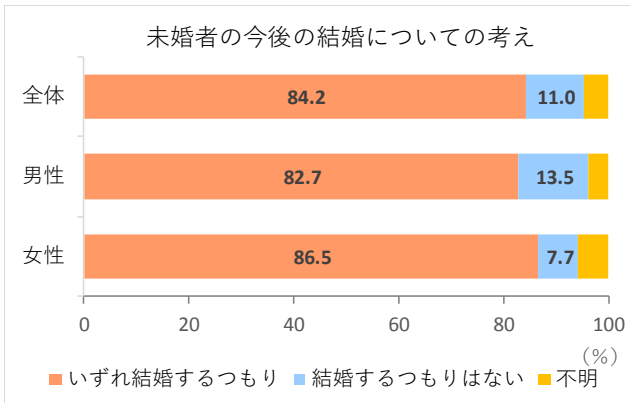


資料出典：衛生統計年報

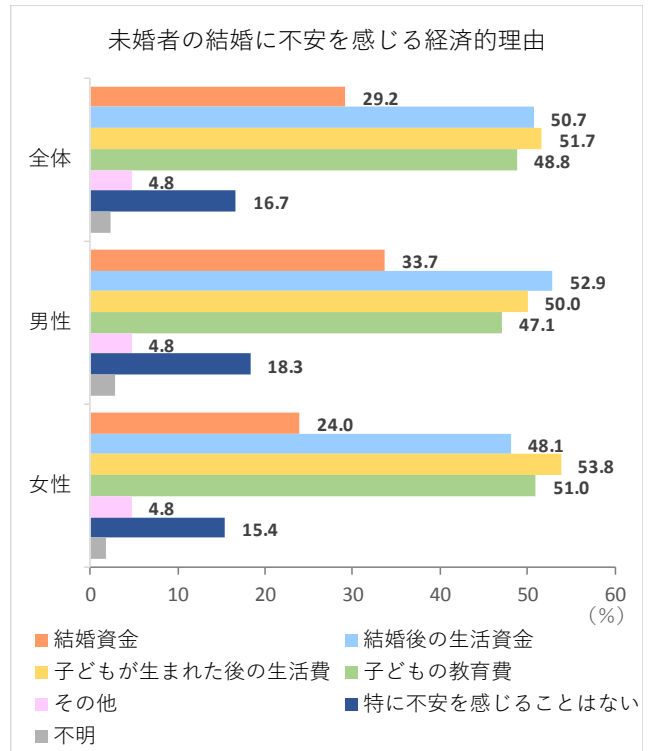
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る津市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

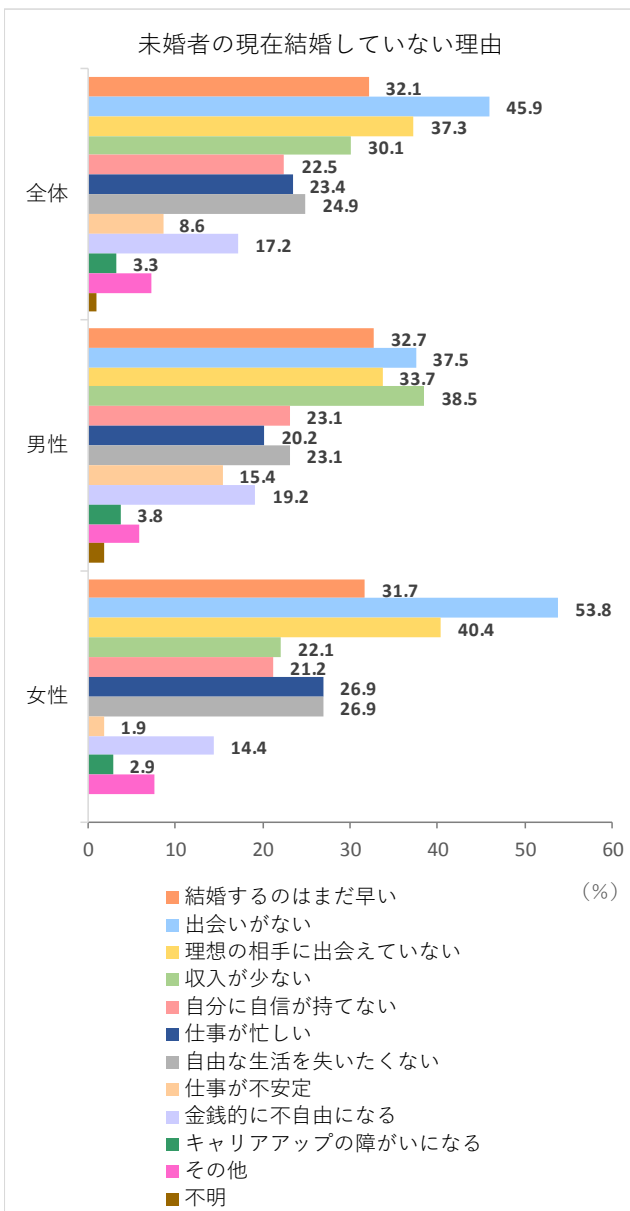
未婚者の今後の結婚についての考え



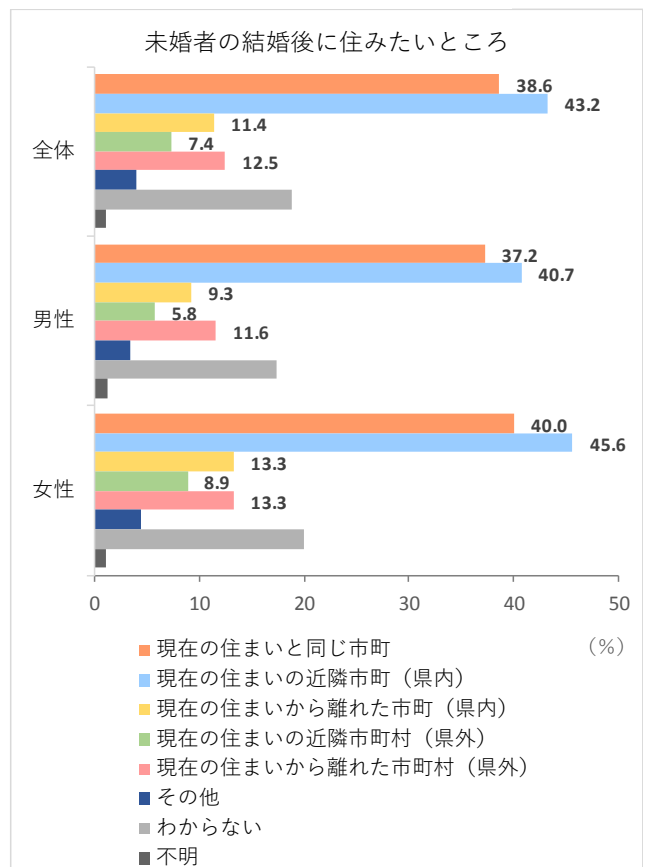
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



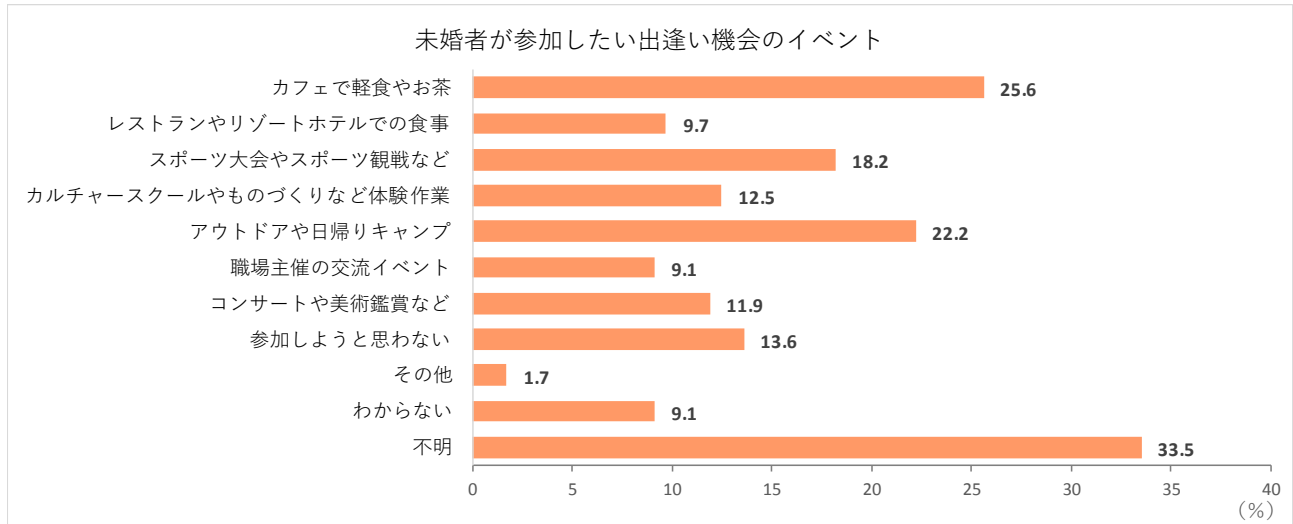
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	26.37歳	26.46歳	-0.09歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.45歳	26.74歳	1.71歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.39人	1.59人	0.54人	0.26人
	理想の子どもの数			
結婚経験なしの人	2.06人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.81
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が59.3%、女性が49.0%といずれも三重県全体より高くなっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は8.1%、出生数は11%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.45で、平成22年以降、三重県全体より低く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答した割合は、男性より女性の方が高い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由で最も多いのは、男性は「結婚後の生活資金」、女性は「子どもが生まれた後の生活費」となっている。
- 未婚者の現在結婚していない理由で最も多いのは、男性は「収入が少ない」、女性は「出会いがない」である。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」より「現在の住まいの近隣市町（県内）」が3ポイント以上高くなっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えていないから」が最も多く、次いで「交際相手がいる」、「自然な出会いを待ちたい」、「何をすればいいかわからない」となっている。

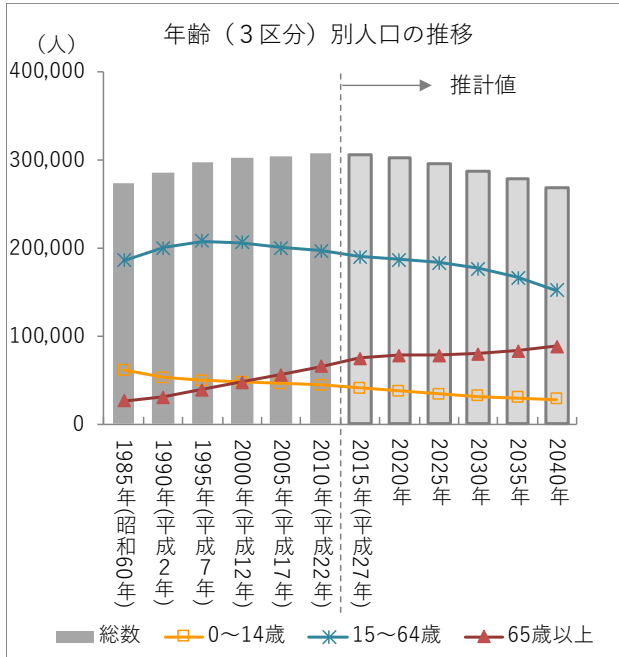
四日市市



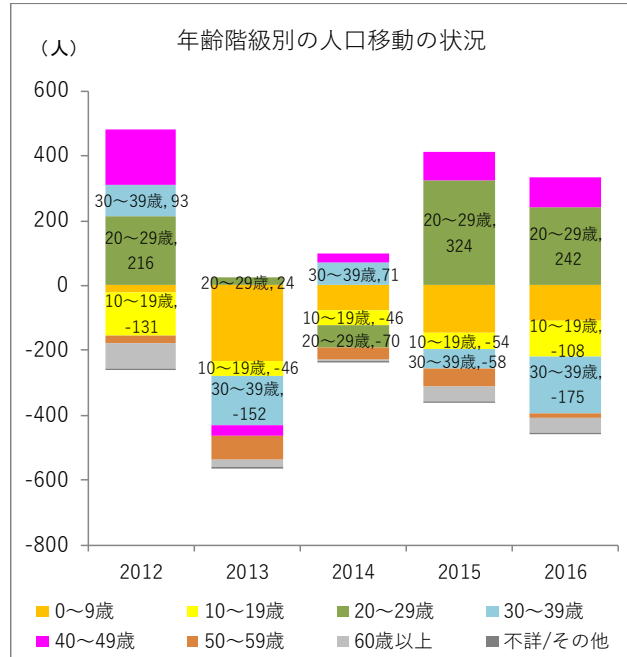
データから見る四日市市の現状

◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

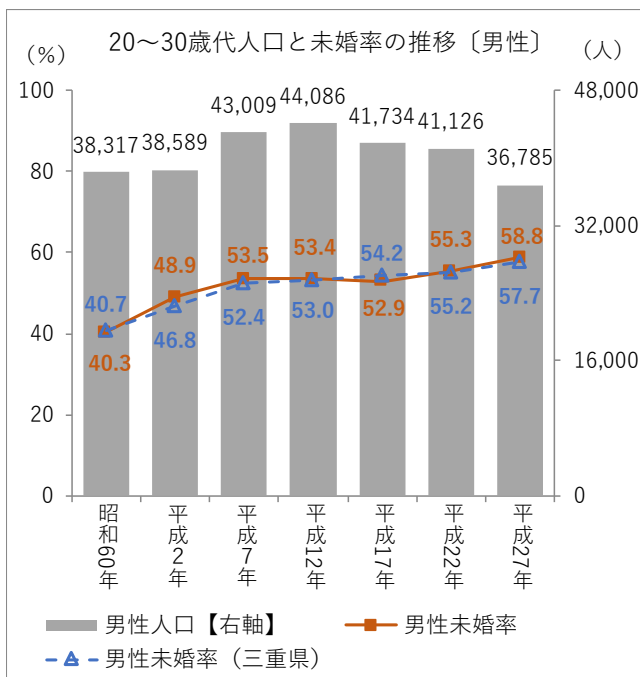


年齢階級別人口移動の推移

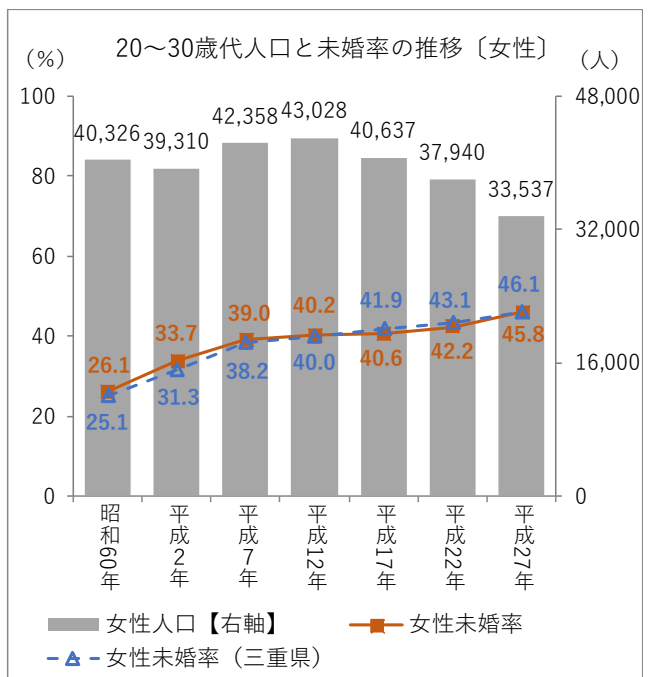


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）



20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）



資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

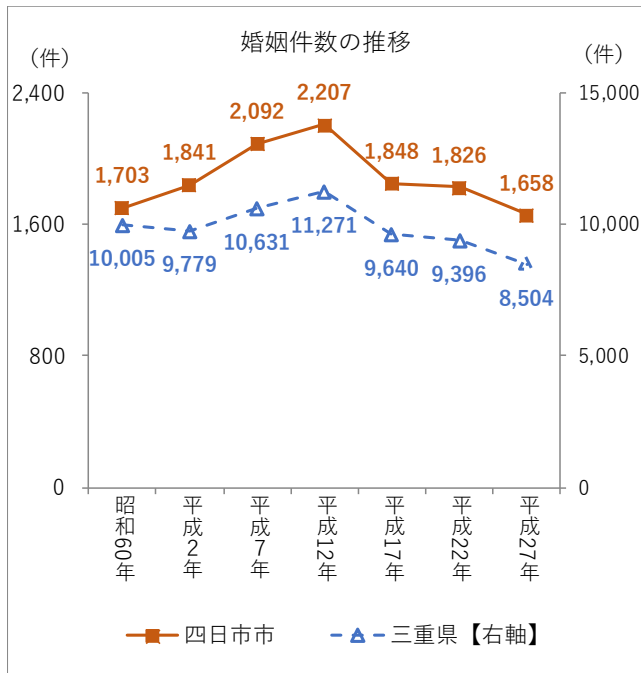
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

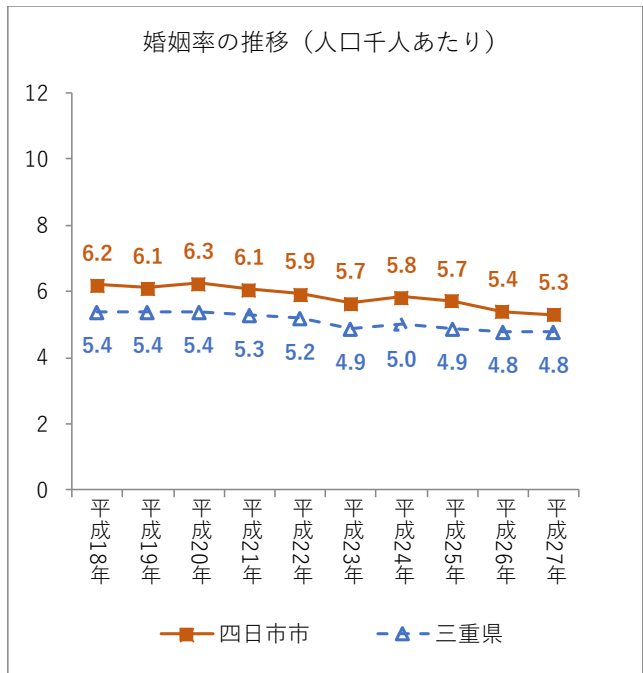
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

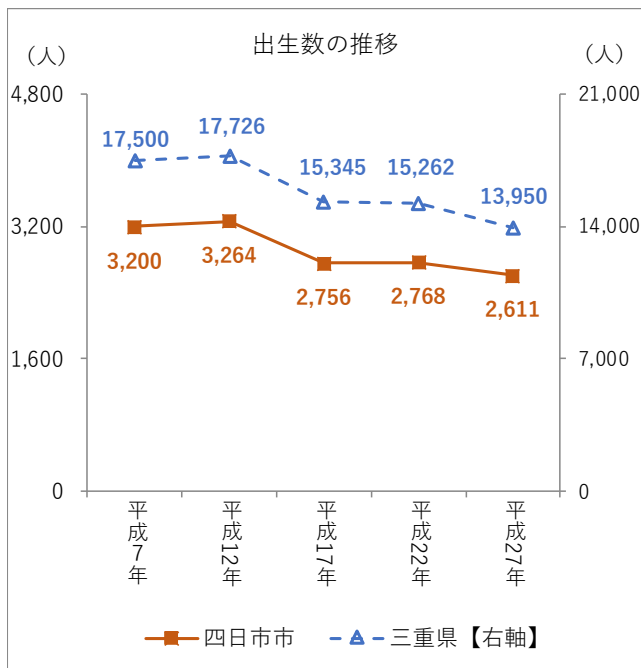
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

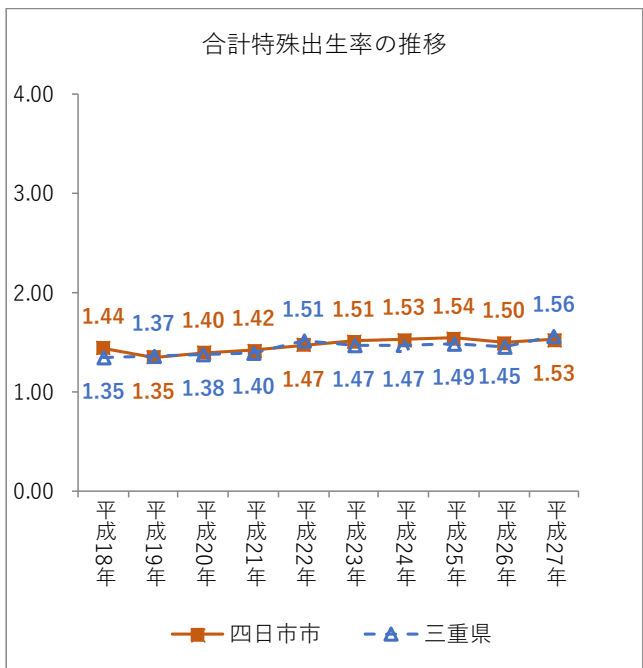
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

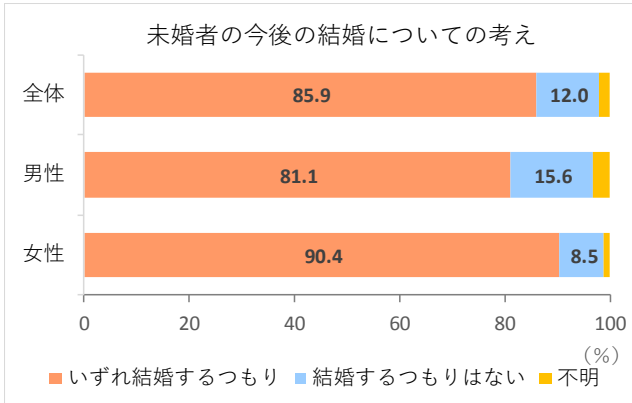


資料出典：衛生統計年報

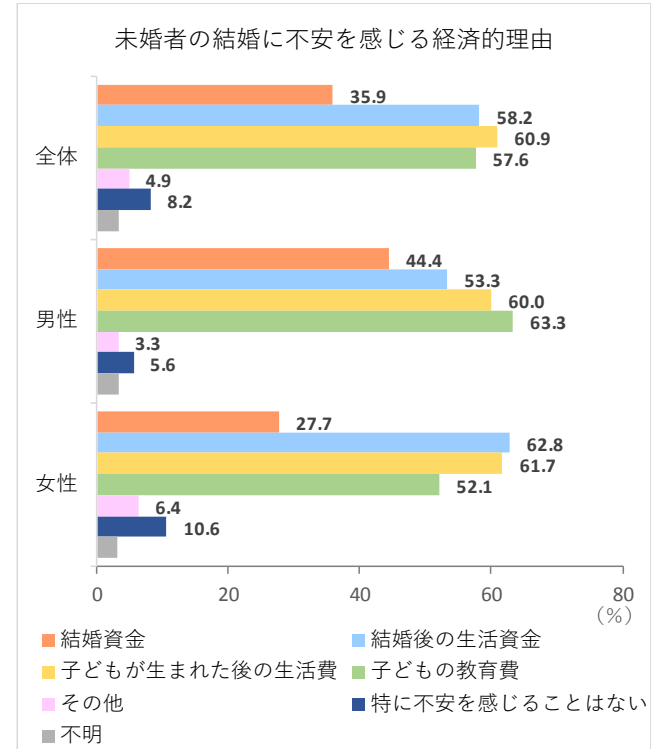
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る四日市市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

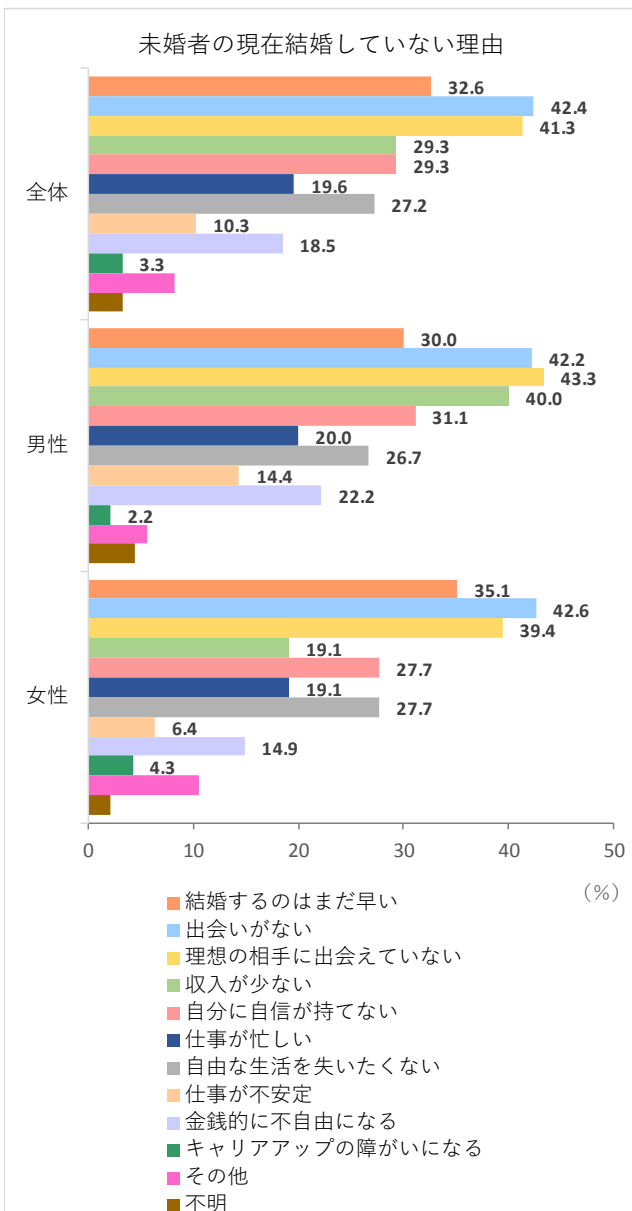
未婚者の今後の結婚についての考え



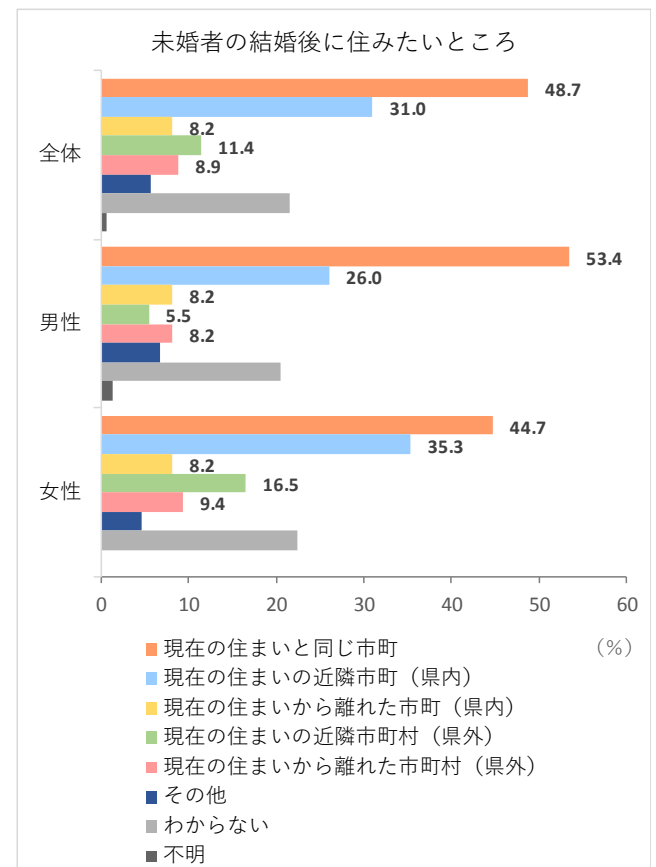
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



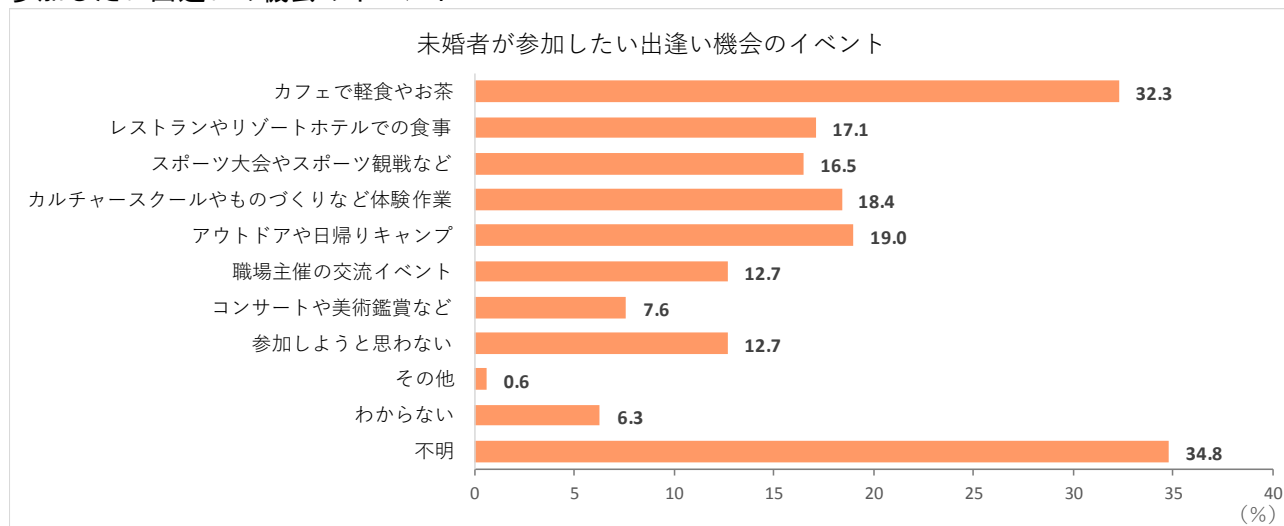
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	26.34歳	26.59歳	-0.25歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.37歳	26.43歳	1.94歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.26人	1.40人	0.63人	0.23人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.92人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.83	※18歳～34歳の回答データに基づく試算。 詳細は、44～45ページを参照。
-------	------	---

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が58.8%、女性が45.8%となっている
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は10.3%、出生数は5.3%、それぞれ減少している。
- 合計特殊出生率は平成23年以降三重県全体より高く推移していたが、平成27年は1.53で、三重県全体より低くなっている。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男性より女性の方が1割近く多い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由で最も多いのは、男性は「子どもの教育費」、女性は「結婚後の生活資金」である。
- 未婚者の現在結婚していない理由で最も多いのは、男性は「理想の相手に出会えていない」、女性は「出会いがない」である。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、特に男性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」のおよそ2倍となっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「交際相手がいる」が最も多く、次いで「今のところ結婚を考えていないから」、「何をすればいいかわからない」となっている。

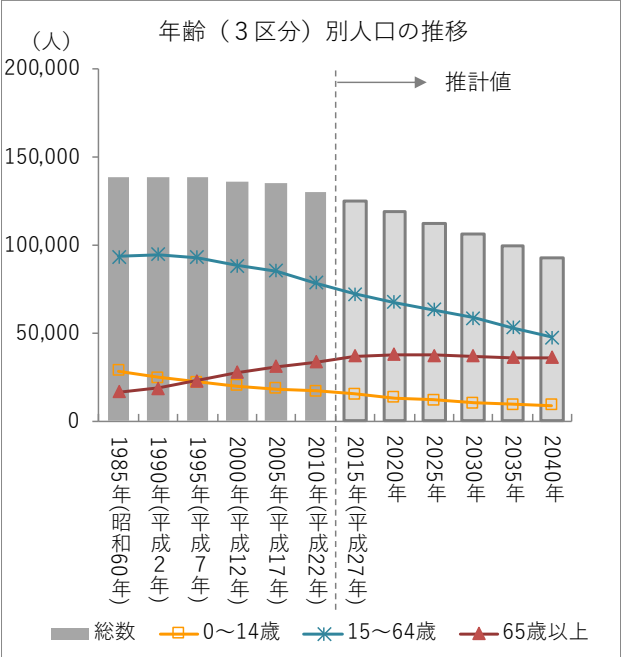
伊勢市



データから見る伊勢市の現状

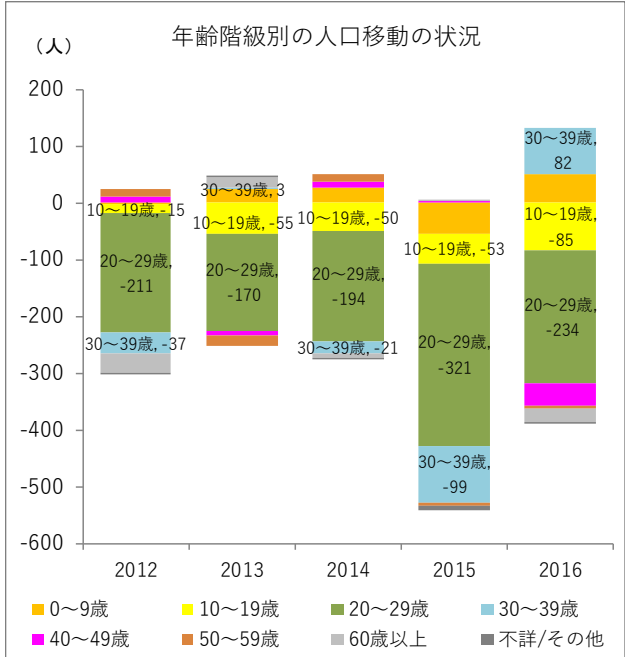
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

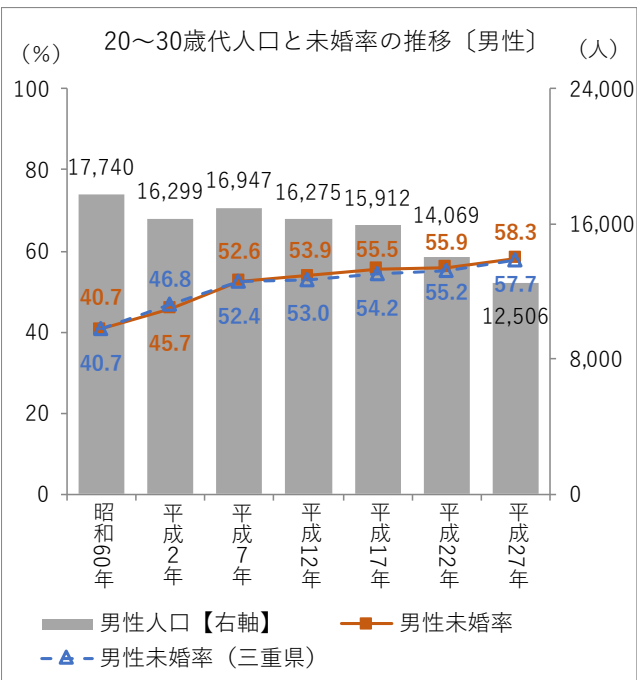


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移

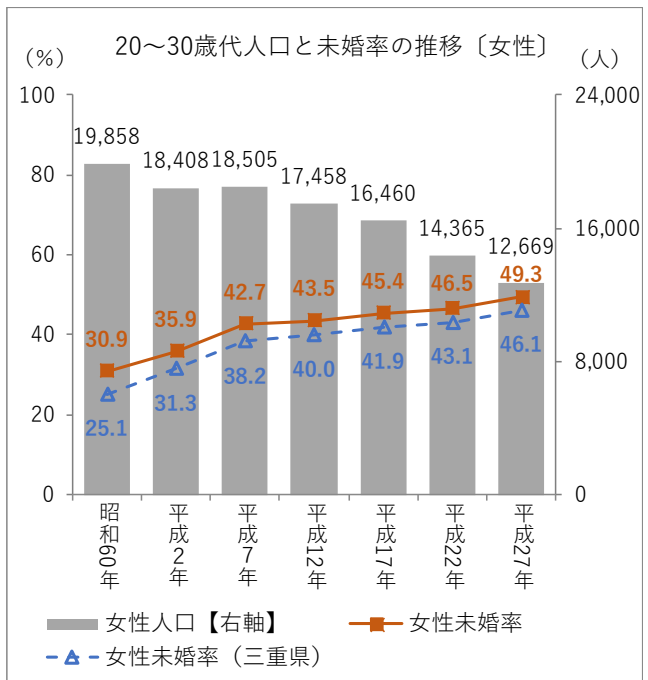


20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）



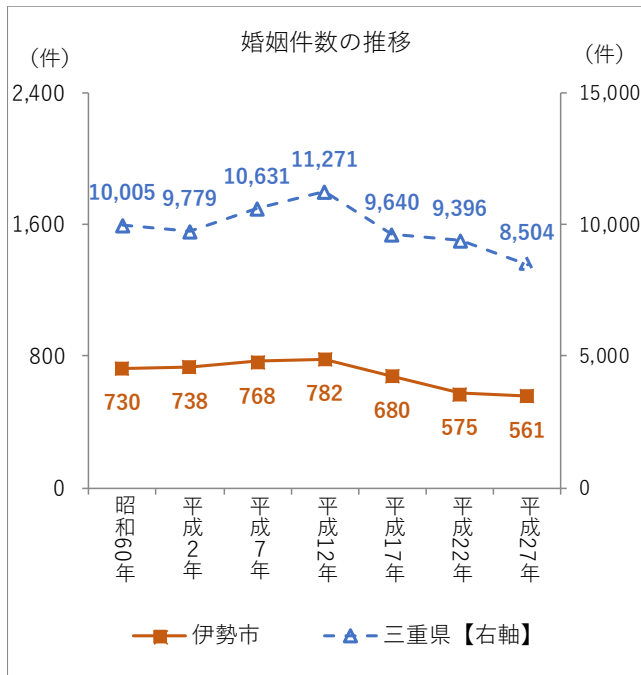
資料出典：国勢調査
 ※人口には配偶関係不詳を含む
 平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）



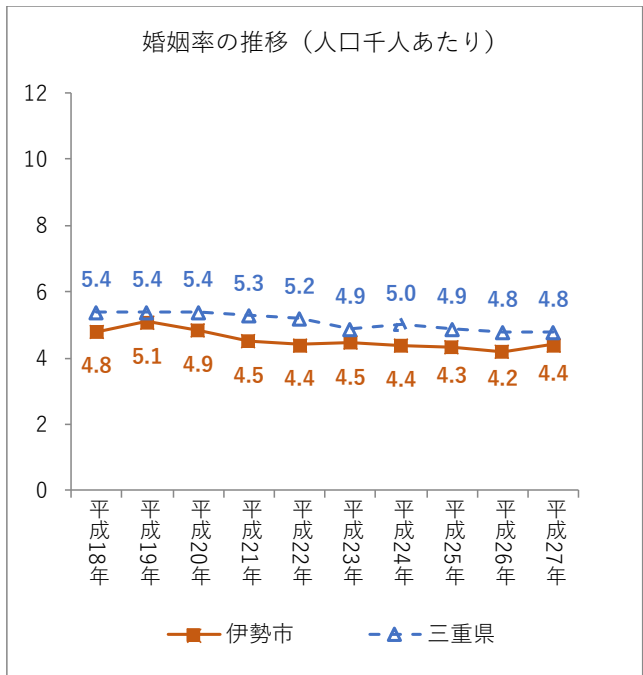
資料出典：国勢調査
 ※人口には配偶関係不詳を含む
 平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

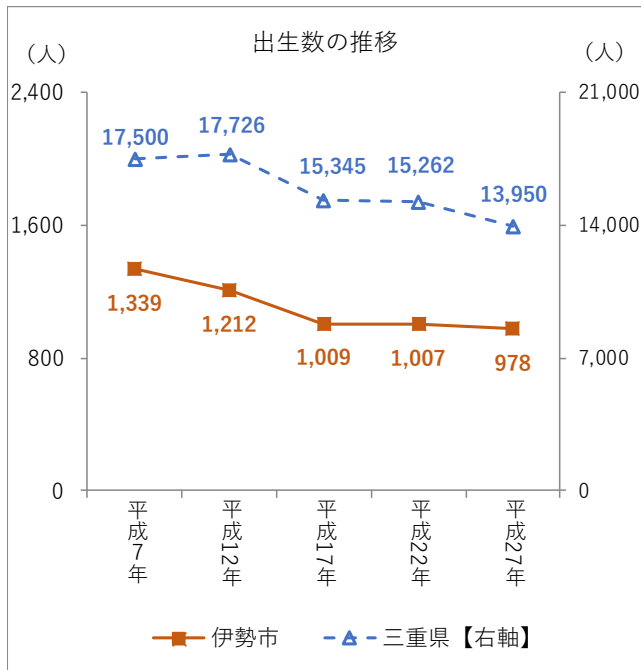
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

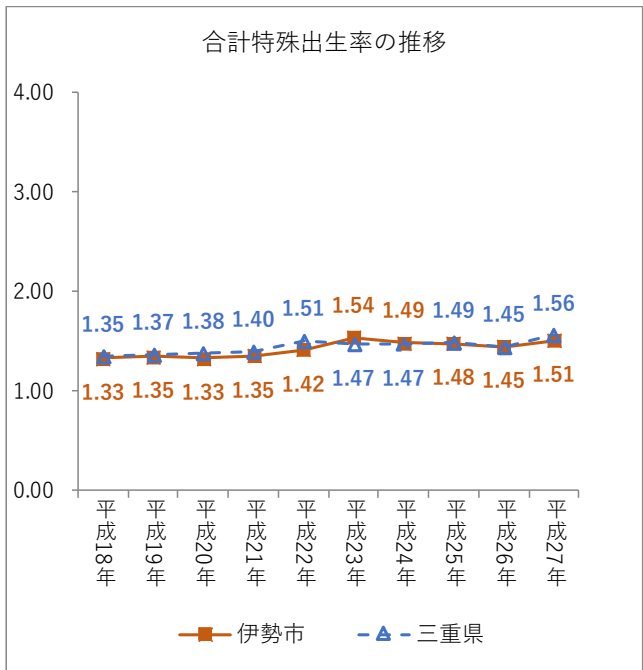
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

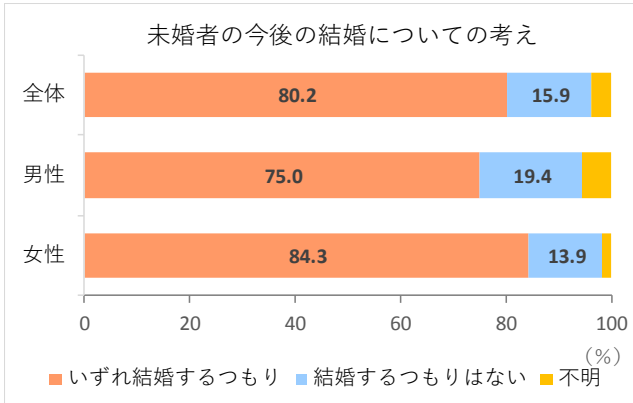


資料出典：衛生統計年報

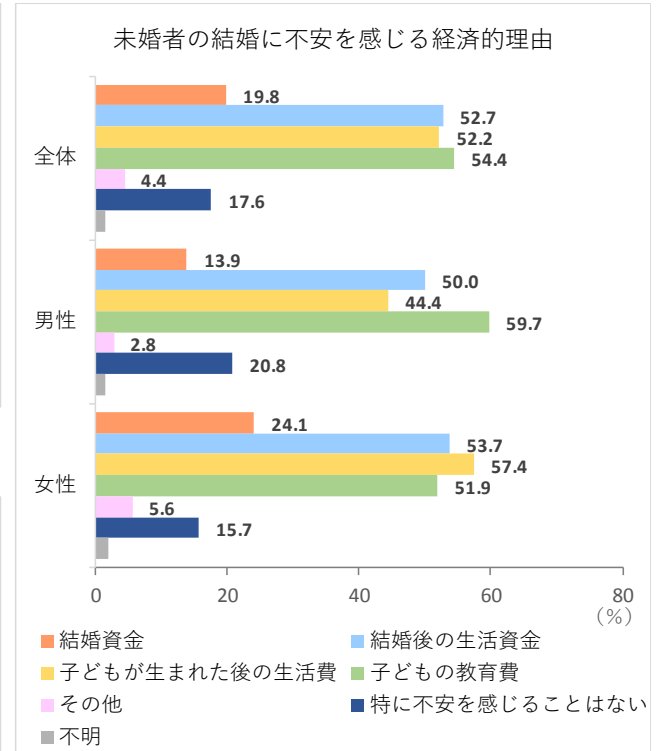
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る伊勢市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

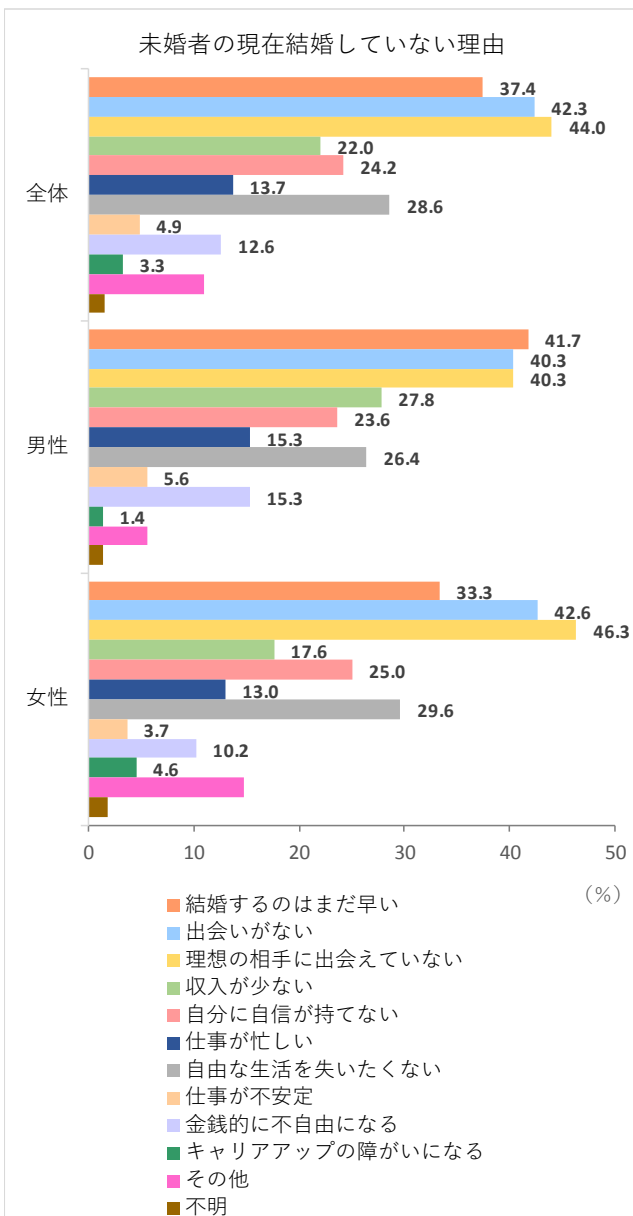
未婚者の今後の結婚についての考え



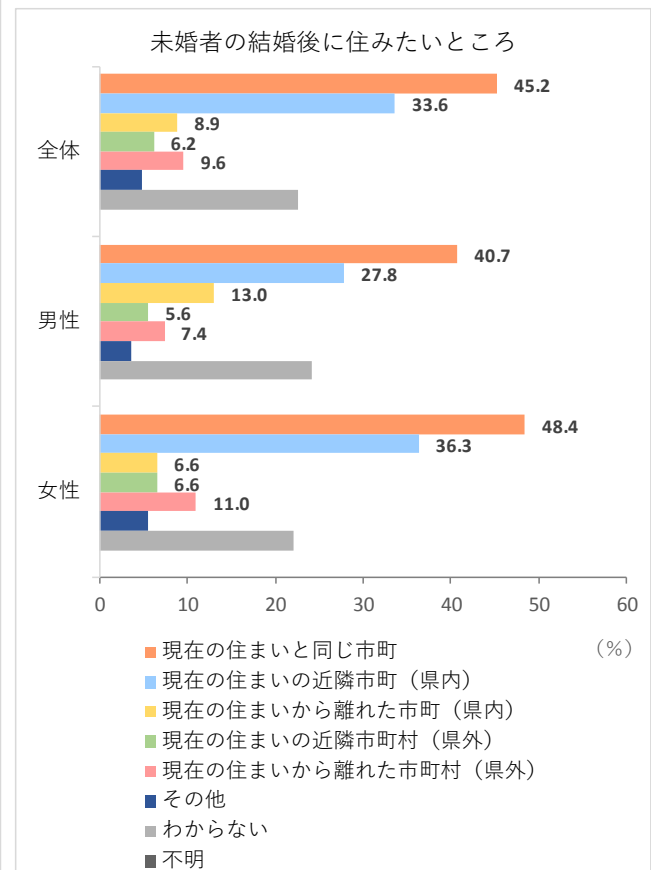
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



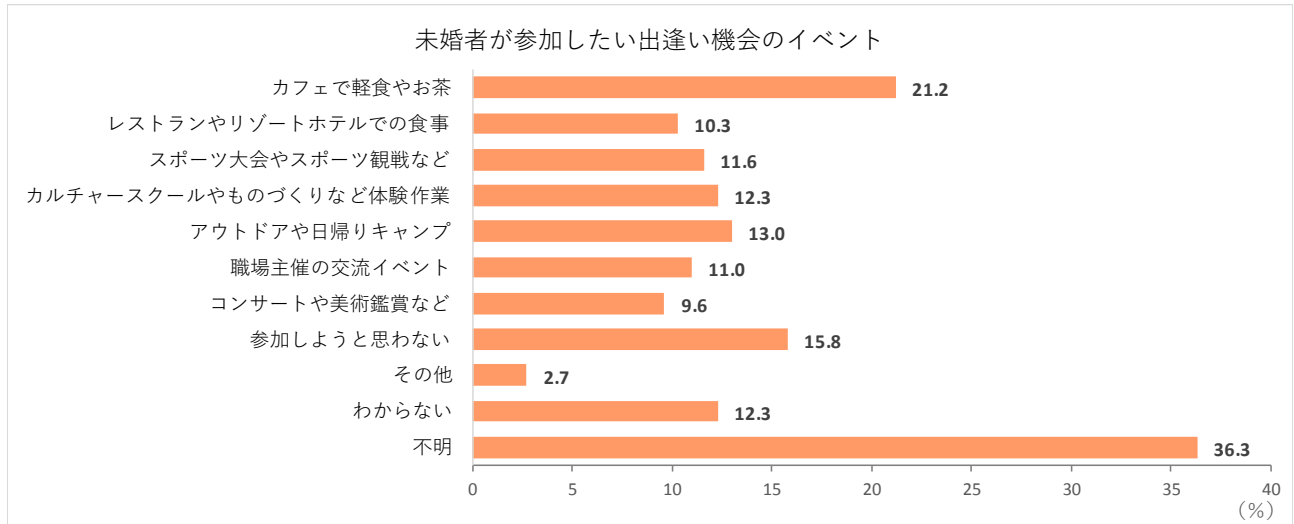
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.01歳	26.39歳	-0.38歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.72歳	25.65歳	2.07歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.46人	1.46人	0.74人	0.26人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	2.02人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.90
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が58.3%、女性が49.3%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は17.5%、出生数は3.1%、それぞれ減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男性より女性の方が1割近く多い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由で最も多いのは、男性は「子どもの教育費」、女性は「子どもが生まれた後の生活費」である。
- 未婚者の現在結婚していない理由で最も多いのは、男性は「結婚するのはまだ早い」、女性は「理想の相手に出会えていない」である。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、「現在の住まいの近隣市町（県内）」は男性より女性が8.5ポイント高い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えていないから」が最も高く、次いで「交際相手がいる」、「自然な出会いを待ちたいから」となっている。

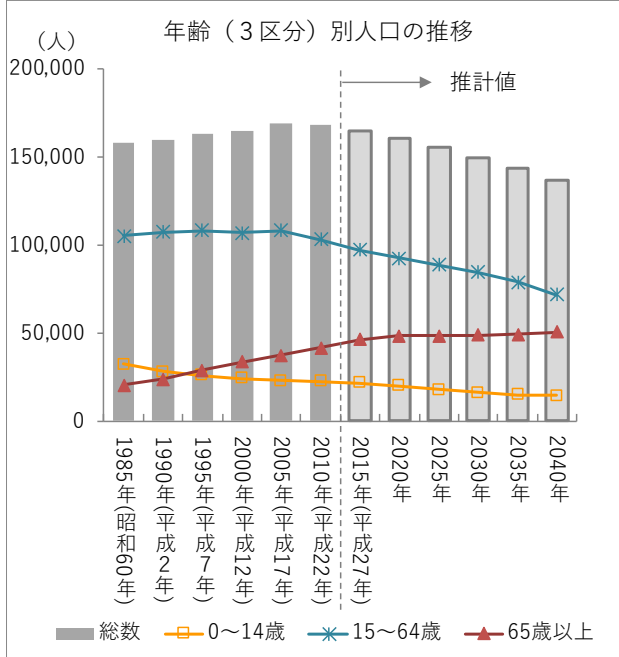
松阪市



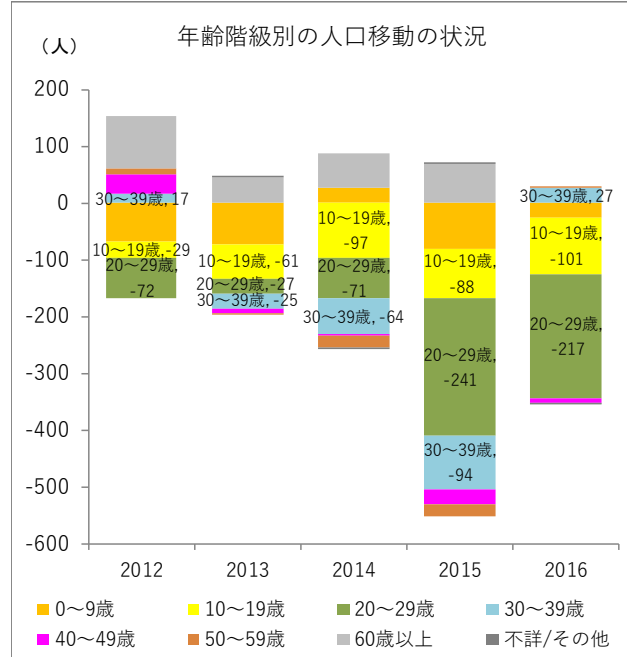
データから見る松阪市の現状

◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

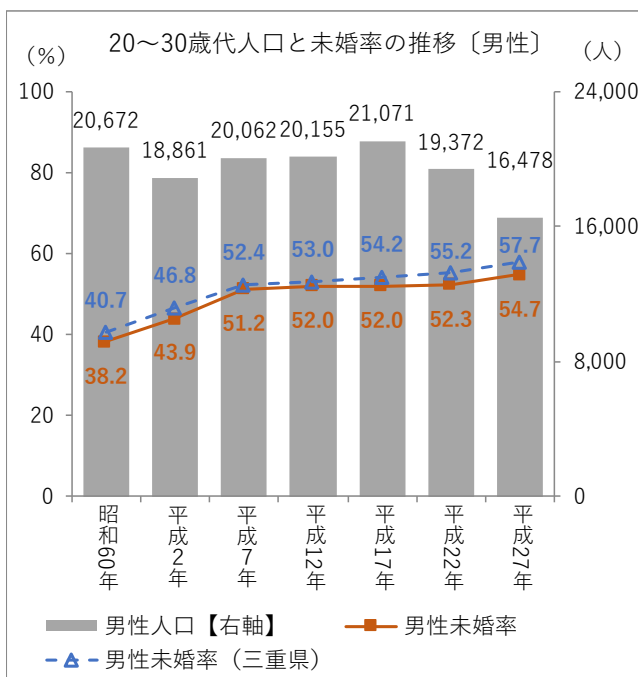


年齢階級別人口移動の推移

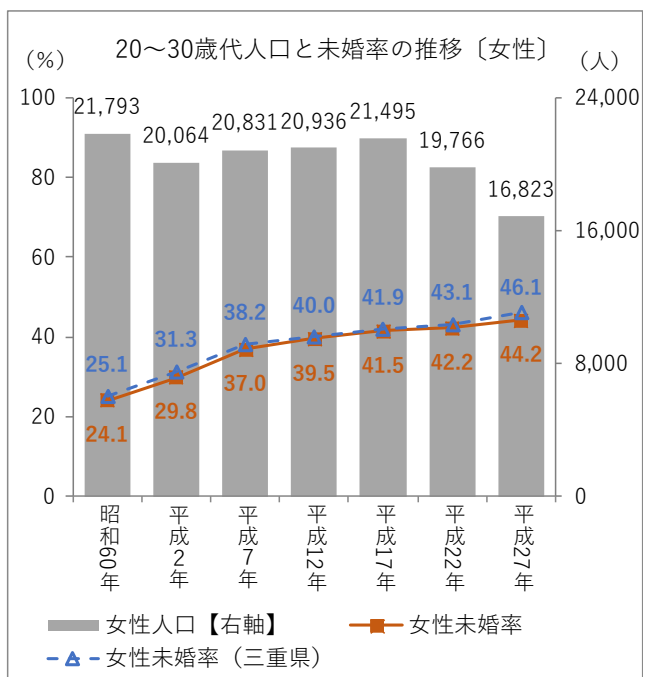


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）



20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）



資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

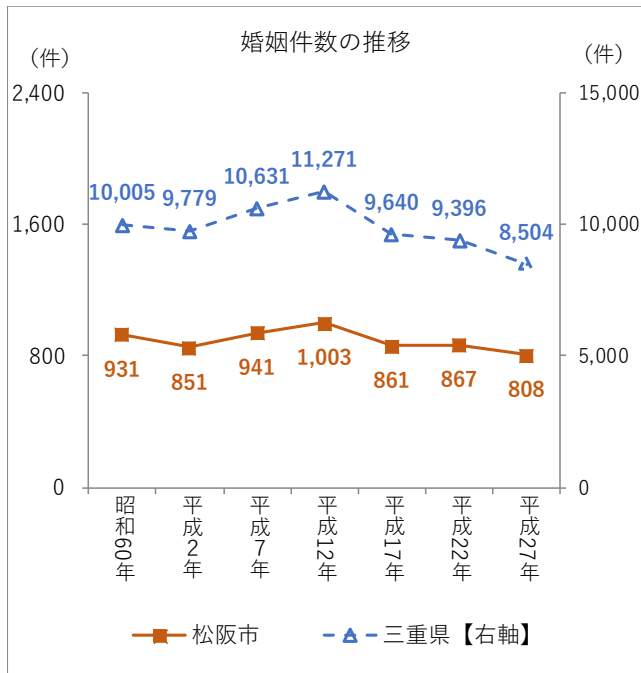
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

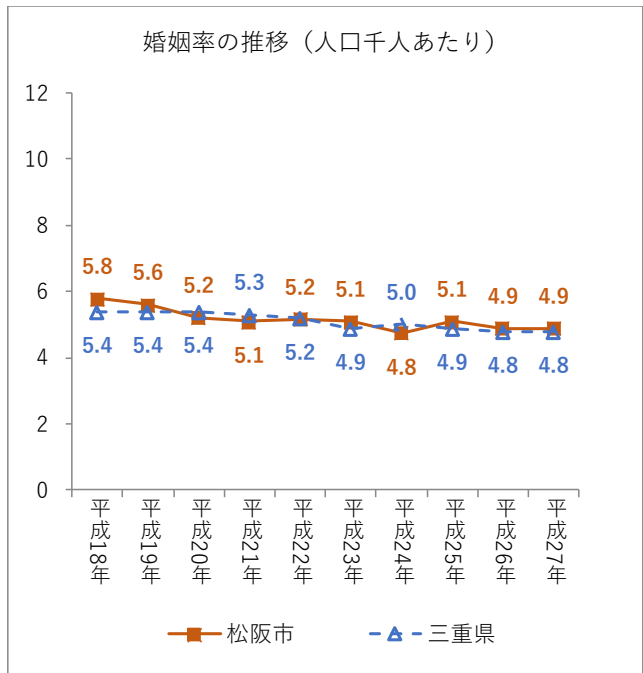
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

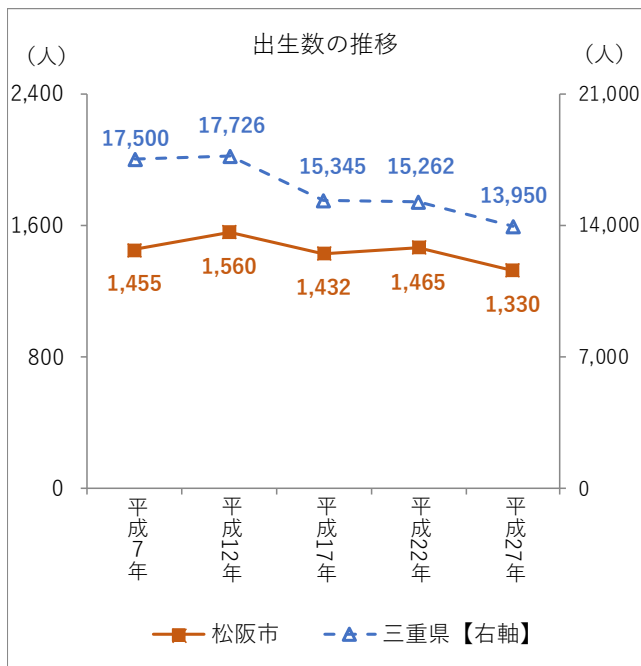
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

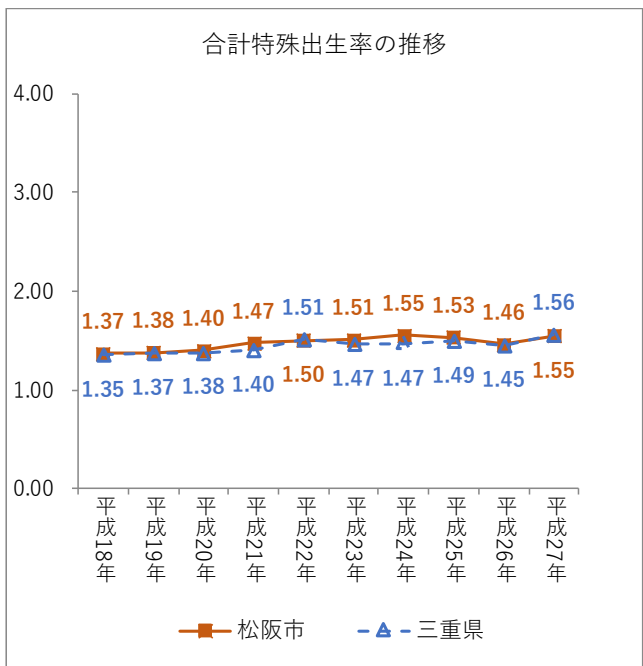
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

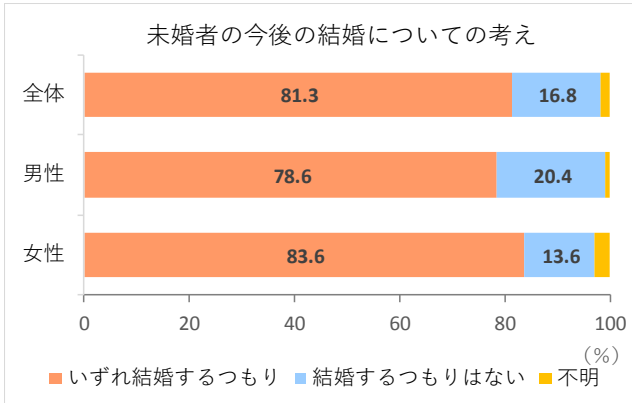


資料出典：衛生統計年報

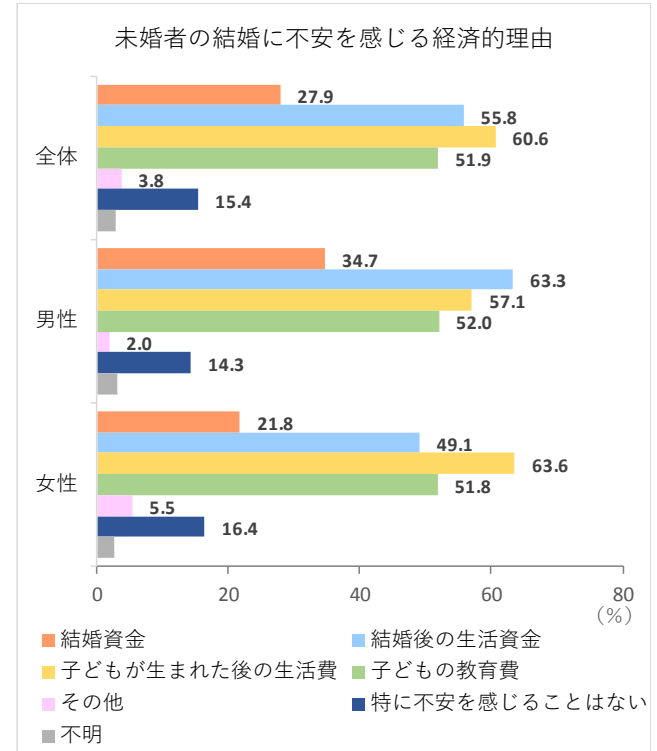
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る松阪市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

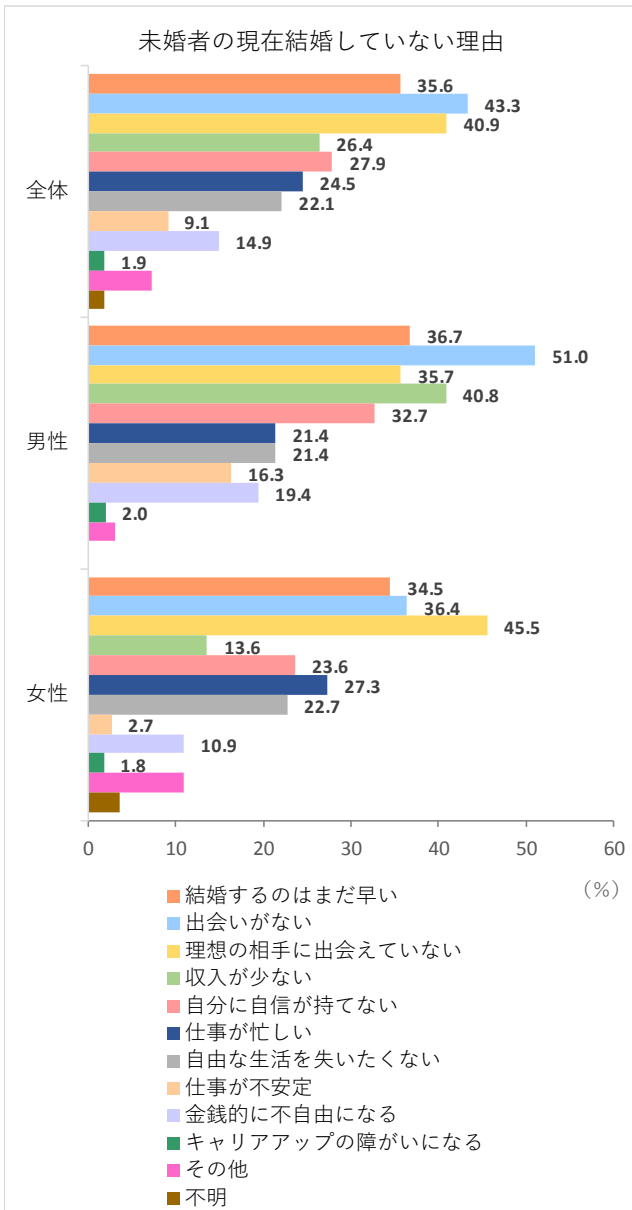
未婚者の今後の結婚についての考え



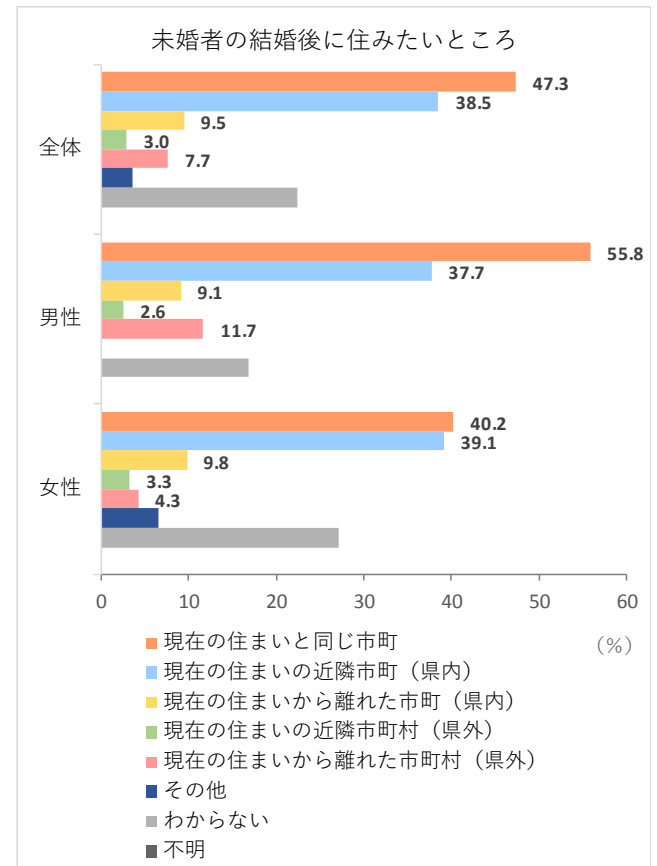
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



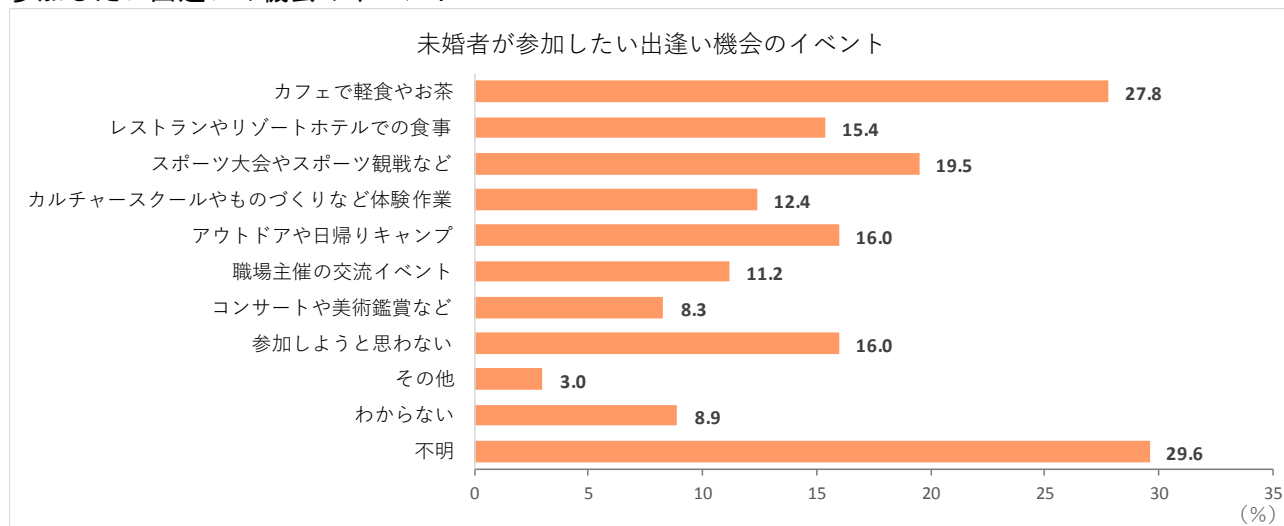
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.22歳	26.77歳	-0.55歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.93歳	26.37歳	1.56歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.22人	1.25人	0.74人	0.23人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.91人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.78
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が54.7%、女性が44.2%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は6.2%、出生数は7.1%、それぞれ減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答した割合は、男性より女性の方が5ポイント高い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由で最も多いのは、男性は「結婚後の生活資金」、女性は「子どもが生まれた後の生活費」である。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」が5割を超え最も高く、女性は「理想の相手に出会えていない」が最も高い。また、「仕事が忙しい」は県内で最も高くなっている。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、次いで「現在の住まいの近隣市町（県内）」となっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「交際相手がいる」と「今のところ結婚を考えていないから」が最も多く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」となっている。

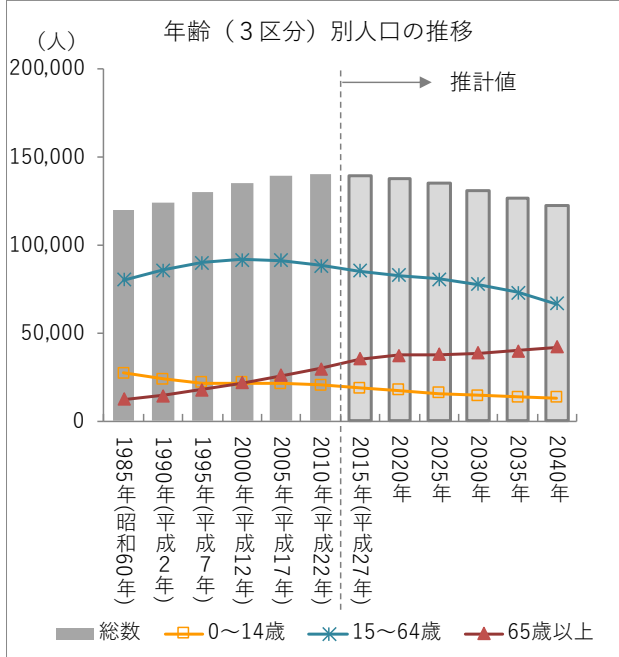
桑名市



データから見る桑名市の現状

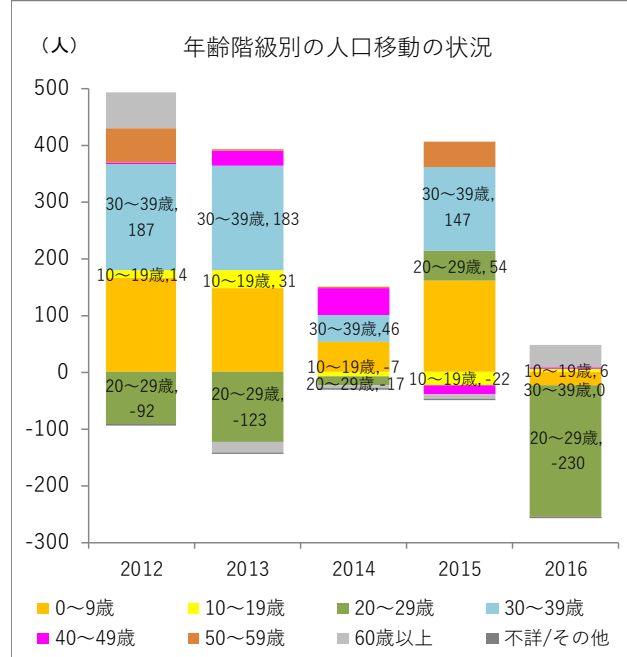
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

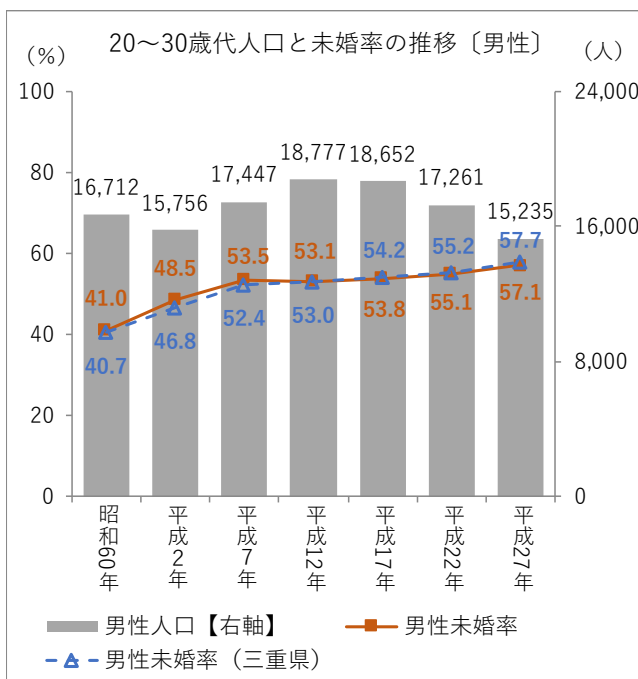


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

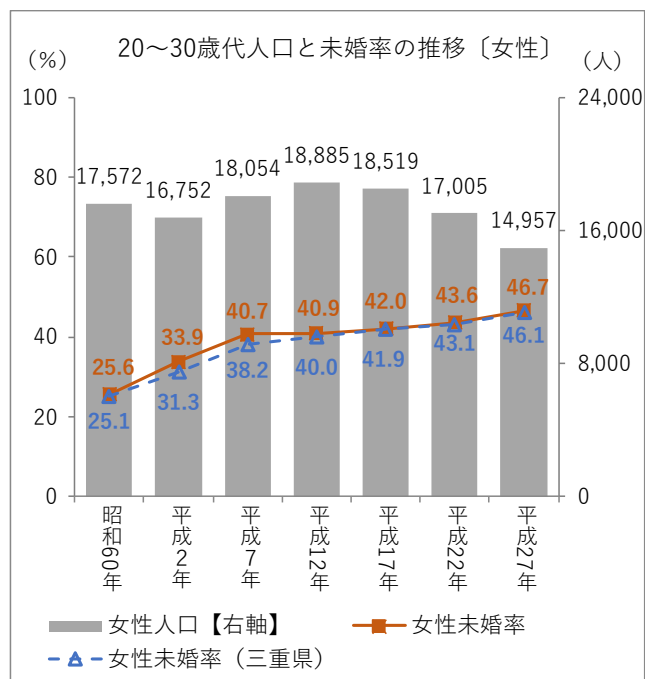


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

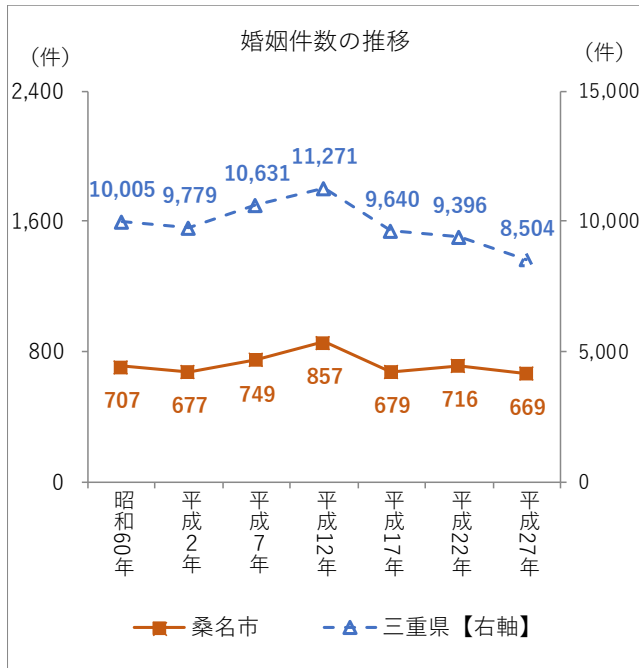


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

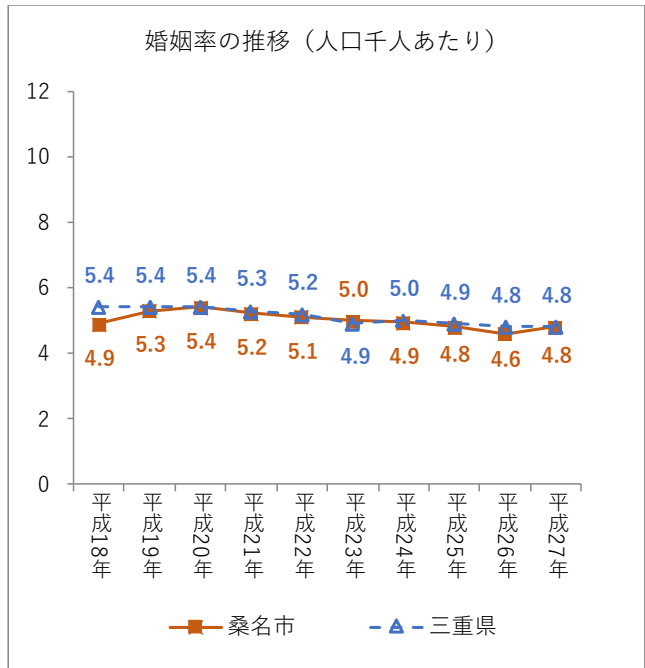
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

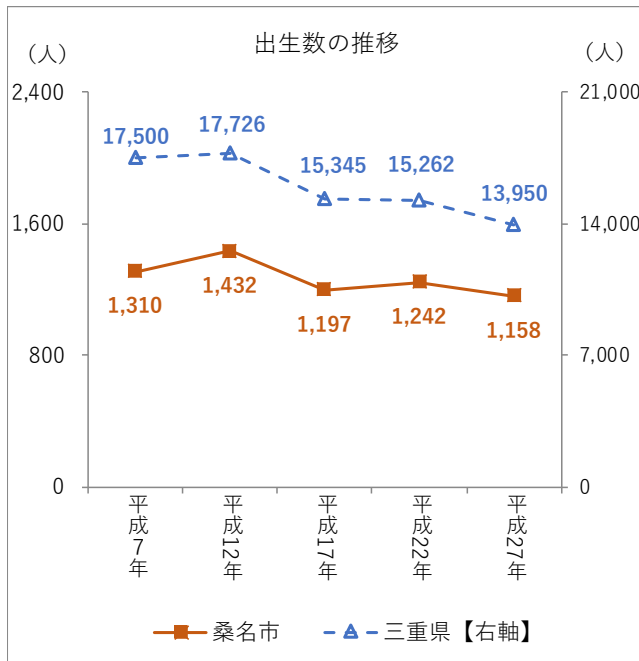
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

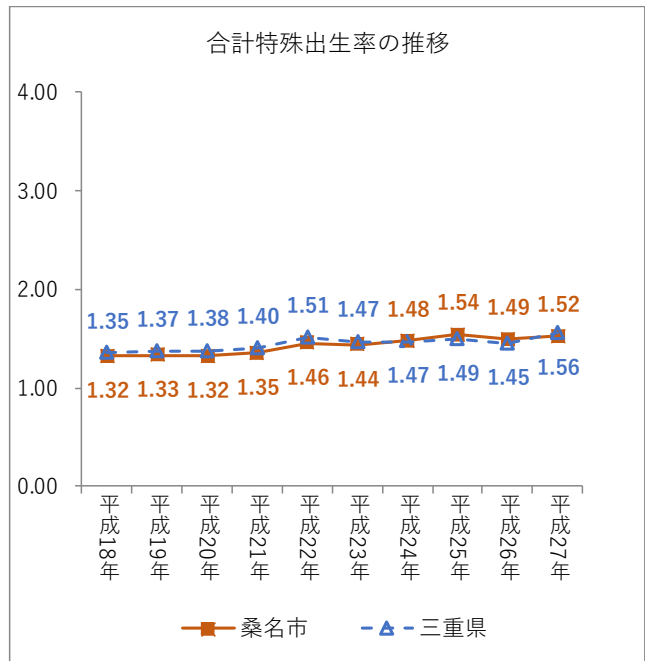
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

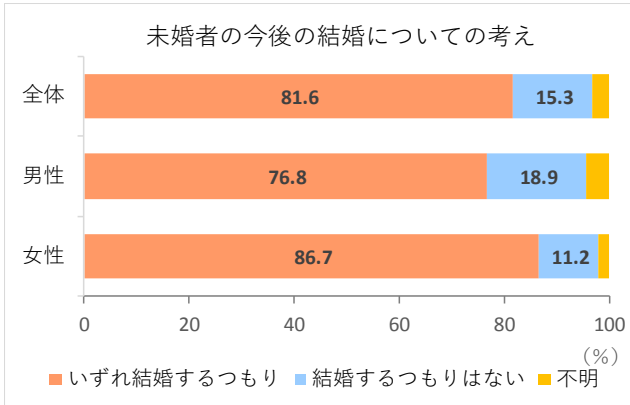


資料出典：衛生統計年報

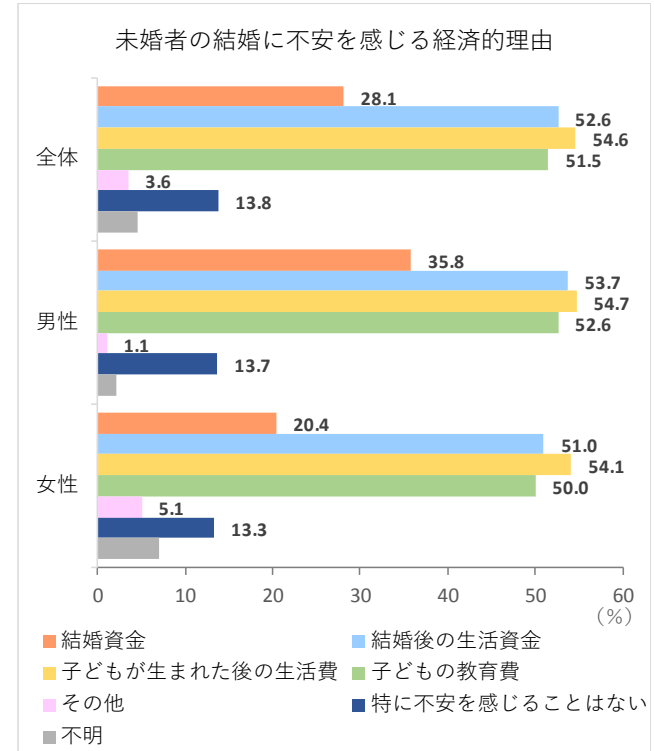
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る桑名市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

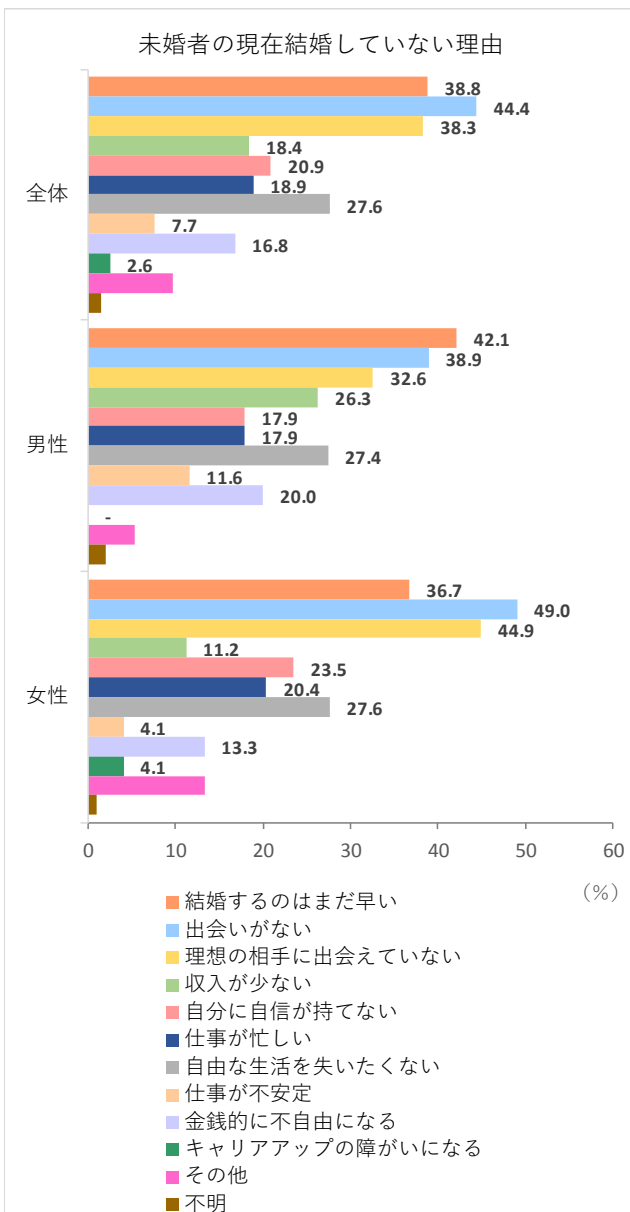
未婚者の今後の結婚についての考え



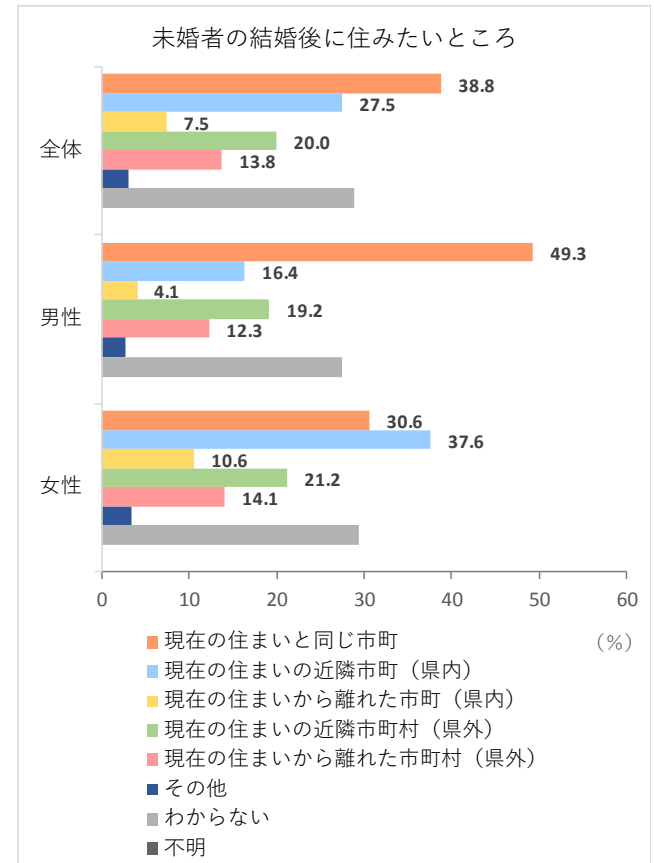
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



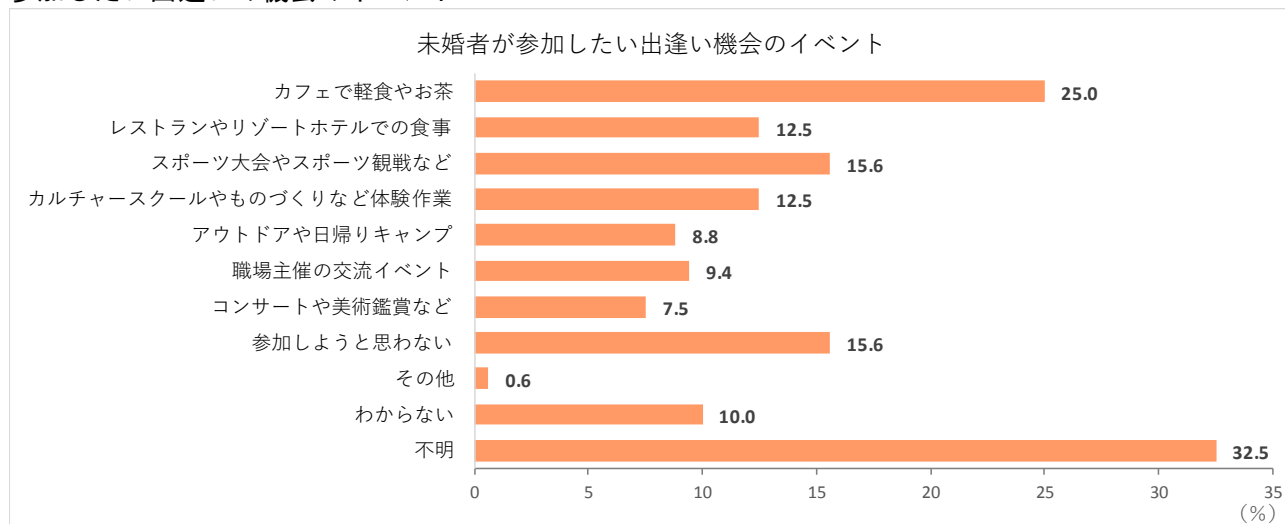
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.72歳	27.03歳	-0.31歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.33歳	26.59歳	1.74歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.36人	1.43人	0.64人	0.29人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.90人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.80
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が57.1%、女性が46.7%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は1.5%、出生数は3.3%、それぞれ減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男性より女性の方が9.9ポイント高い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「結婚後の生活資金」「子どもが生まれた後の生活費」「子どもの教育費」がいずれも5割を超えている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「結婚するのはまだ早い」が最も多く、女性は「出会いがない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多い。一方で、男女とも「現在の住まいの近隣市町（県外）」が約2割となっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「交際相手がいる」と「今のところ結婚を考えていないから」が最も多く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」となっている。

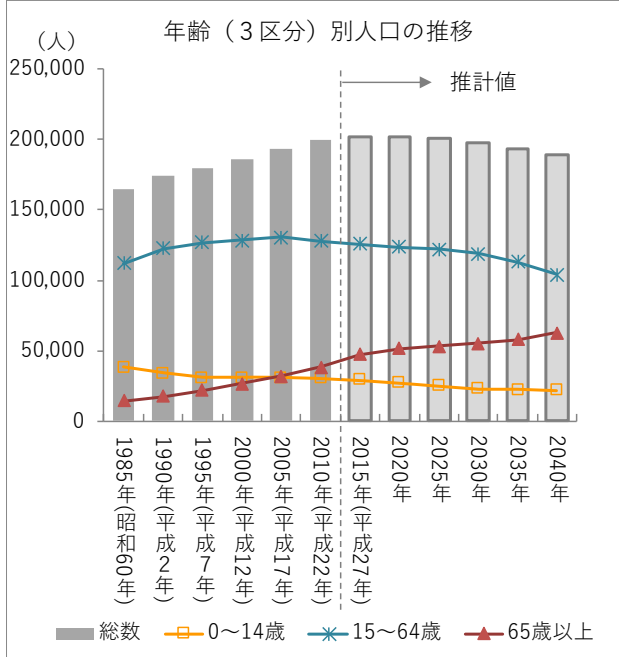
鈴鹿市



データから見る鈴鹿市の現状

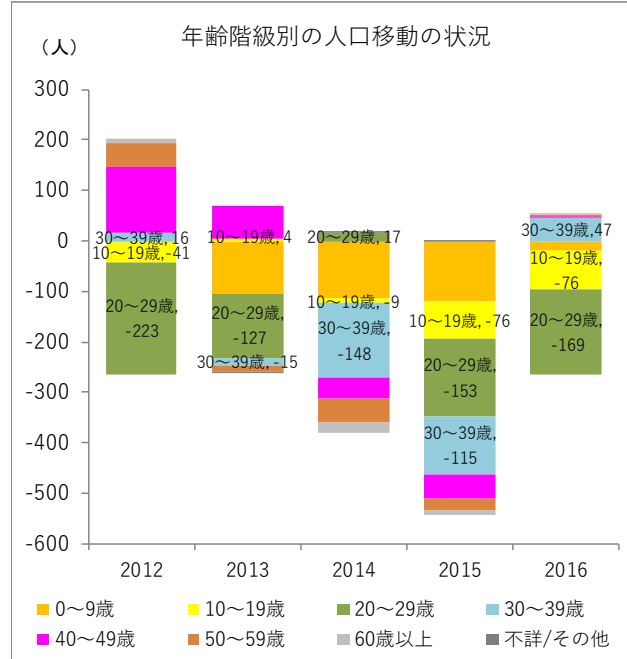
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

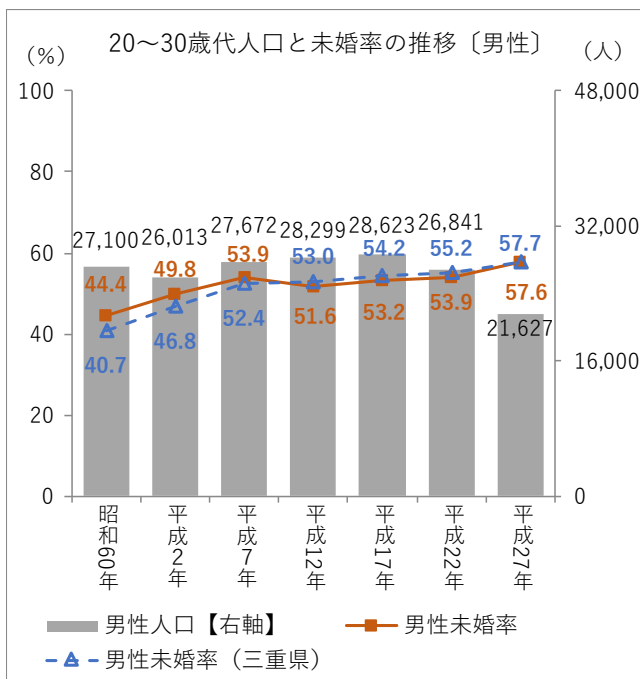


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

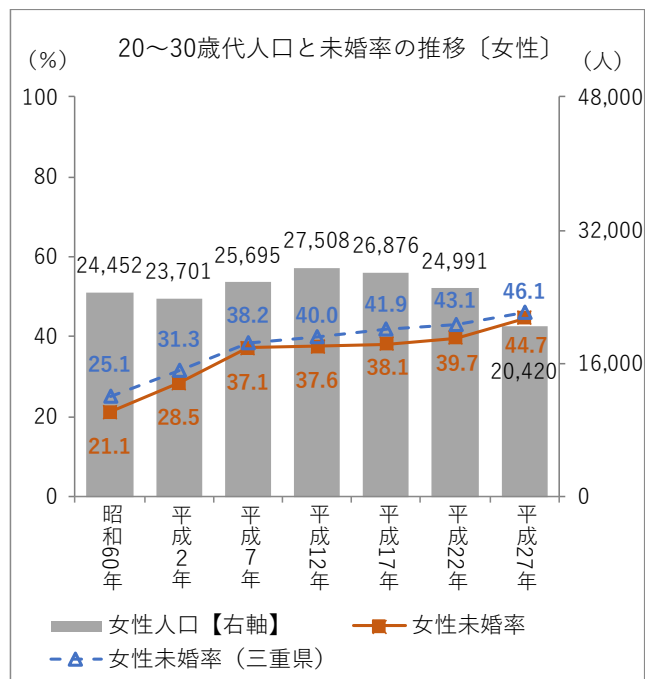


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

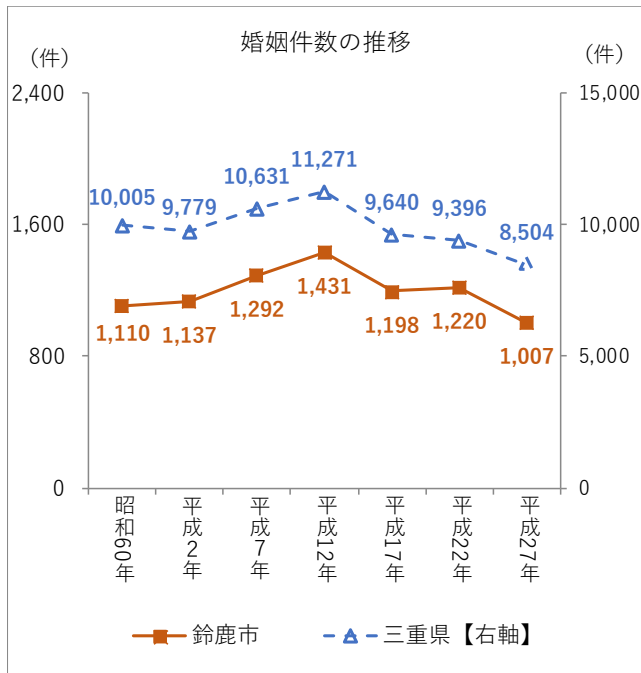


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

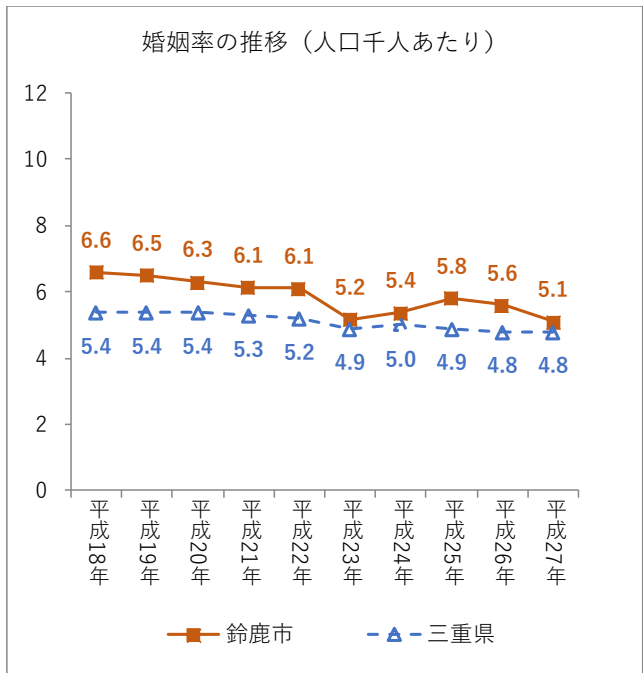
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

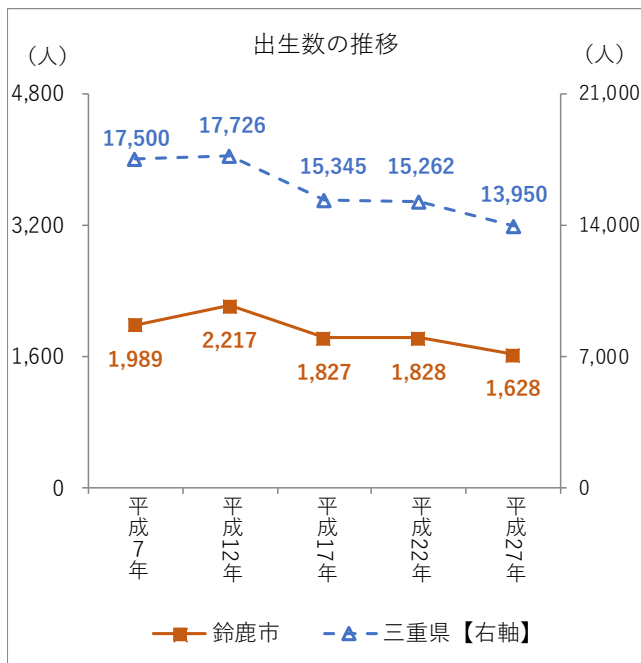
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

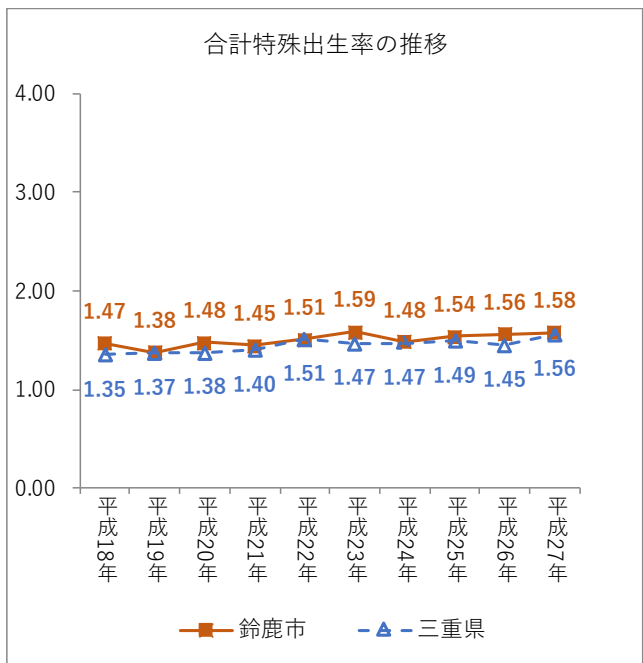
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

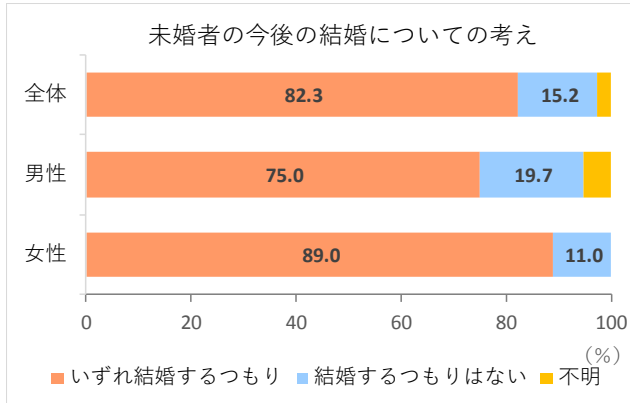


資料出典：衛生統計年報

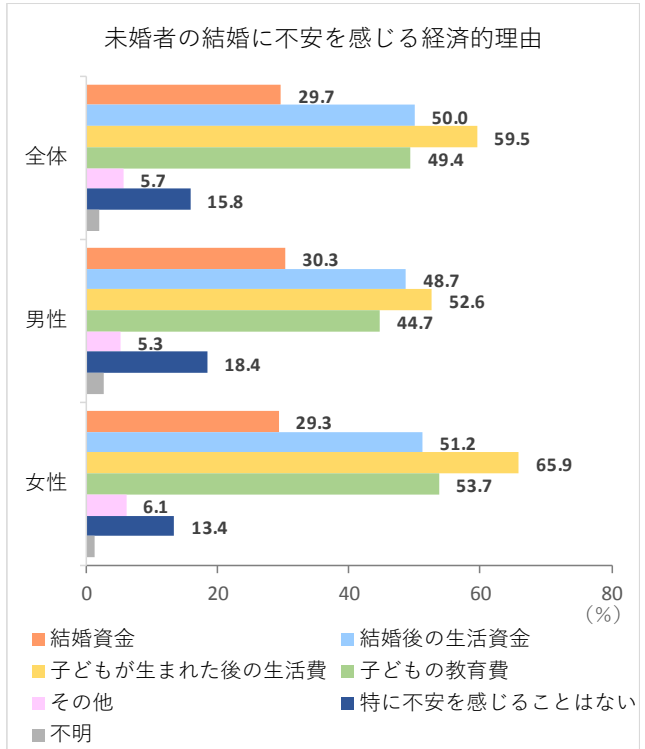
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る鈴鹿市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

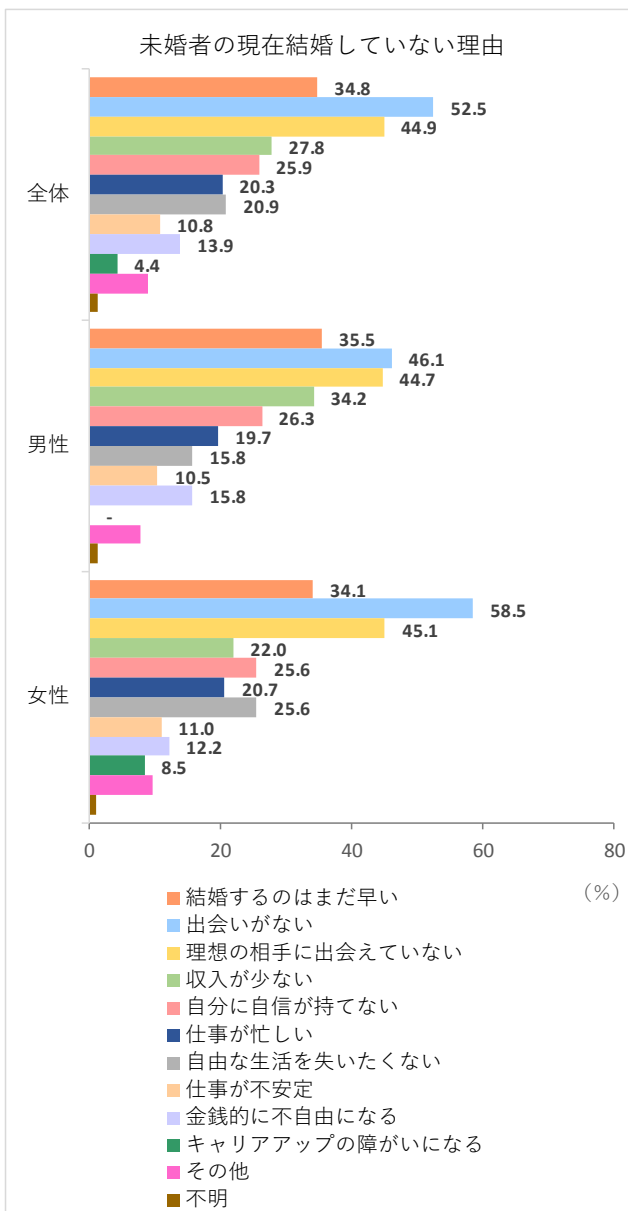
未婚者の今後の結婚についての考え



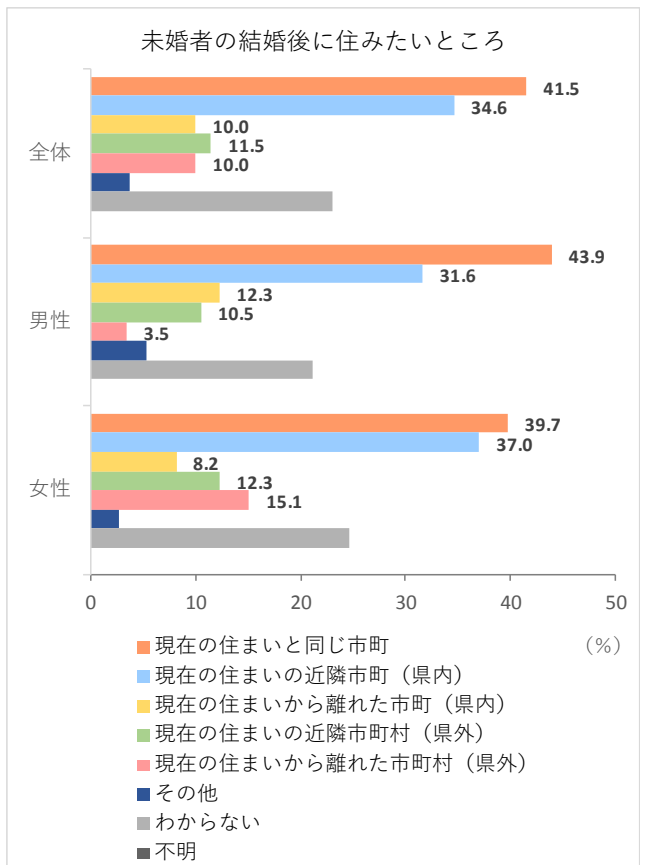
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



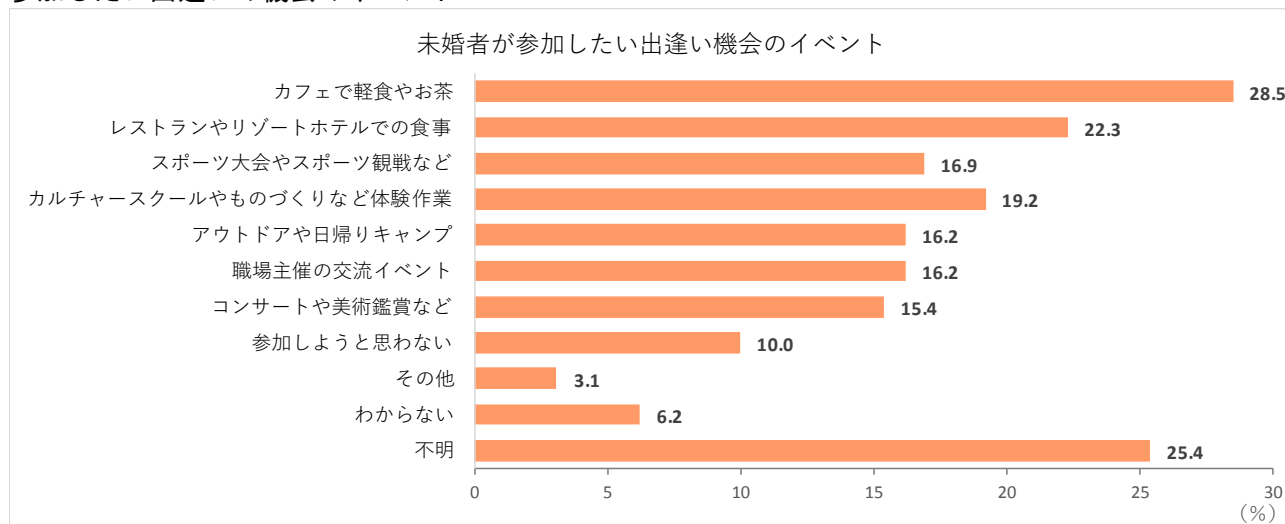
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	26.43歳	26.55歳	-0.12歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.58歳	26.35歳	2.23歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.38人	1.33人	0.65人	0.40人
	理想の子どもの数			
結婚経験なしの人	2.06人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.83
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が57.6%、女性が44.7%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は15.9%、出生数は10.9%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.58で、平成18年以降（平成22年を除いて）三重県全体より高く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男性より女性の方が14.0ポイント高い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「子どもが生まれた後の生活費」がいずれも高く、特に女性は6割を超えている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「出会いがない」が5割を超え最も高く、県内でも最も高い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、次いで「現在の住まいの近隣市町（県内）」が多いが、その差は男性が12.3ポイントであるのに対し、女性は2.7ポイントとなっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「自然な出会いを待ちたいから」が最も高く、次いで「何をすればいいかわからないから」となっている。

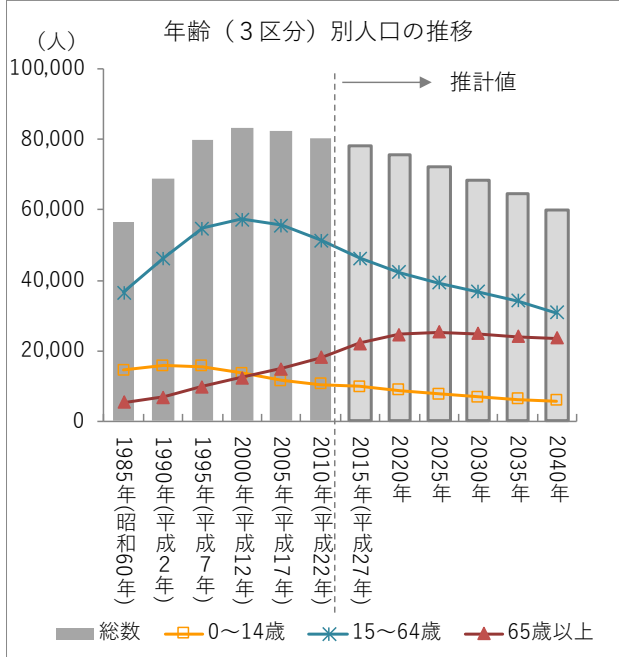
名張市



データから見る名張市の現状

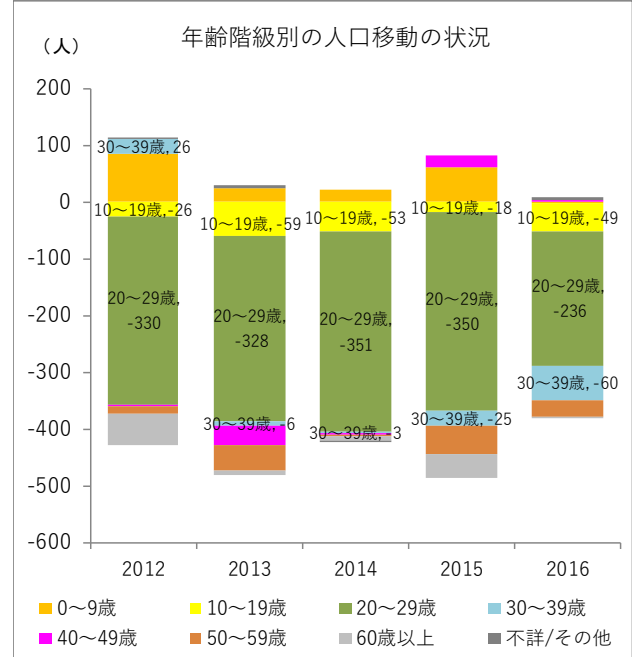
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

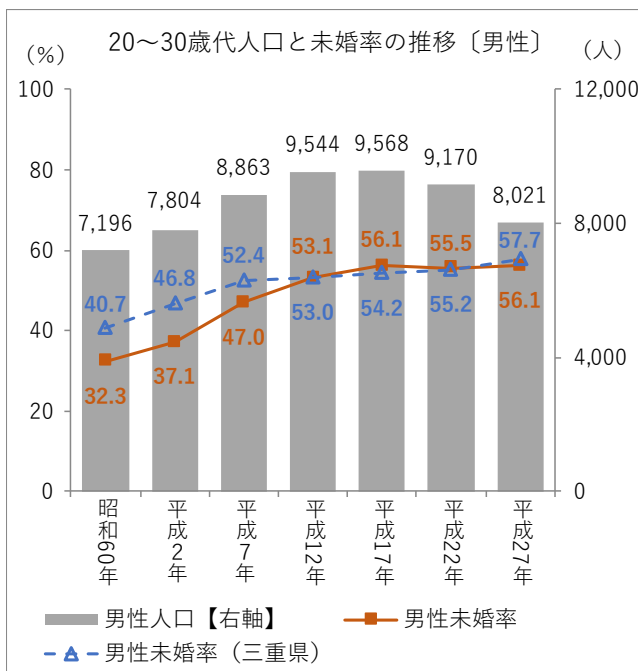


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

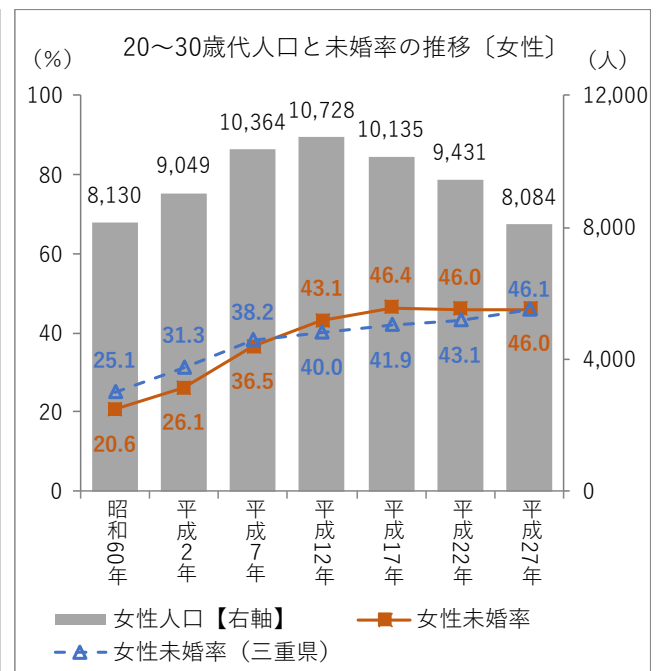


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

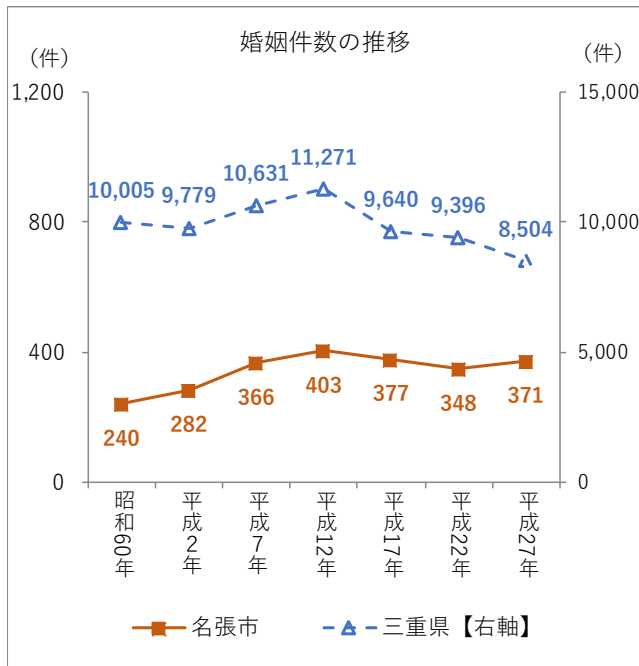


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

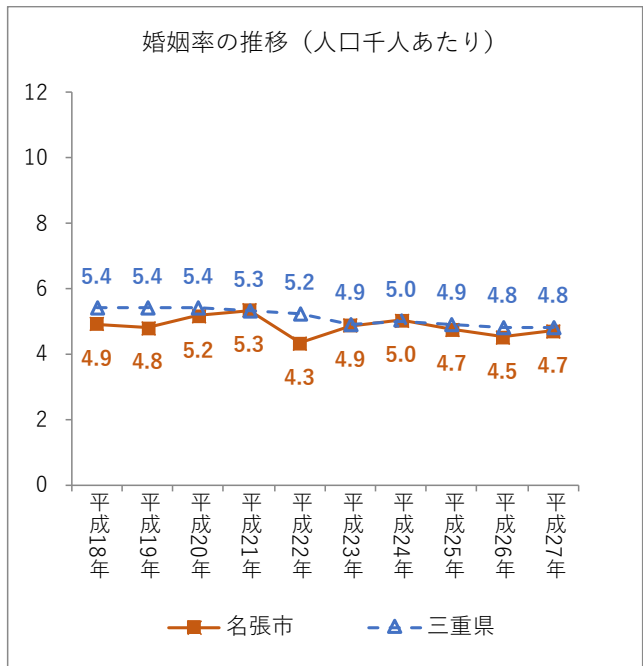
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

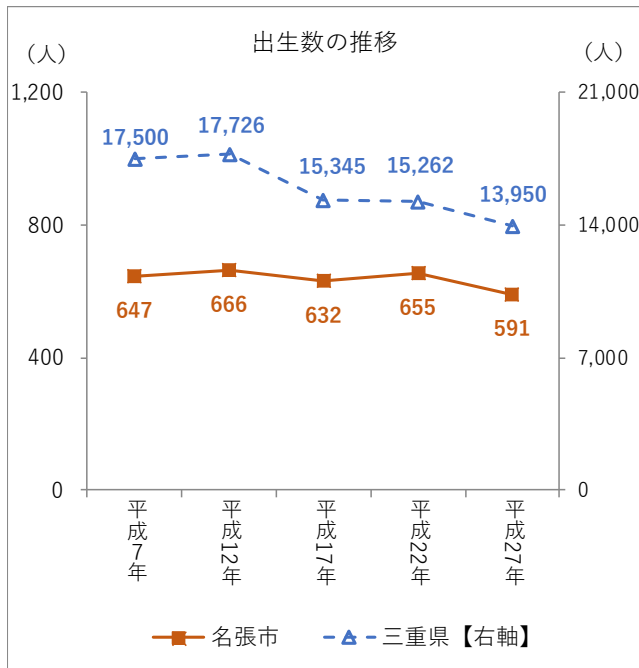
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

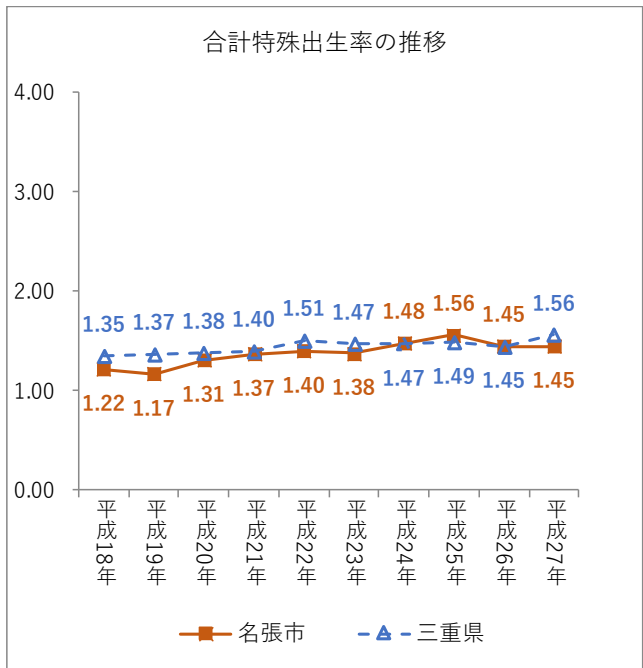
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

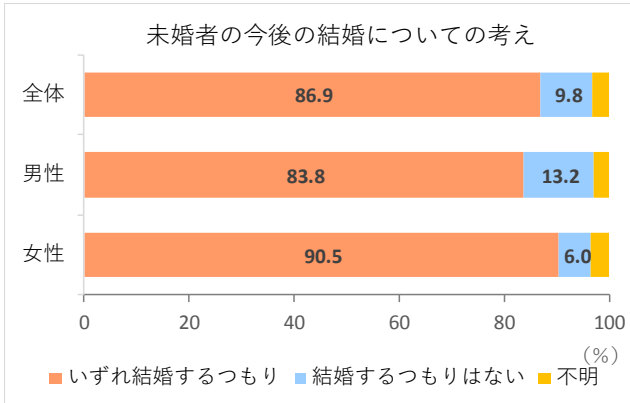


資料出典：衛生統計年報

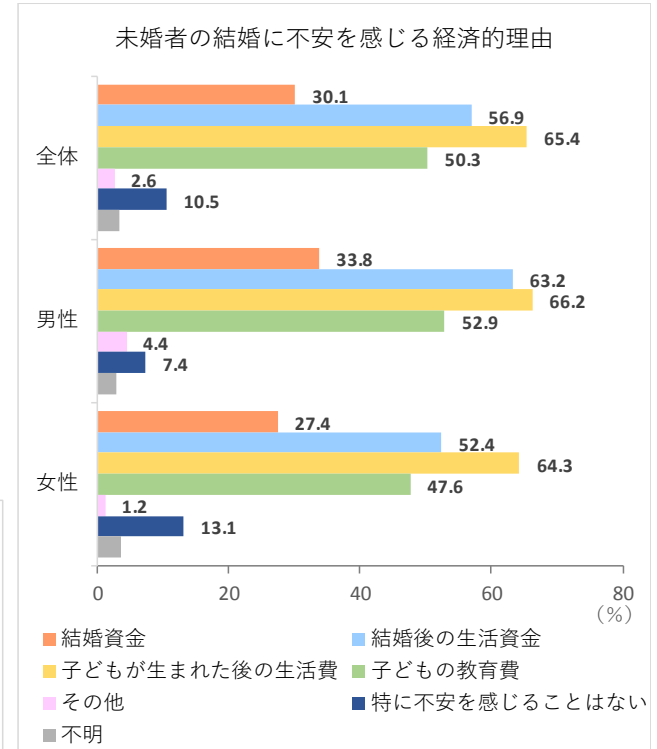
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る名張市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

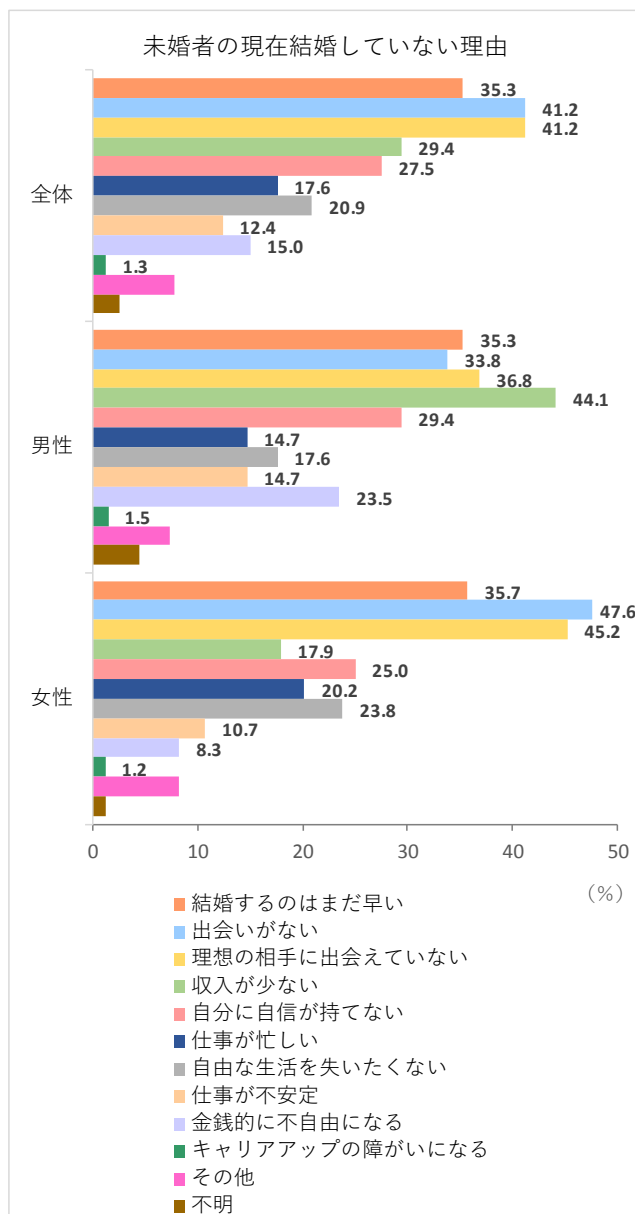
未婚者の今後の結婚についての考え



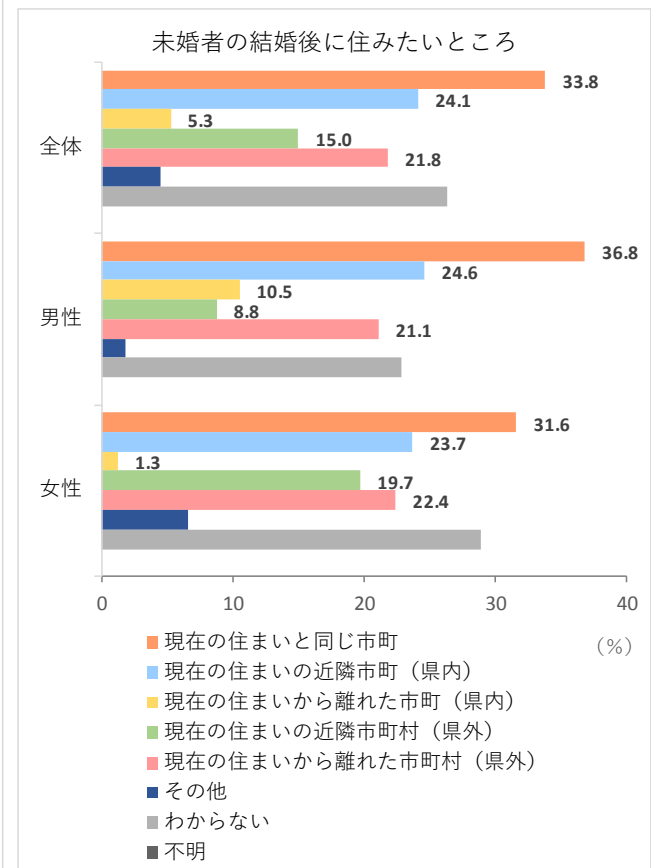
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



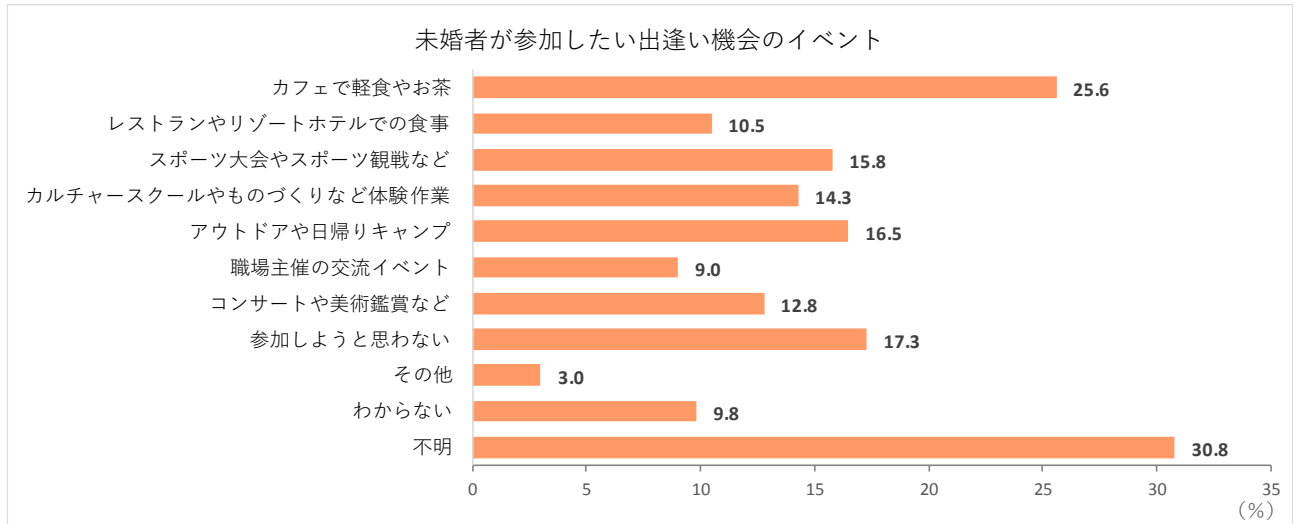
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	25.91歳	25.96歳	-0.05歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.30歳	26.39歳	1.91歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.48人	1.60人	0.66人	0.22人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	2.04人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.98
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 平成 27 年の 20～30 歳代の未婚率は男性が 56.1%、女性が 46.0%で、10 年前とほぼ同じ水準である。
- 10 年前（平成 17 年）と比較すると、婚姻件数は横ばいで、出生数は 6.5%減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」との回答は、女性は 9 割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「子どもが生まれた後の生活費」がいずれも最も高く、6 割を超えている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「収入が少ない」が最も多く、女性は「出会いがない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、次いで「現在の住まいの近隣市町（県内）」と「現在の住まいから離れた市町村（県外）」が男女とも 2 割を超えている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えていないから」が最も高く、次いで「交際相手がいるから」となっている。

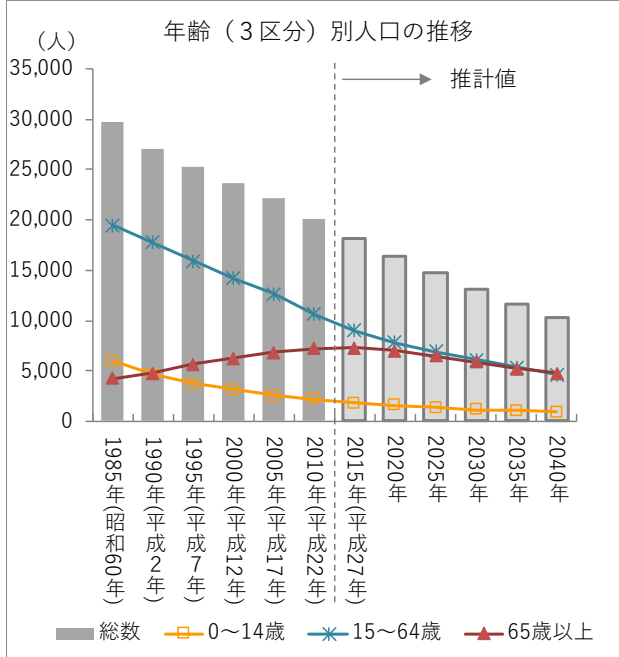
尾鷲市



データから見る尾鷲市の現状

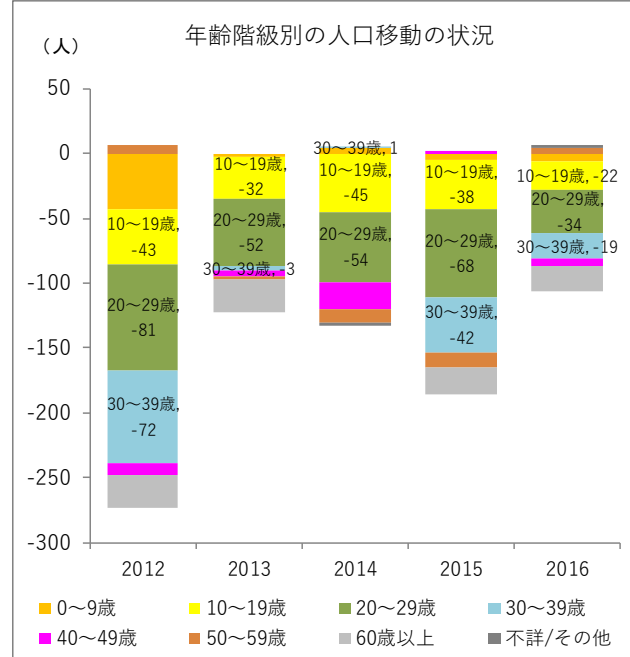
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

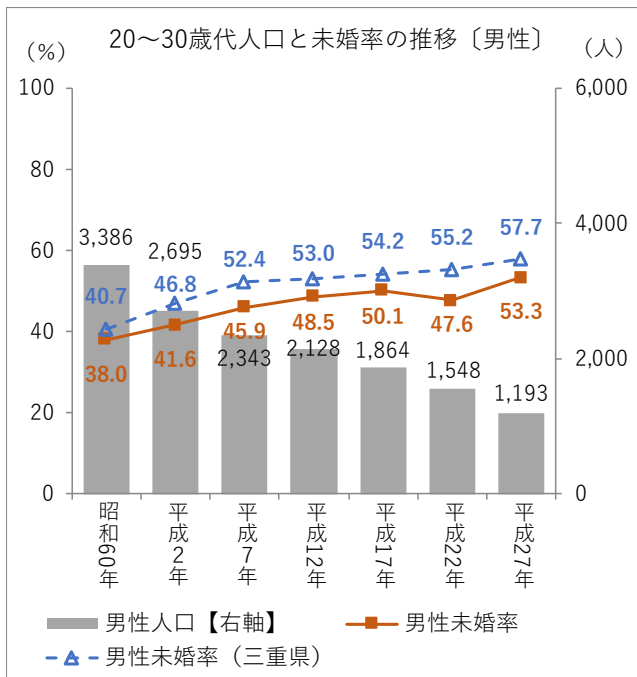


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20~30歳代人口と未婚率の推移（男性）

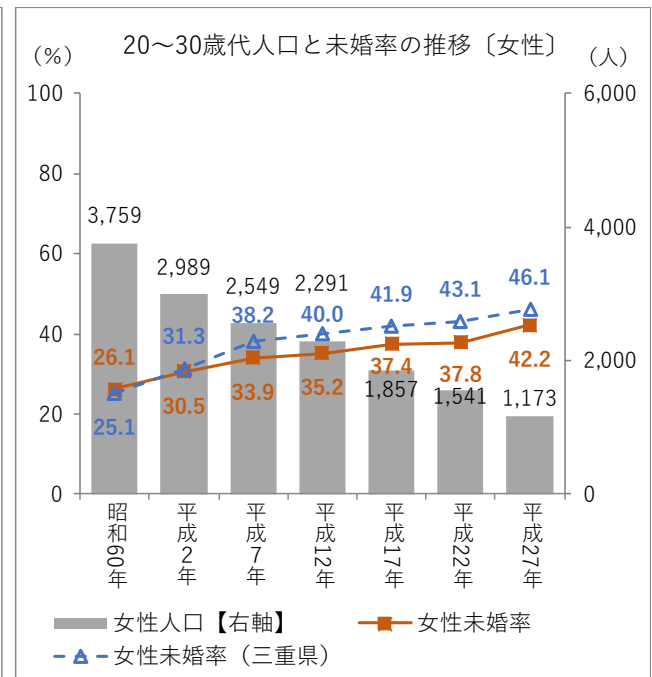


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20~30歳代人口と未婚率の推移（女性）

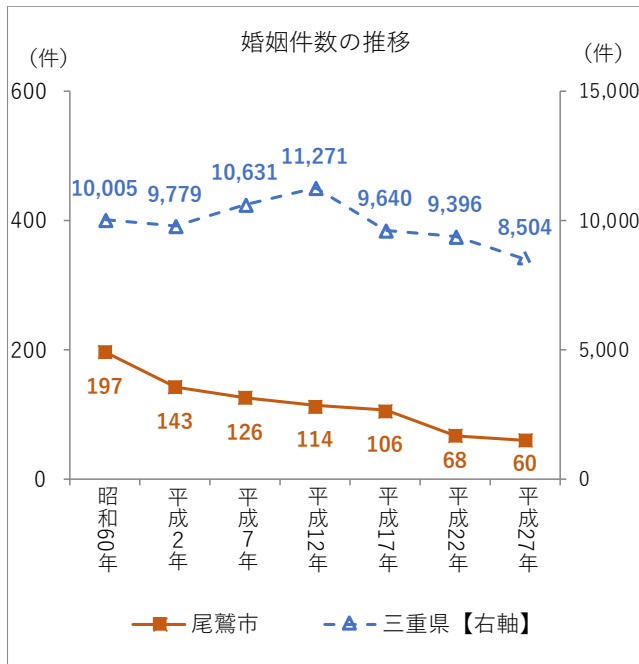


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

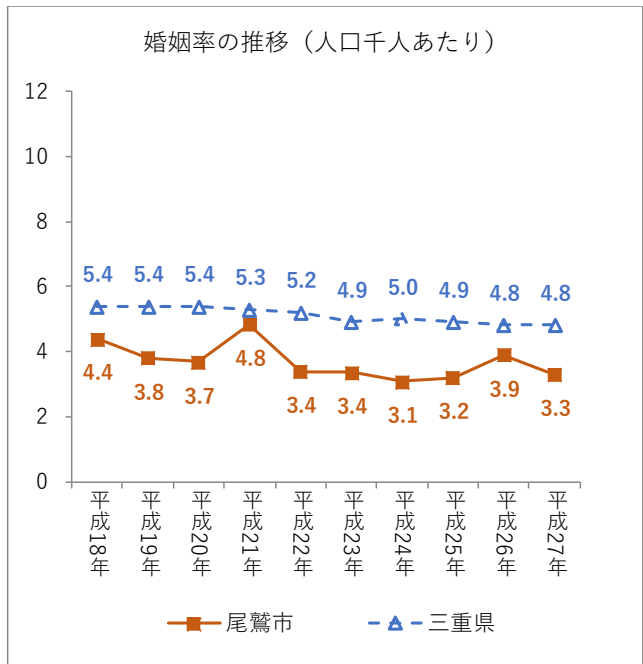
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

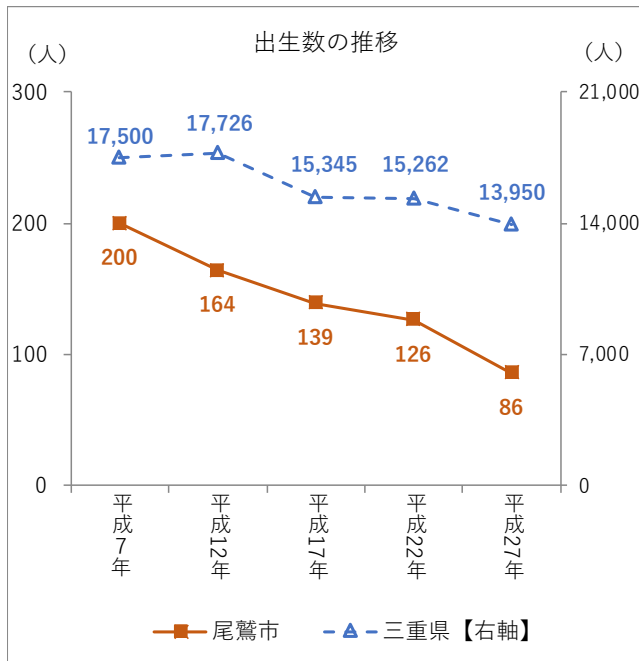
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

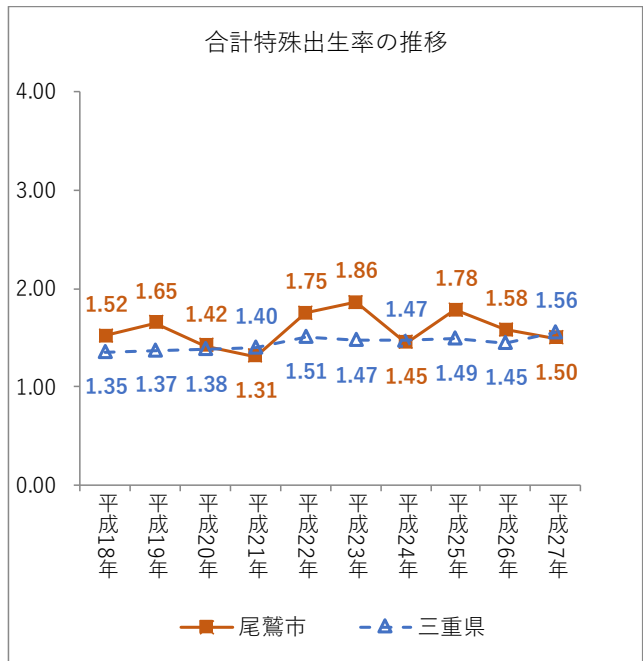
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

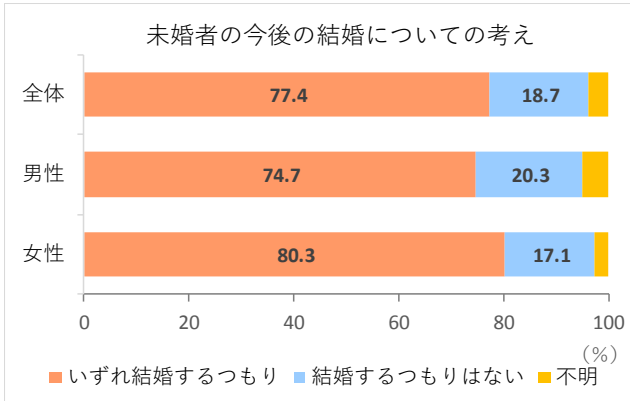


資料出典：衛生統計年報

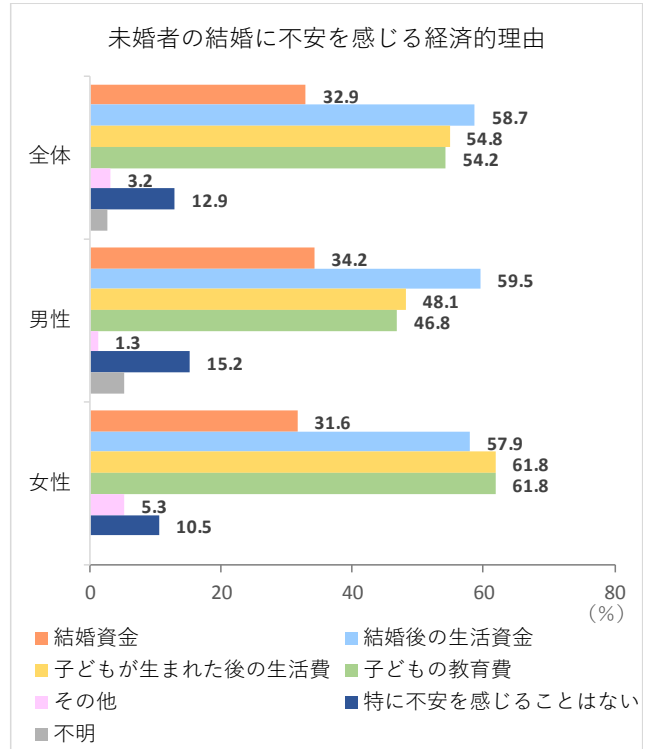
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る尾鷲市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

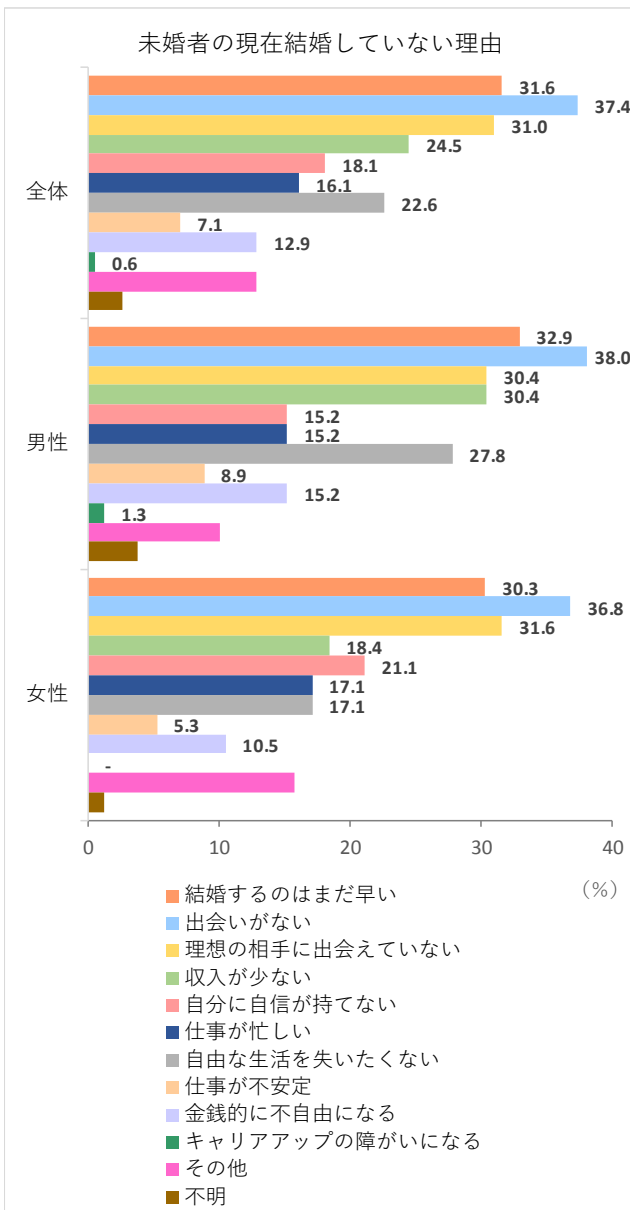
未婚者の今後の結婚についての考え



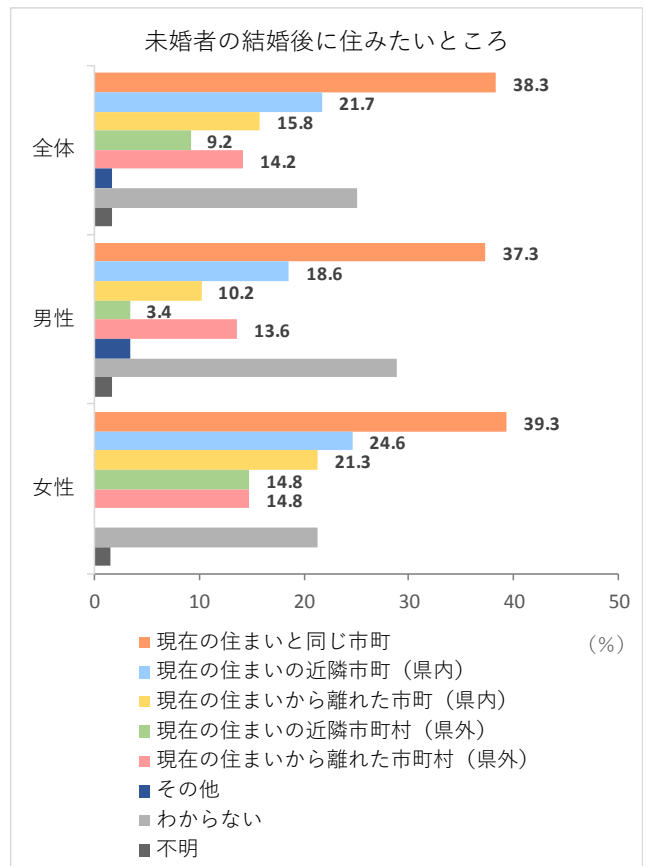
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



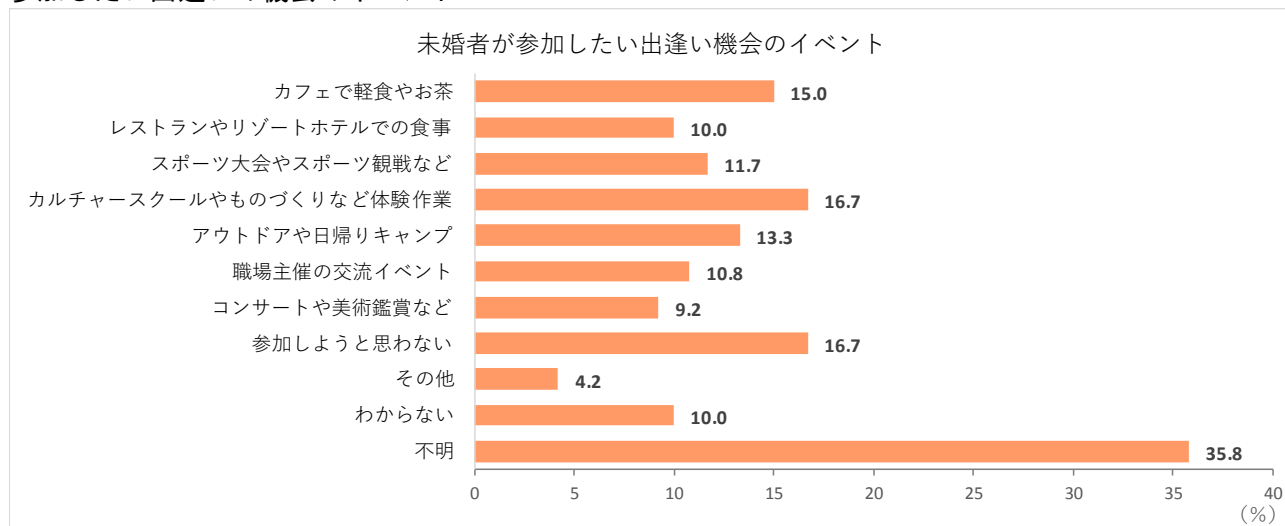
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	25.96歳	25.81歳	0.15歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.18歳	26.21歳	1.97歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.36人	1.44人	0.57人	0.35人
	理想の子どもの数			
結婚経験なしの人	1.92人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.77
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年の未婚率は男性が53.3%、女性が42.2%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は43.4%、出生数は38.1%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.50で、平成25年以降低下傾向にある。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、女性は8割を超えているが、男性は7割強となっている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」「子どもの教育費」がともに最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性も女性は「出会いがない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「交際相手がいるから」が最も多く、次いで「今のところ結婚を考えていないから」となっている。

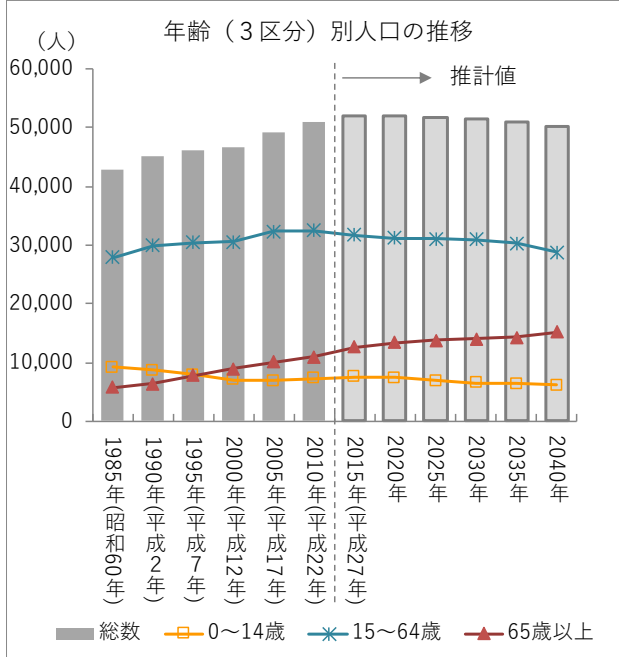
亀山市



データから見る亀山市の現状

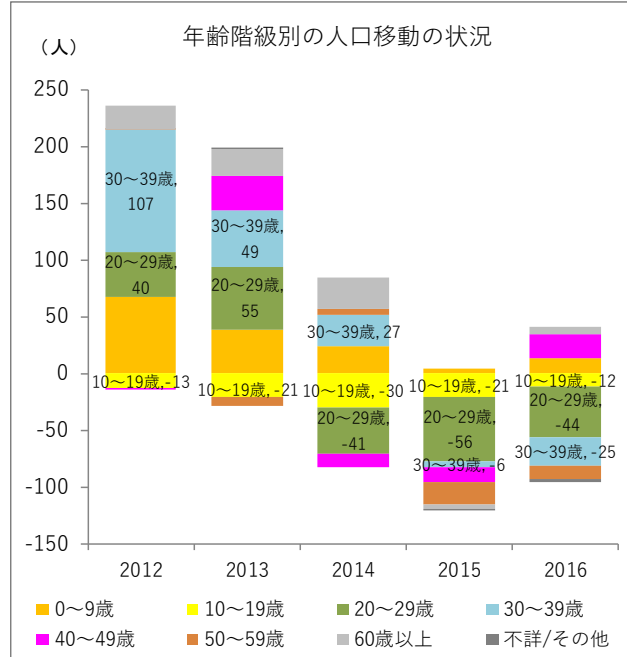
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

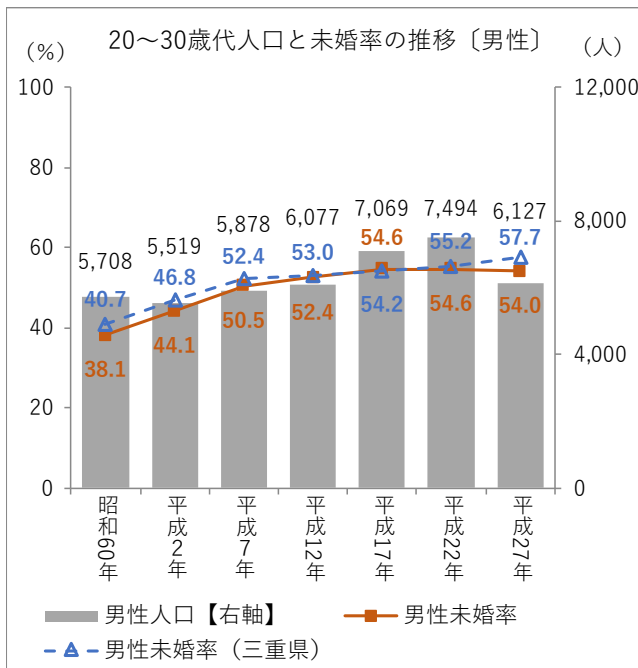


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

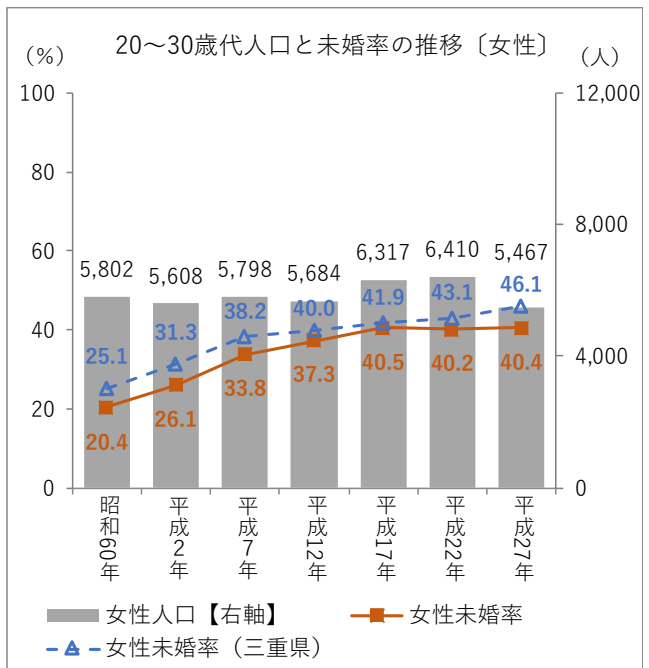


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

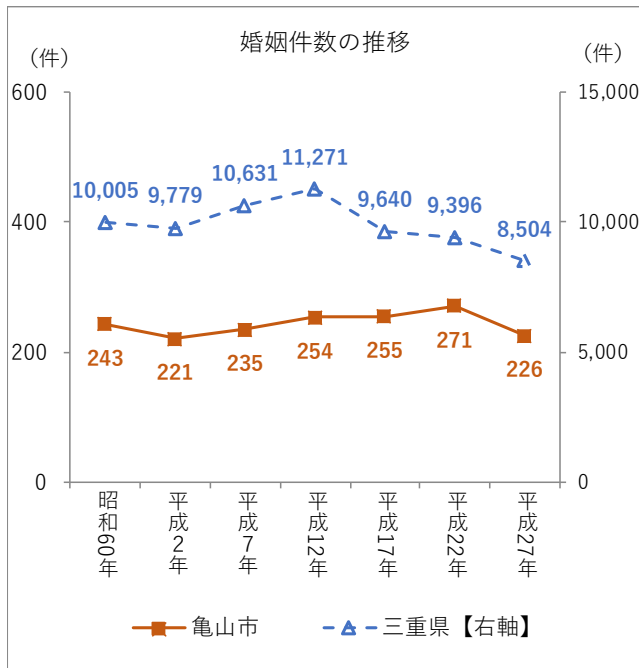


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

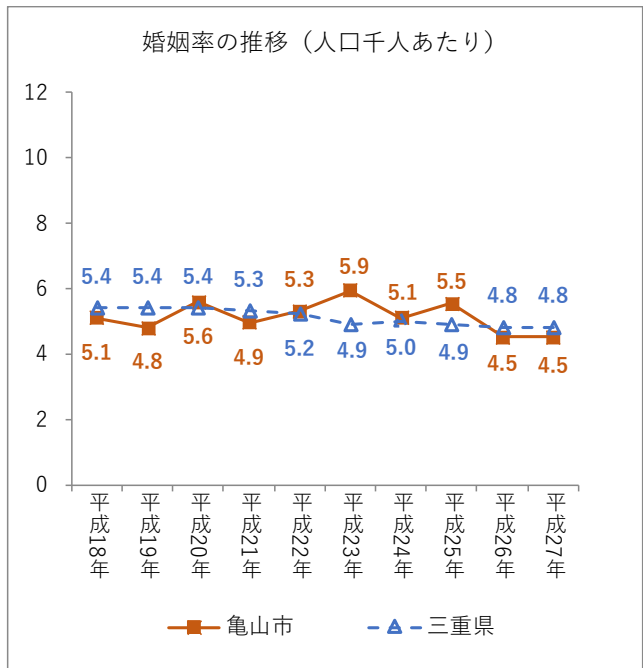
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

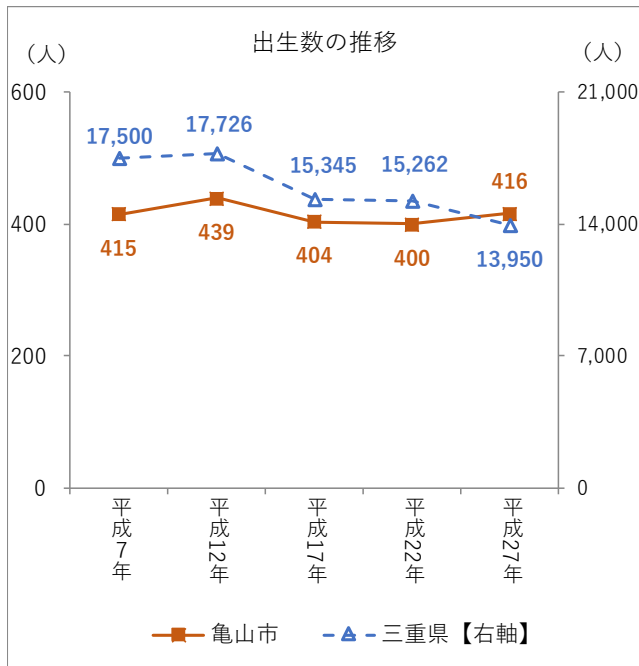
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

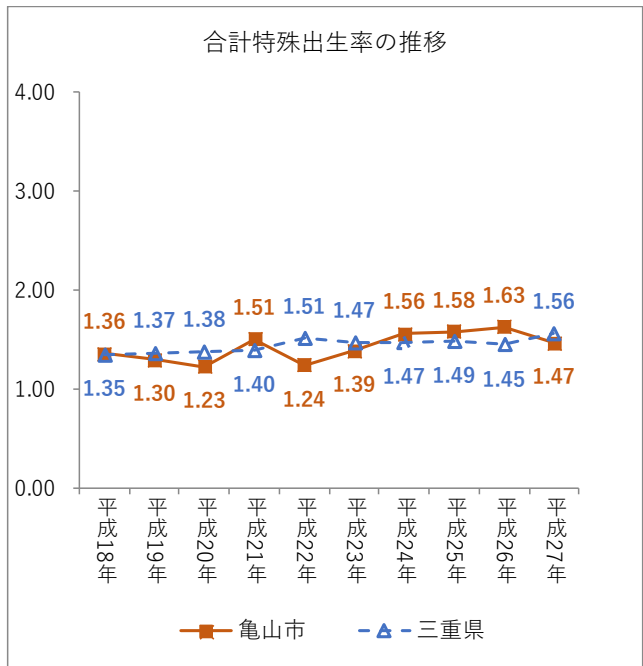
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

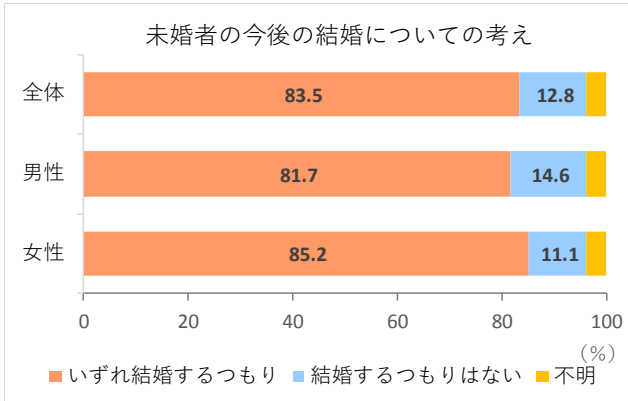


資料出典：衛生統計年報

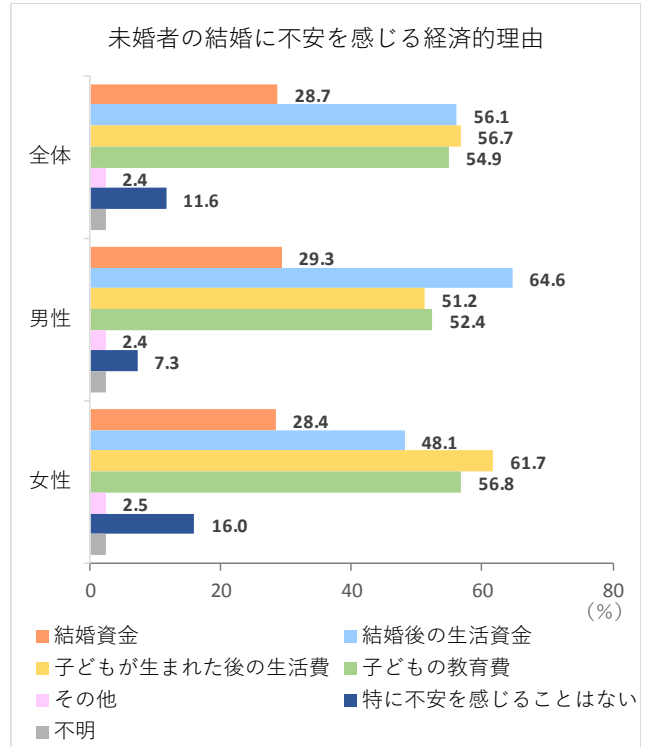
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る亀山市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

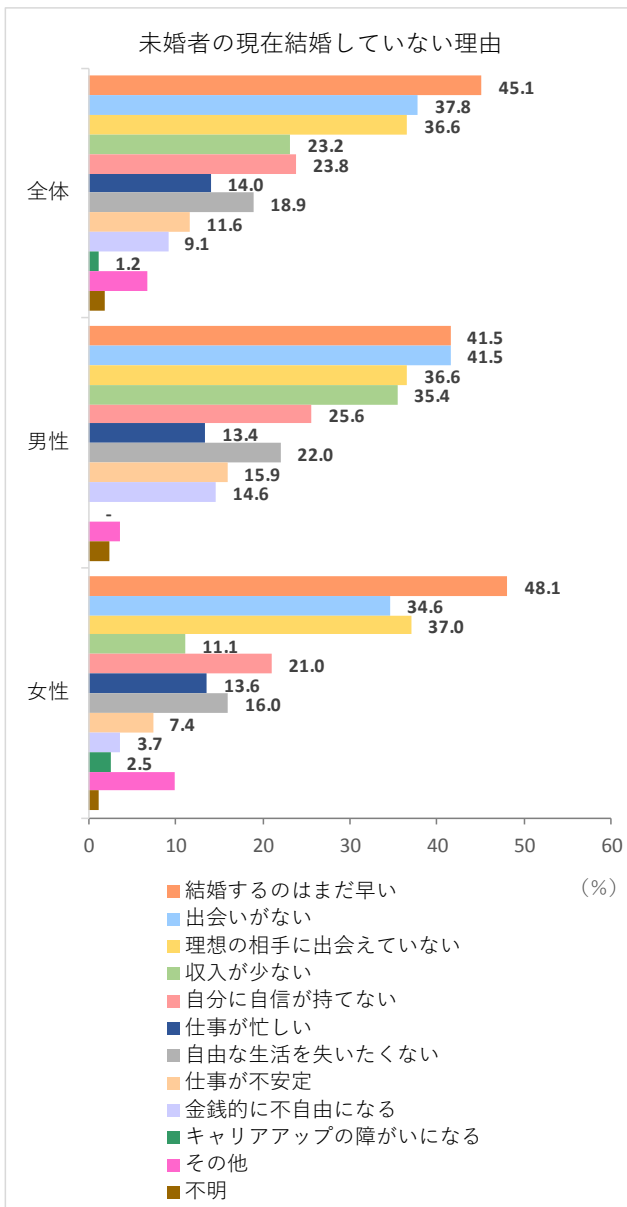
未婚者の今後の結婚についての考え



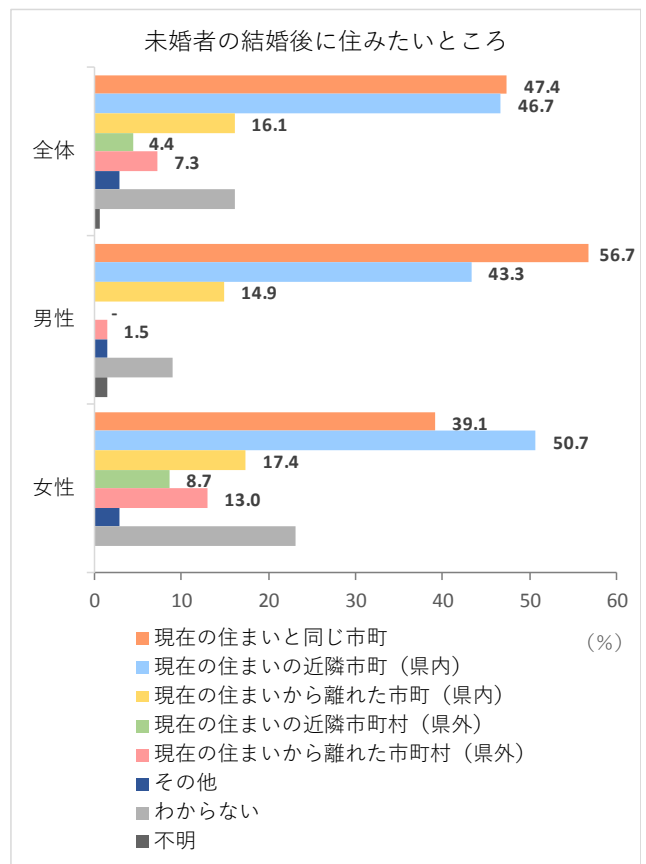
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



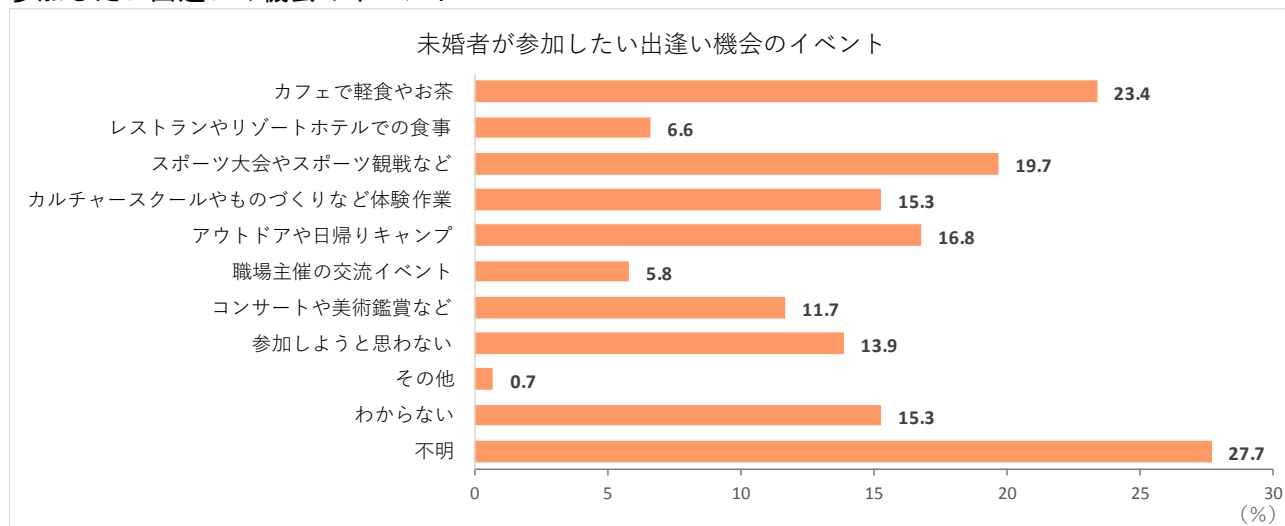
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	25.70歳	25.85歳	-0.15歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.11歳	24.94歳	3.17歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.39人	1.60人	0.55人	0.24人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.96人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.89
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は10年前（平成17年）と比較するとほぼ横ばいで、平成27年は男性が54.0%、女性が40.4%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は11.4%減少し、出生数は3%増加している。
- 合計特殊出生率は平成24年以降三重県全体より高く上昇傾向にあったが、平成27年は1.47と三重県全体より低くなっている。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも8割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「結婚するのはまだ早い」と「出会いがない」が最も多く、女性は「結婚するのはまだ早い」が最も高い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も高く、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も高い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えていないから」が最も多く、次いで「自然な出会いを待ちたい」となっている。

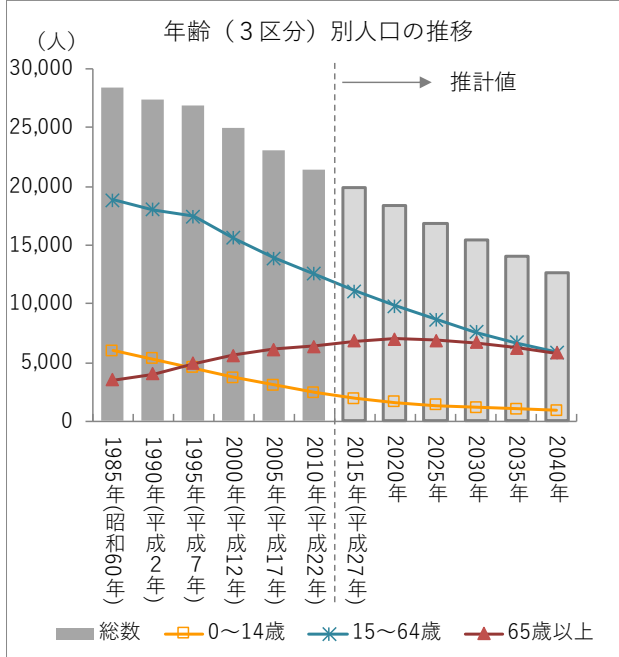
鳥羽市



データから見る鳥羽市の現状

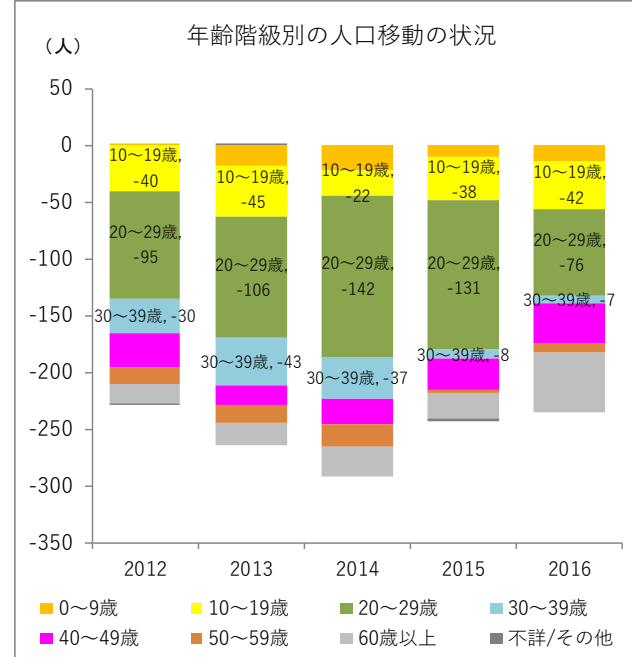
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

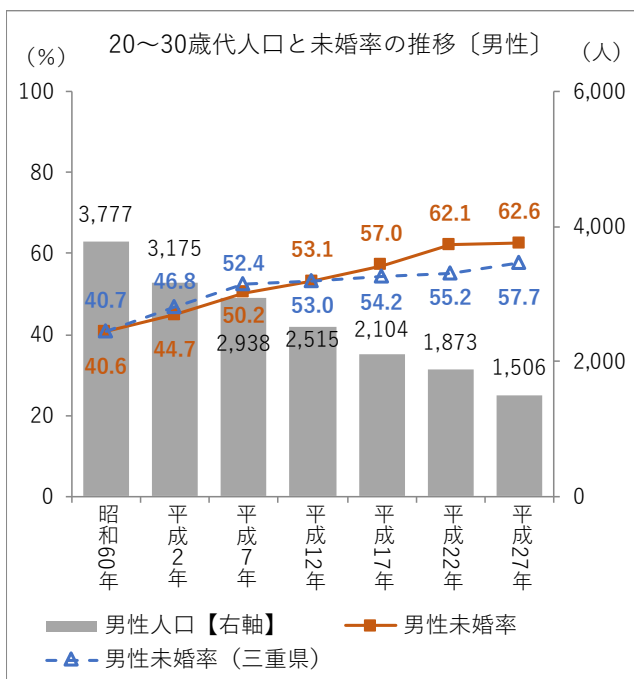


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

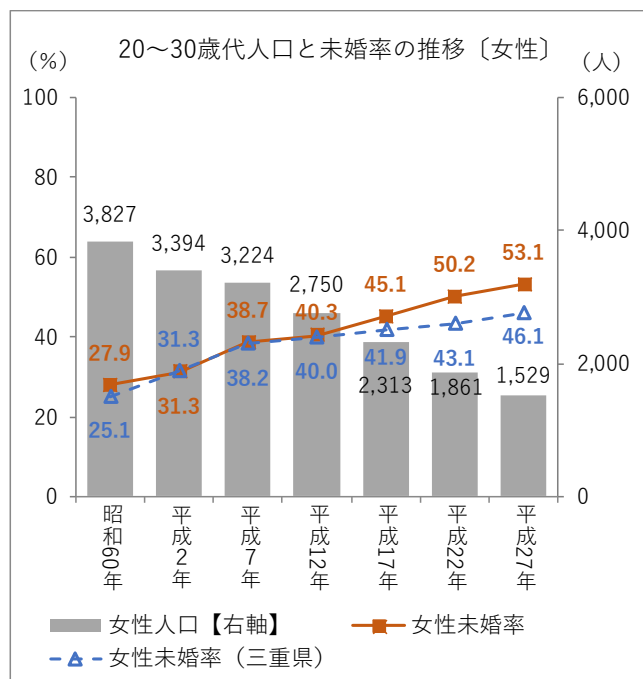


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

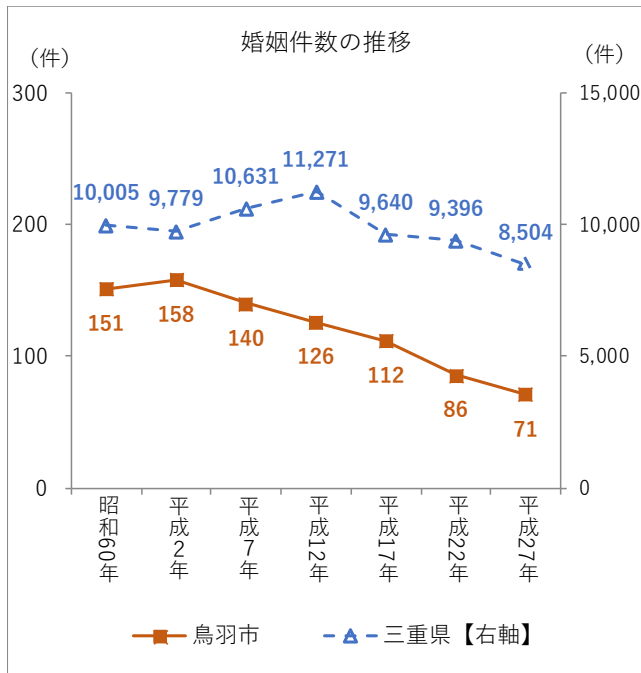


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

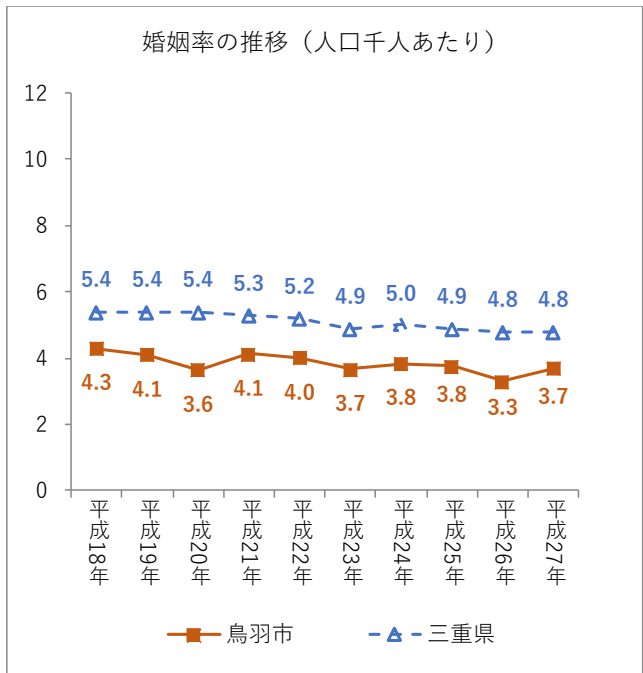
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

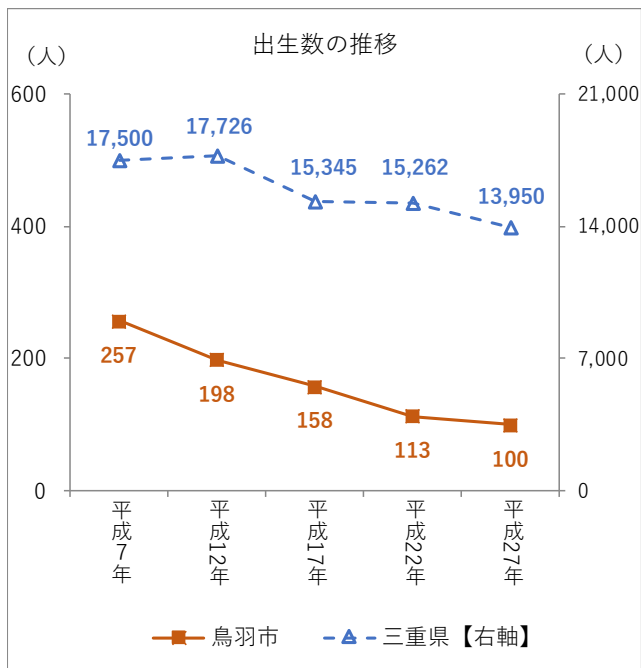
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

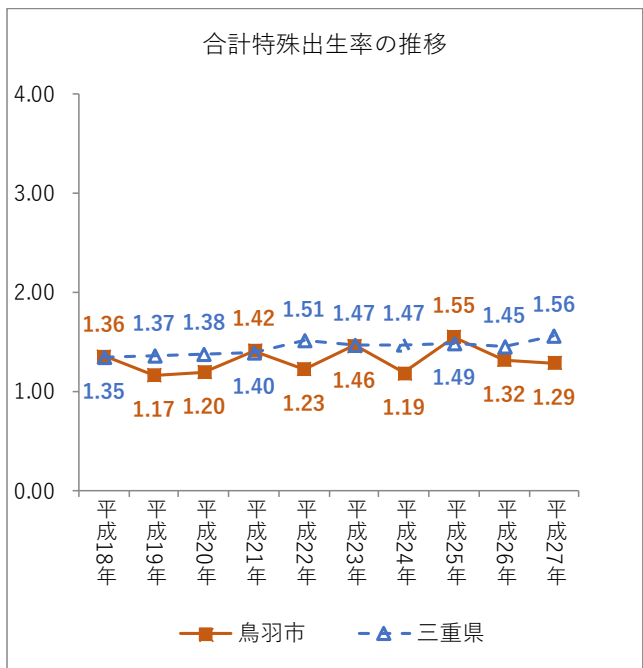
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

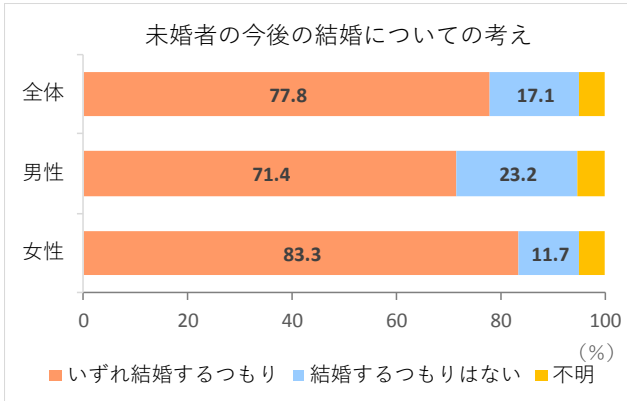


資料出典：衛生統計年報

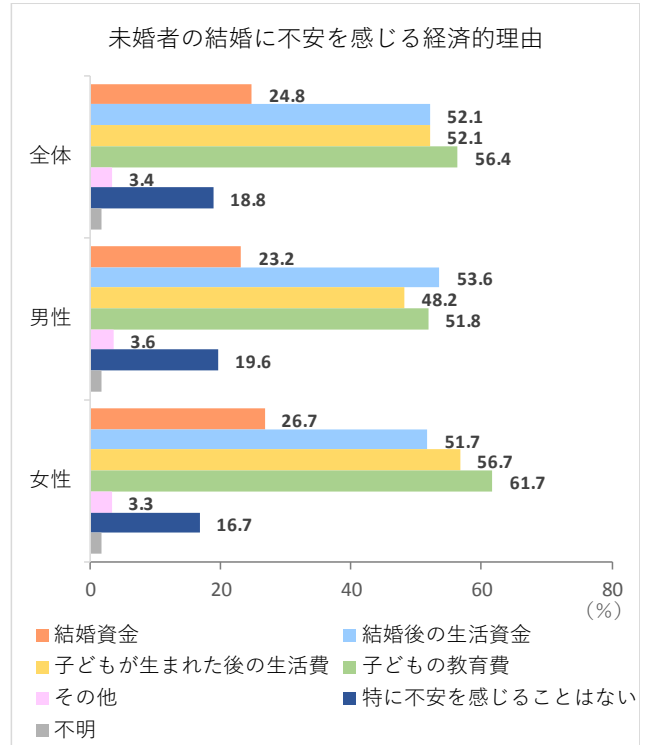
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る鳥羽市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

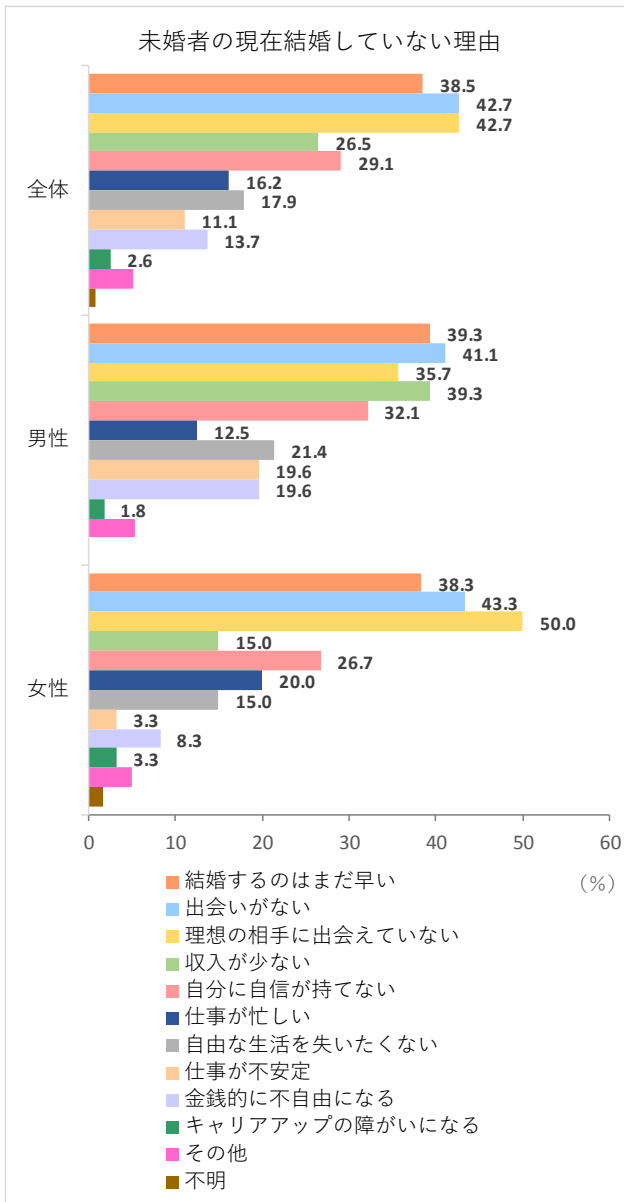
未婚者の今後の結婚についての考え



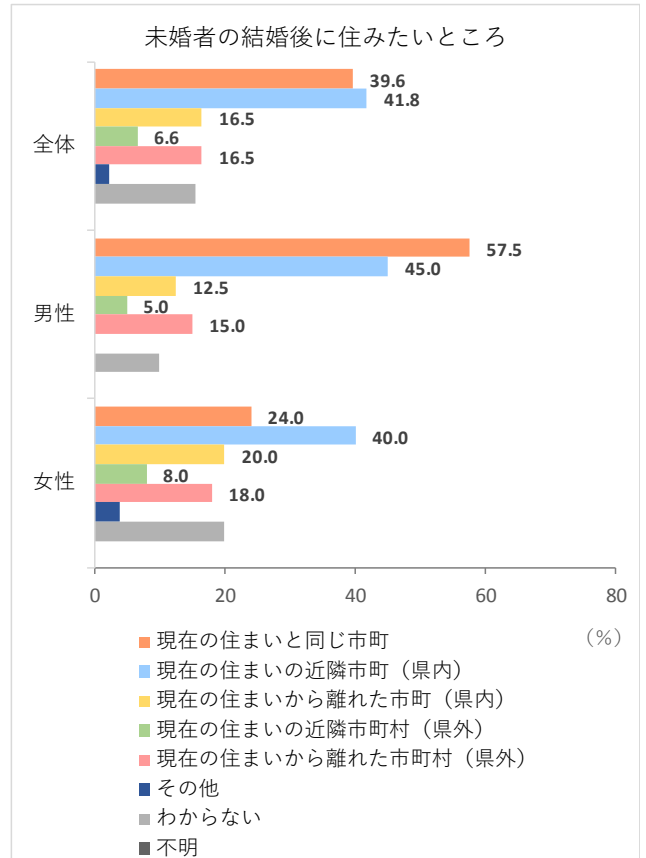
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



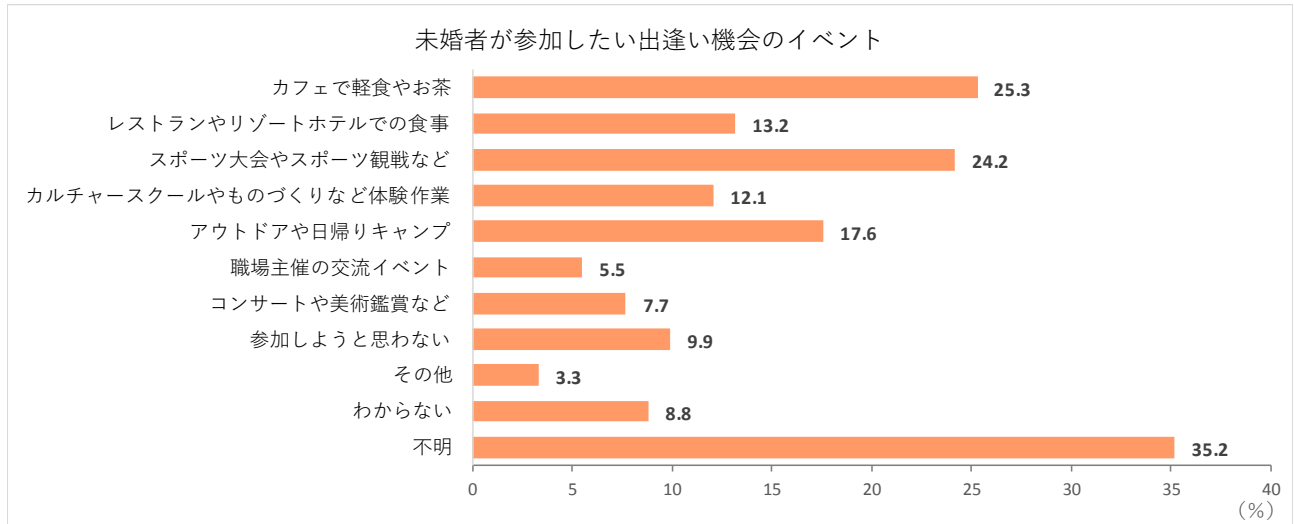
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	25.98歳	25.75歳	0.23歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.79歳	25.03歳	2.76歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.63人	1.71人	0.68人	0.24人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.97人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.96
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が62.6%、女性が53.1%で、いずれも三重県全体より高い。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は36.6%、出生数は36.7%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.29で、平成25年以降低下傾向にある。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、女性は8割を超えているのに対し、男性は7割程度である。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもの教育費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」が最も多く、女性は「理想の相手に出会えていない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多い。女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多く、「現在の住まいと同じ市町」より16ポイント高い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「自然な出会いを待ちたい」が県内でも最も多く、次いで「交際相手がいるから」となっている。

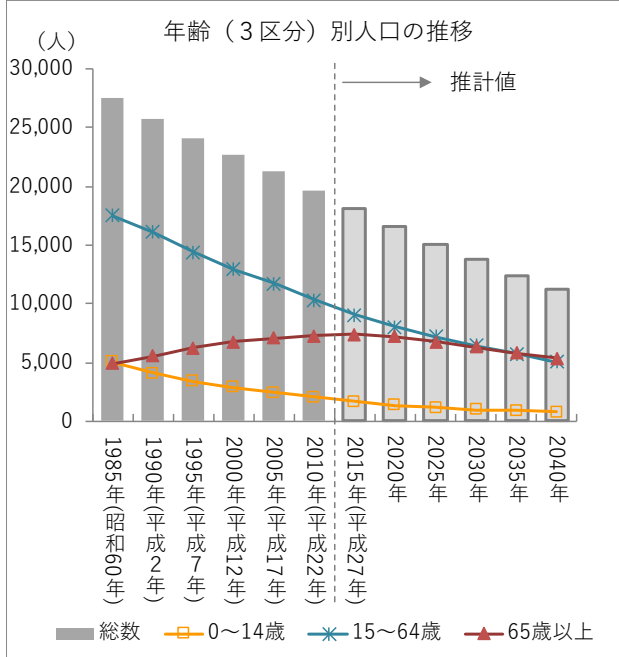
熊野市



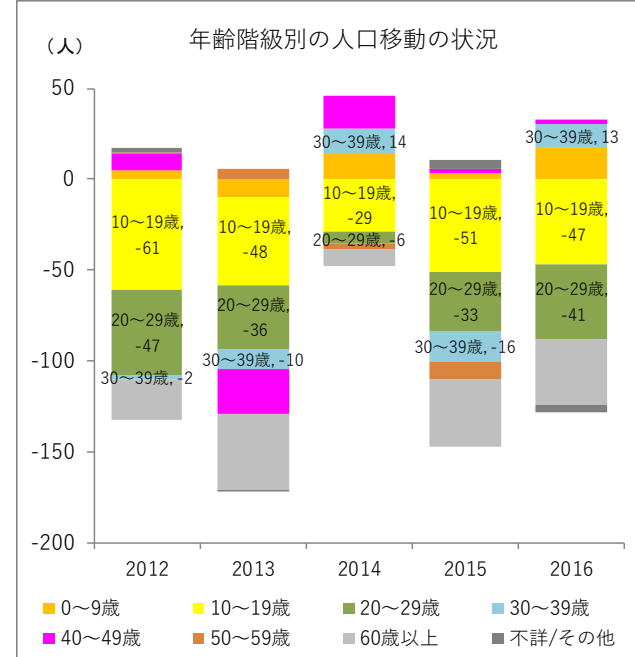
データから見る熊野市の現状

◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

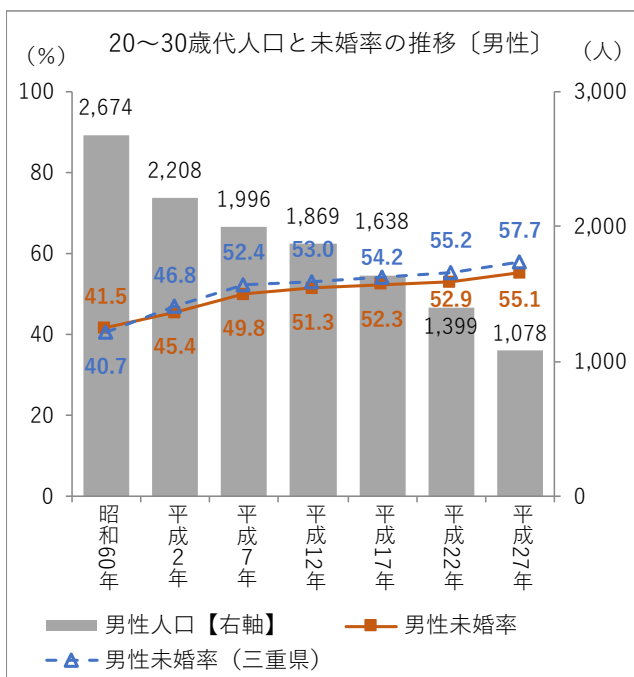


年齢階級別人口移動の推移



資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

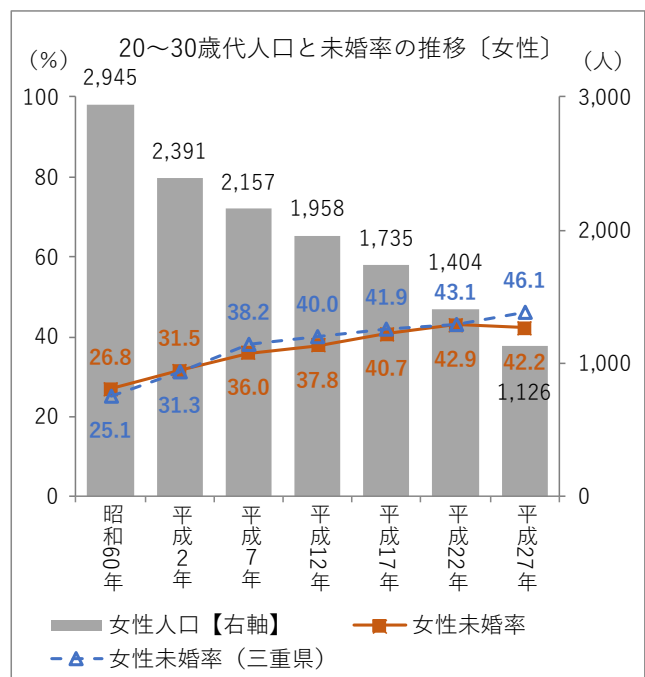


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

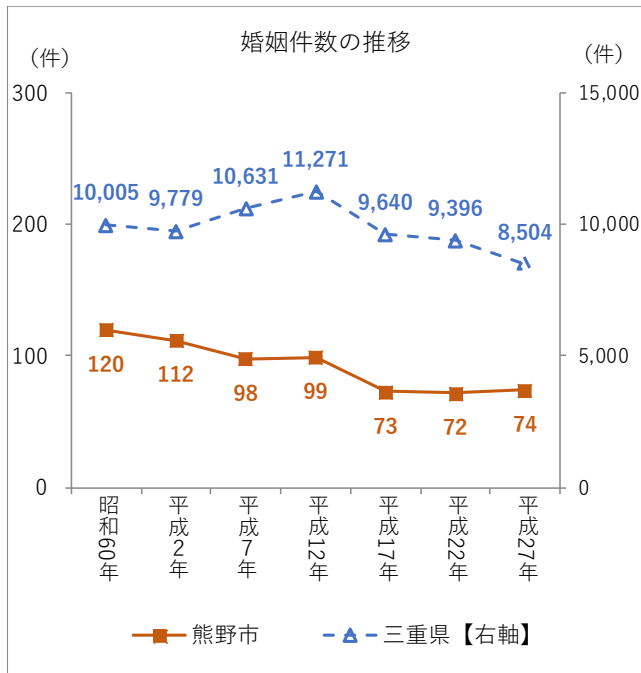


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

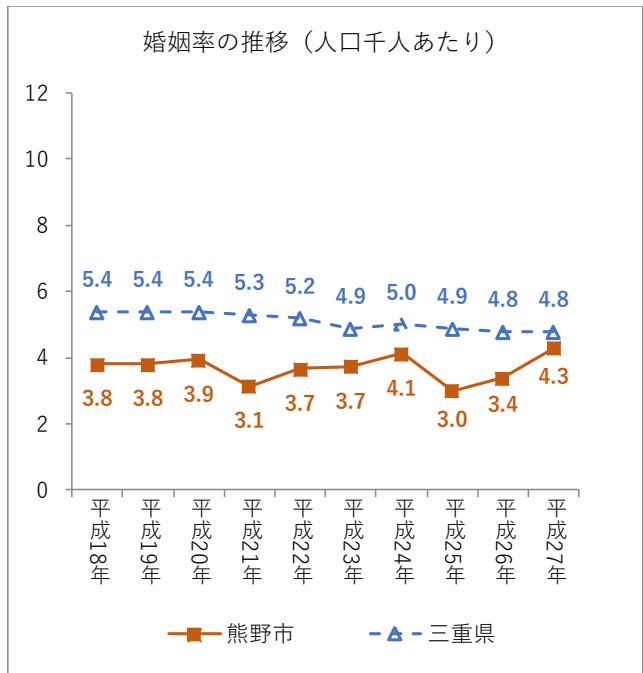
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

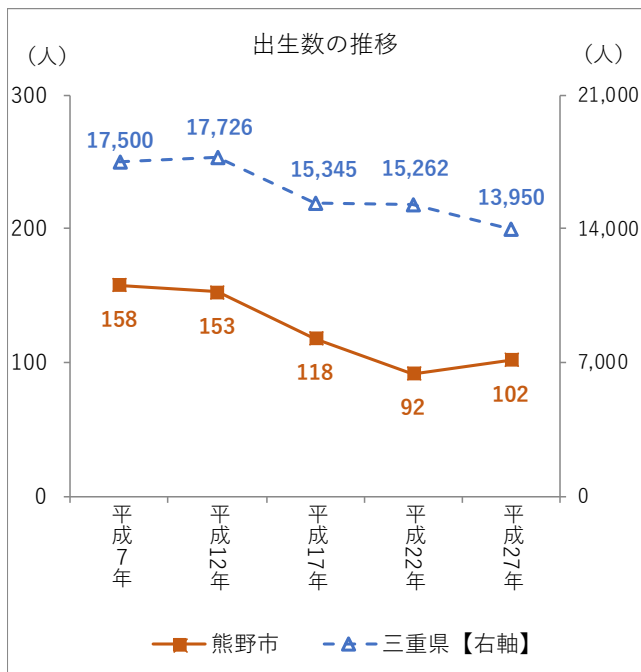
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

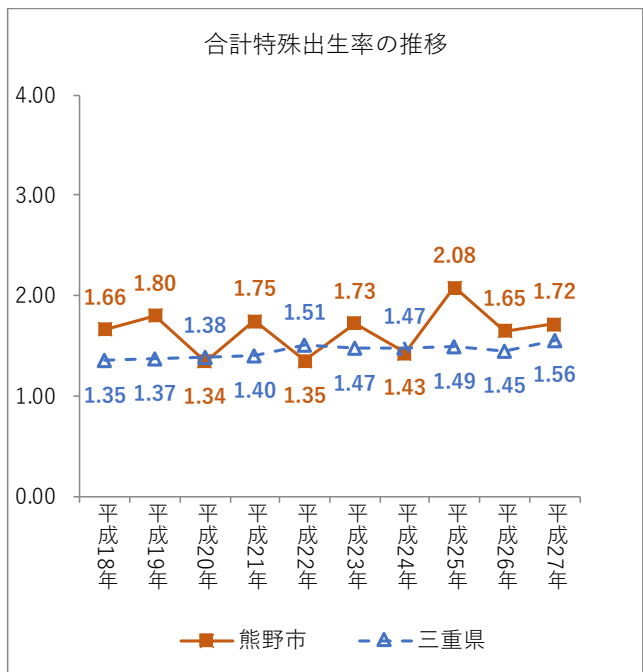
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

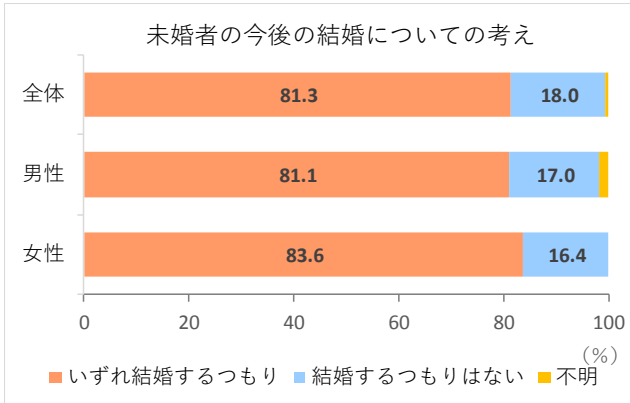


資料出典：衛生統計年報

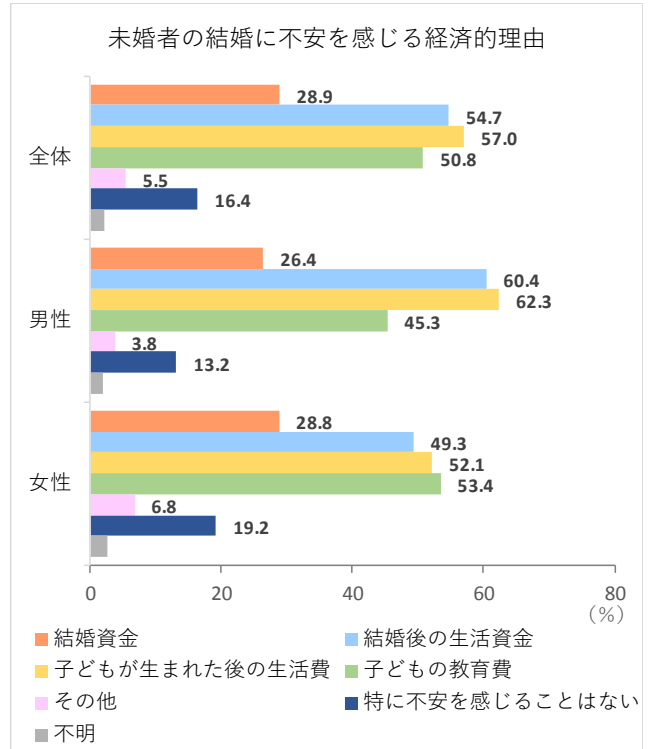
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る熊野市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

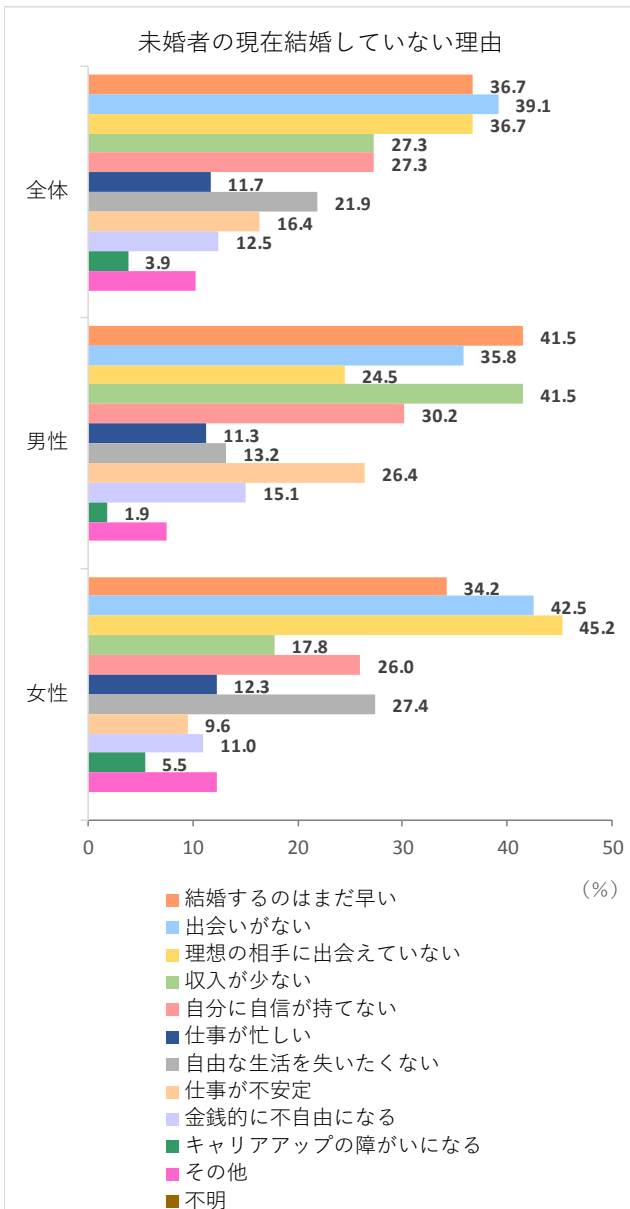
未婚者の今後の結婚についての考え



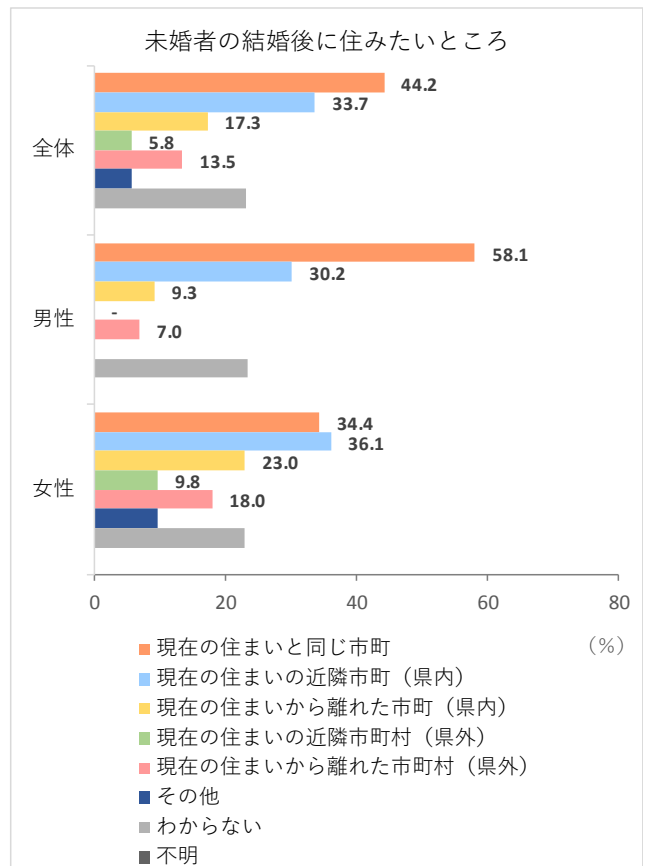
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



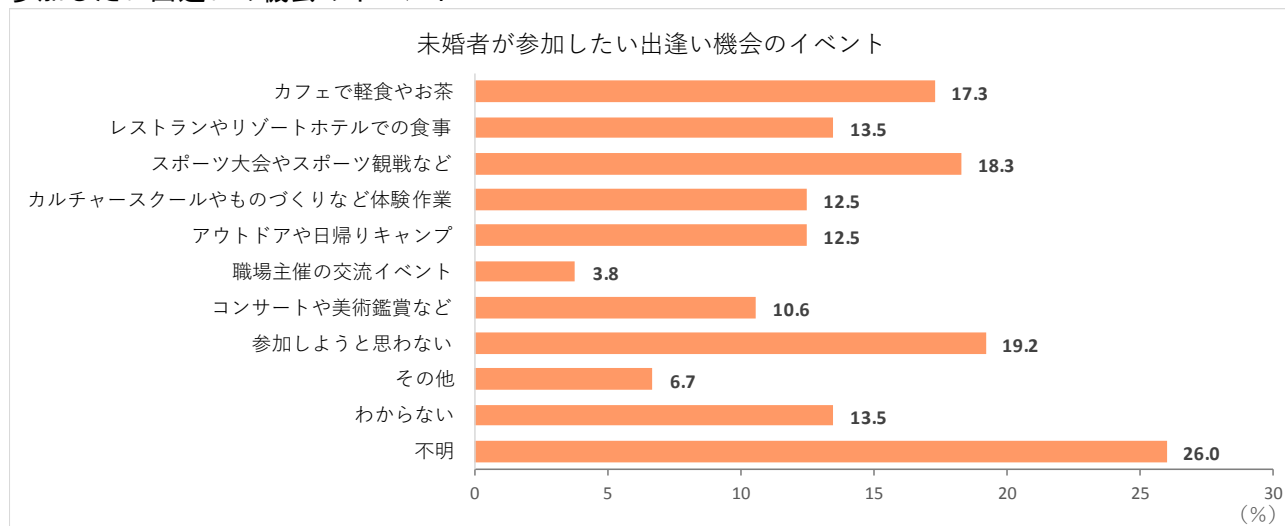
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.47歳	26.63歳	-0.16歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.08歳	26.35歳	1.73歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.71人	1.60人	0.75人	0.36人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	2.05人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.97
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は、平成27年は男性が55.1%、女性が42.2%で、5年前（平成22年）より男性は2.2ポイント上昇した一方、女性は0.7ポイント減少している。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は横ばいで、出生数は13.6%減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.72で、平成25年以降、三重県全体より高く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男性も女性8割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「子どもが生まれた後の生活費」、「結婚後の生活資金」の順に多く、女性は「子どもの教育費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「結婚するのはまだ早い」と「収入が少ない」が最も多く、女性は「理想の相手に出会えていない」が最も多い。また、「仕事が不安定」の割合が県内で最も高い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が58.1%と最も高いが、女性は34.4%で「現在の住まいの近隣市町（県内）」と同程度となっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」となっている。

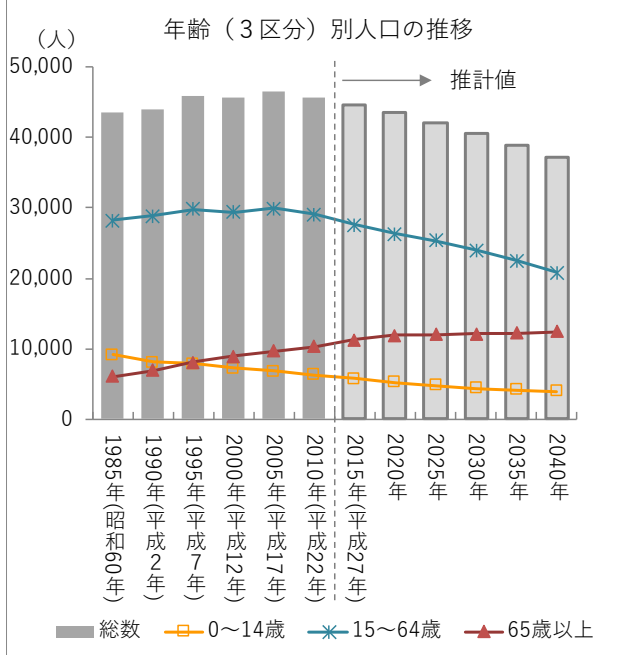
いなべ市



データから見るいなべ市の現状

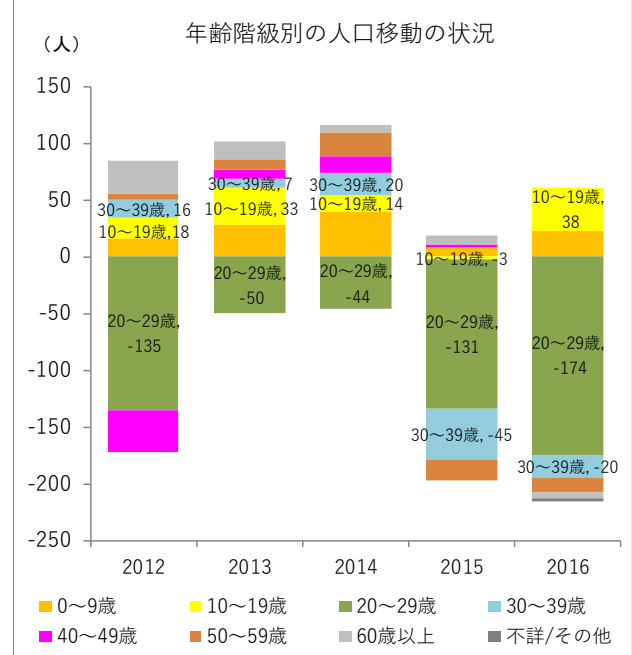
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

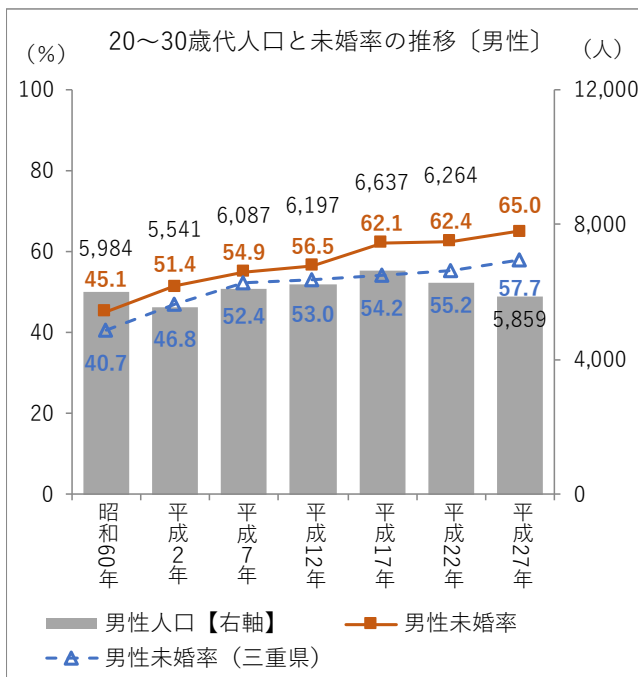


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

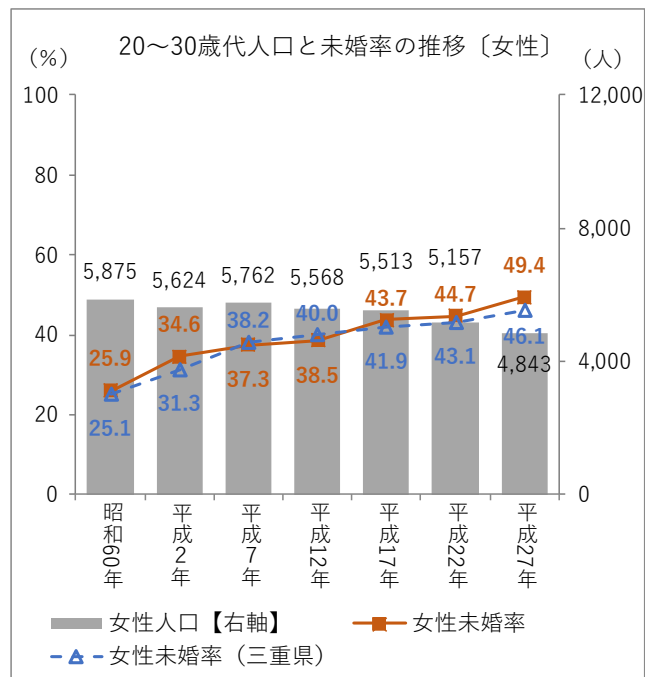


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

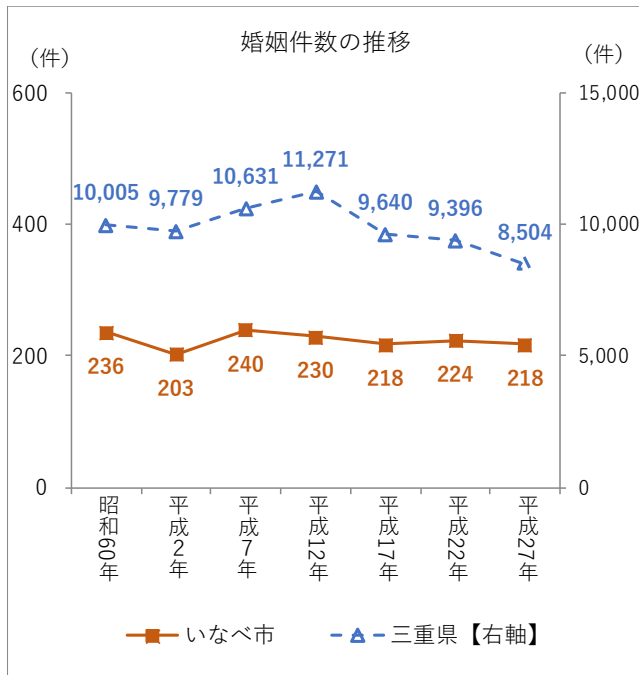


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

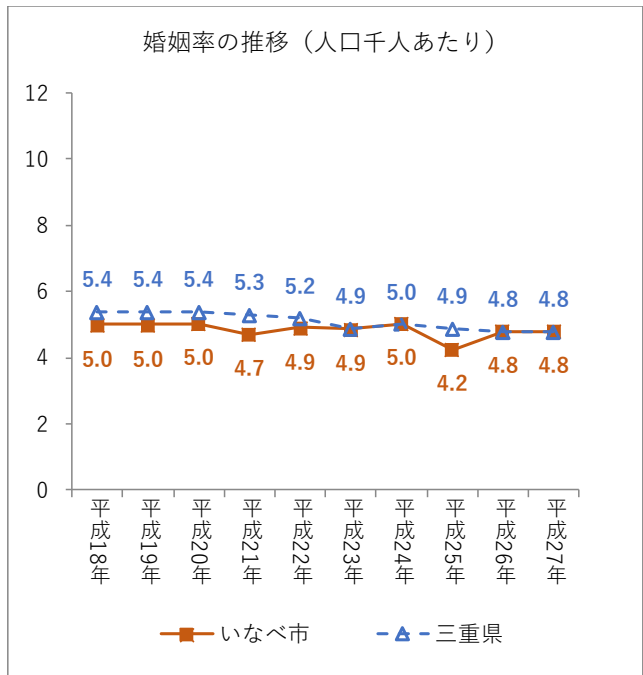
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

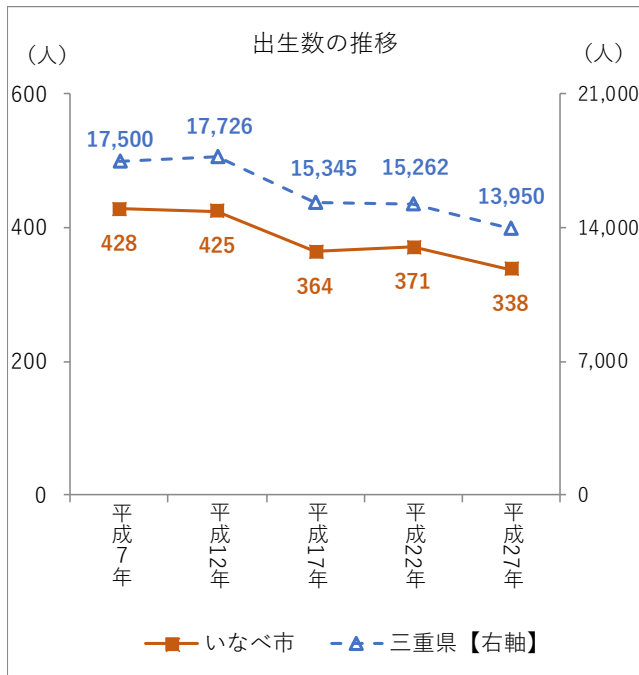
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

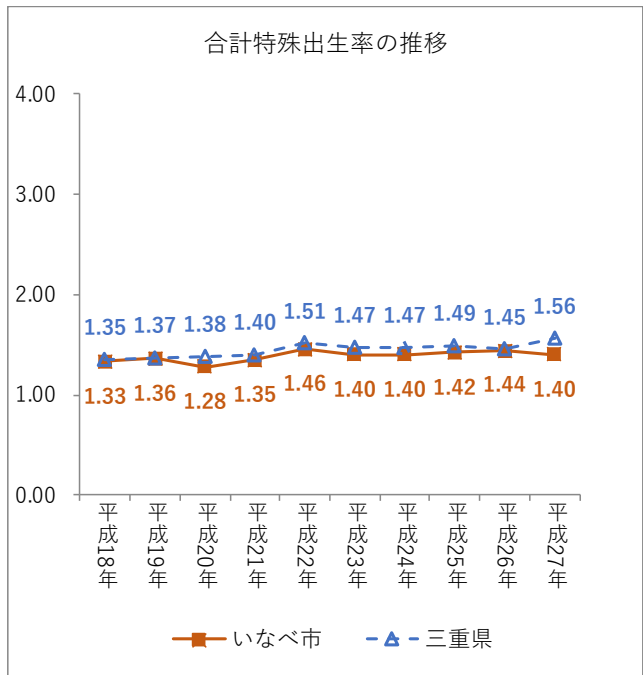
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

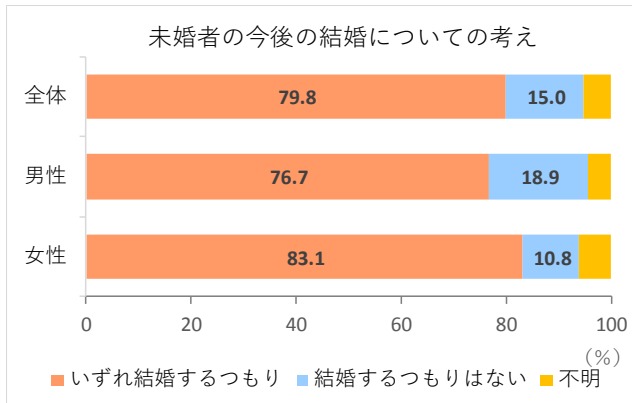


資料出典：衛生統計年報

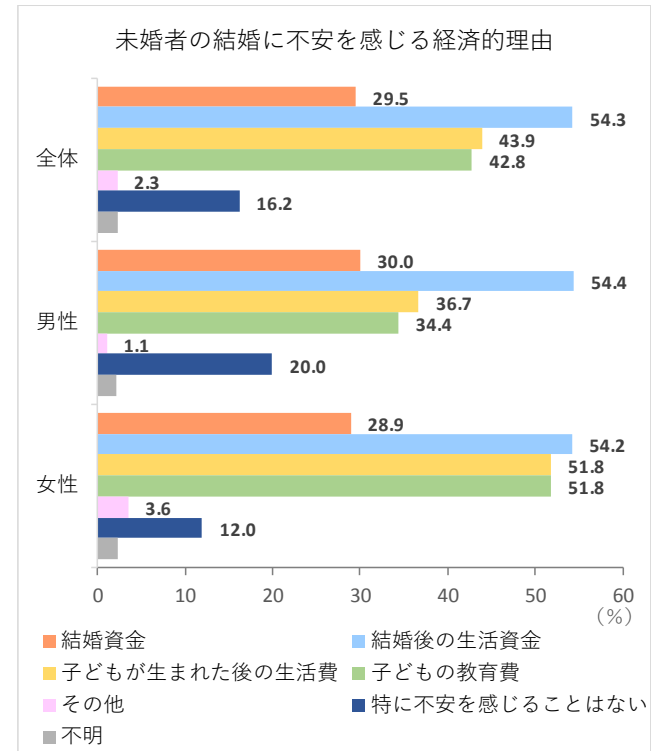
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見るいなべ市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

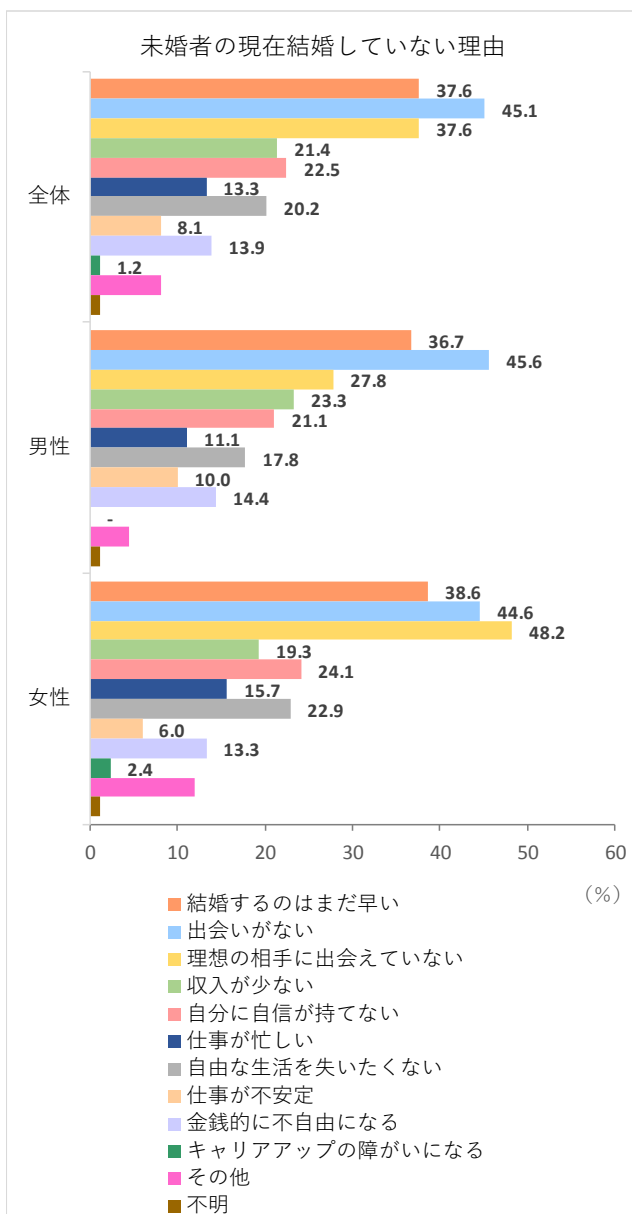
未婚者の今後の結婚についての考え



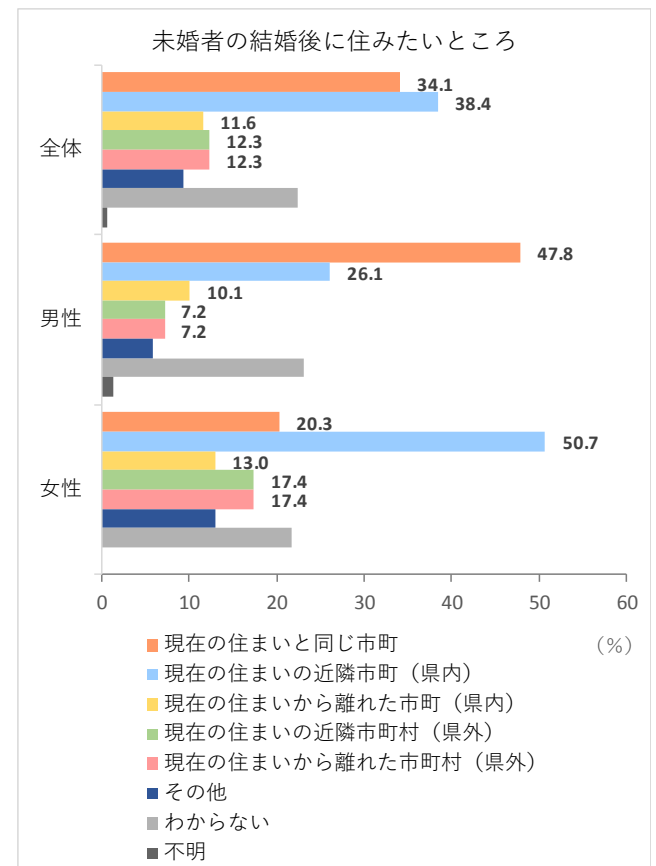
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



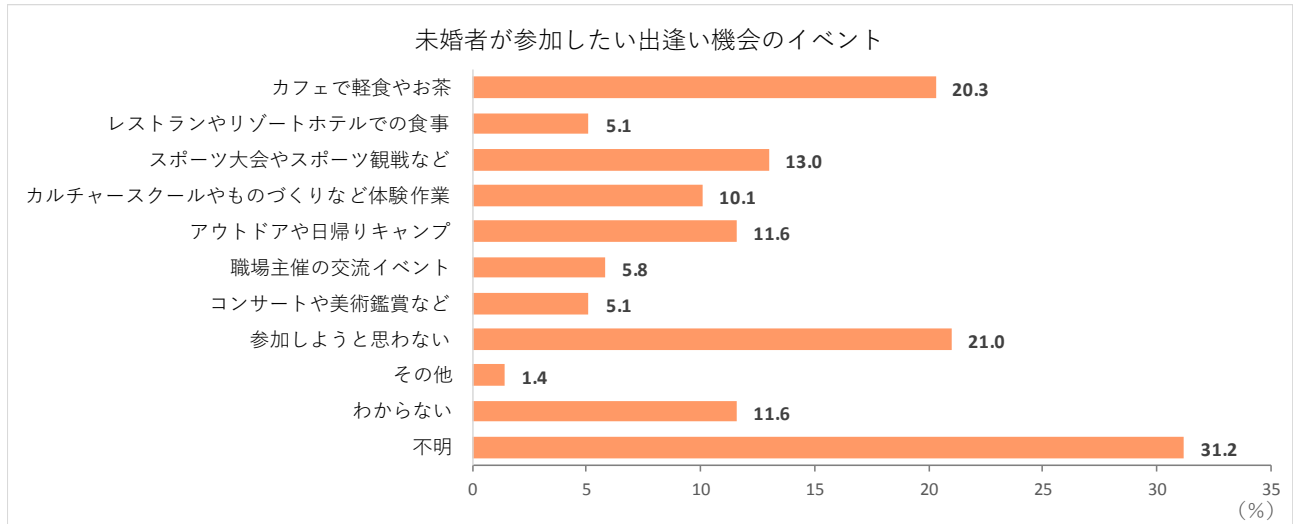
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	26.04歳	26.16歳	-0.12歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.25歳	25.71歳	2.54歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.36人	1.57人	0.59人	0.20人
	理想の子どもの数			
結婚経験なしの人	1.93人			

○希望出生率 (試算)

希望出生率	1.80
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が65.0%、女性が49.4%で、三重県全体より高くなっている。
- 10年前(平成17年)と比較して、婚姻件数は横ばいで、出生数は7.1%減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.40で、平成18年以降、三重県全体より低く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男性より女性の方が多く、8割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「結婚後の生活資金」が最も多く、男性は次いで「子どもが生まれた後の生活費」の順となっており、女性は「子どもが生まれた後の生活費」「子どもの教育費」が続く。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」が最も多く、女性は「理想の相手に出会っていない」、「出会いがない」の順となっている。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多いが、女性は「現在の住まいの近隣市町(県内)」が5割を超え、「現在の住まいと同じ市町」より30.4ポイント高くなっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「自然な出会いを待ちたいから」が最も多く、次いで「今のところ結婚を考えてはないから」となっている。

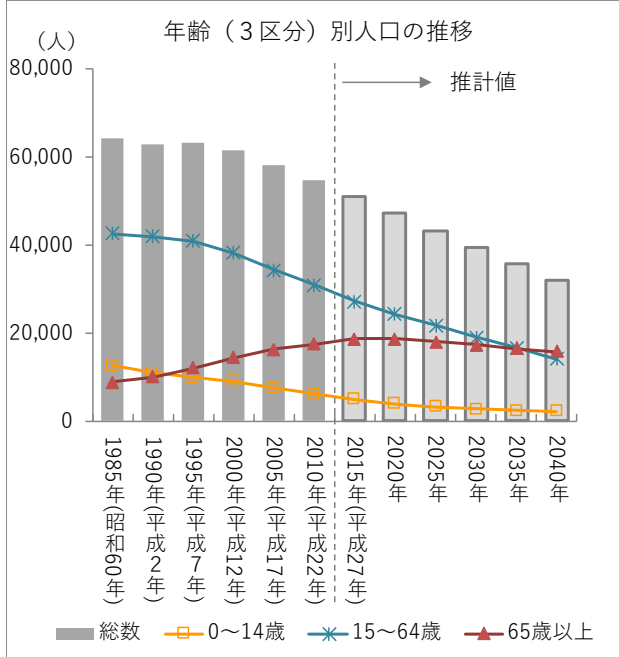
志摩市



データから見る志摩市の現状

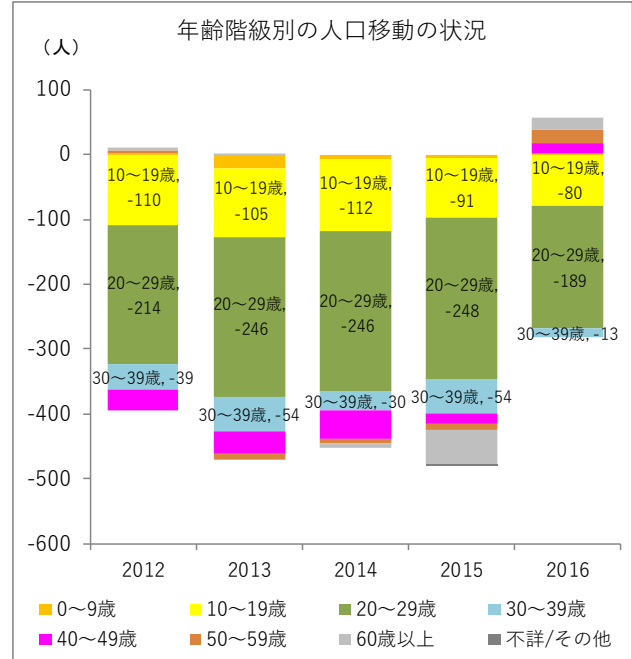
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

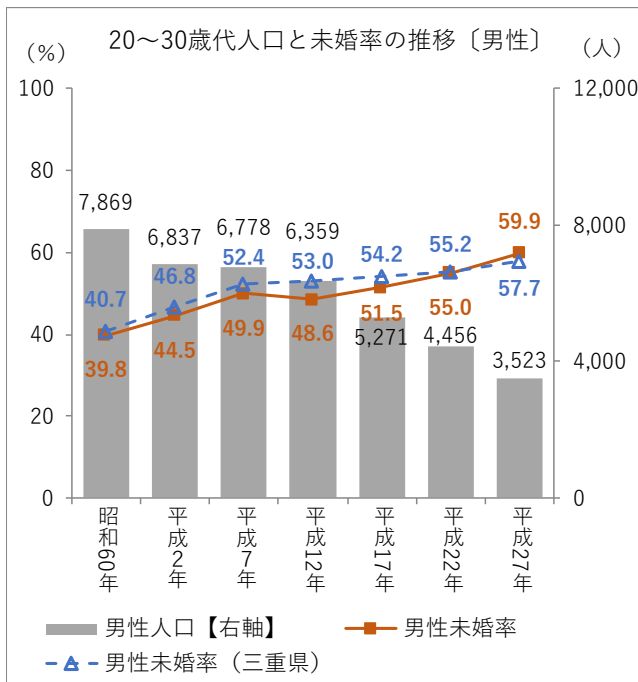


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

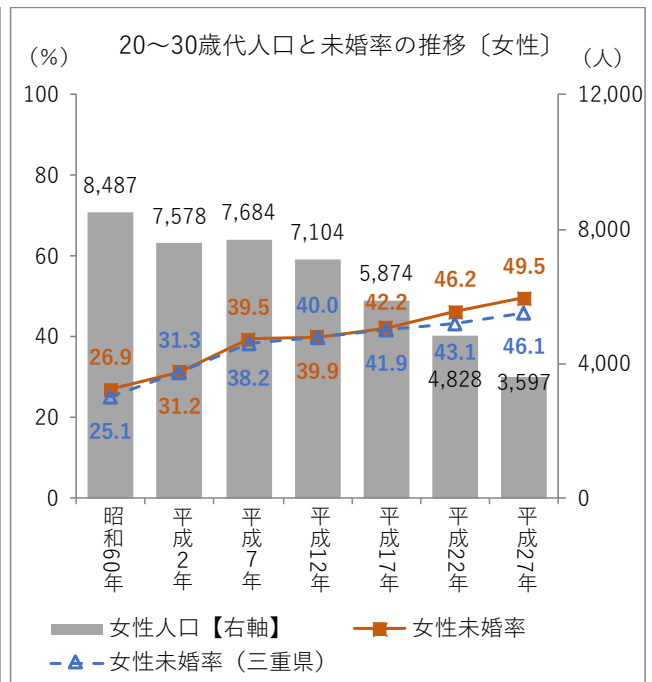


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

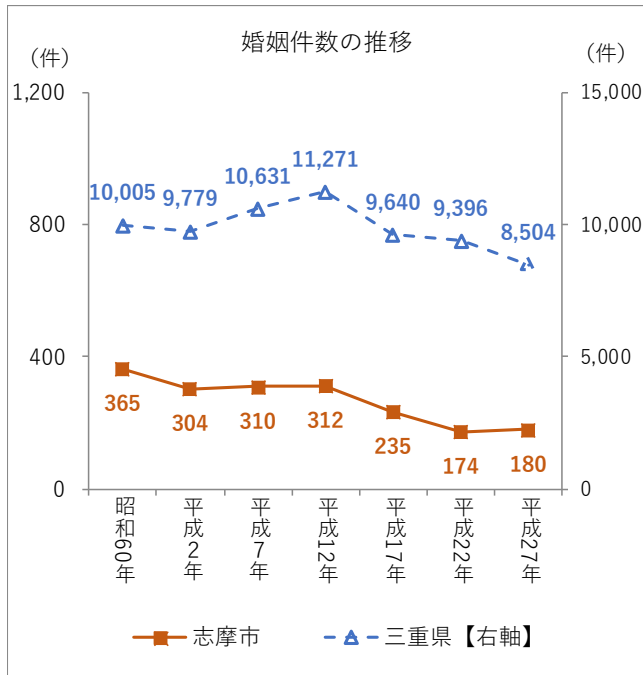


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

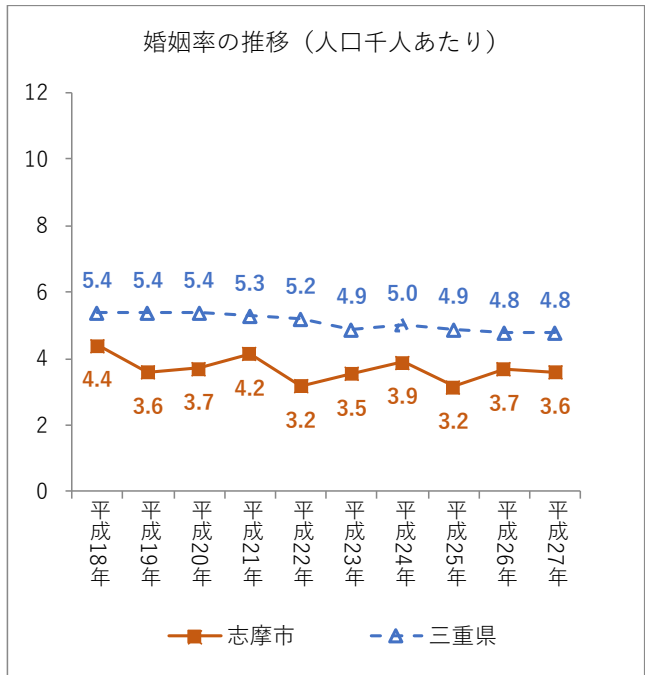
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

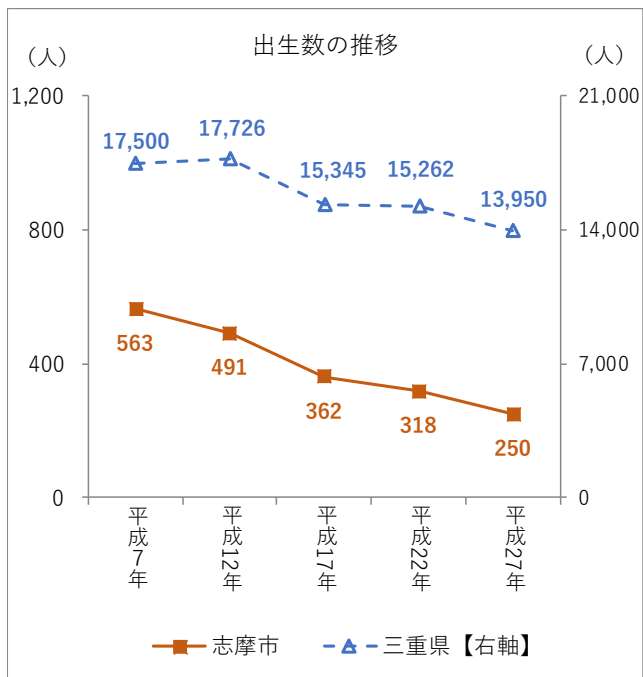
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

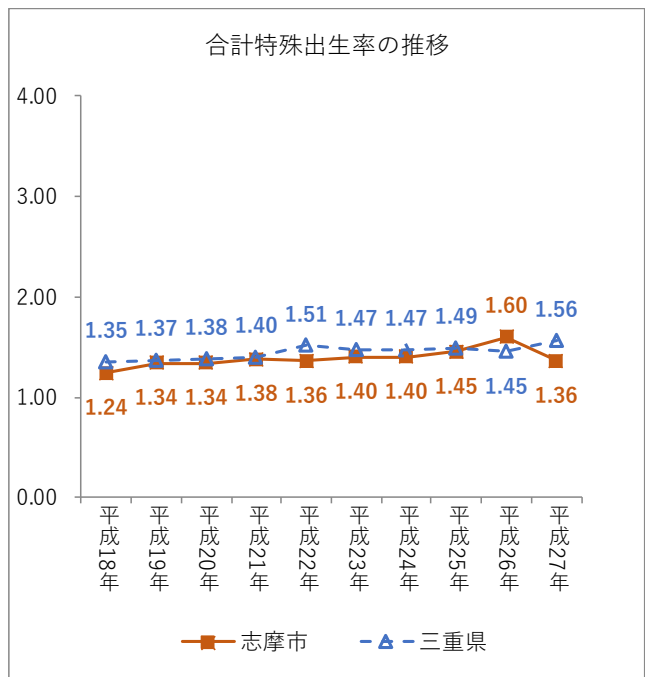
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

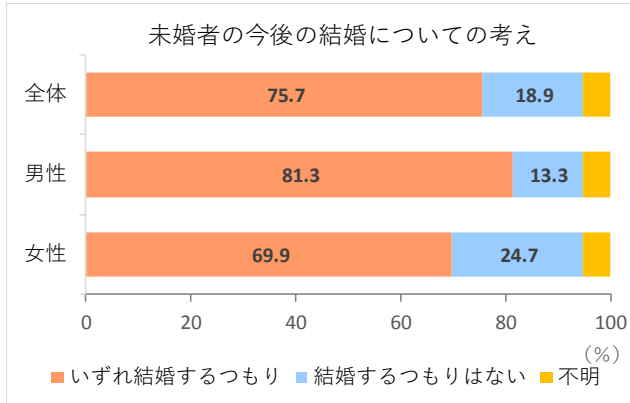


資料出典：衛生統計年報

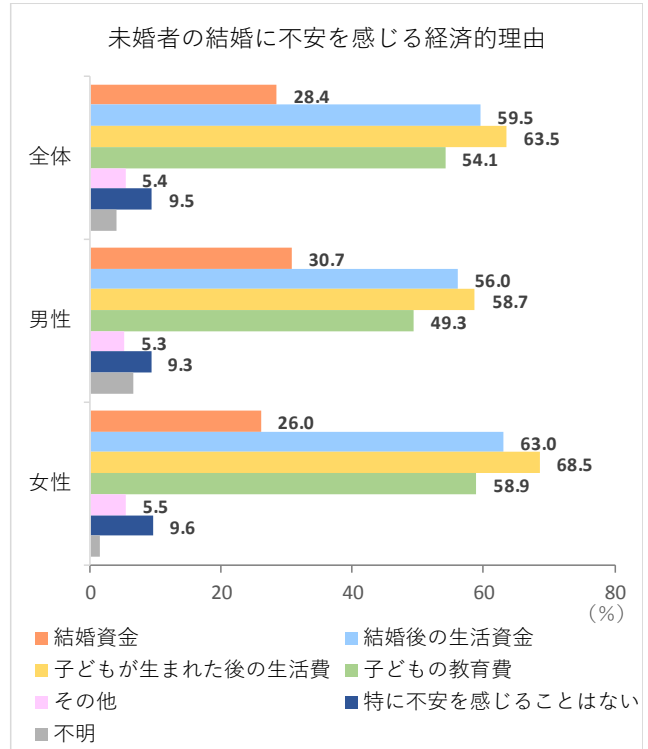
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る志摩市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

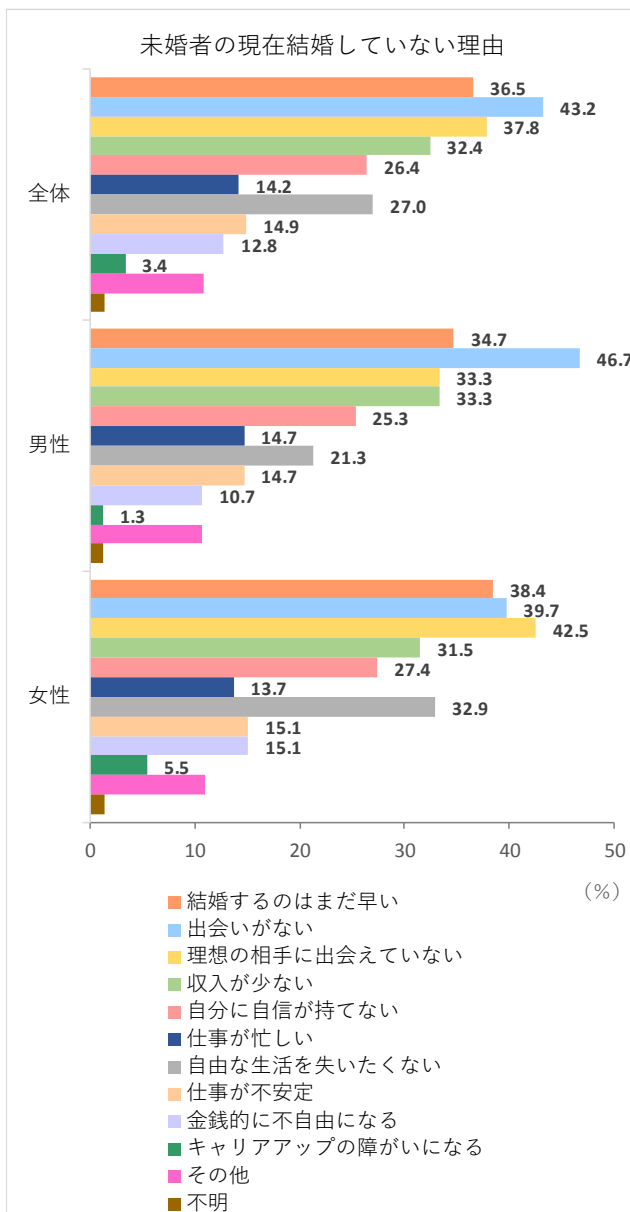
未婚者の今後の結婚についての考え



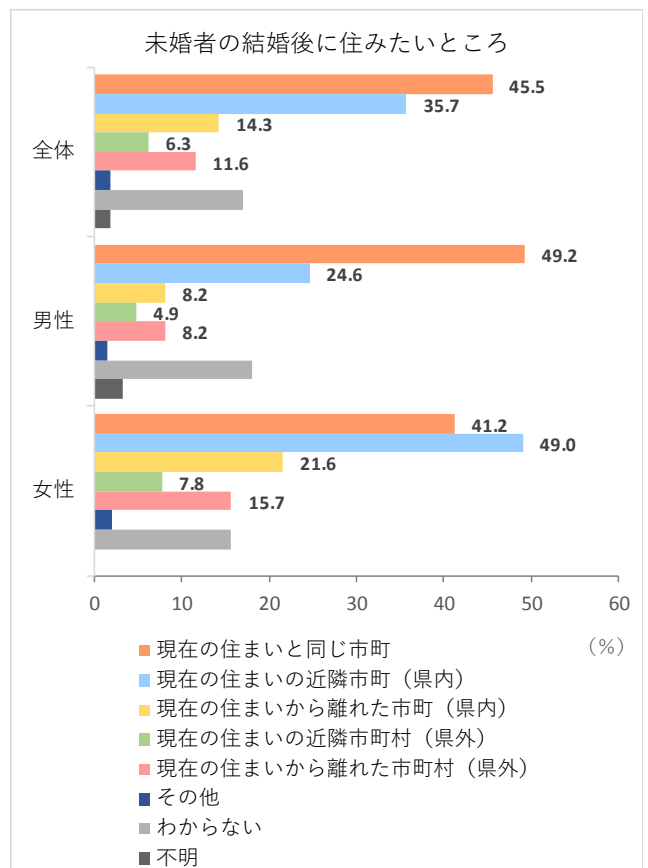
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



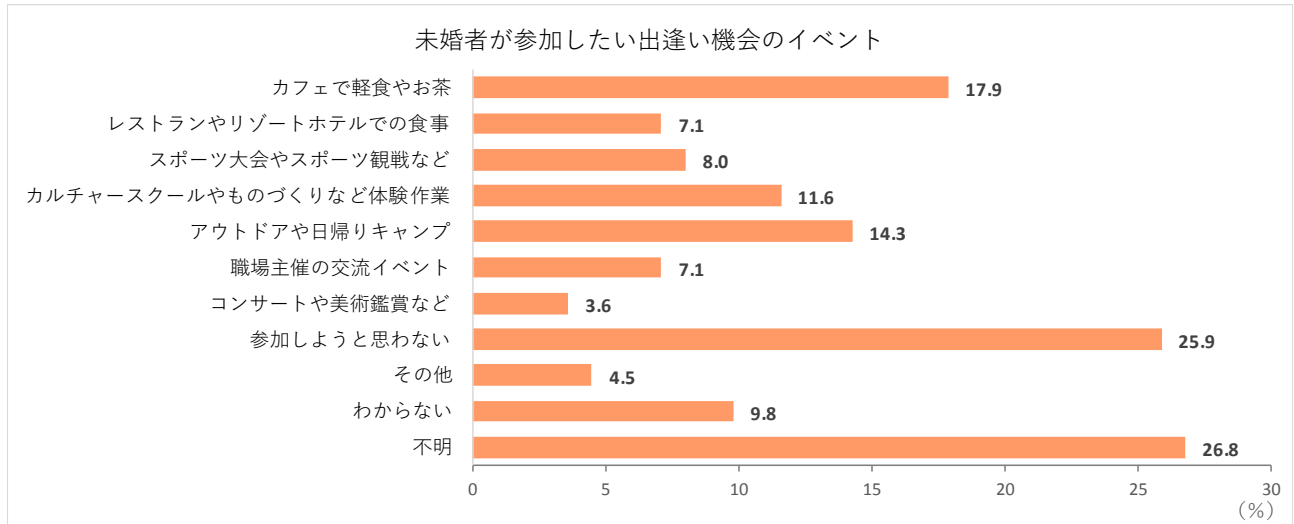
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	25.59歳	25.59歳	0.00歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.39歳	25.89歳	2.50歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.53人	1.82人	0.56人	0.15人
	理想の子どもの数(④)			
結婚経験なしの人	1.98人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.82
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が59.9%、女性が49.5%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は23.4%、出生数は30.9%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.36で、平成18年以降、平成26年を除いて三重県全体より低く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答した男性は8割を超えており、女性よりも11.4ポイント高くなっている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「子どもが生まれた後の生活費」が最も多く、次いで「結婚後の生活資金」の順となっている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」が最も多く、女性は「理想の相手に出会えていない」となっている。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多い。女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多いが、「自然な出会いを待ちたいから」とほぼ同率となっている。

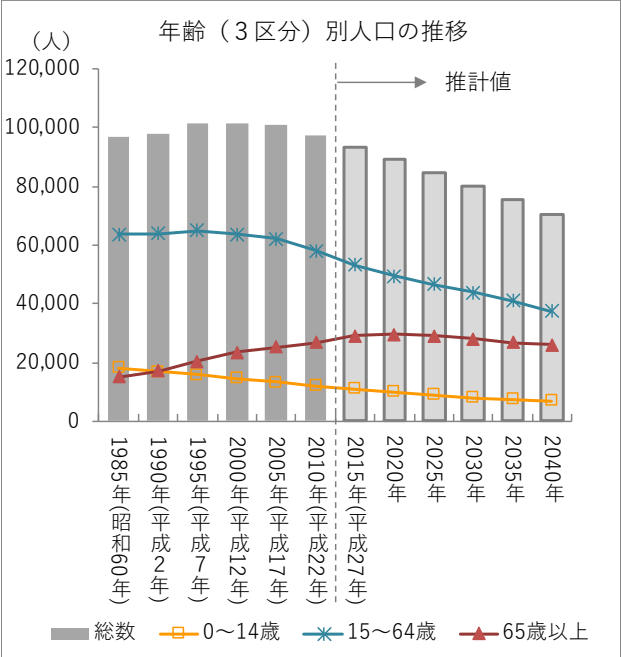
伊賀市



データから見る伊賀市の現状

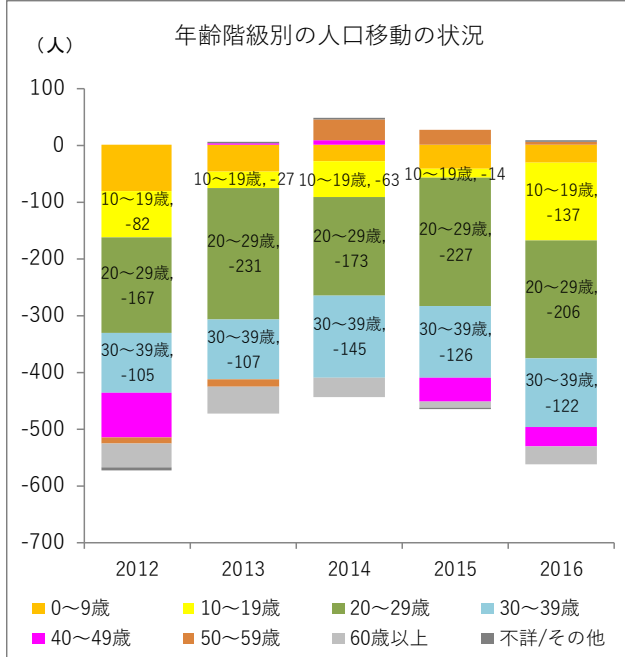
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

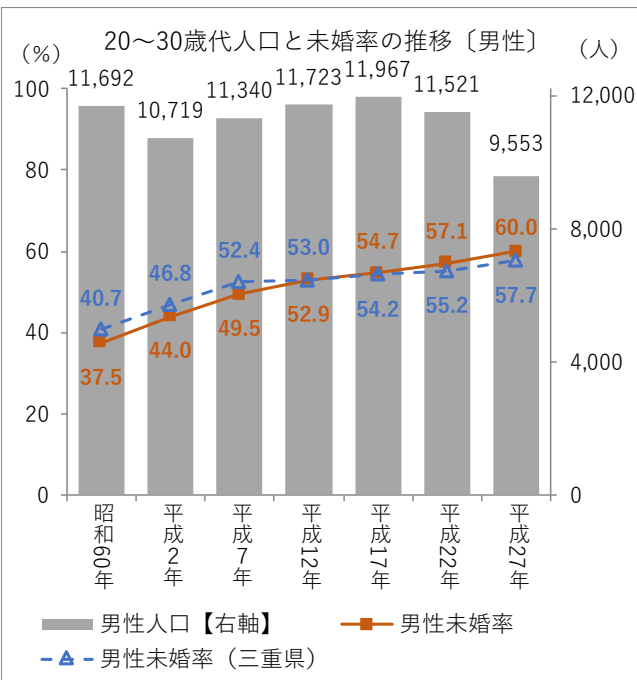


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移

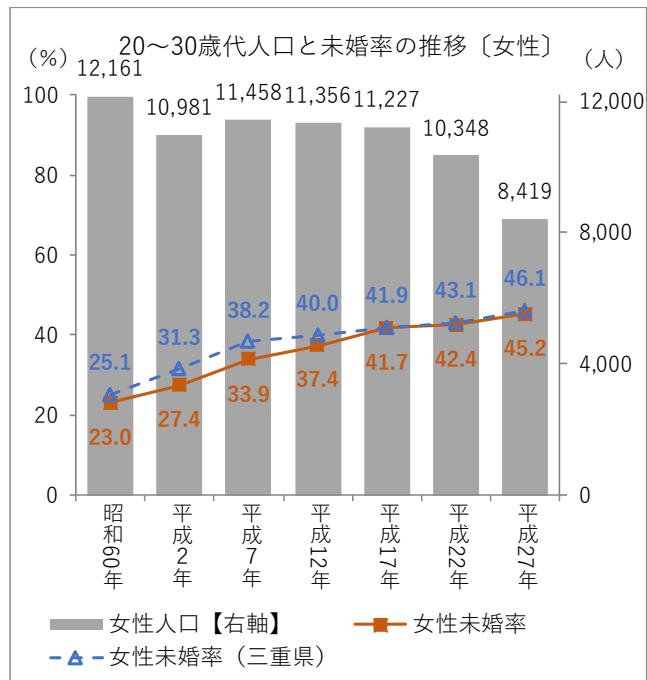


20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）



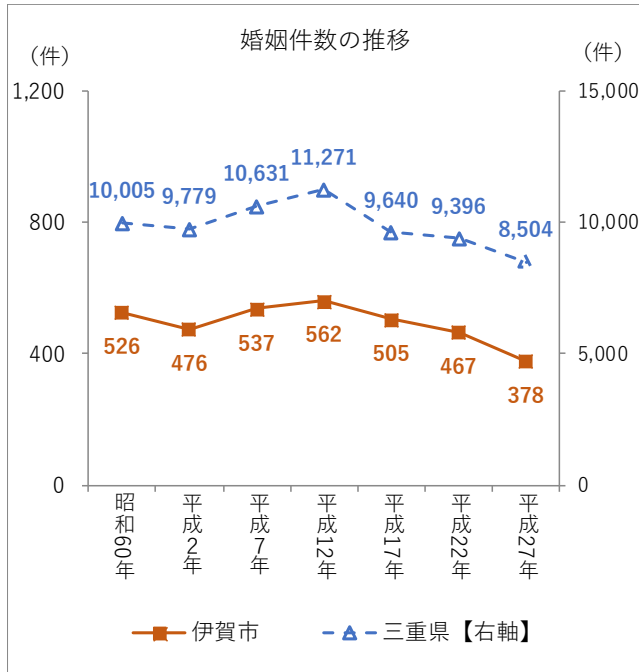
資料出典：国勢調査
 ※人口には配偶関係不詳を含む
 平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）



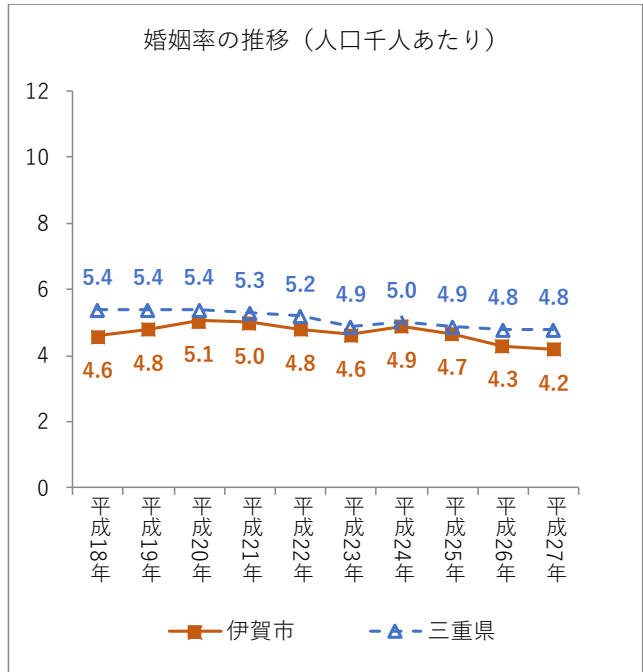
資料出典：国勢調査
 ※人口には配偶関係不詳を含む
 平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

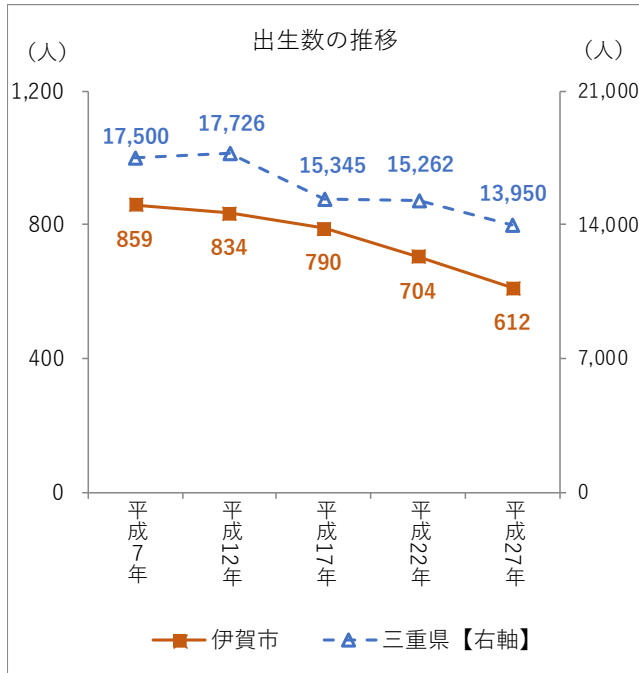
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

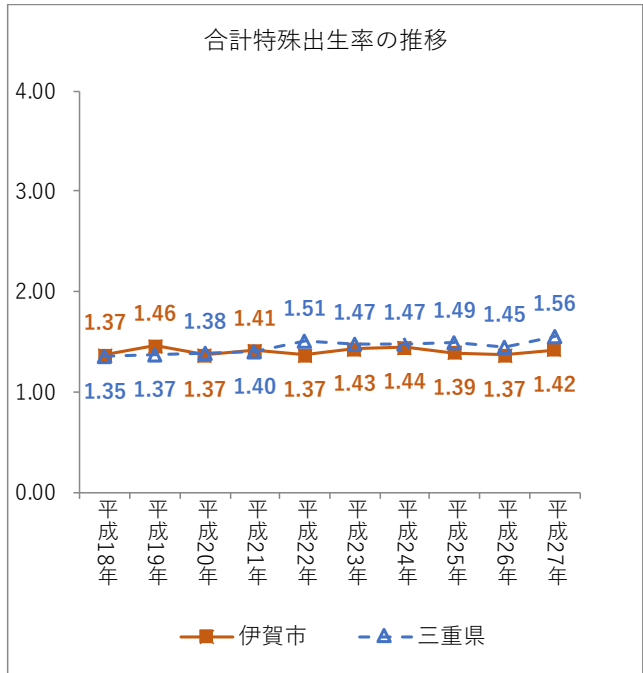
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

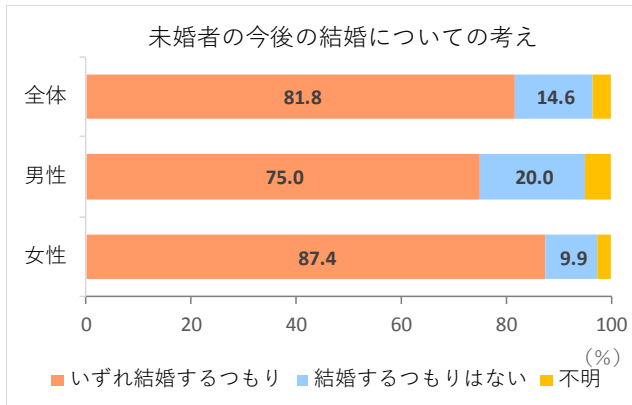


資料出典：衛生統計年報

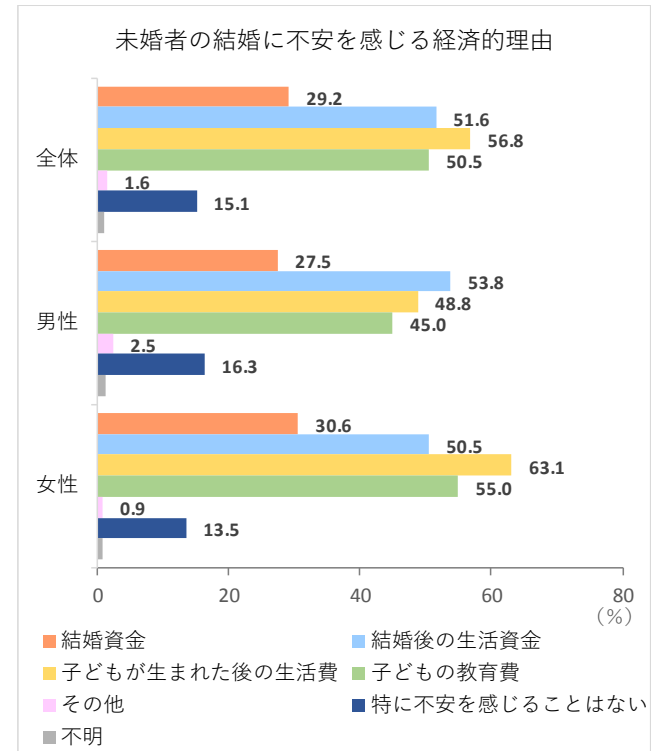
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る伊賀市の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

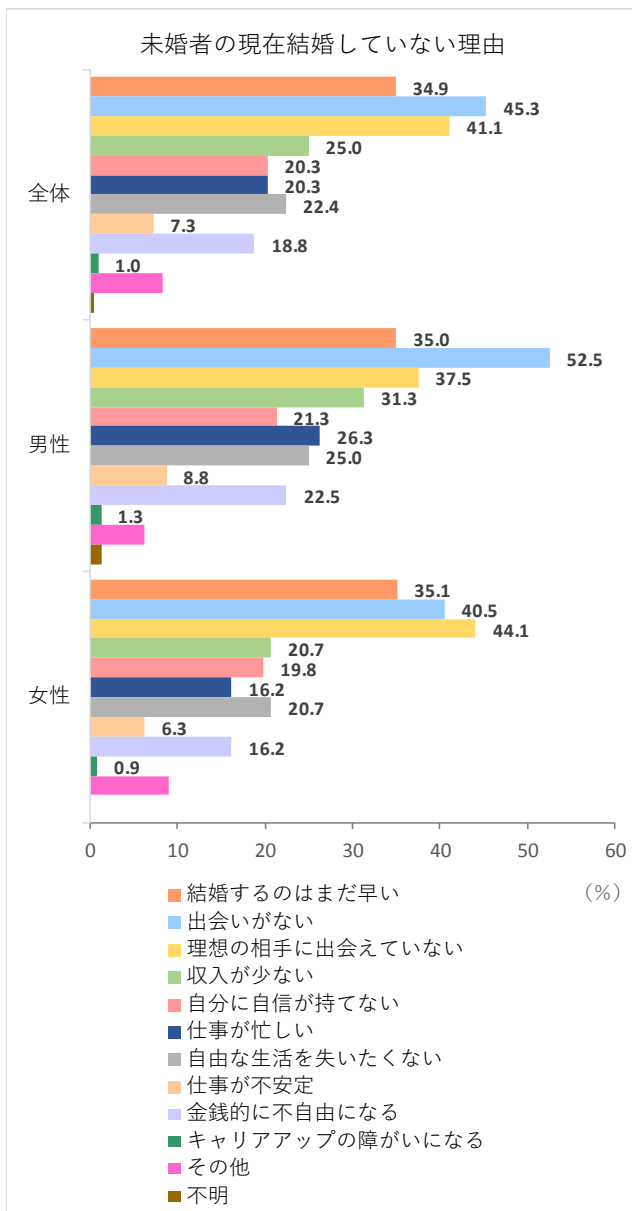
未婚者の今後の結婚についての考え



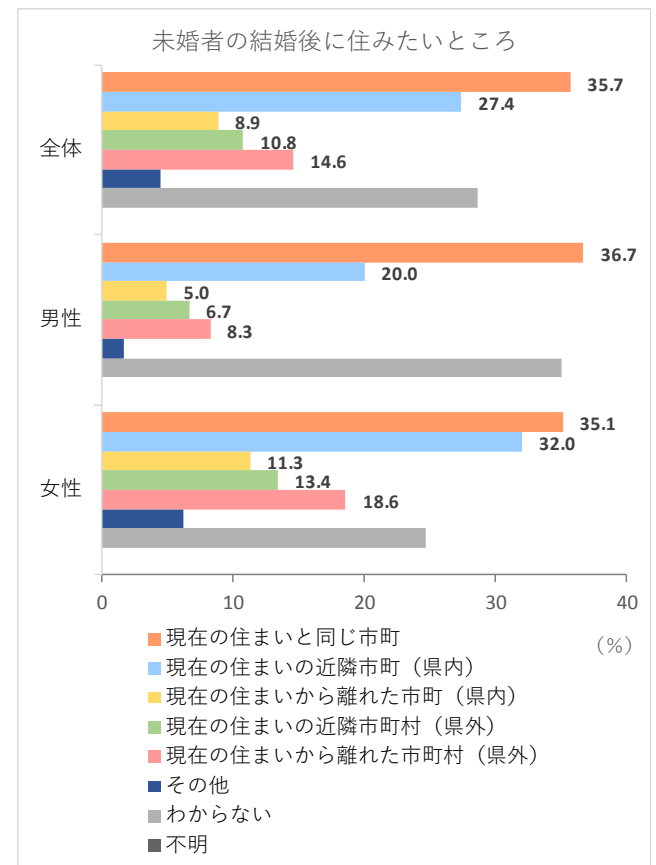
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



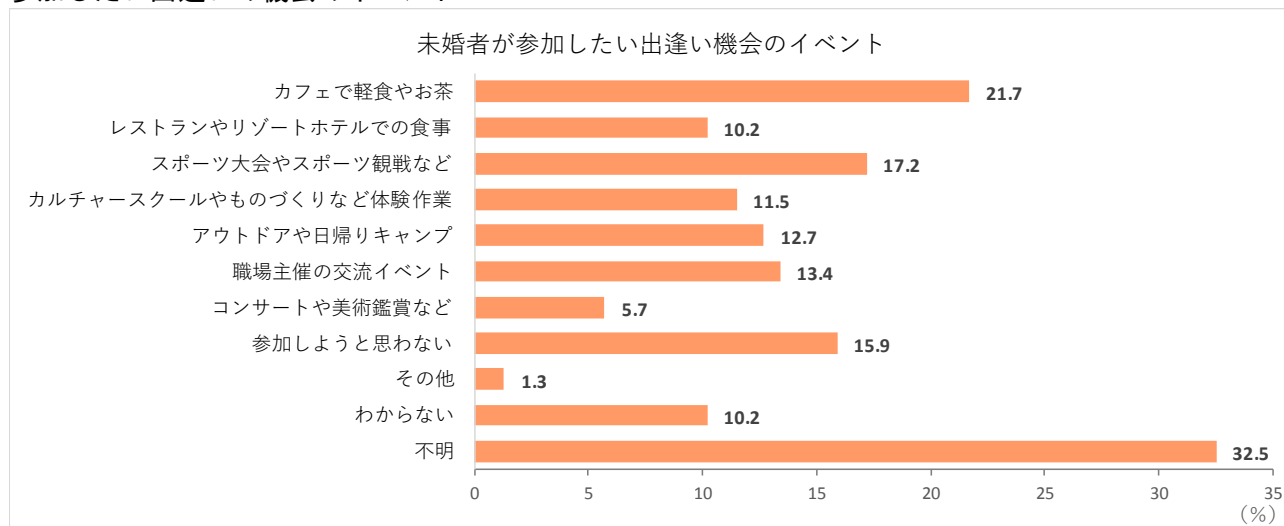
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.10歳	26.03歳	0.07歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.12歳	26.47歳	1.65歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.37人	1.49人	0.67人	0.21人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.99人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.85
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が60.0%、女性が45.2%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は25.1%、出生数は22.5%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.42で、平成22年以降、三重県全体より低く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答した女性が9割近いのに対し、男性は8割に満たない。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」が最も多く、女性は「理想の相手に出会えていない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、次いで「現在の住まいの近隣市町（県内）」となっている。その差は男性は16.7ポイントであるのに対し、女性はその差が3.1ポイントとなっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「自然な出会いを待ちたいから」が最も多く、次いで「交際相手がいるから」となっている。

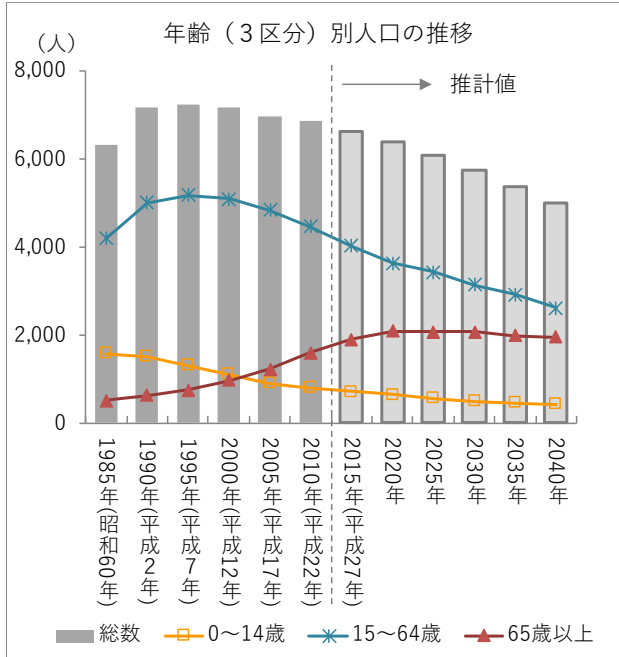
木曽岬町



データから見る木曽岬町の現状

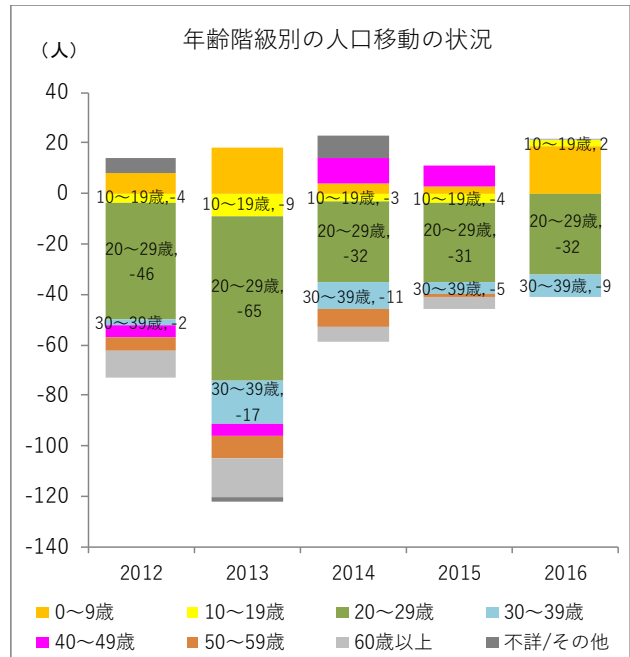
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

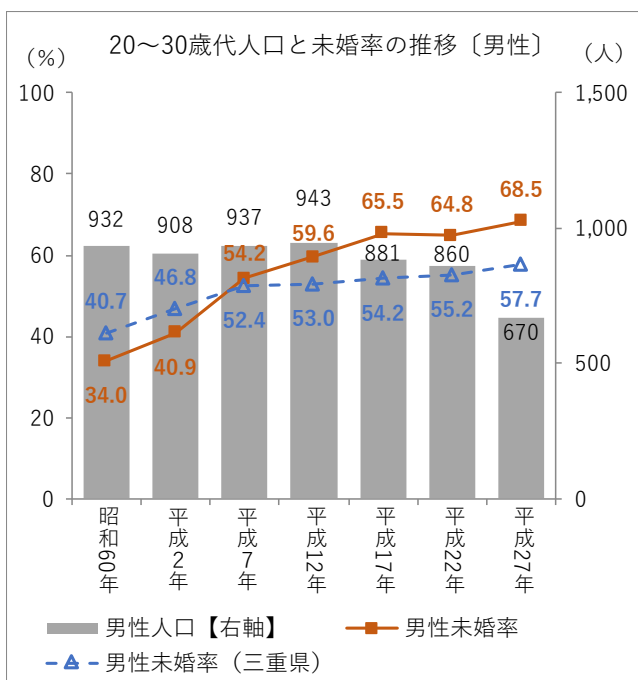


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

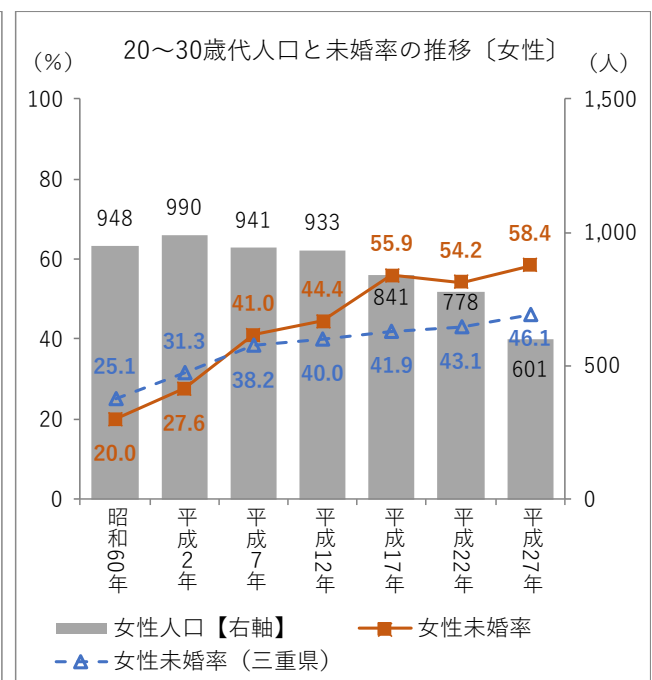


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

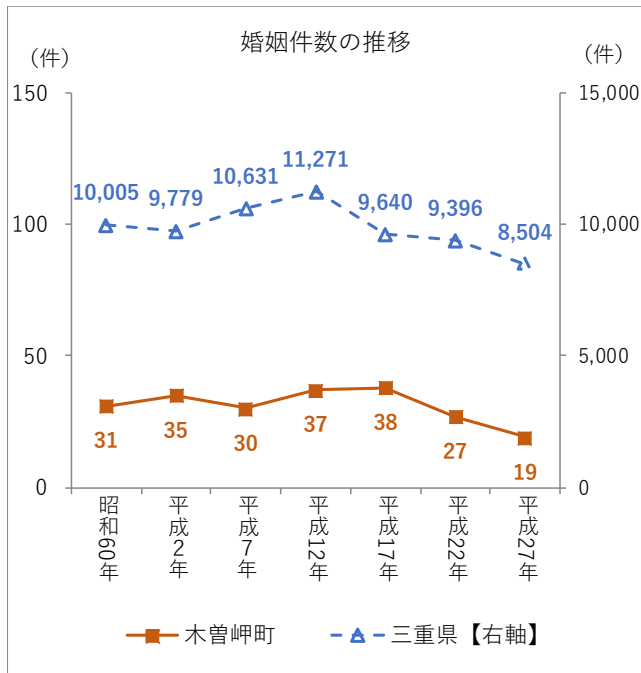


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

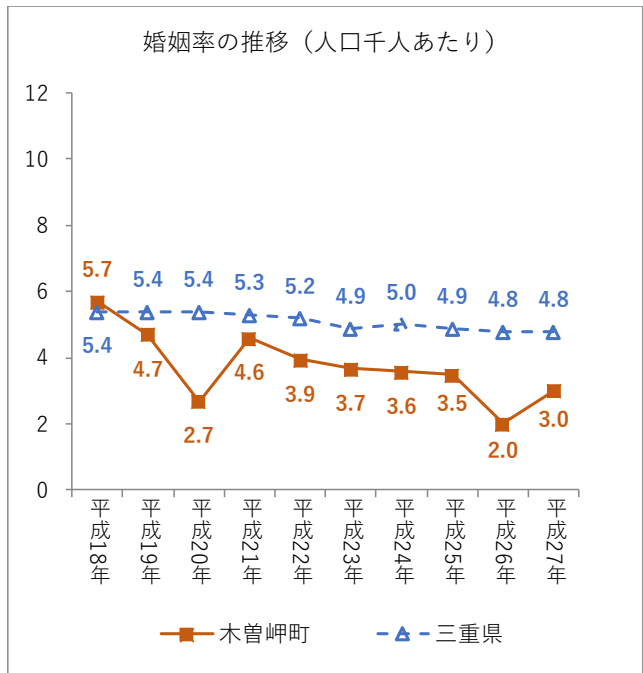
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

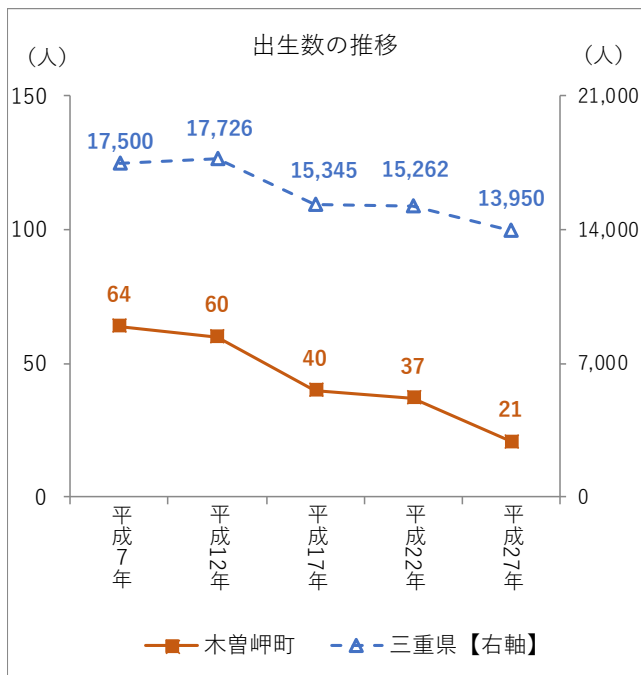
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

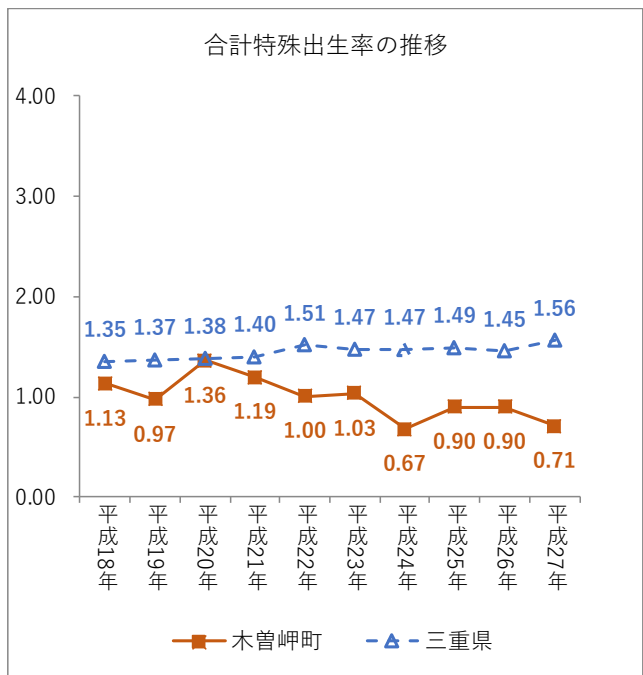
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

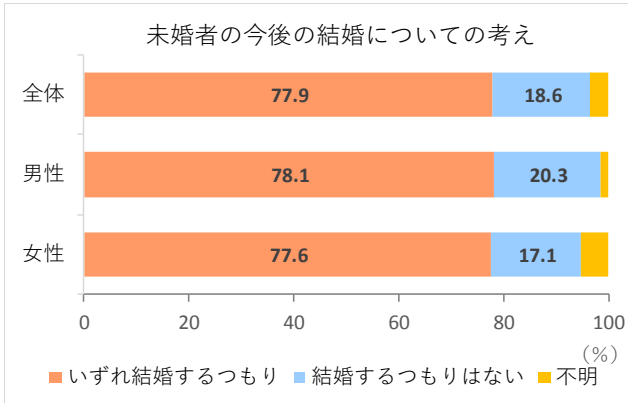


資料出典：衛生統計年報

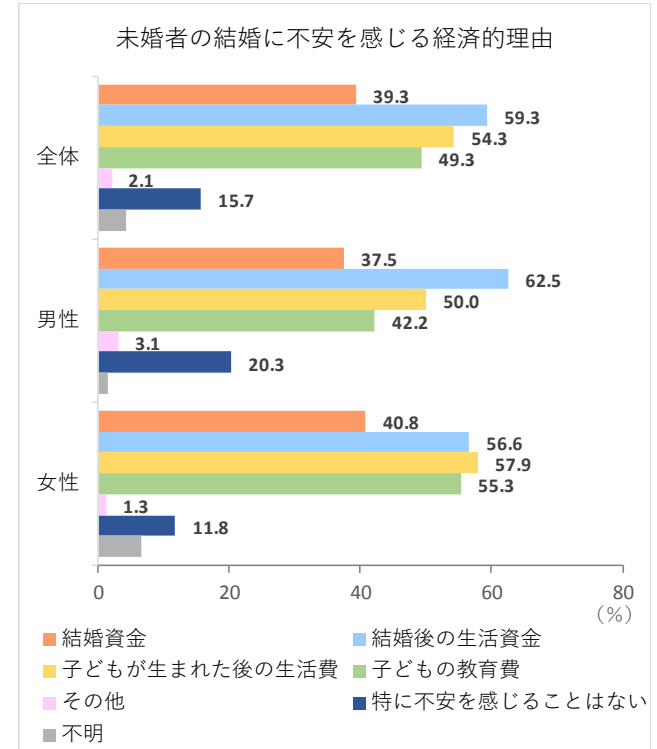
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る木曾岬町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

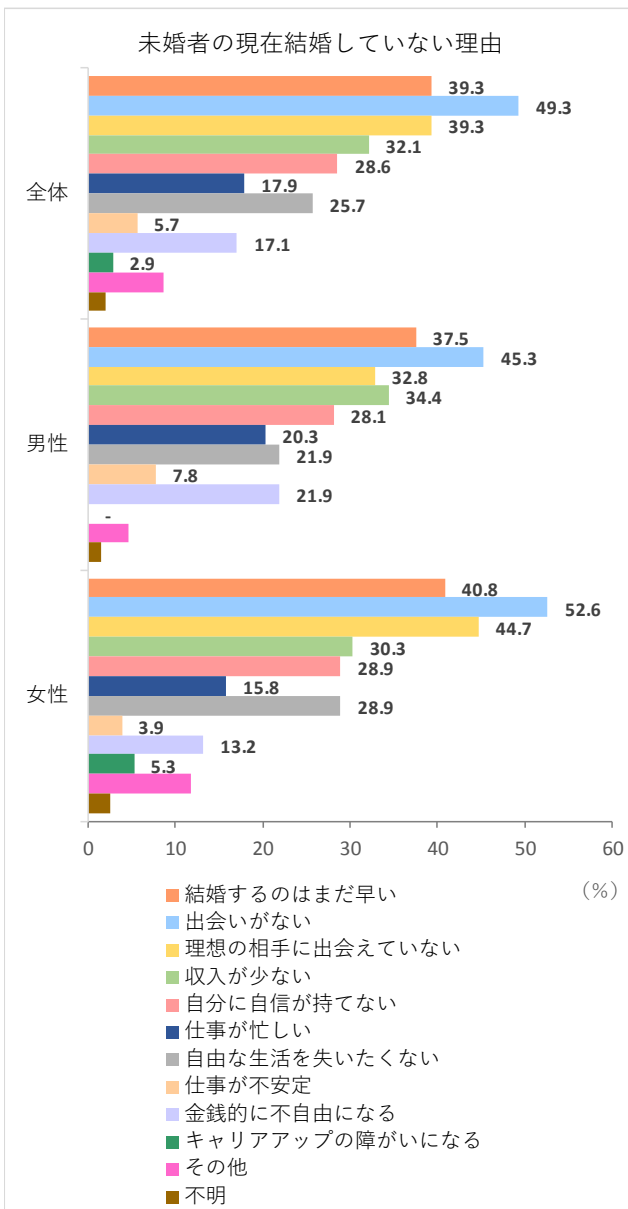
未婚者の今後の結婚についての考え



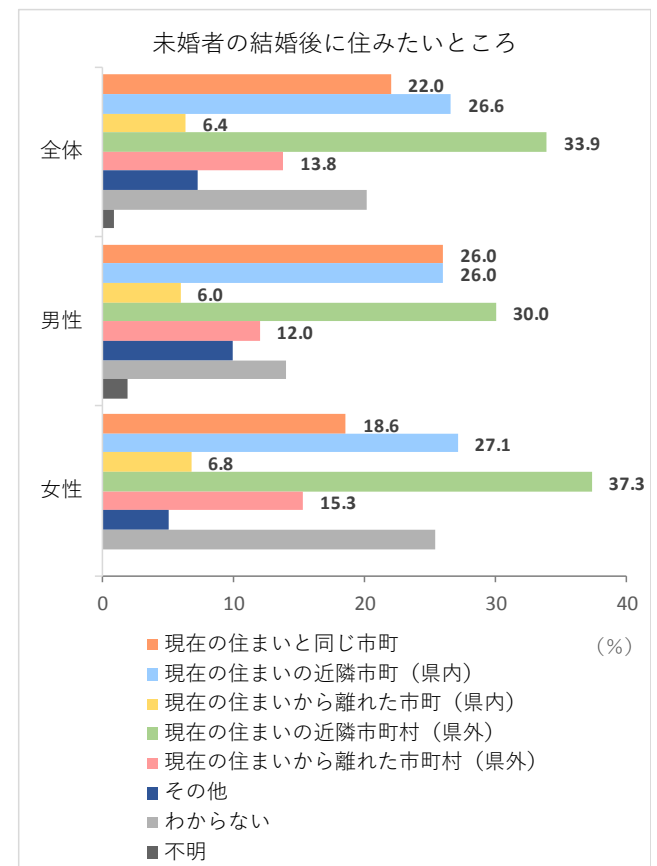
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



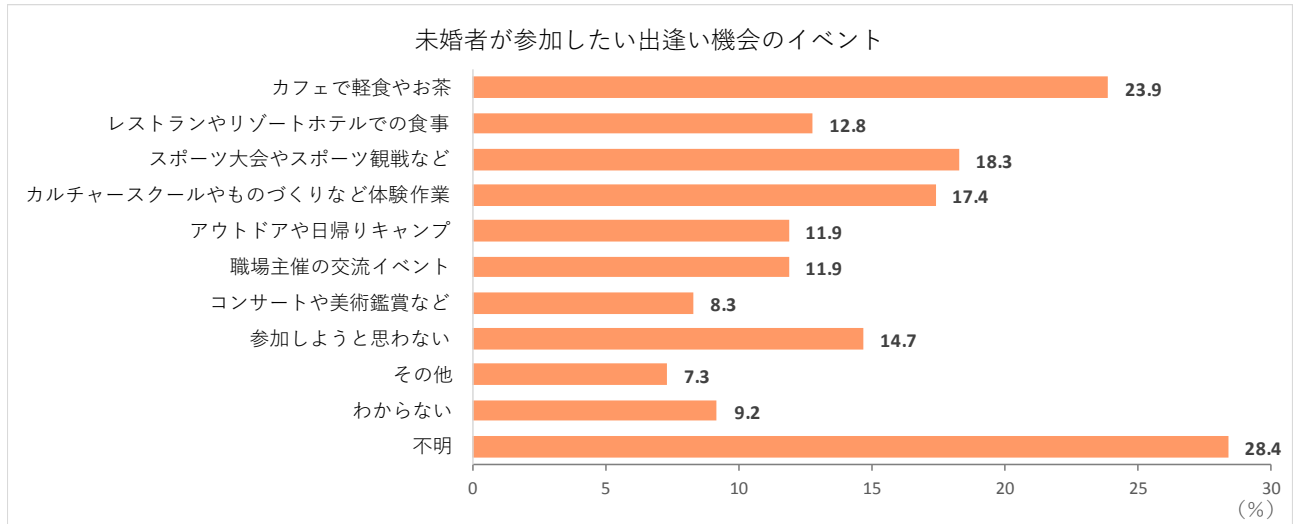
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.00歳	25.69歳	0.31歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.41歳	26.29歳	2.12歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.49人	1.75人	0.59人	0.15人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.84人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.65
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が68.5%、女性が58.4%で、男女とも三重県全体より10ポイント以上高い。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は50%、出生数は47.5%、それぞれ減少している。
- 合計特殊出生率は平成24年以降1を割り込んでいる。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも8割に満たない。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多い。女性は「子どもが生まれた後の生活費」が最も多いが、「結婚後の生活資金」「子どもの教育費」も5割を超えている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「出会いがない」が最も多く、女性は5割を超えている。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいの近隣市町（県外）」がいずれも最も多く、次いで男性は「現在の住まいと同じ市町」「現在の住まいの近隣市町（県内）」となっているのに対し、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」の順となっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えていないから」が最も多く、次いで「何をすればいいかわからないから」となっている。

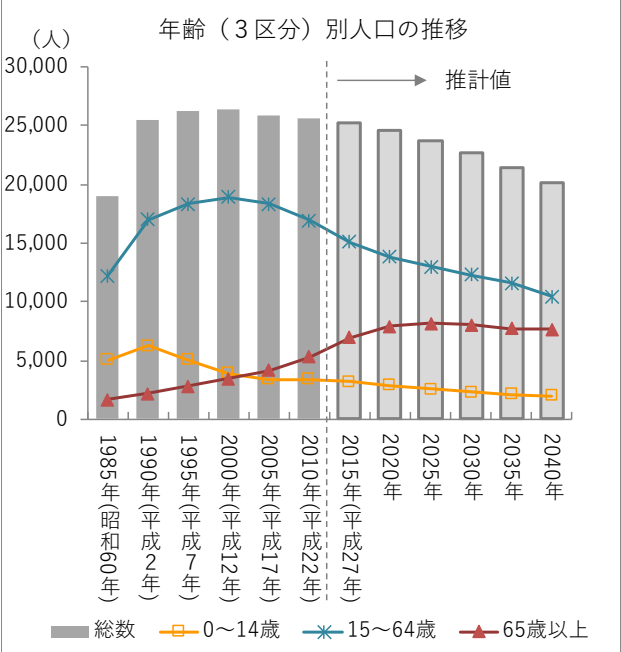
東員町



データから見る東員町の現状

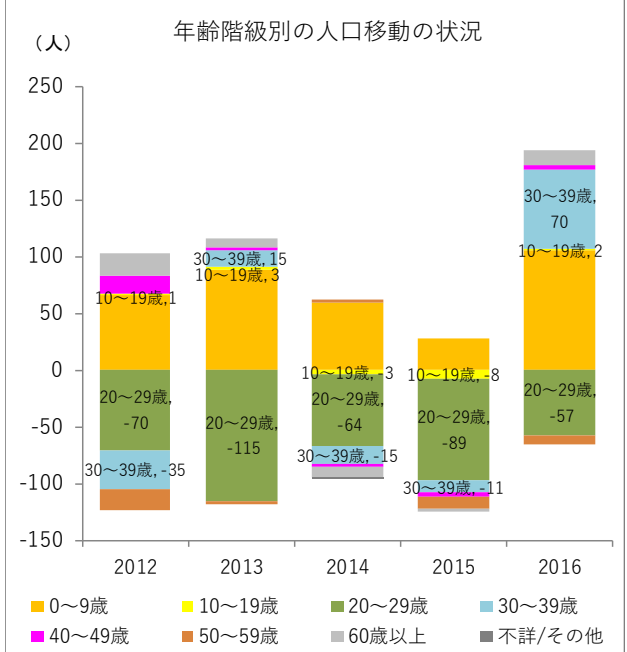
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

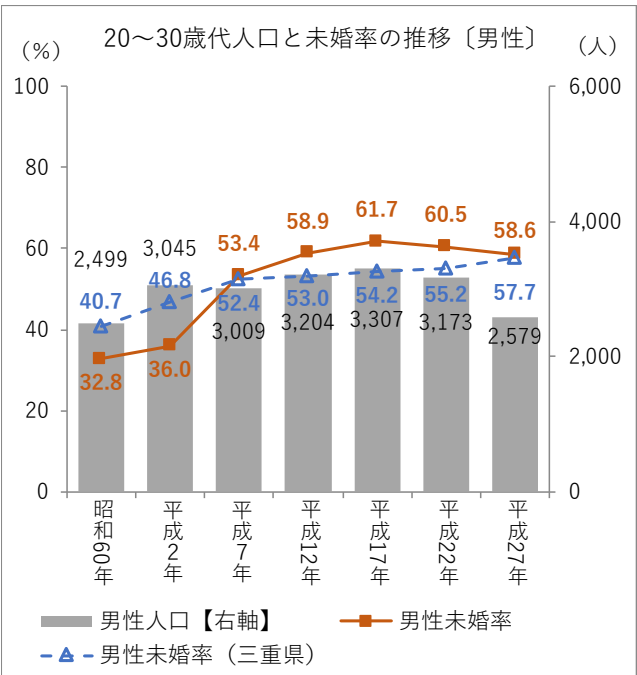


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移

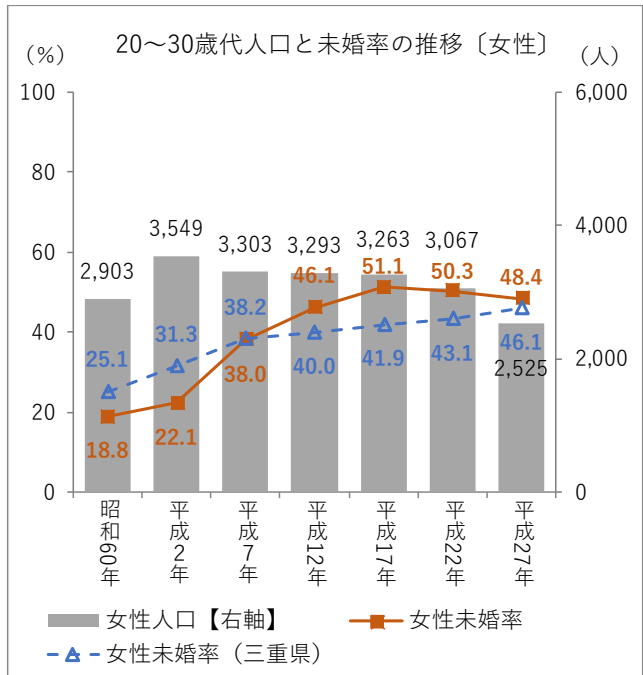


20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）



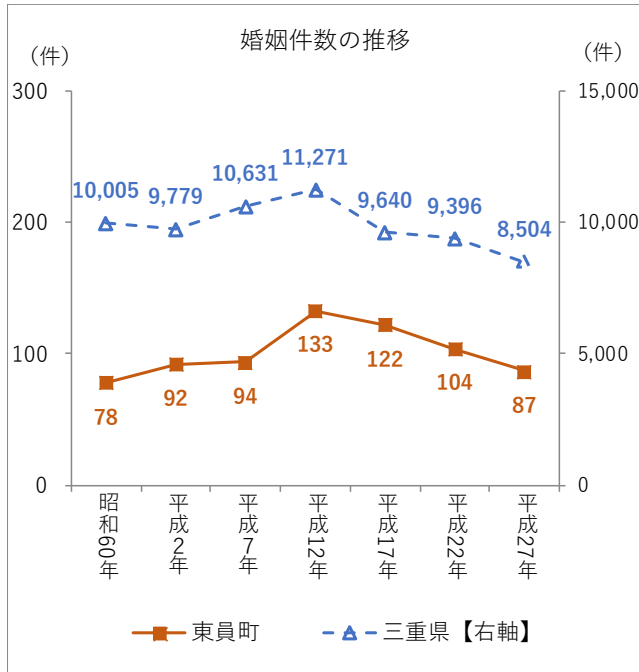
資料出典：国勢調査
 ※人口には配偶関係不詳を含む
 平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）



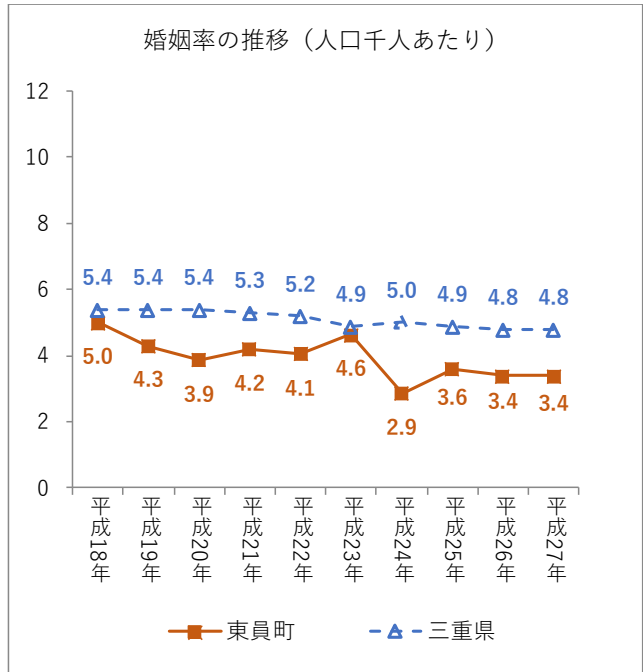
資料出典：国勢調査
 ※人口には配偶関係不詳を含む
 平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

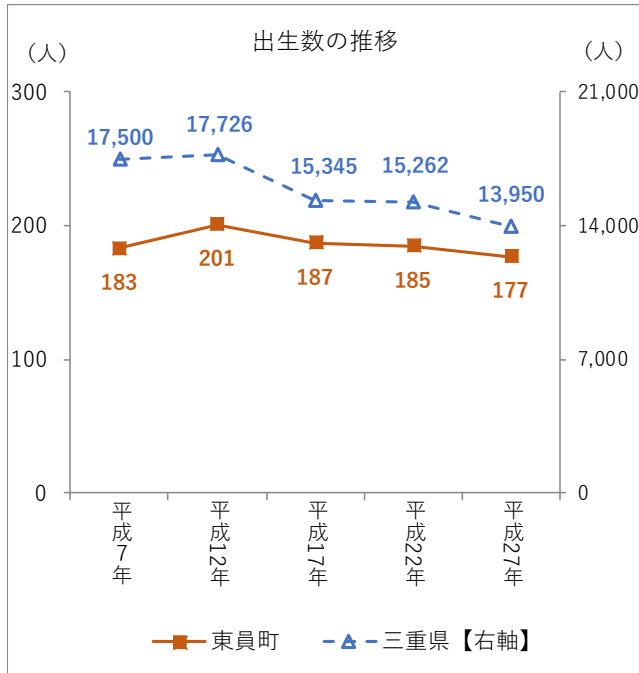
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

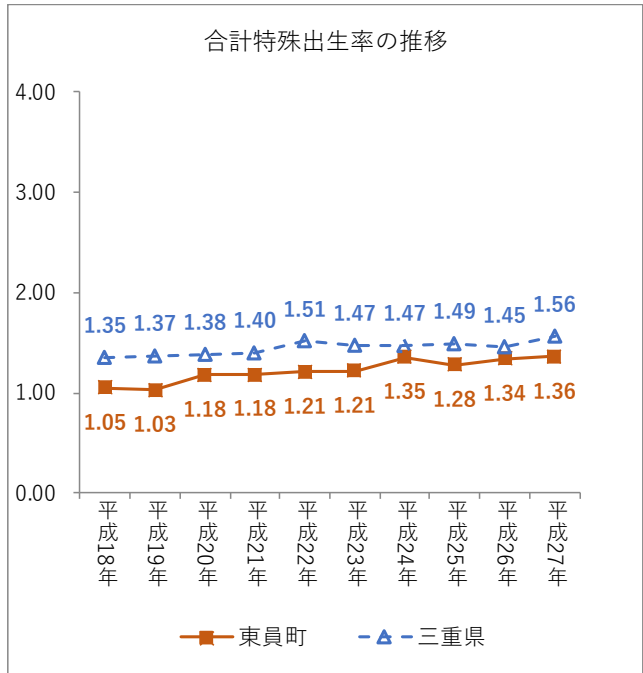
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

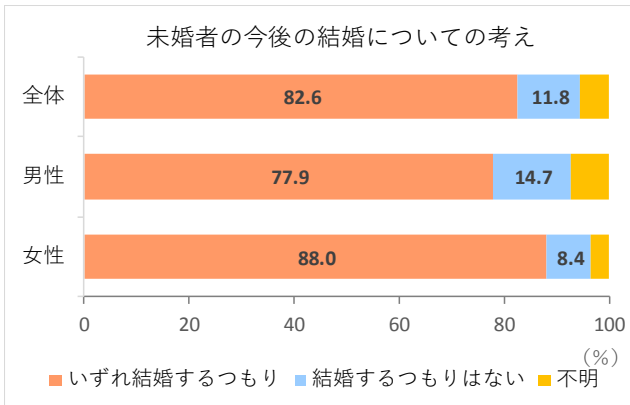


資料出典：衛生統計年報

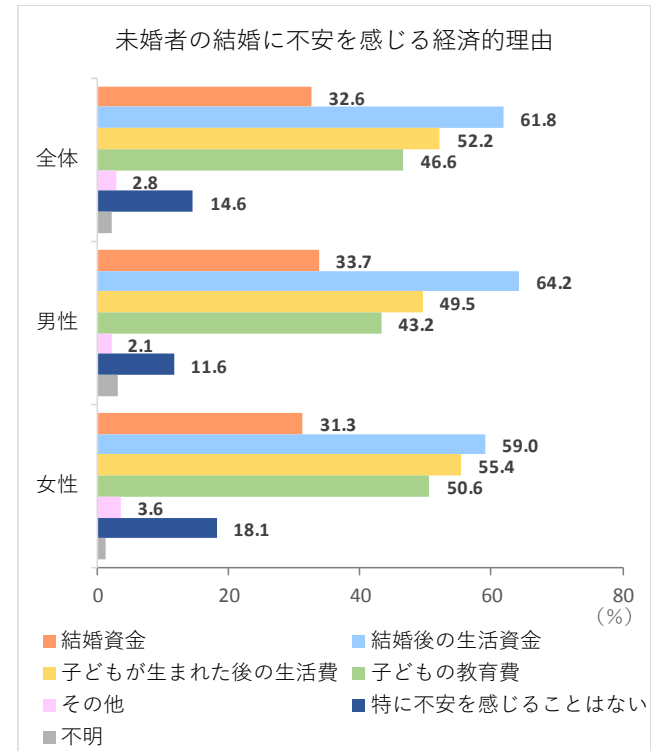
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る東員町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

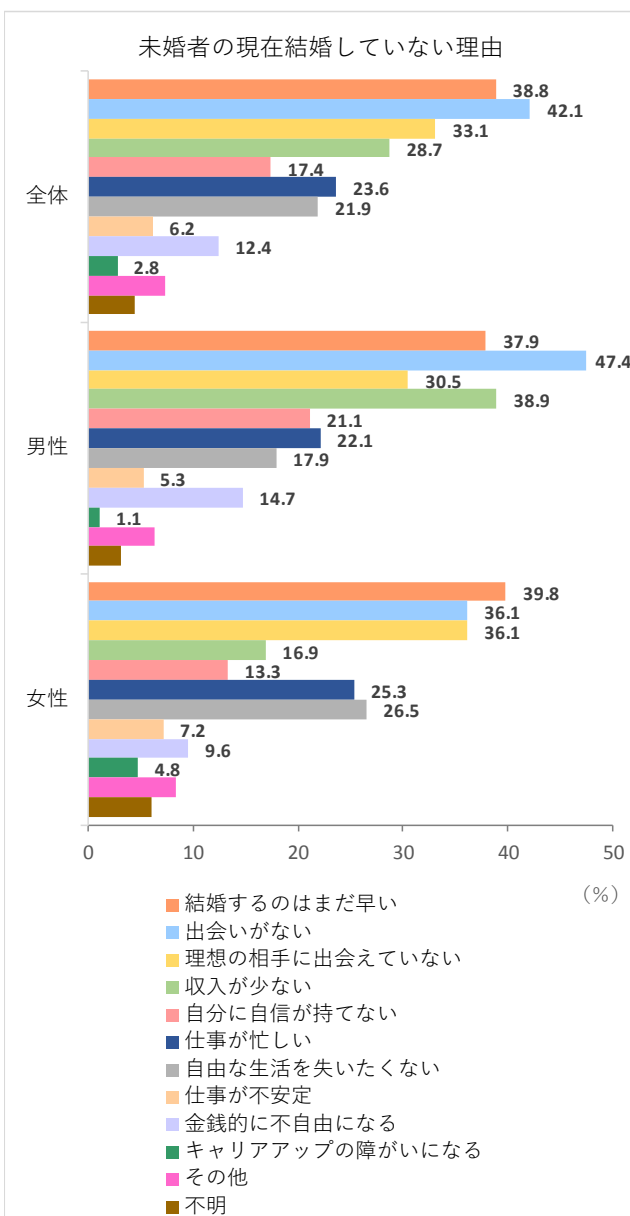
未婚者の今後の結婚についての考え



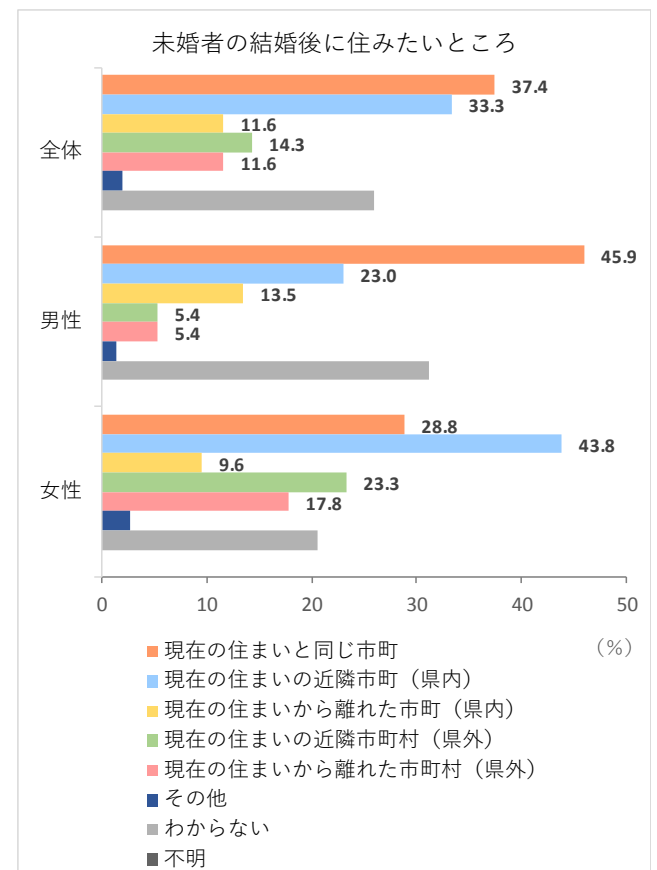
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



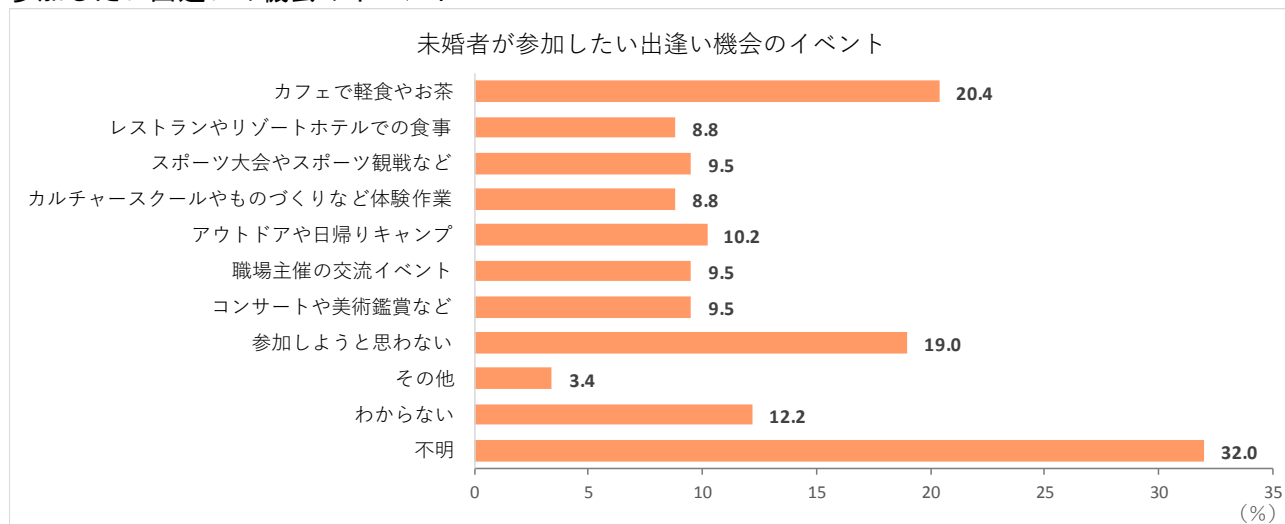
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	25.63歳	25.86歳	-0.23歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.67歳	26.26歳	2.41歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.45人	1.73人	0.53人	0.19人
	理想の子どもの数			
結婚経験なしの人	1.97人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.87
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は、平成27年は男性が58.6%、女性が48.4%で、男女とも10年前（平成17年）より減少している。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は28.7%、出生数は5.3%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.36で、平成18年以降三重県全体より低く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答女性は9割近いが、男性は8割に満たない。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」「子どもの教育費」が5割を超えている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」が最も多く、女性は「結婚するのはまだ早い」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、次いで「現在の住まいの近隣市町（県内）」の順になっている。女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「交際相手がいるから」が最も多く、次いで「今のところ結婚を考えてはないから」となっている。

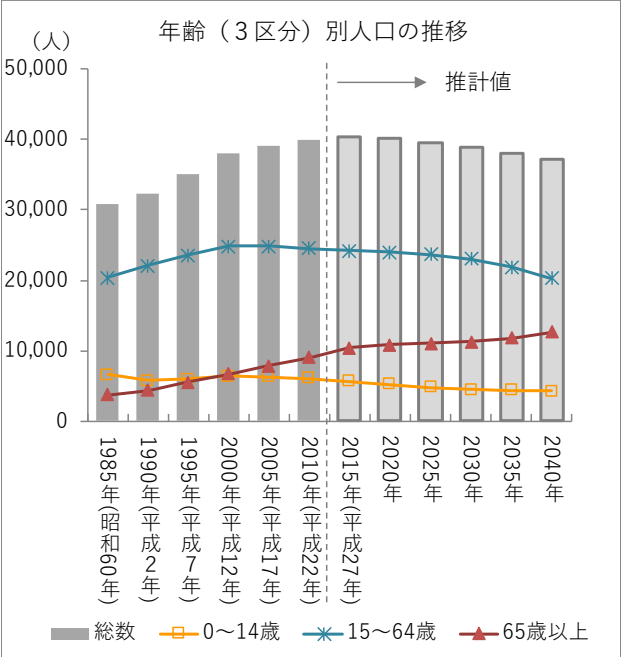
菰野町



データから見る菰野町の現状

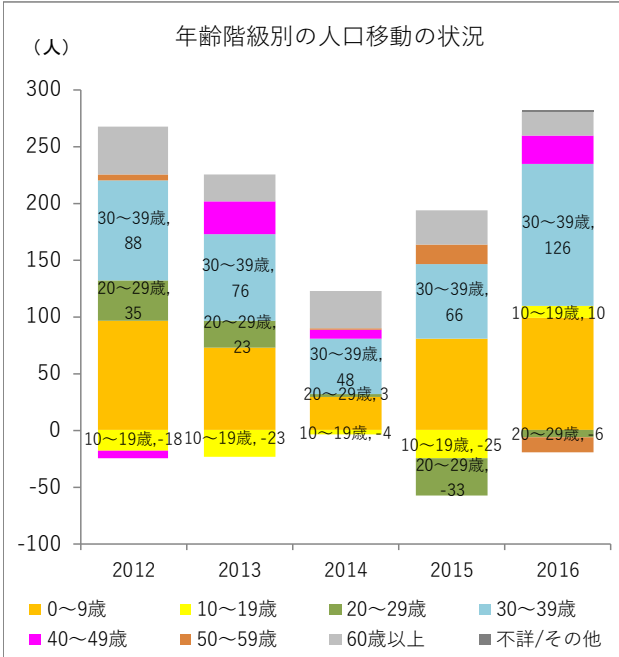
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

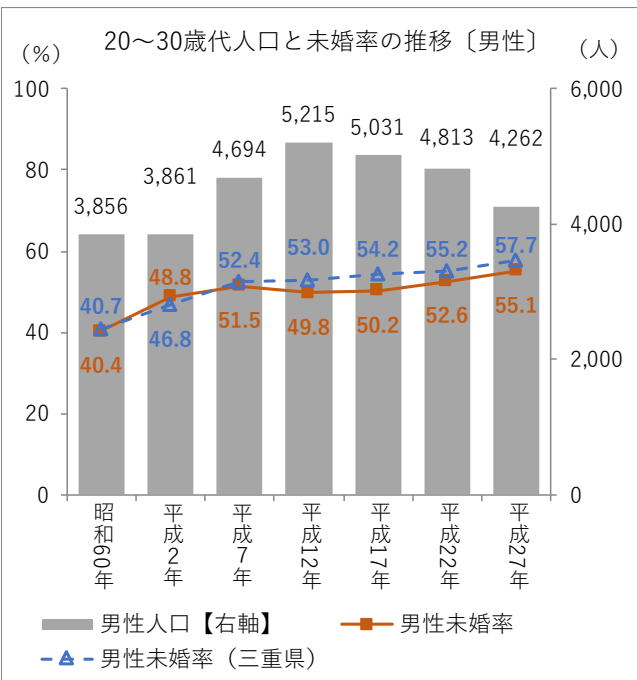


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移

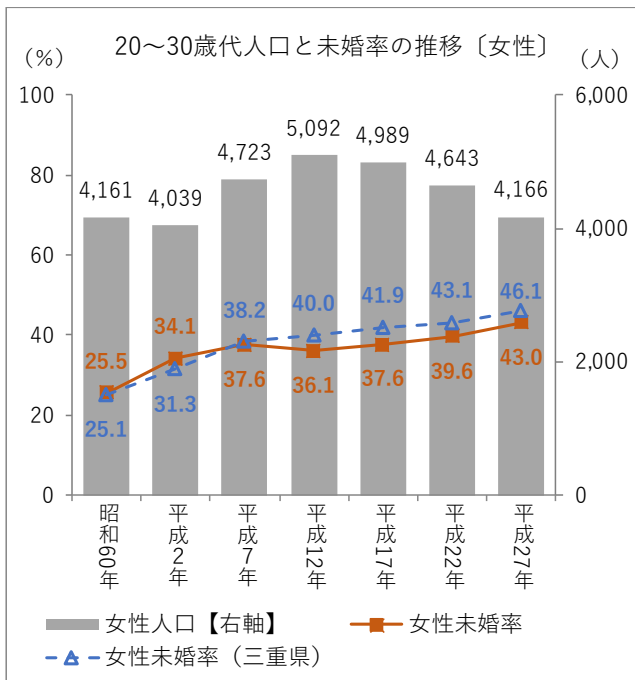


20~30歳代人口と未婚率の推移（男性）



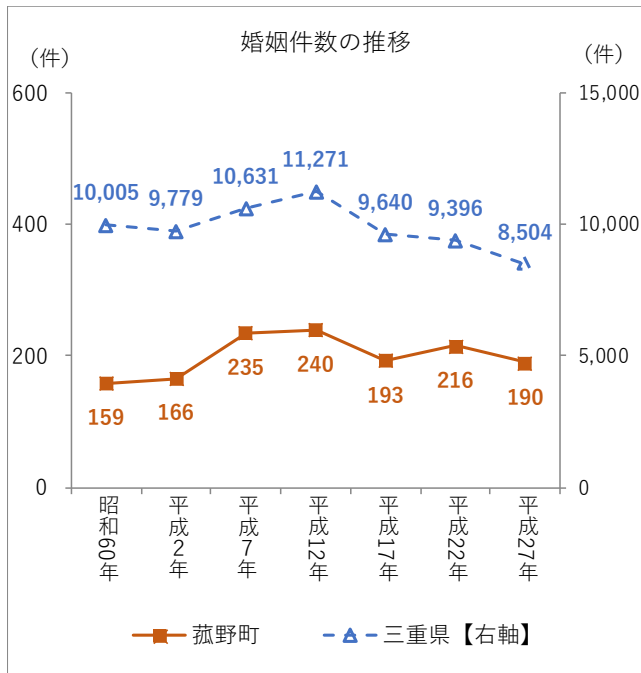
資料出典：国勢調査
 ※人口には配偶関係不詳を含む
 平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20~30歳代人口と未婚率の推移（女性）



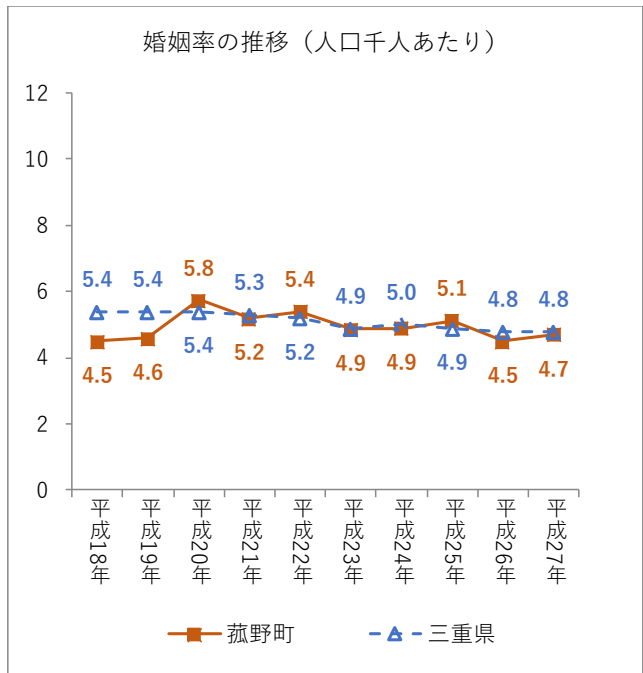
資料出典：国勢調査
 ※人口には配偶関係不詳を含む
 平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

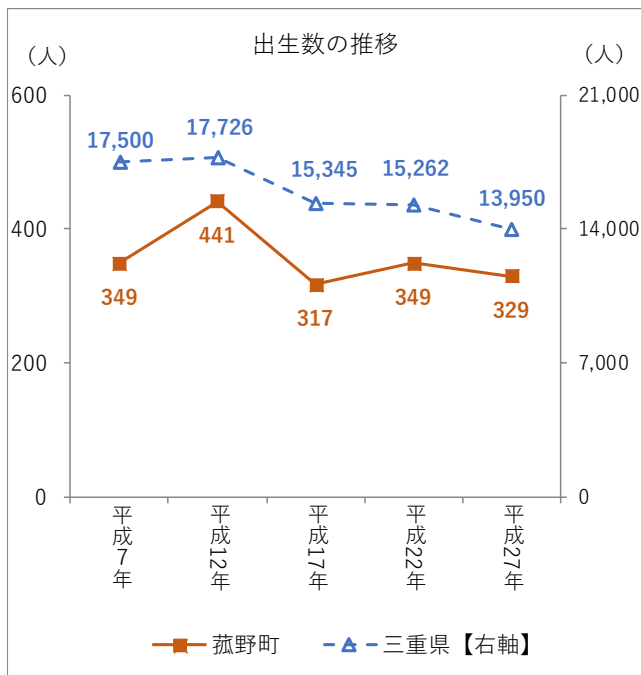
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

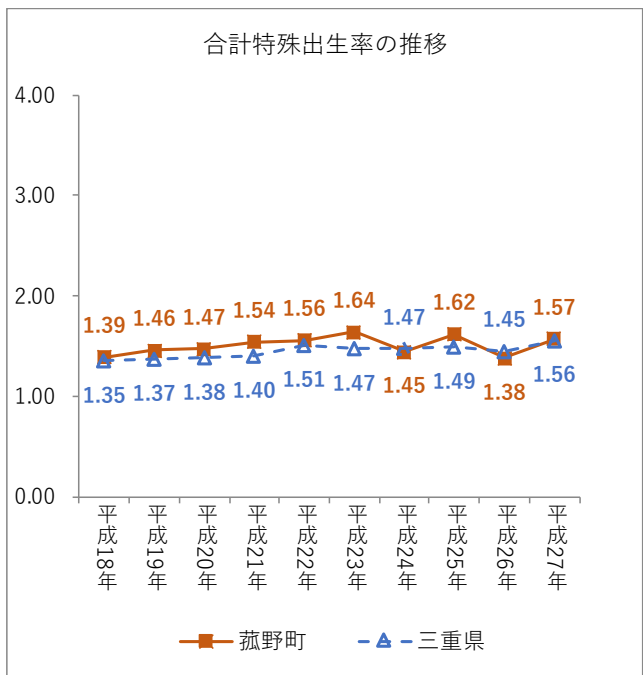
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

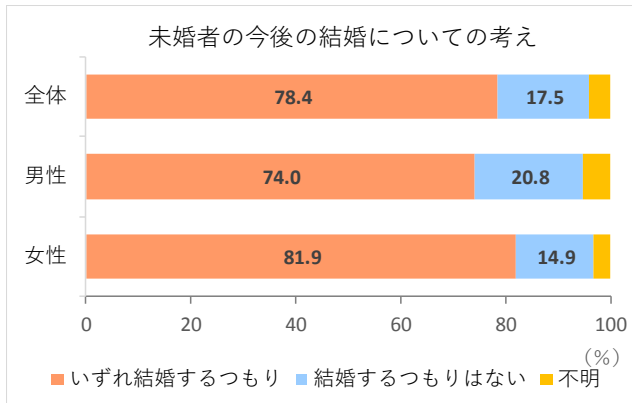


資料出典：衛生統計年報

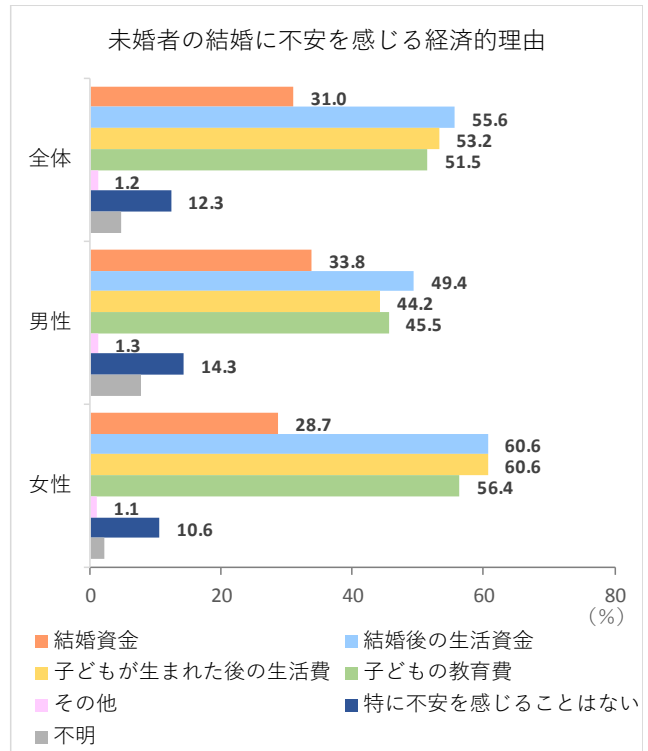
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る菰野町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

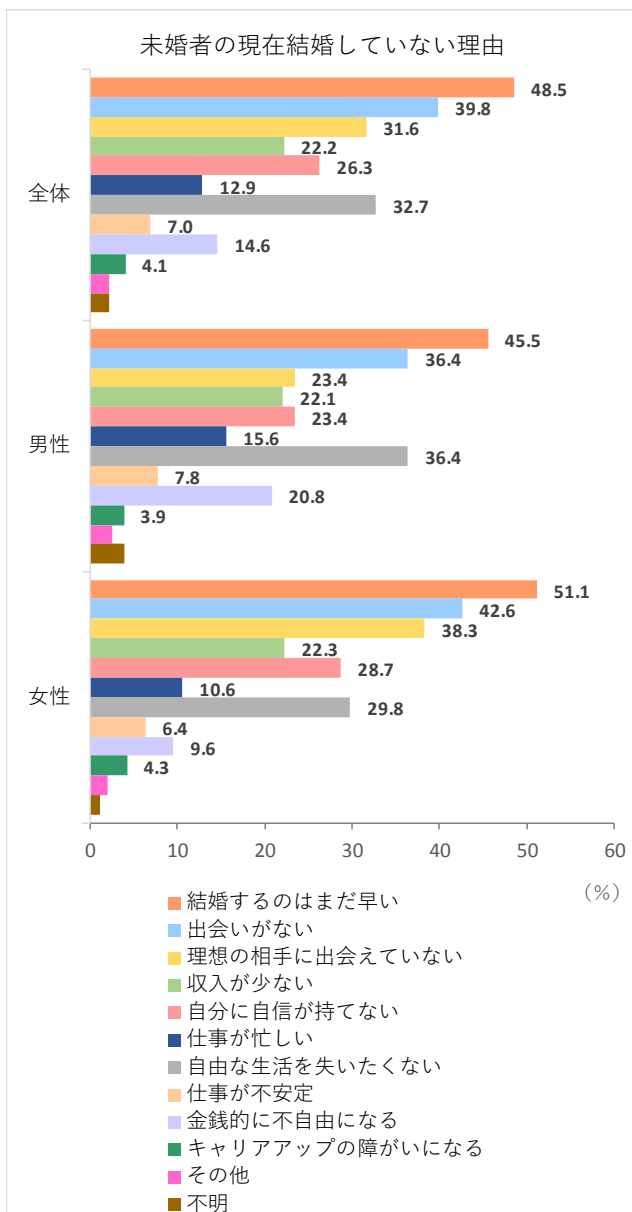
未婚者の今後の結婚についての考え



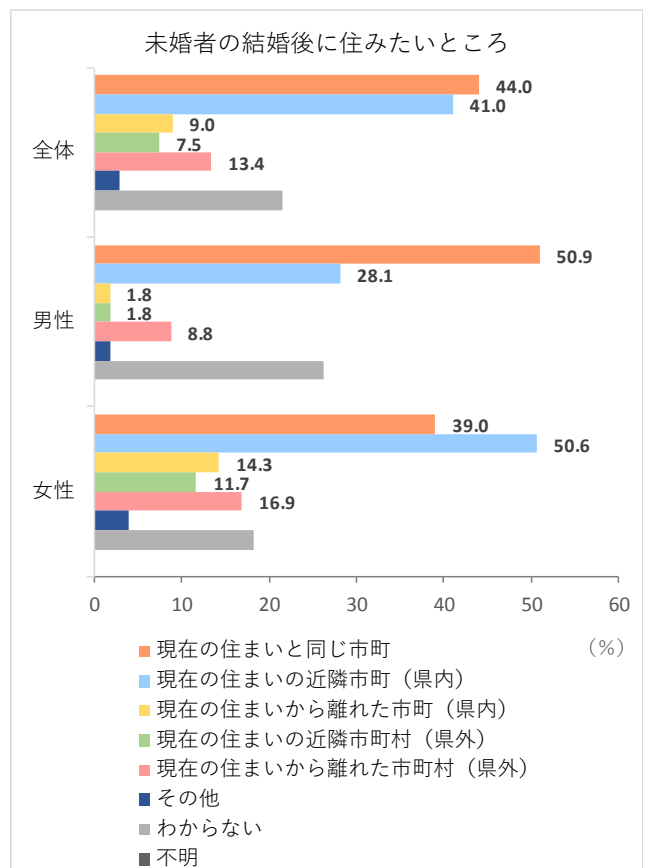
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



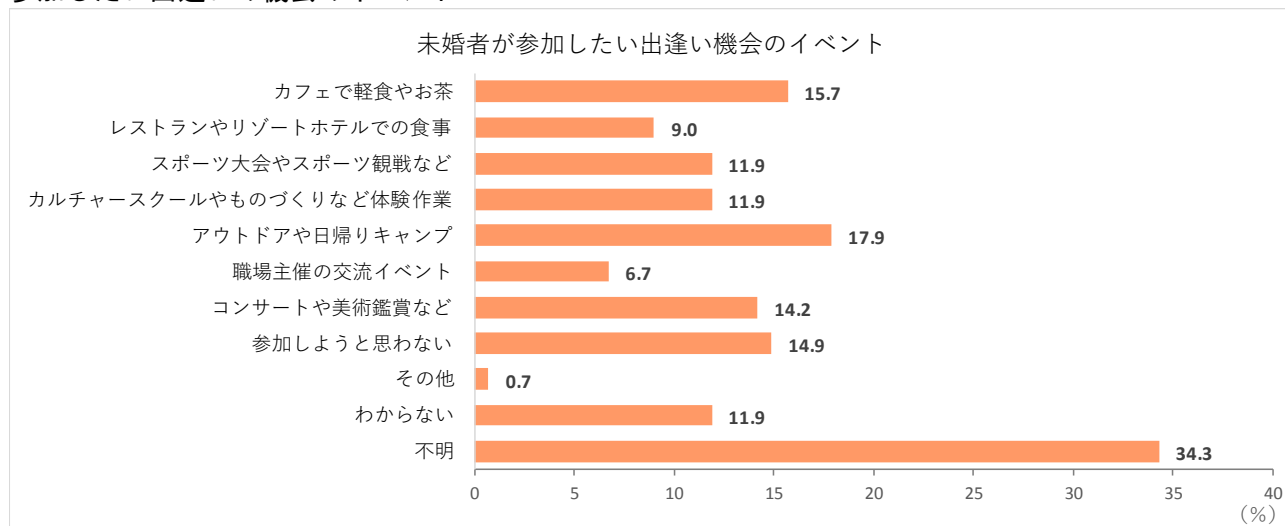
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	26.11歳	26.43歳	-0.32歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.94歳	24.41歳	3.53歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.42人	1.66人	0.57人	0.19人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.73人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.77
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

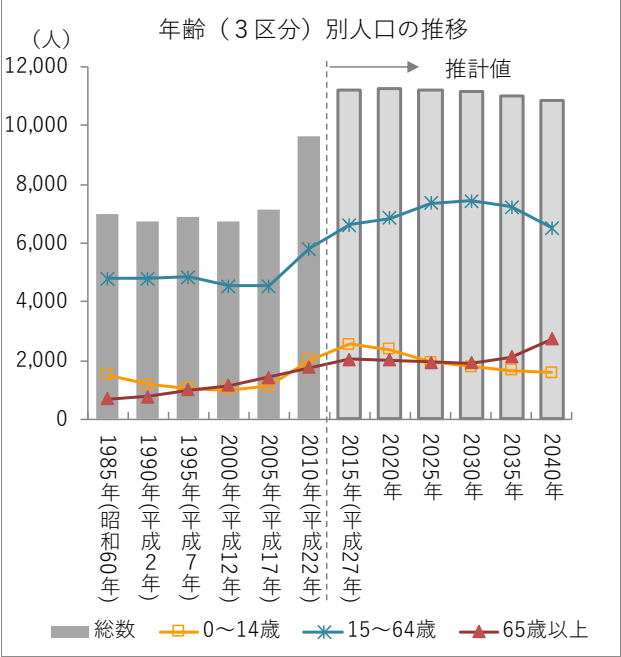
- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が55.1%、女性が43.0%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は1.6%減少した一方、出生数は3.8%増加している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答した女性は8割を超えているが、男性は8割に満たない。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」と最も多く、女性は「結婚後の生活資金」「子どもが生まれた後の生活費」がいずれも6割を超えている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「結婚するのはまだ早い」が最も多い。また、「自由な生活を失いたくない」は県内で最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多い。女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「交際相手がいるから」となっている。

朝日町



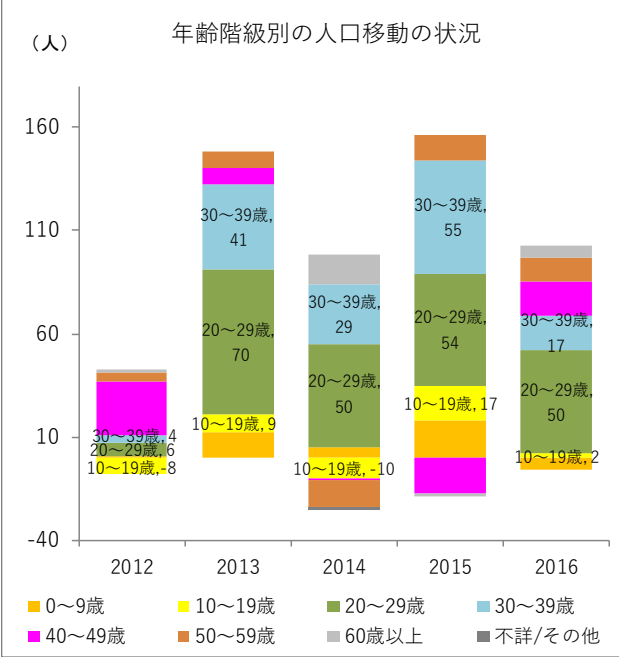
データから見る朝日町の現状

◆結婚や人口に関する統計データ 年齢3区分別人口の推移

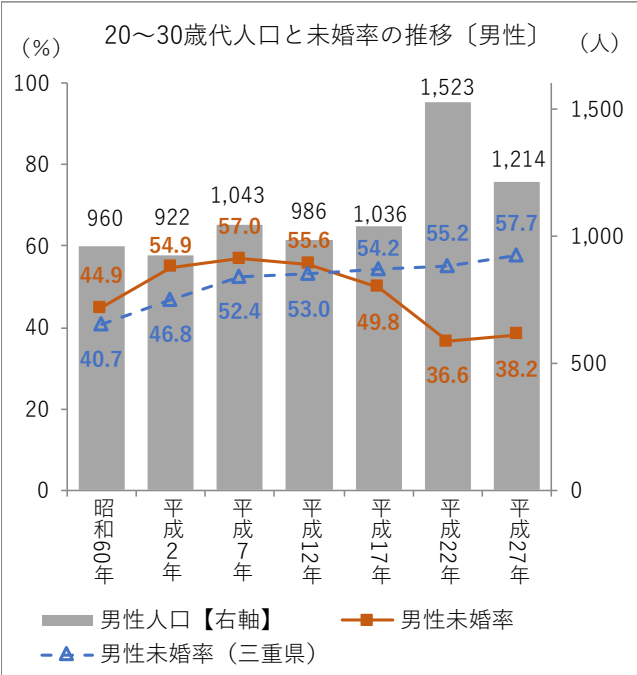


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移

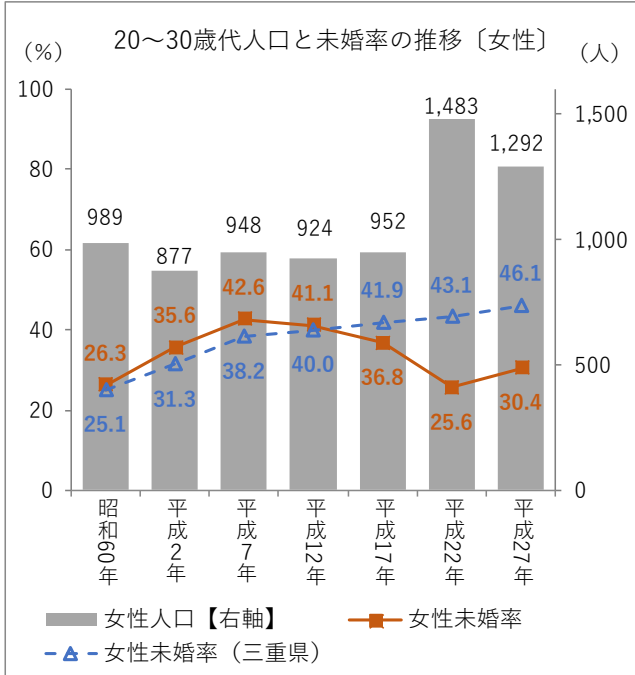


20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）



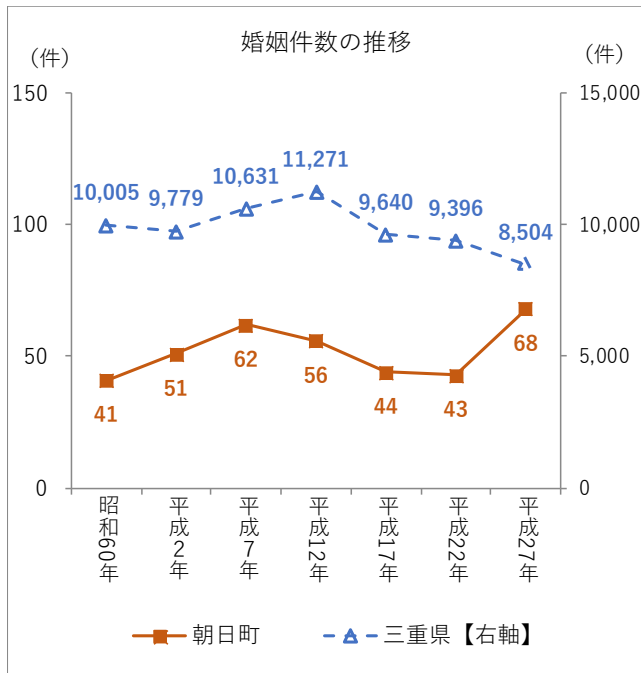
資料出典：国勢調査
※人口には配偶関係不詳を含む
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）



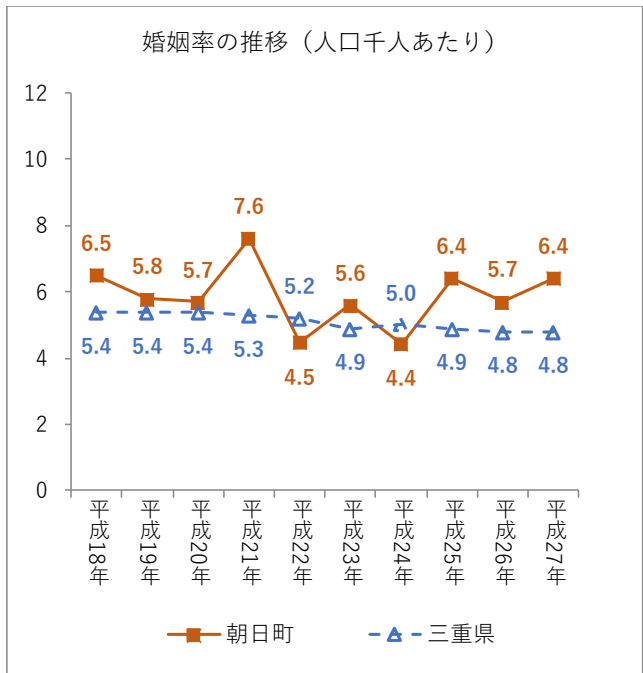
資料出典：国勢調査
※人口には配偶関係不詳を含む
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

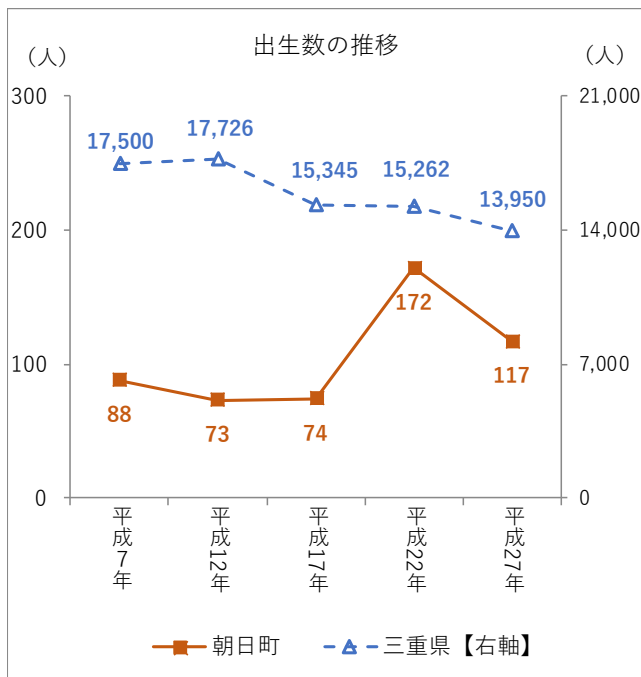
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

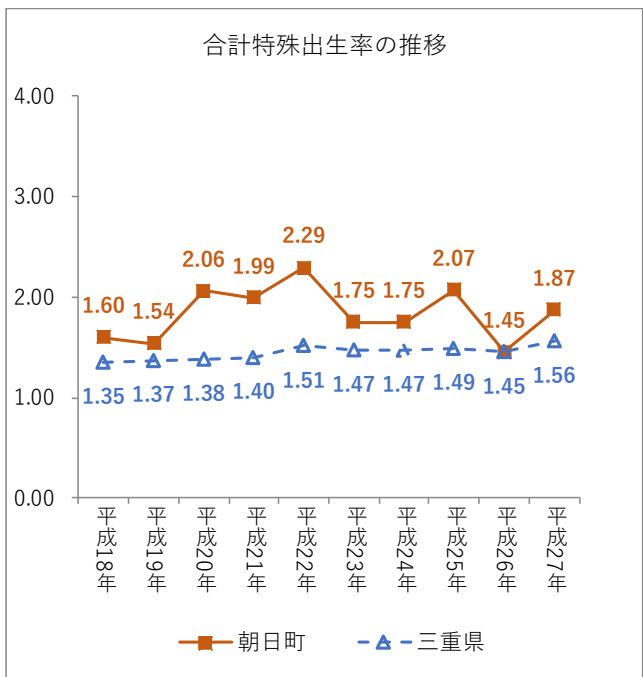
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

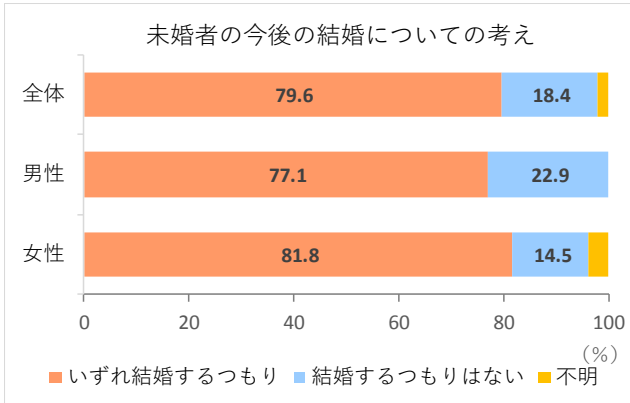


資料出典：衛生統計年報

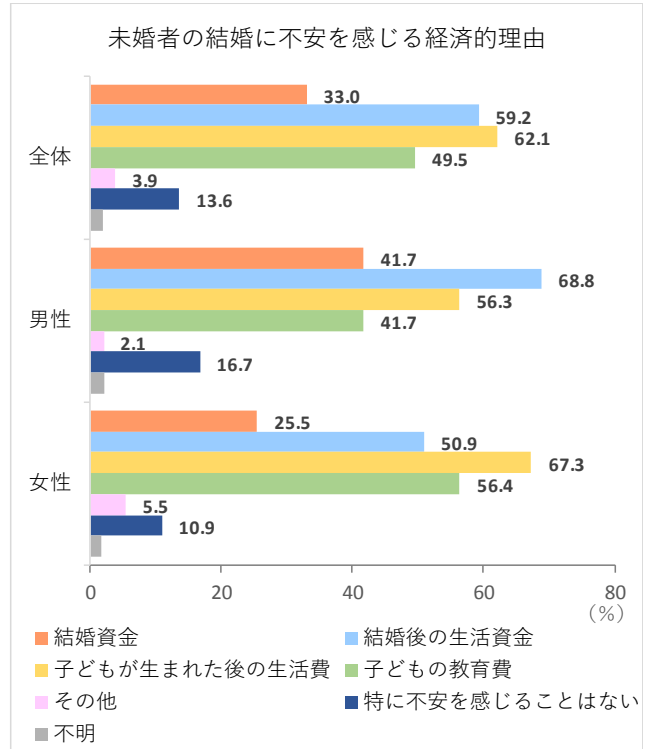
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る朝日町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

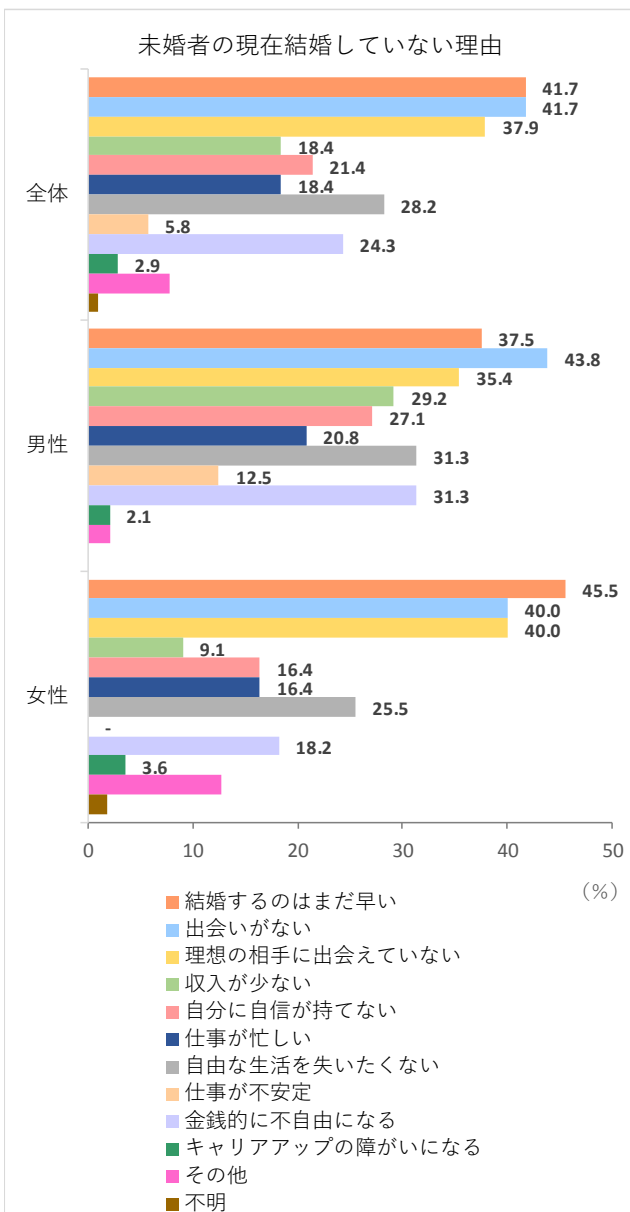
未婚者の今後の結婚についての考え



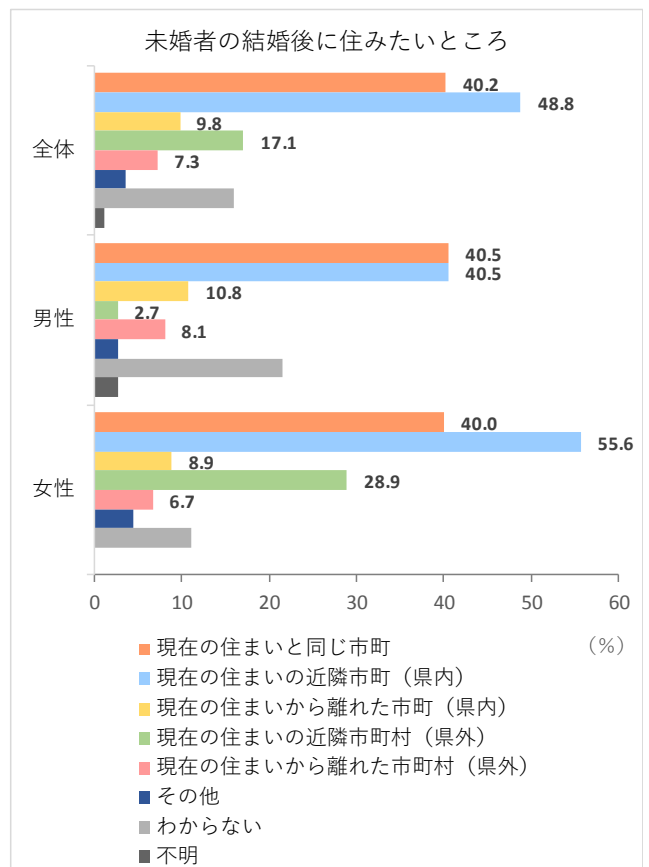
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



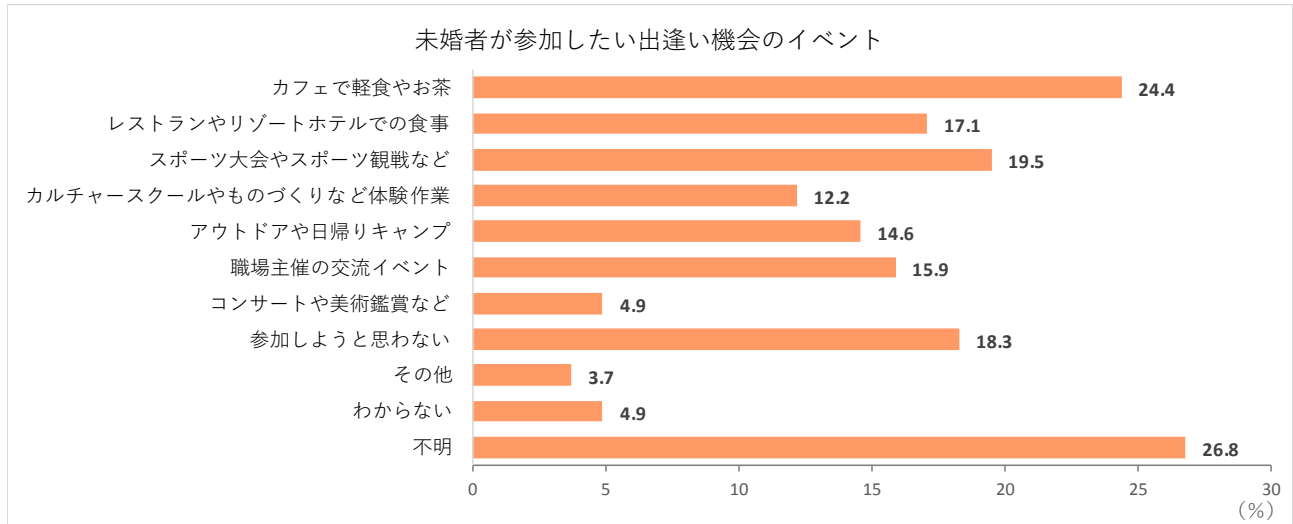
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.43歳	26.92歳	-0.49歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.13歳	24.77歳	3.36歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.33人	1.40人	0.70人	0.23人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.85人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.76
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

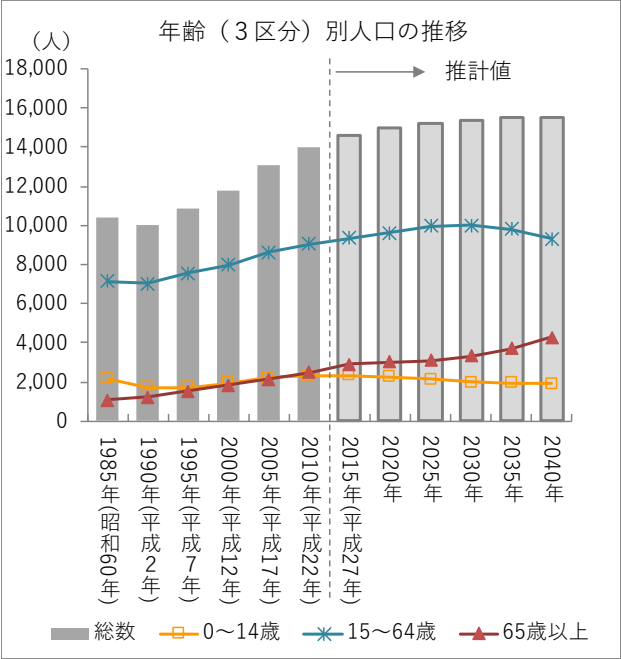
- 平成 27 年の 20～30 歳代の未婚率は男女とも 3 割台で、三重県内で最も低い。
- 10 年前（平成 17 年）と比較すると、婚姻件数は 54.5%、出生数は 58.1%、それぞれ増加している。
- 平成 27 年の合計特殊出生率は 1.87 で、平成 18 年以降、平成 26 年を除き、三重県全体より高く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも約 8 割である。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が 7 割近くで最も高く、女性は「結婚後の生活資金」「子どもが生まれた後の生活費」が 6 割を超えている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」が最も多く、女性は「結婚するのはまだ早い」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」「現在の住まいの近隣市町（県内）」が同率で高く、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も高い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「交際相手がいるから」となっている。

川越町



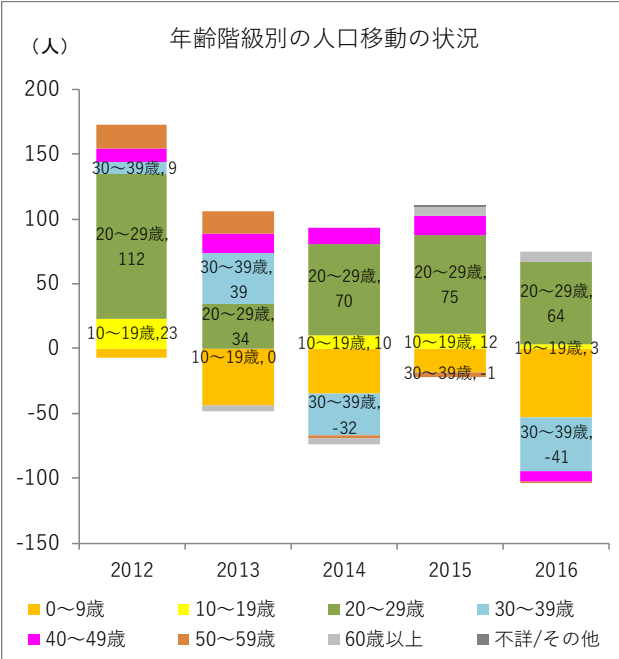
データから見る川越町の現状

◆結婚や人口に関する統計データ 年齢3区分別人口の推移

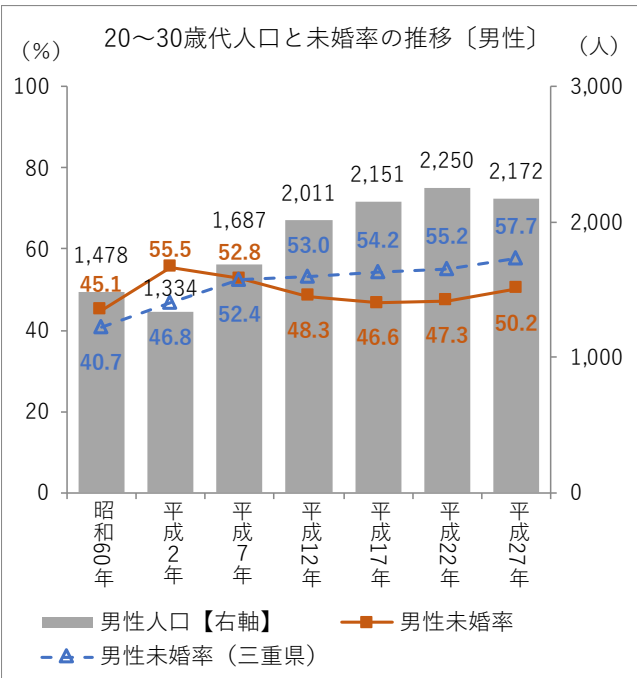


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移

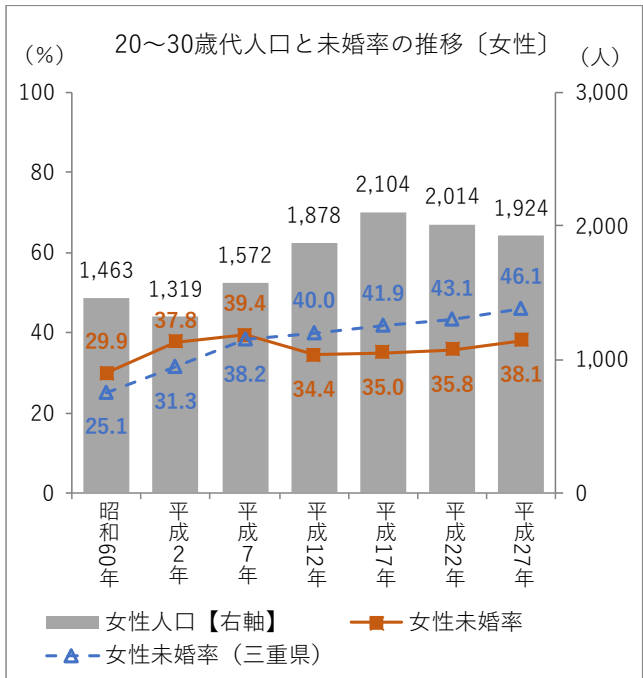


20~30歳代人口と未婚率の推移（男性）



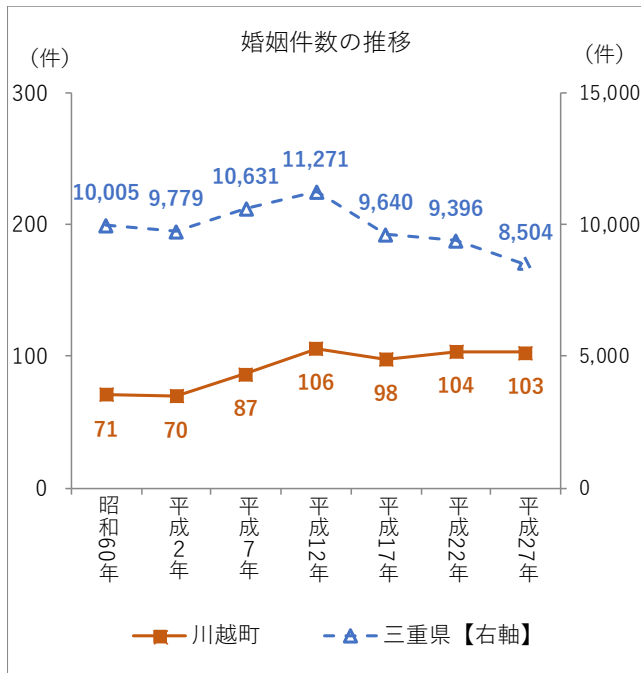
資料出典：国勢調査
※人口には配偶関係不詳を含む
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20~30歳代人口と未婚率の推移（女性）



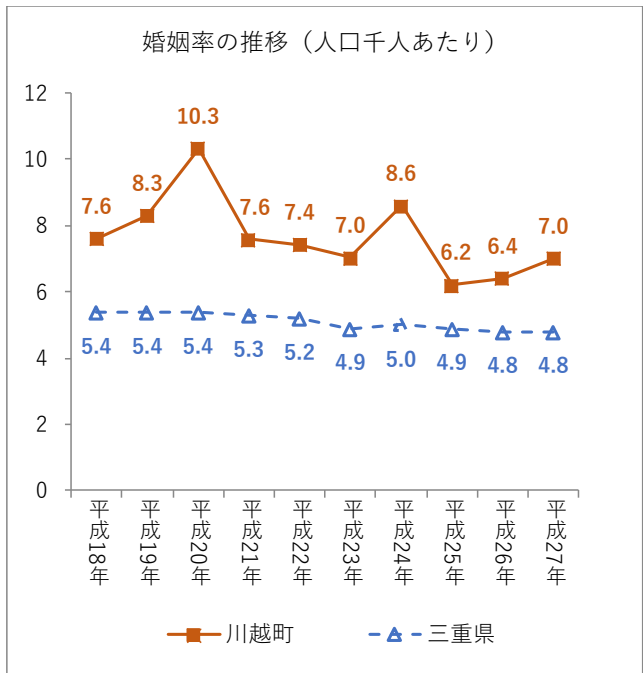
資料出典：国勢調査
※人口には配偶関係不詳を含む
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

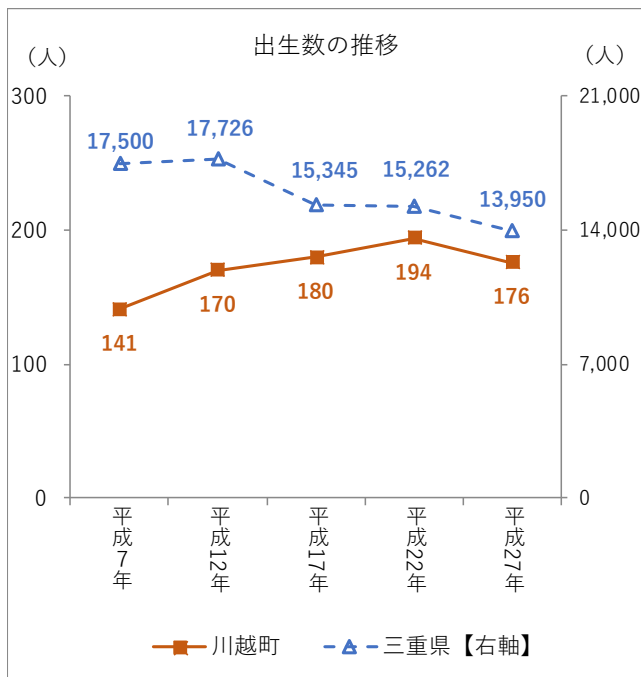
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

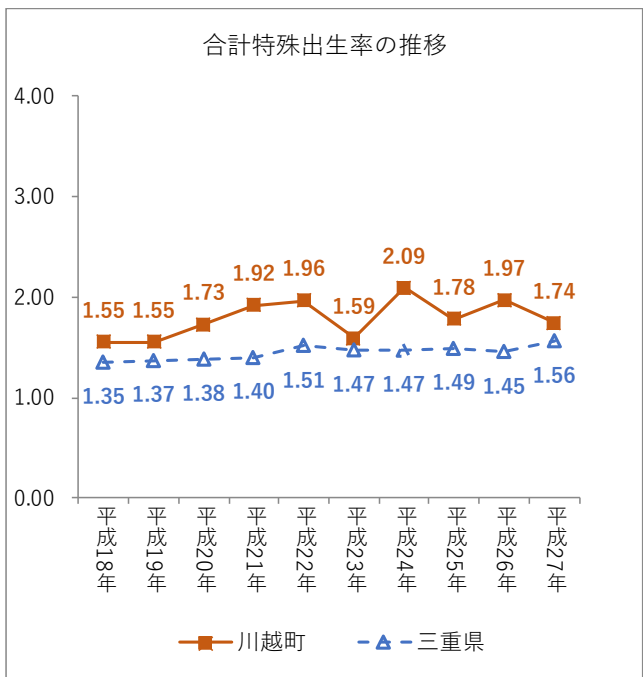
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

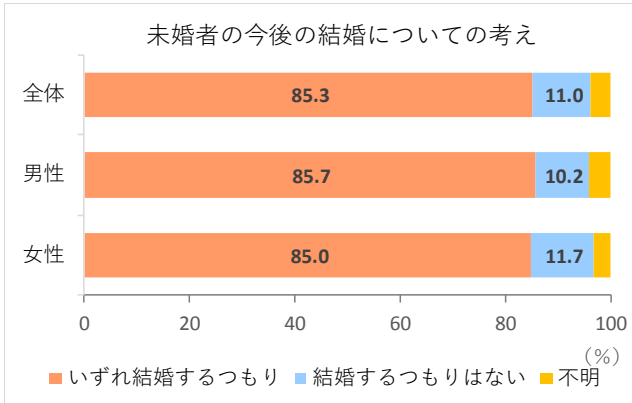


資料出典：衛生統計年報

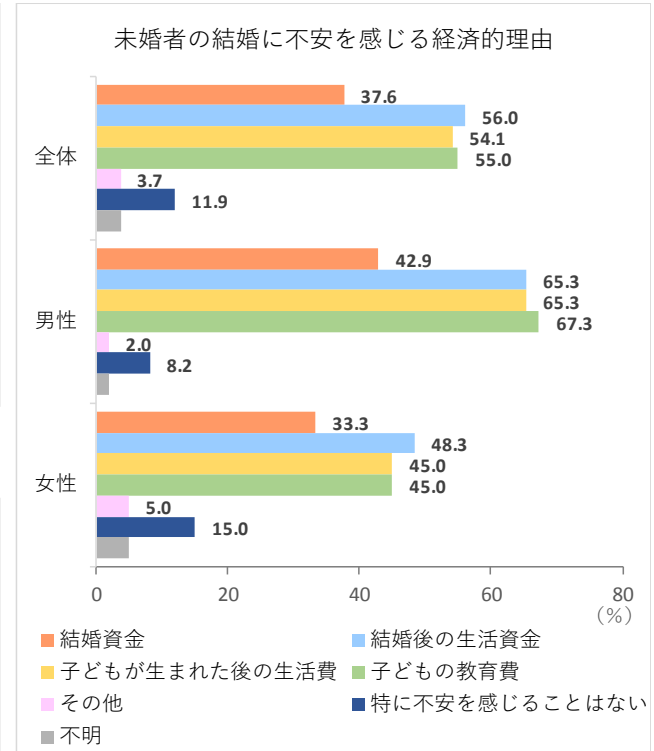
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る川越町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

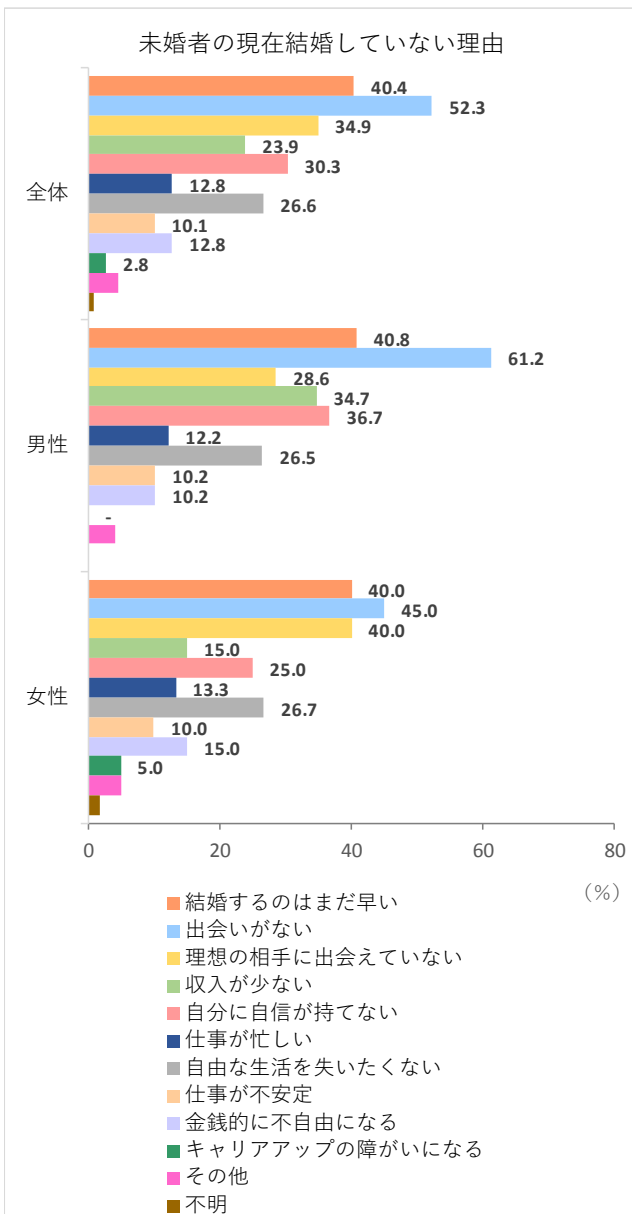
未婚者の今後の結婚についての考え



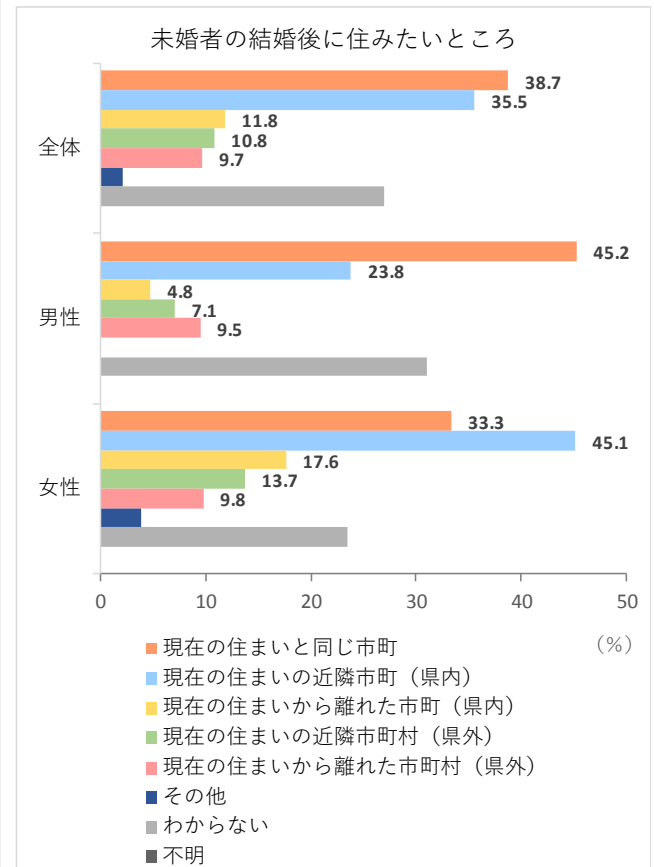
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



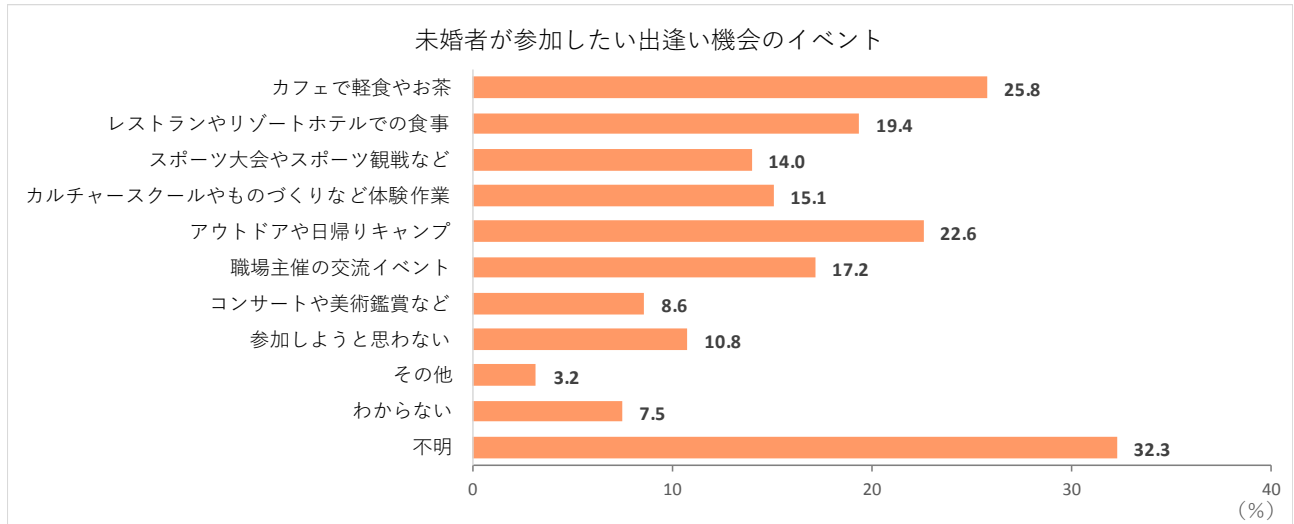
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.29歳	26.68歳	-0.39歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.23歳	25.66歳	2.57歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.33人	1.33人	0.69人	0.31人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	2.04人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.83
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

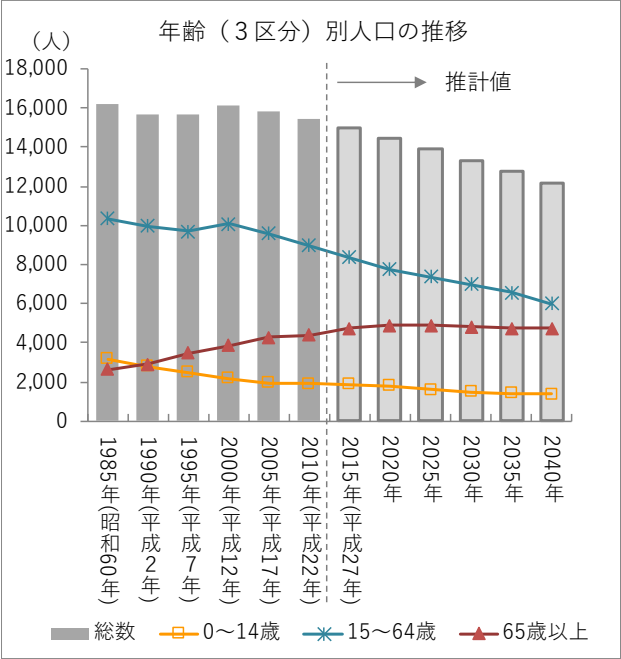
- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が50.2%、女性が38.1%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は5.1%増加した一方、出生数は2.2%減少している。
- 平成27年の合計特出生率は1.74で、平成18年以降、三重県全体より高く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも85%以上となっている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「子どもの教育費」が最も多く、女性は「結婚後の生活資金」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「出会いがない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」となっている。

多気町



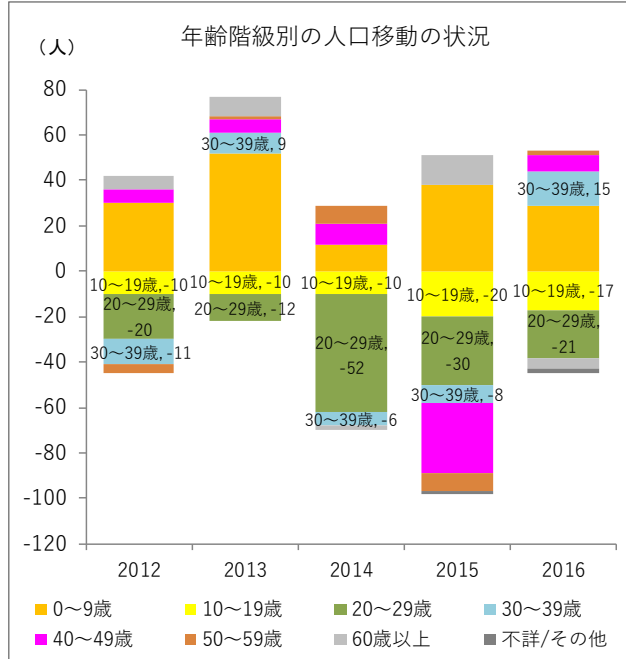
データから見る多気町の現状

◆結婚や人口に関する統計データ 年齢3区分別人口の推移

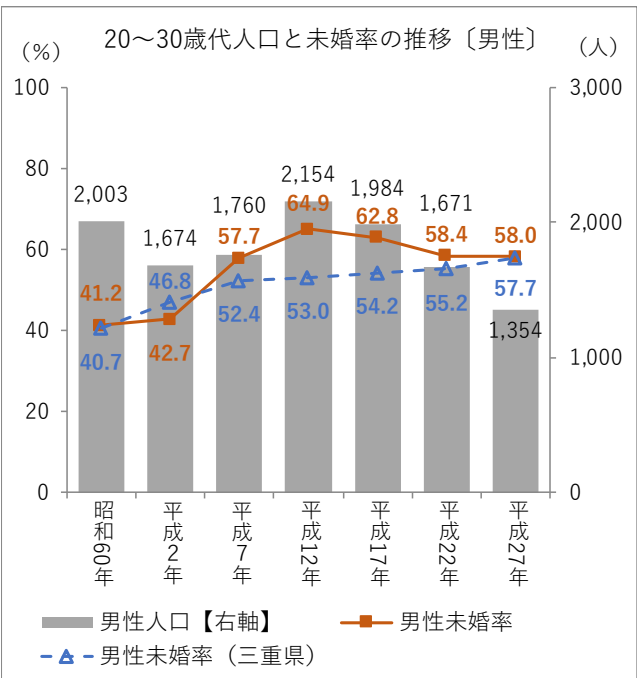


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移

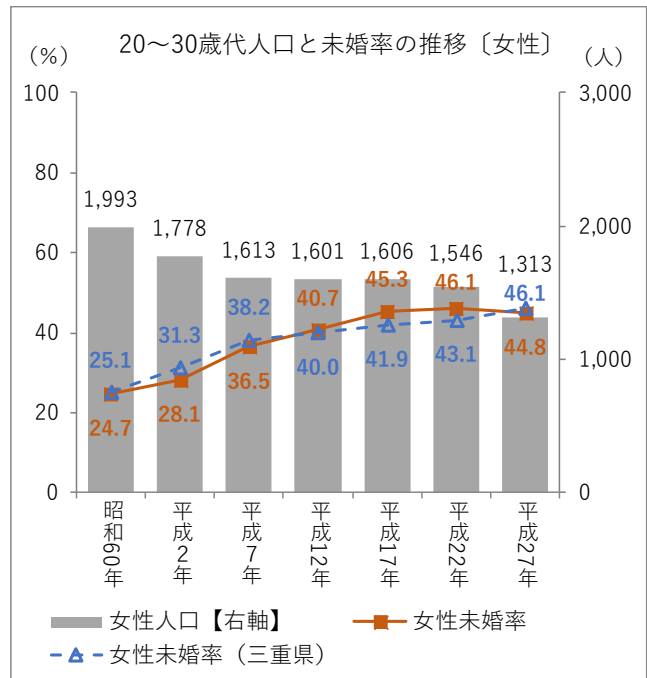


20~30歳代人口と未婚率の推移（男性）



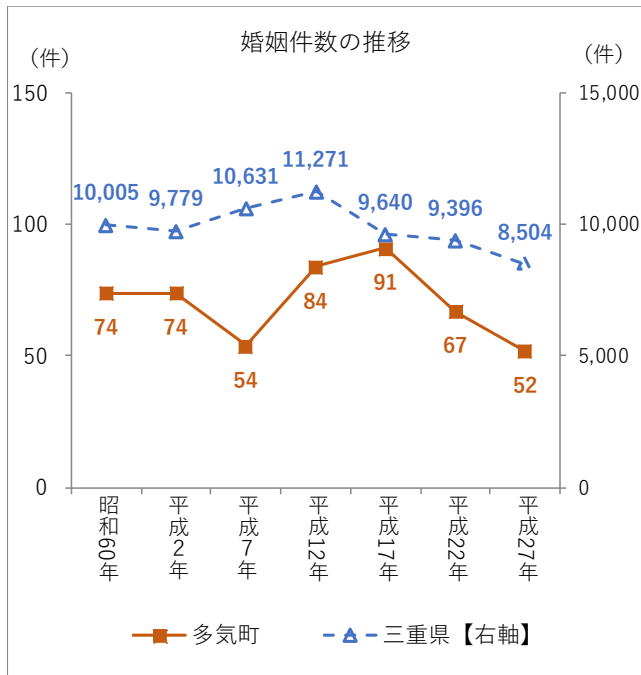
資料出典：国勢調査
※人口には配偶関係不詳を含む
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20~30歳代人口と未婚率の推移（女性）



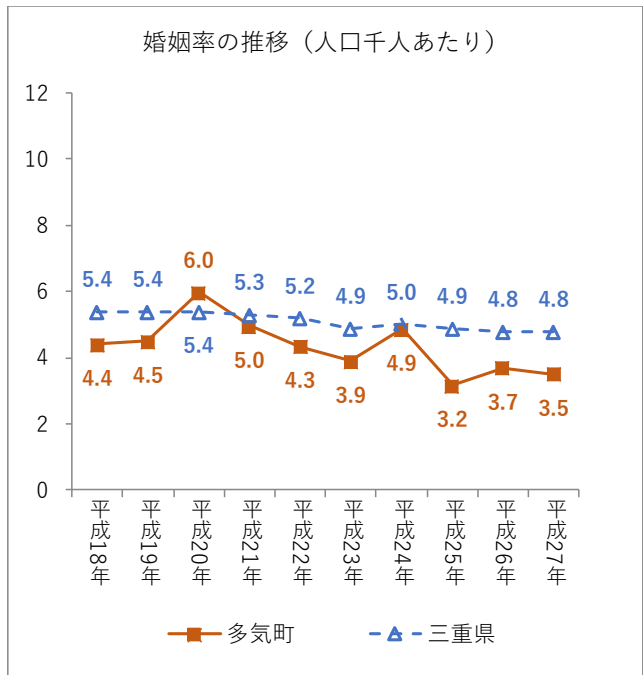
資料出典：国勢調査
※人口には配偶関係不詳を含む
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

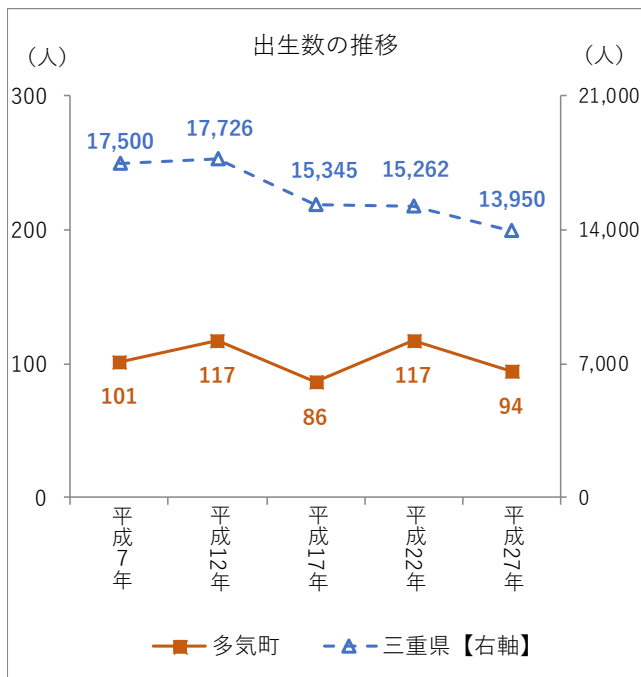
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

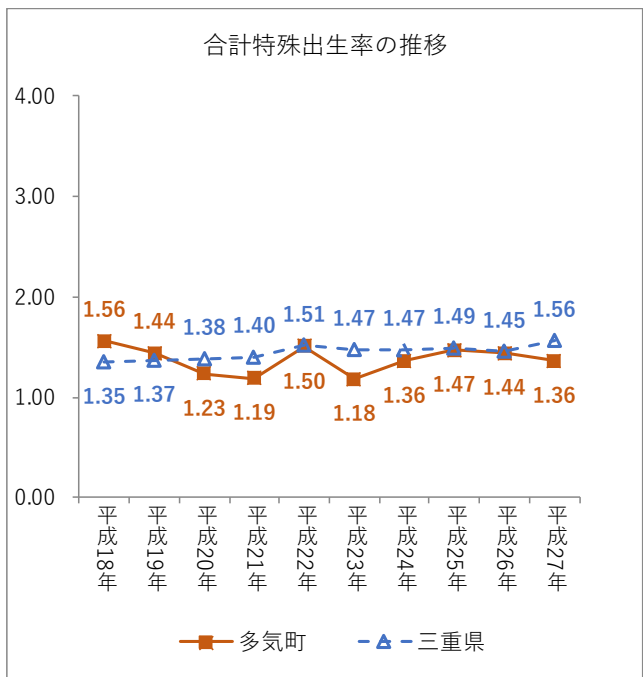
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

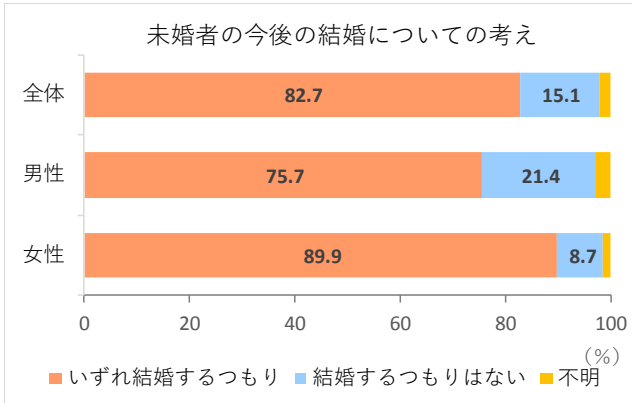


資料出典：衛生統計年報

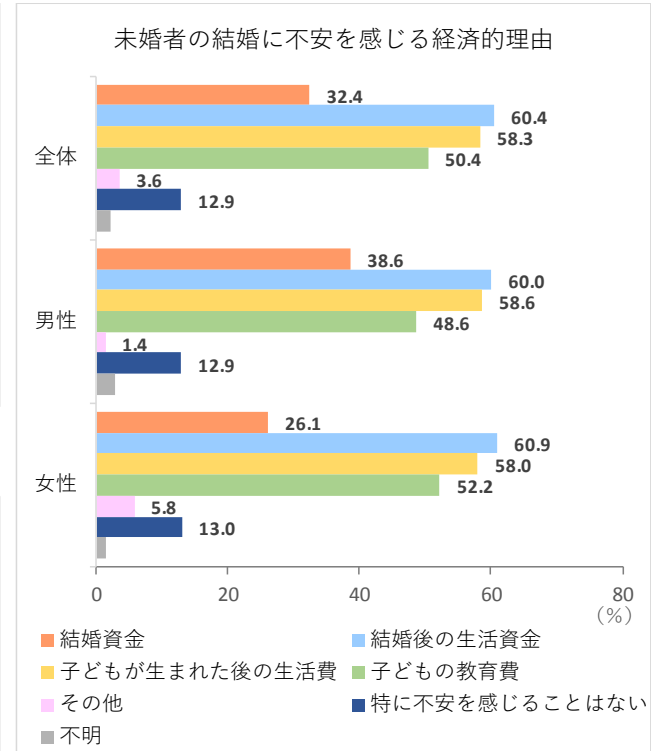
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る多気町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

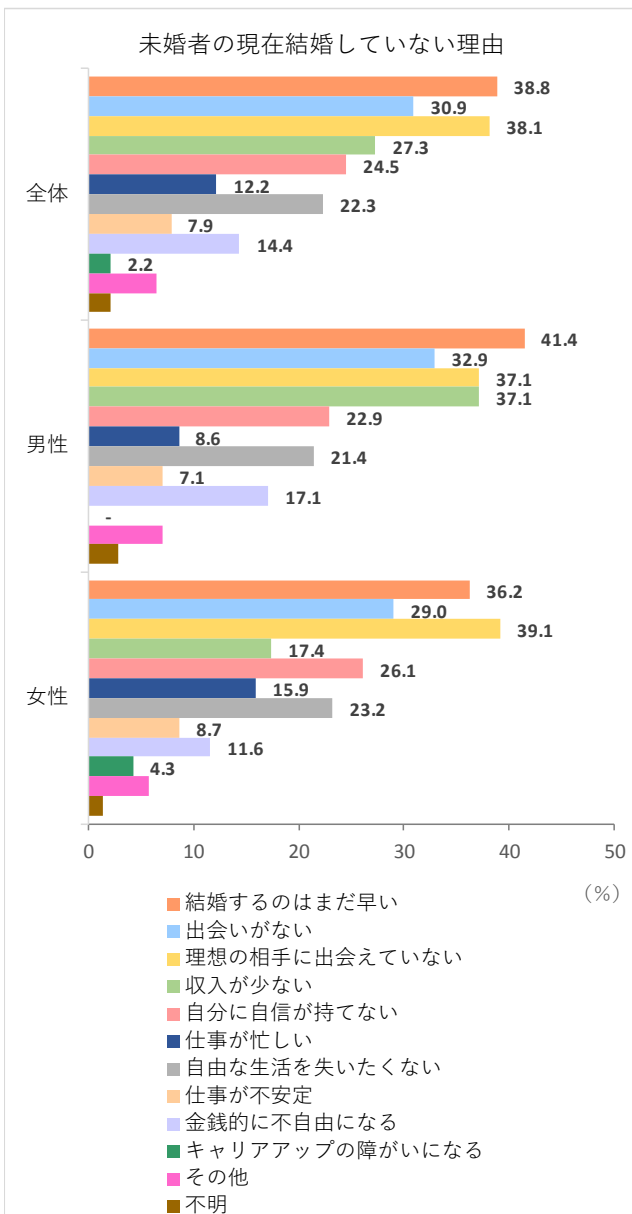
未婚者の今後の結婚についての考え



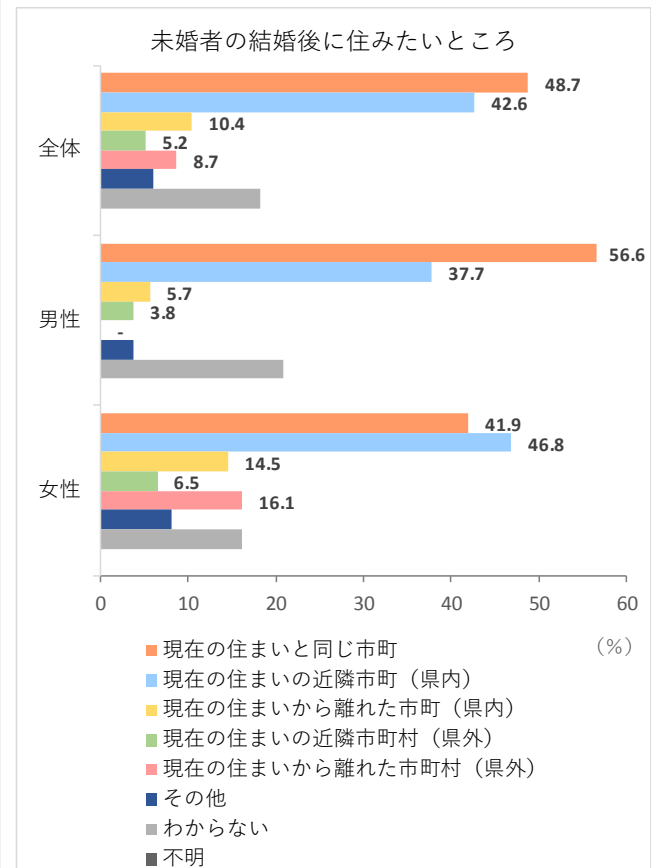
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



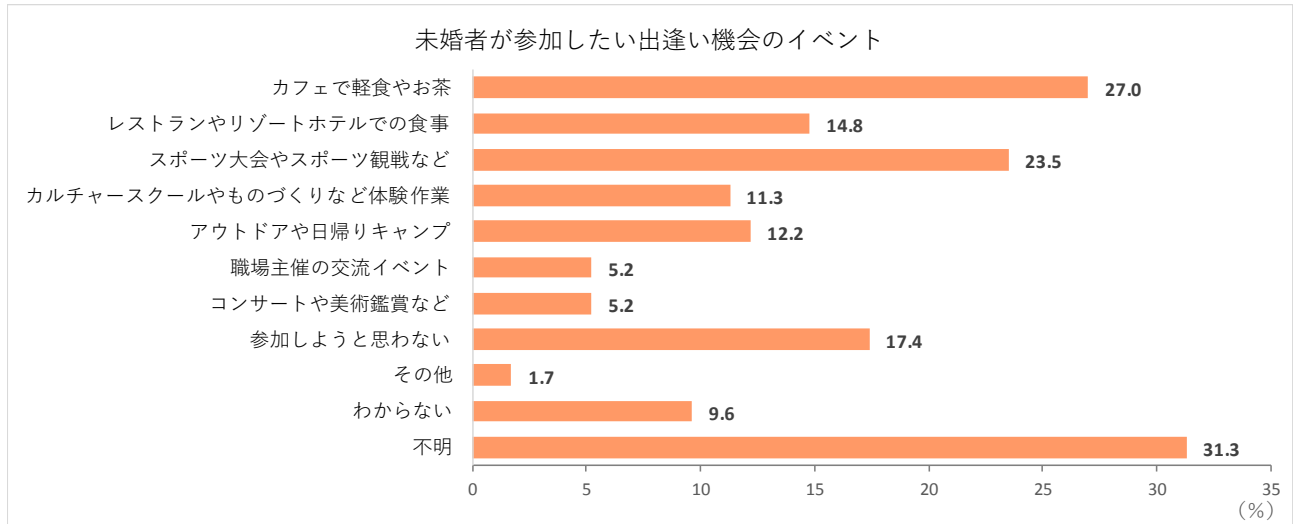
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	25.87歳	26.36歳	-0.49歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	28.25歳	25.49歳	2.76歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.57人	1.64人	0.59人	0.34人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.91人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.86
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男性は平成12年から減少傾向にあり、平成27年は58.0%、女性が44.8%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は42.9%減少した一方、出生数は9.3%増加している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.36で、平成20年以降三重県全体より低く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男性が75.7%であるのに対し、女性は9割近い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「結婚後の生活資金」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「結婚するのはまだ早い」が最も多く、女性は「理想の相手に出会えていない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「交際相手がいるから」となっている。

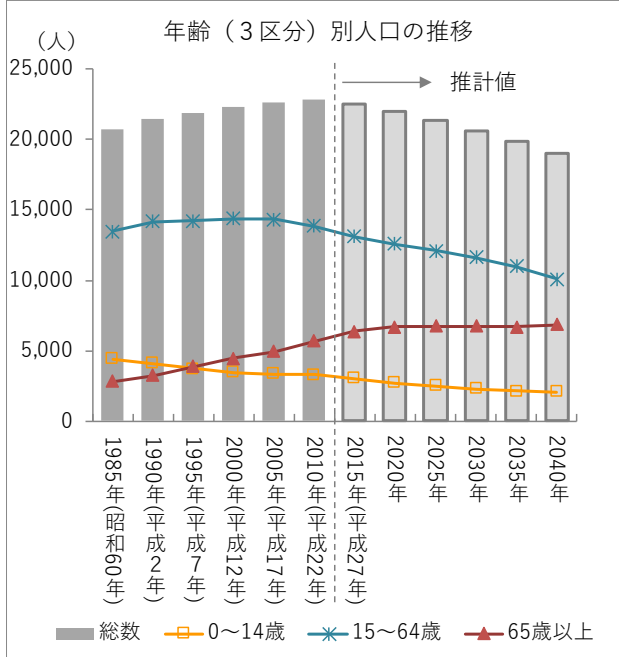
明和町



データから見る明和町の現状

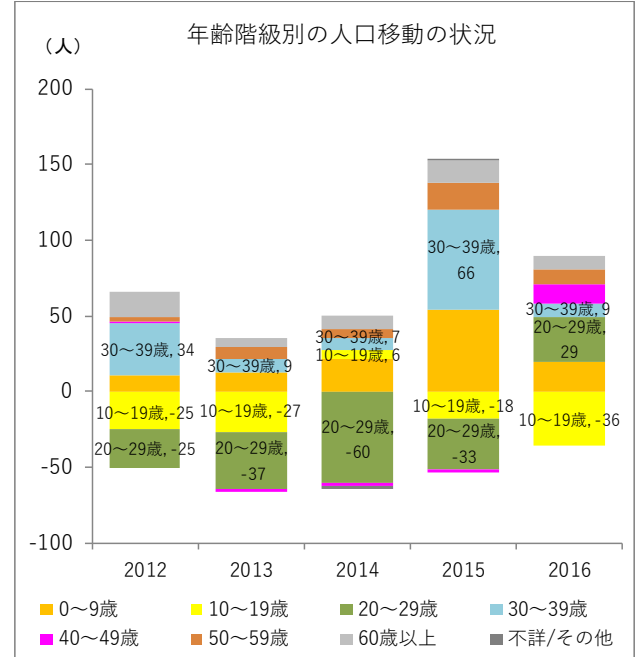
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

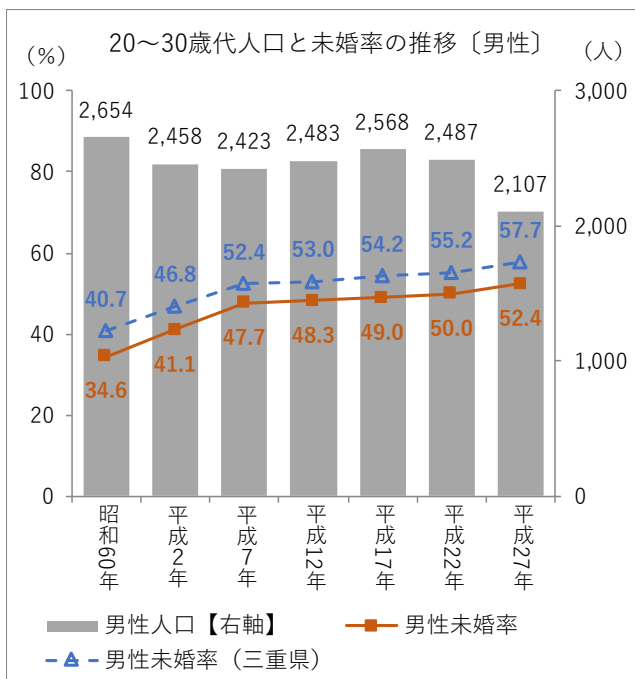


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

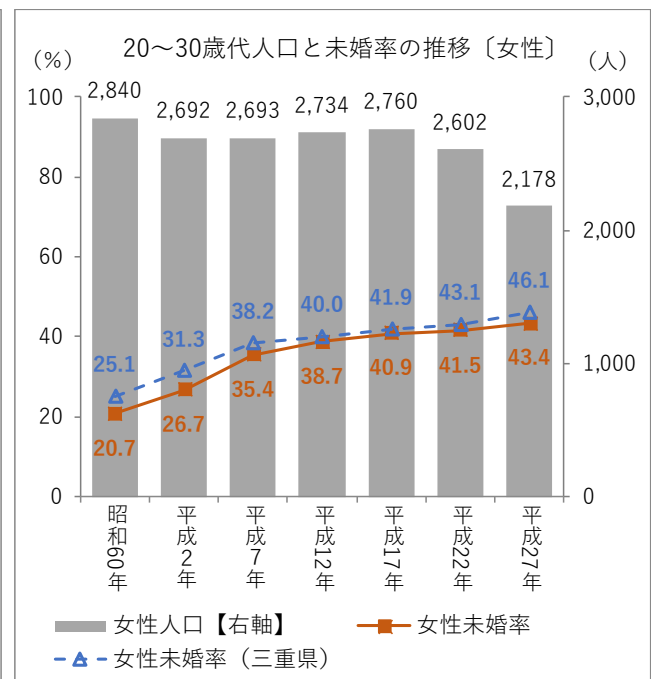


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

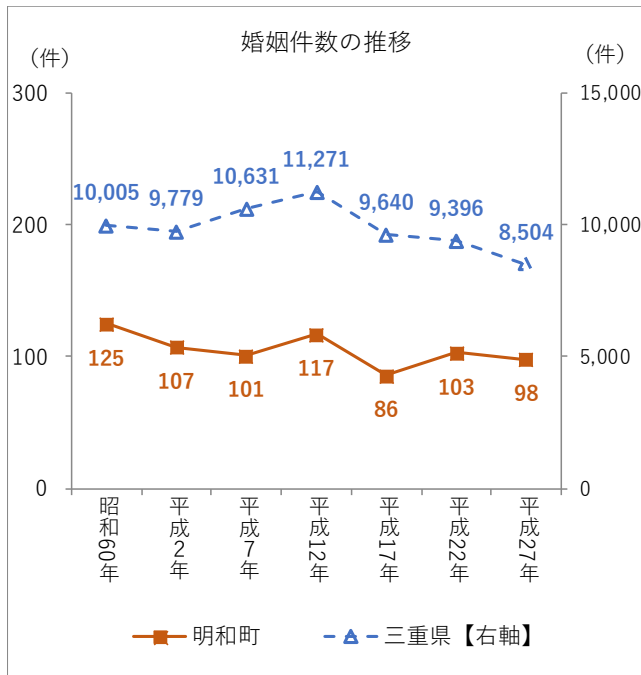


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

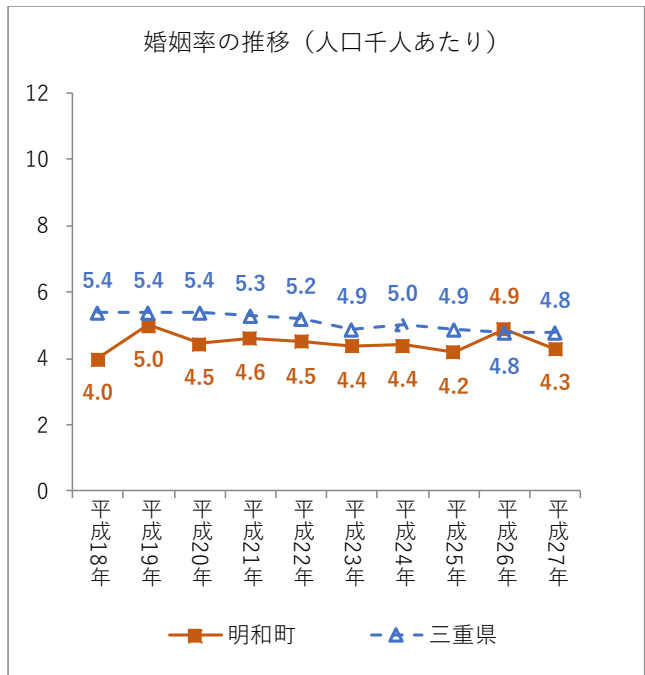
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

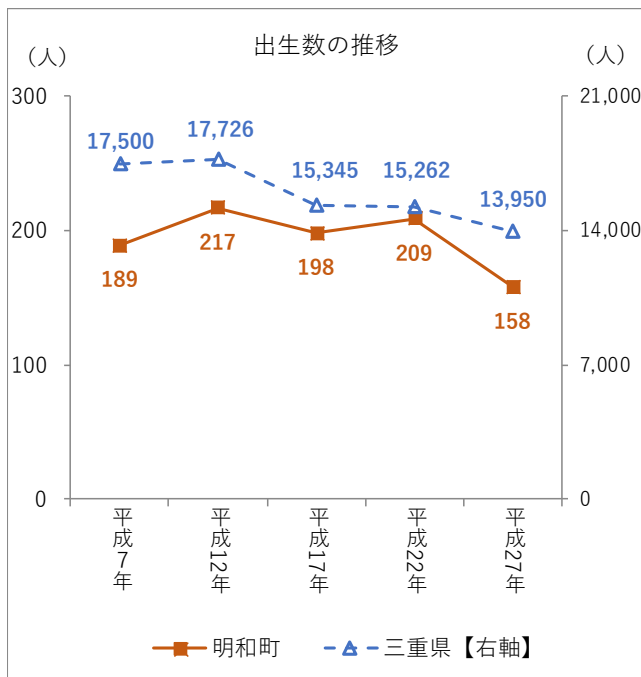
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

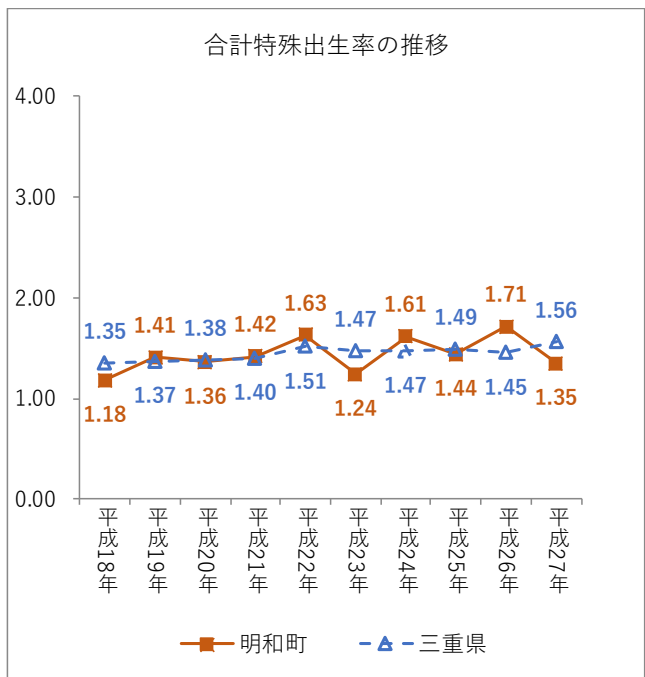
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

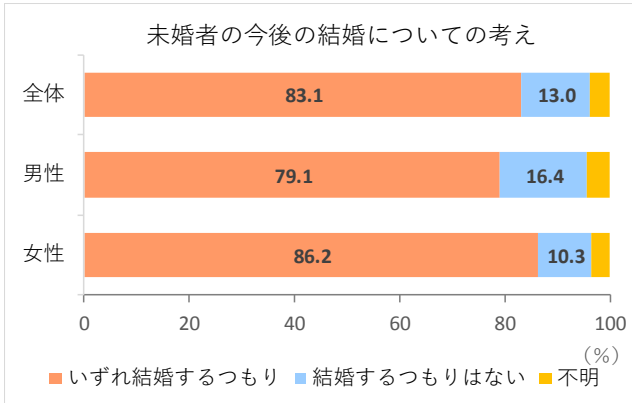


資料出典：衛生統計年報

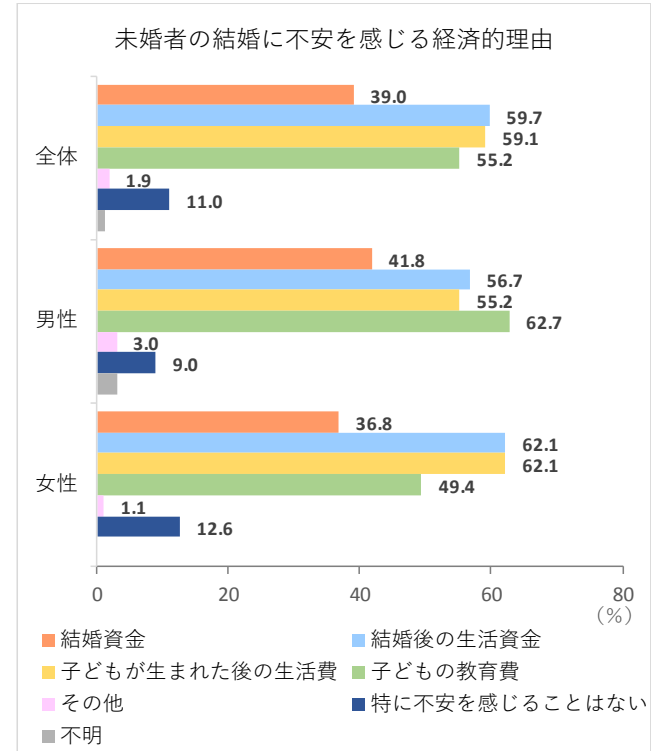
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る明和町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

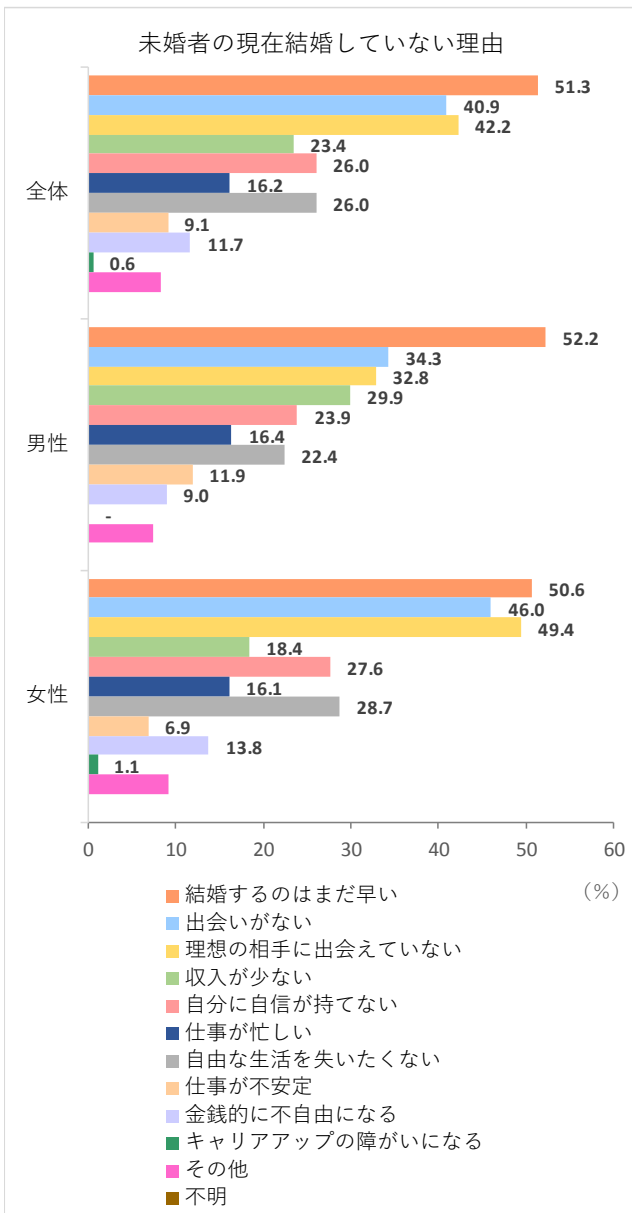
未婚者の今後の結婚についての考え



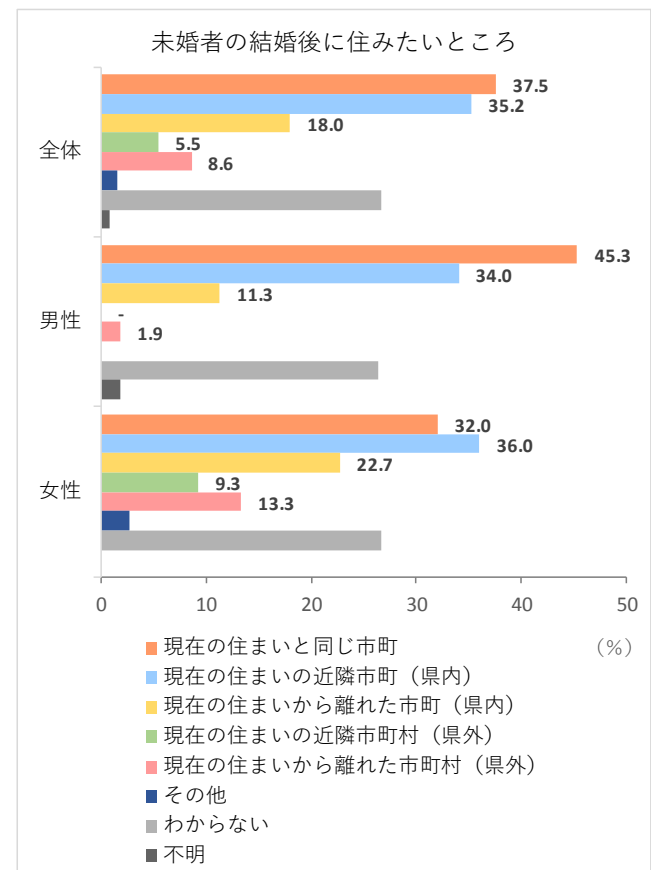
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



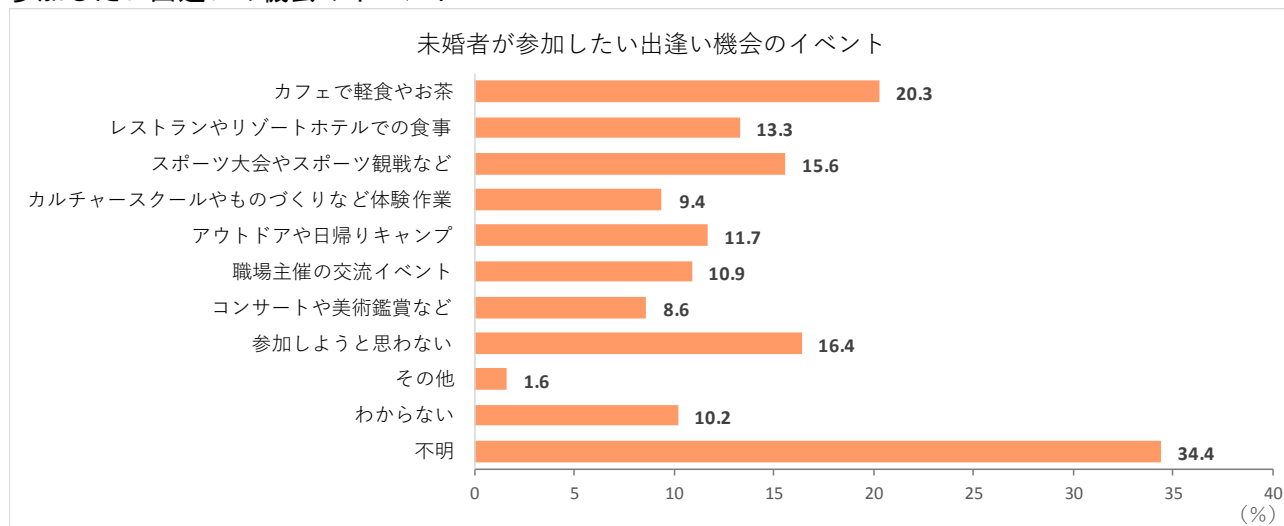
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.12歳	26.49歳	-0.37歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.62歳	24.53歳	3.09歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.41人	1.65人	0.53人	0.23人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	1.93人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.85
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は男性が52.4%、女性が43.4%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は14.0%増加した一方、出生数は20.2%減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答した割合は、男性よりも女性の方が高い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「子どもの教育費」が最も多く、女性は「結婚後の生活資金」「子どもが生まれた後の生活費」が同率で高くなっている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「結婚するのはまだ早い」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」「自然な出会いを待ちたいから」が同率で高く、次いで「何をすればいいかわからないから」となっている。

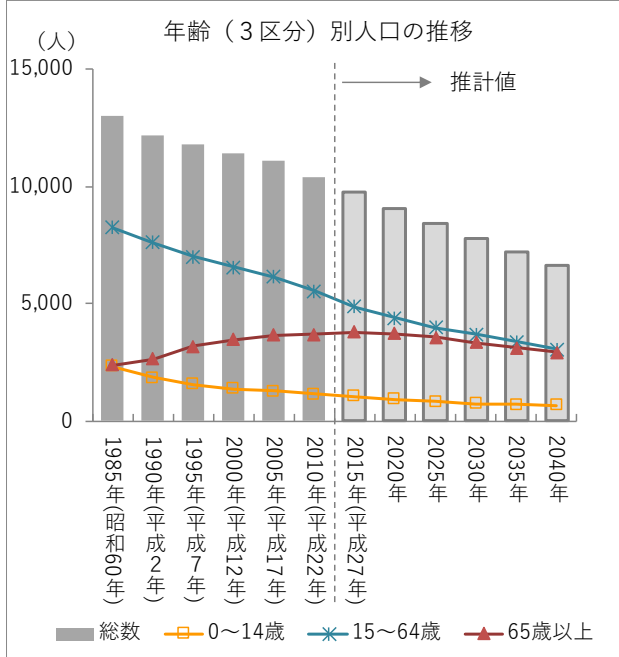
大台町



データから見る大台町の現状

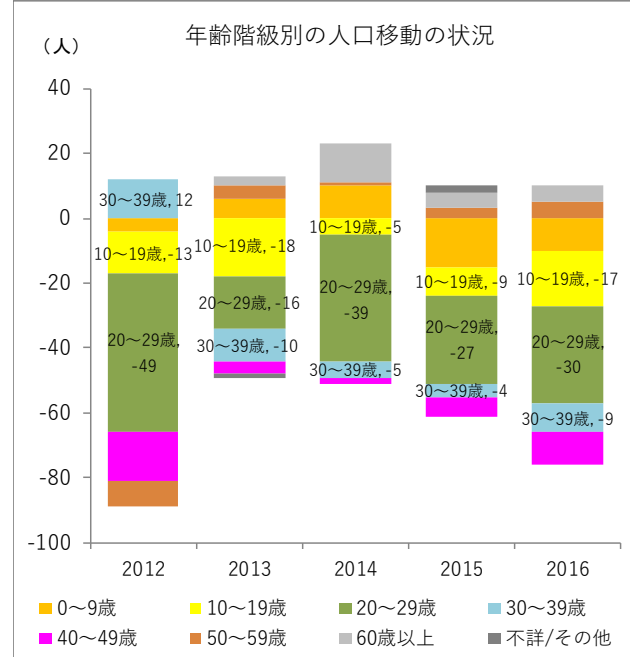
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

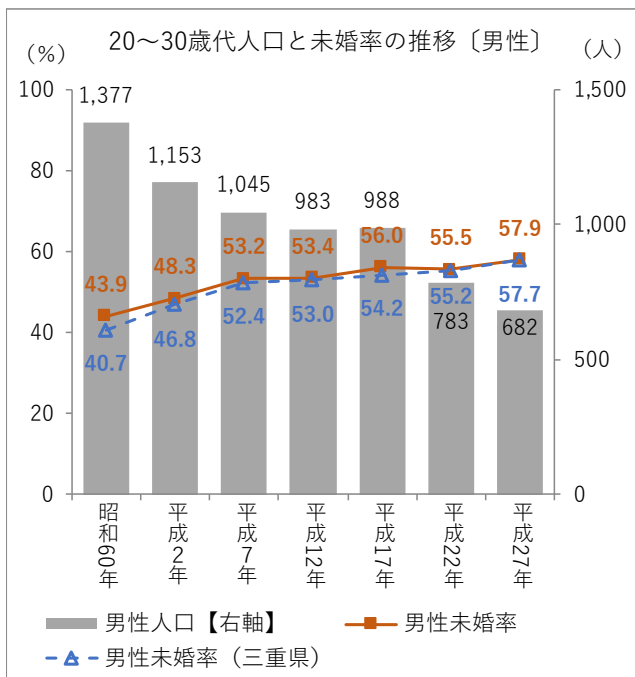


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

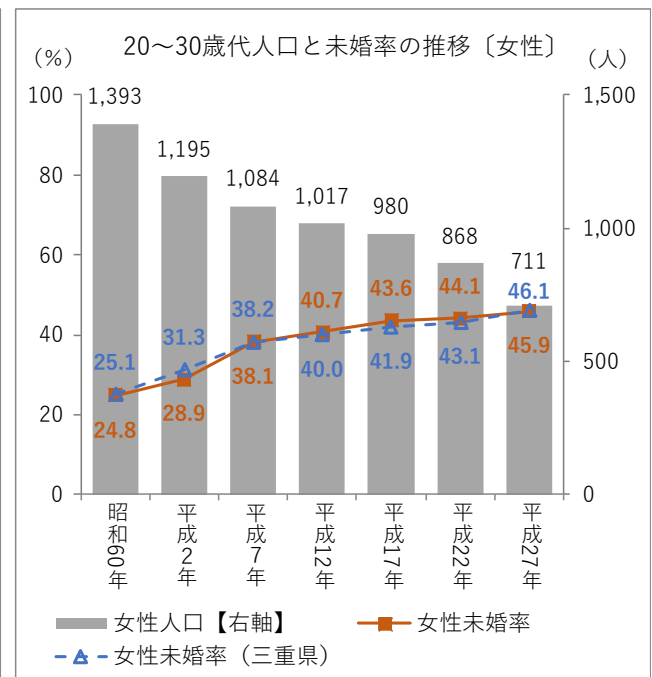


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

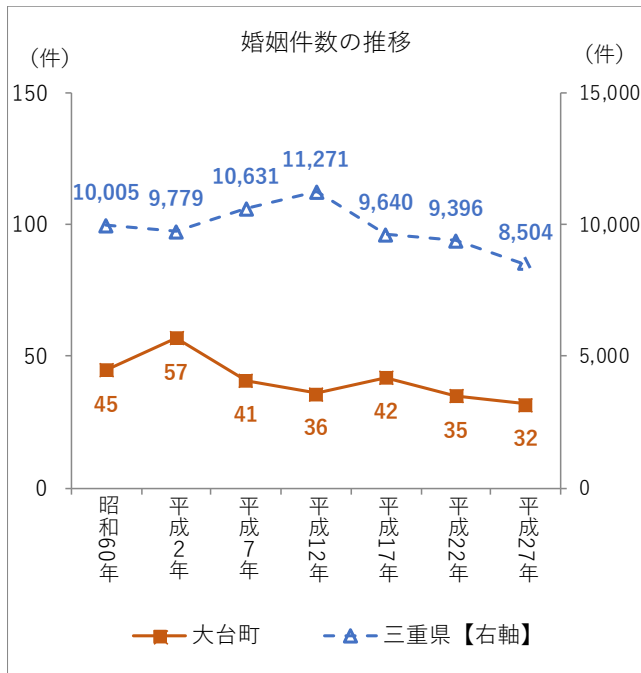


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

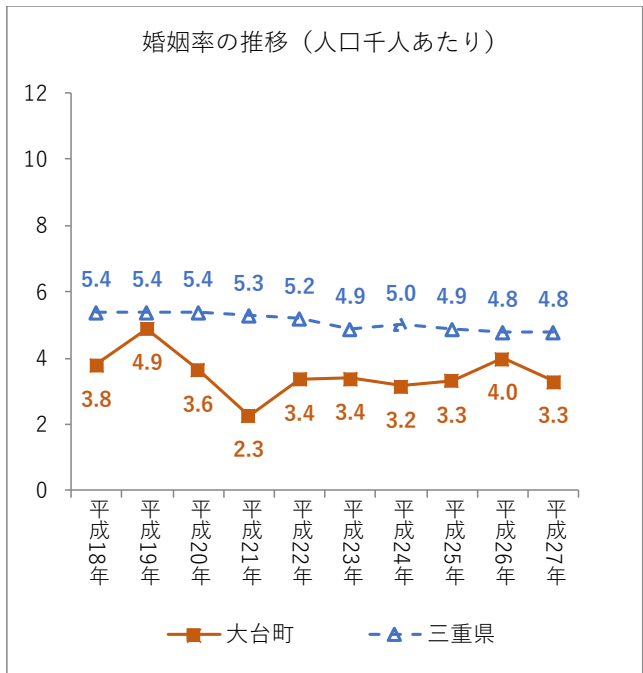
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

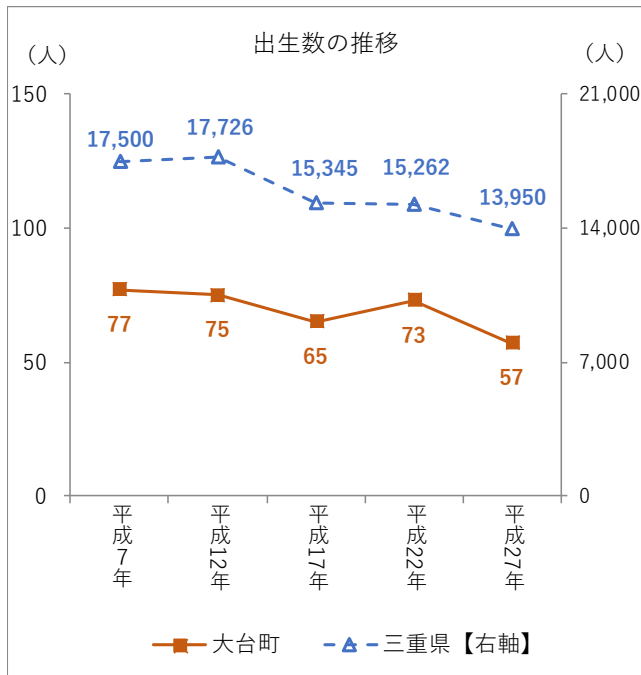
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

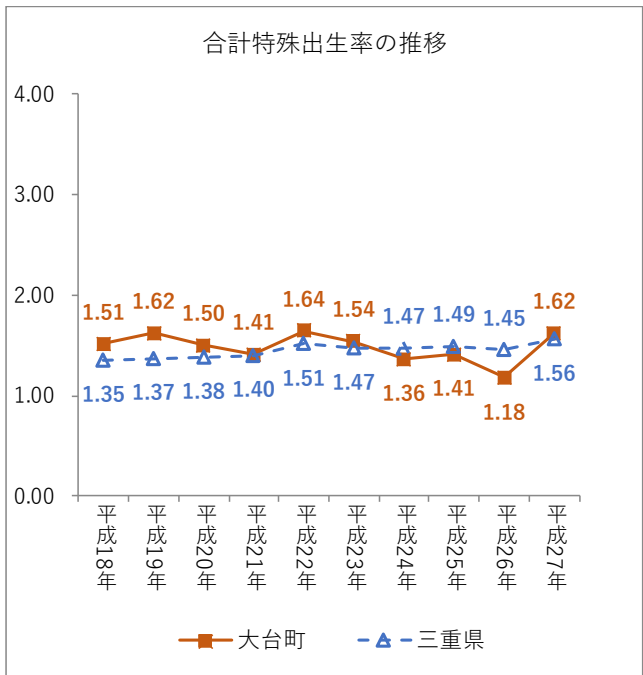
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

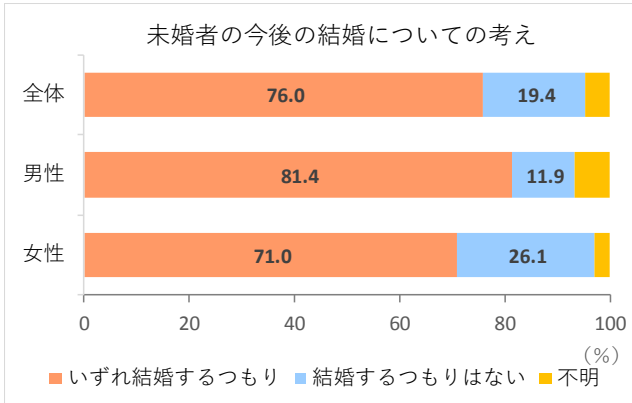


資料出典：衛生統計年報

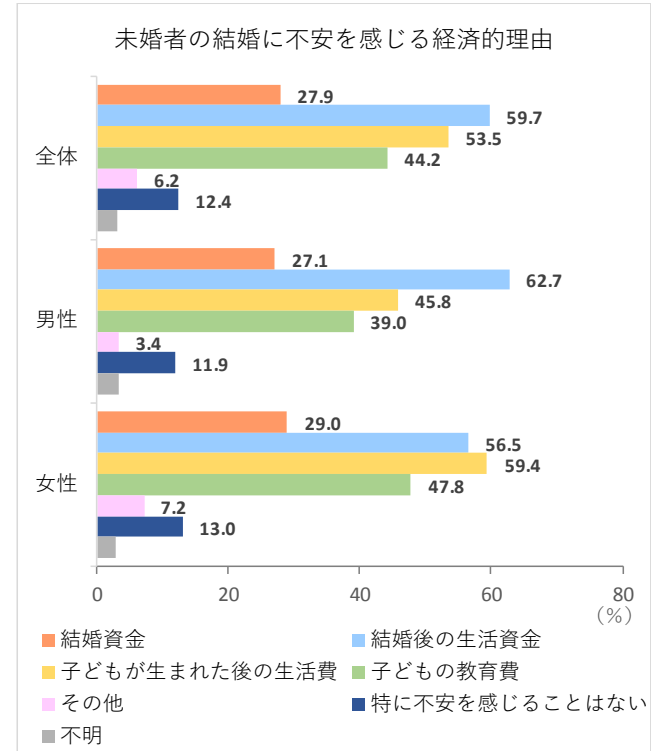
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る大台町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

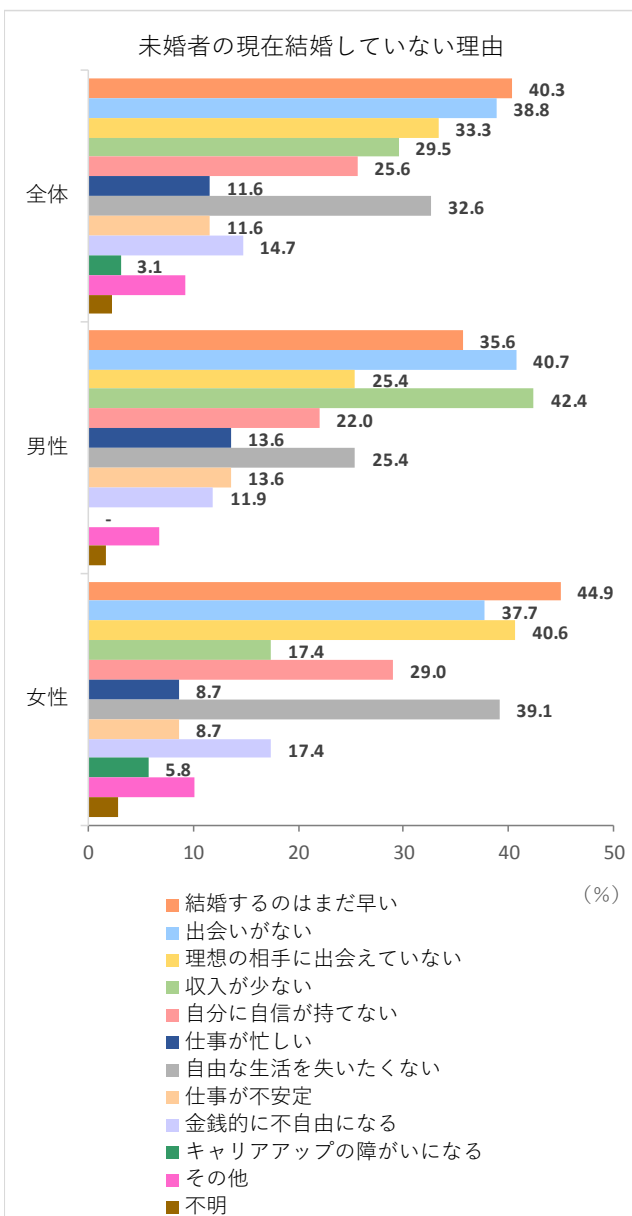
未婚者の今後の結婚についての考え



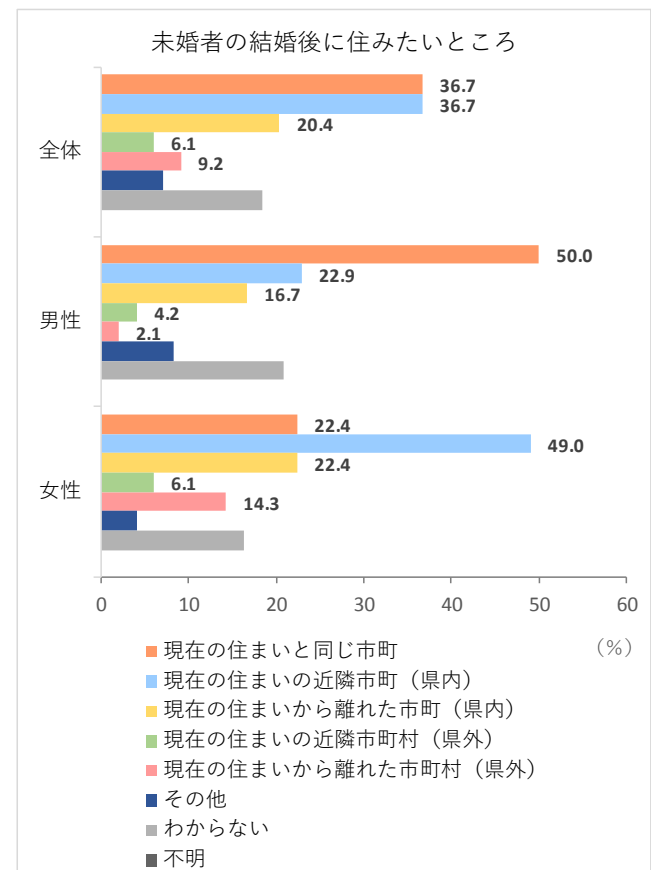
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



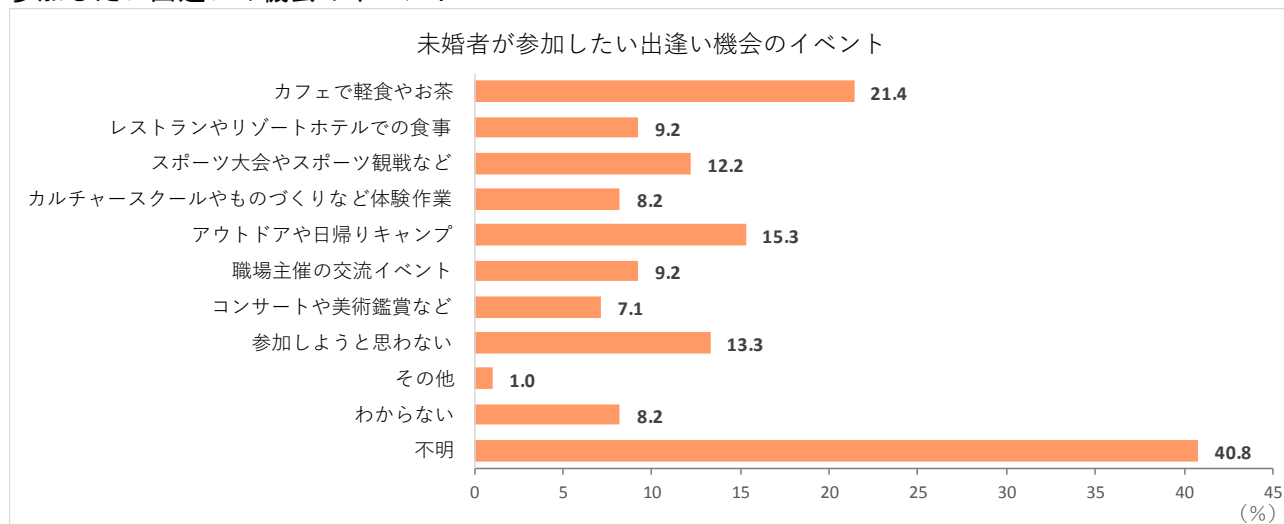
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	26.07歳	26.62歳	-0.55歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	27.73歳	25.52歳	2.21歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.34人	1.56人	0.68人	0.10人
	理想の子どもの数			
結婚経験なしの人	1.84人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.71
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は、男性が57.9%、女性が45.9%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は23.8%、出生数は12.3%、それぞれ減少している。
- 合計特殊出生率は平成24年以降三重県全体より低く推移していたが、平成27年は1.62と三重県全体より高くなっている。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、女性よりも男性の方が10.4ポイント高くなっている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「収入が少ない」が最も多く、女性は「結婚するのはまだ早い」が最も多い。女性は「自由な生活を失いたくない」が4割近くとなっている。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「交際相手がいるから」となっている。

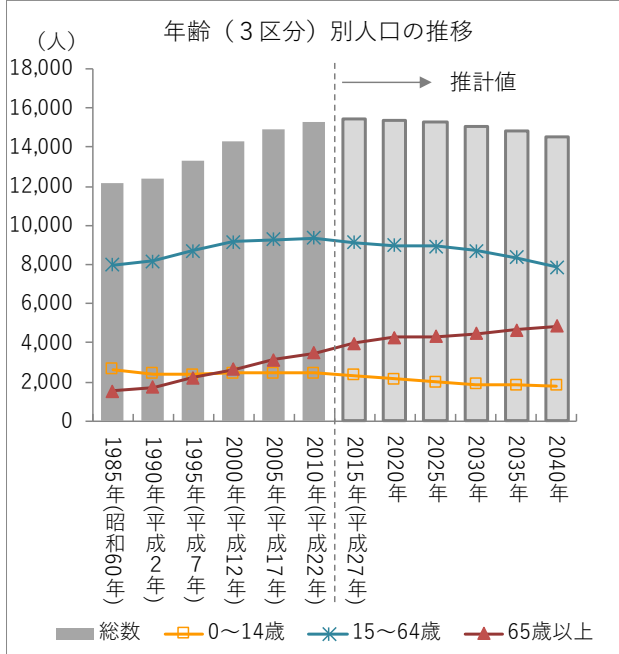
玉城町



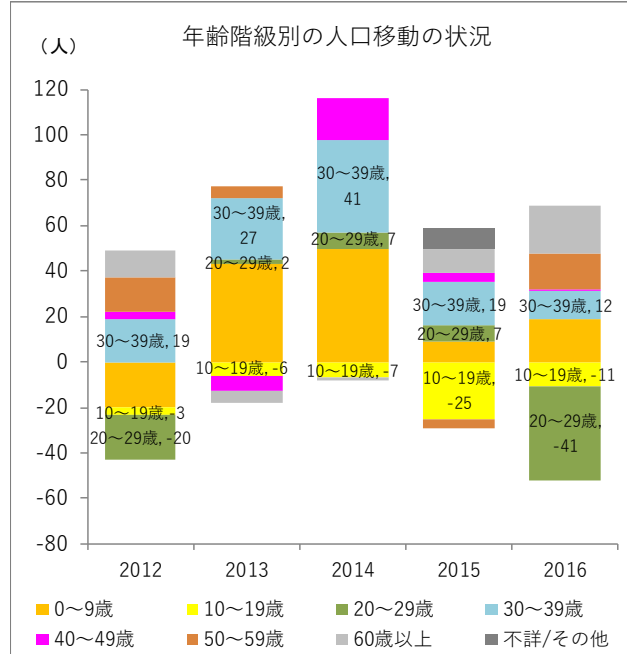
データから見る玉城町の現状

◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

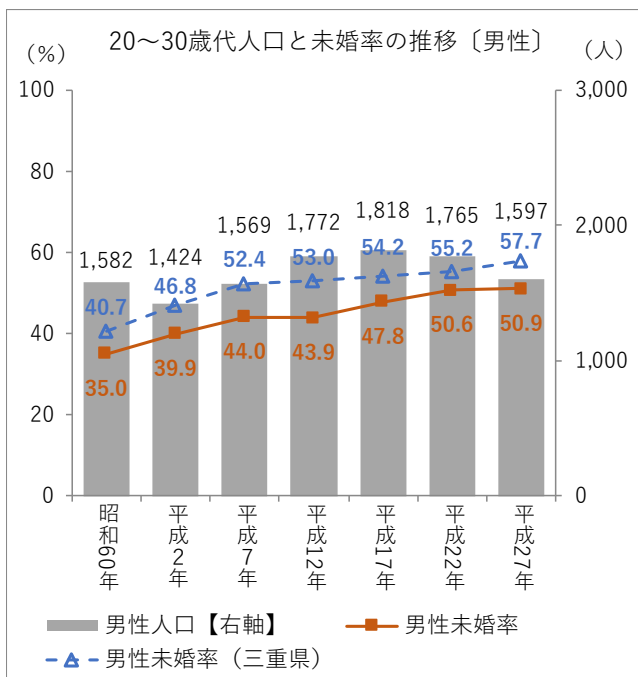


年齢階級別人口移動の推移

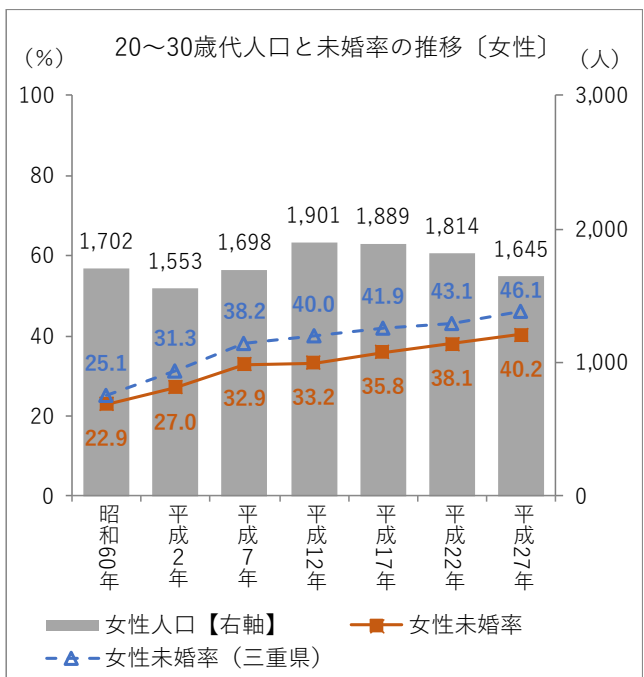


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）



20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）



資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

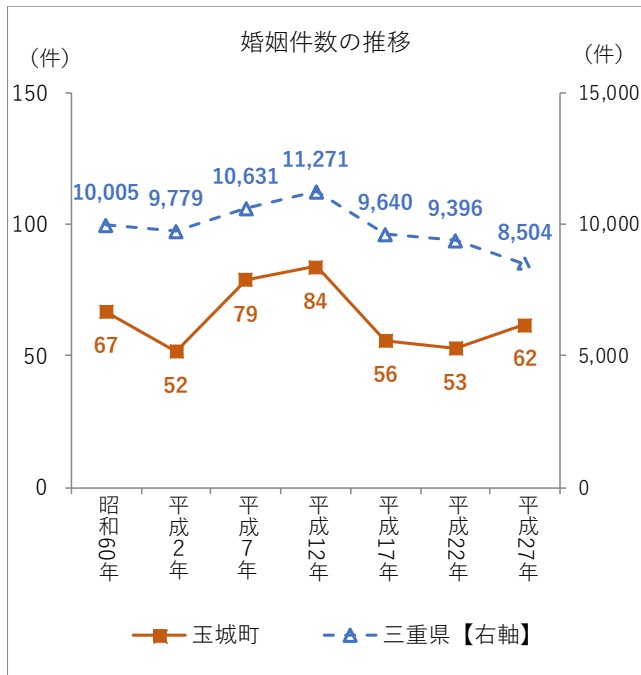
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

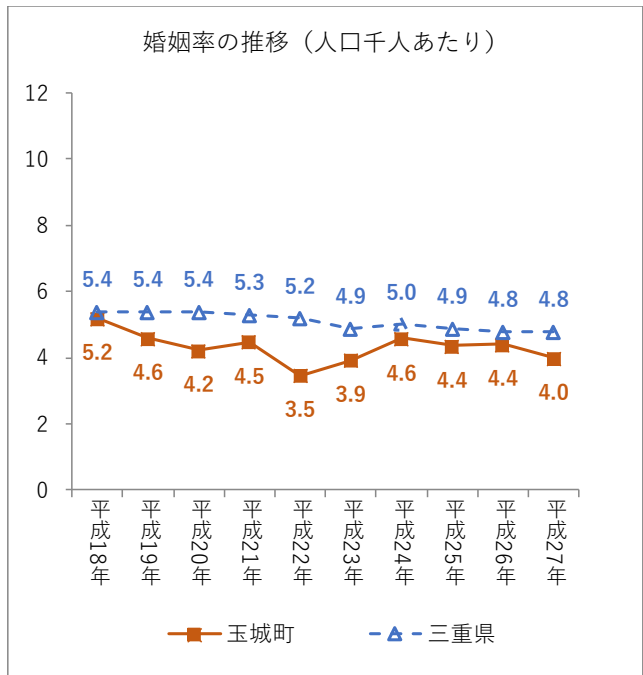
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

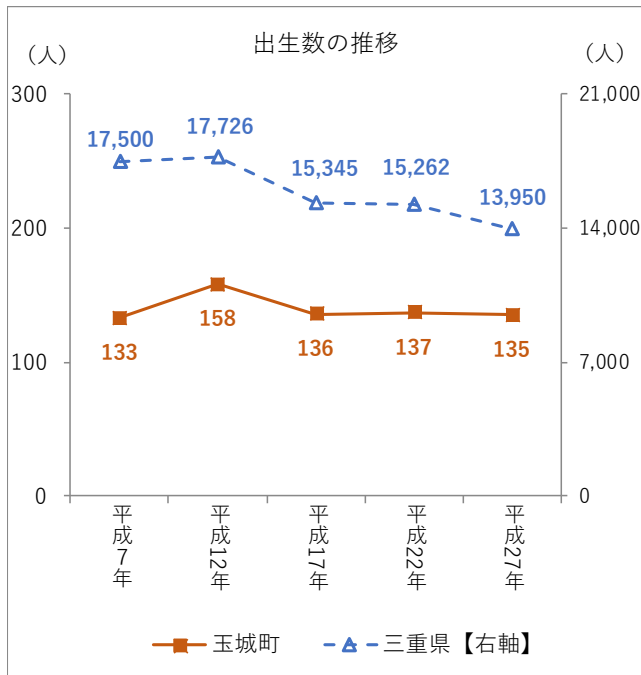
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

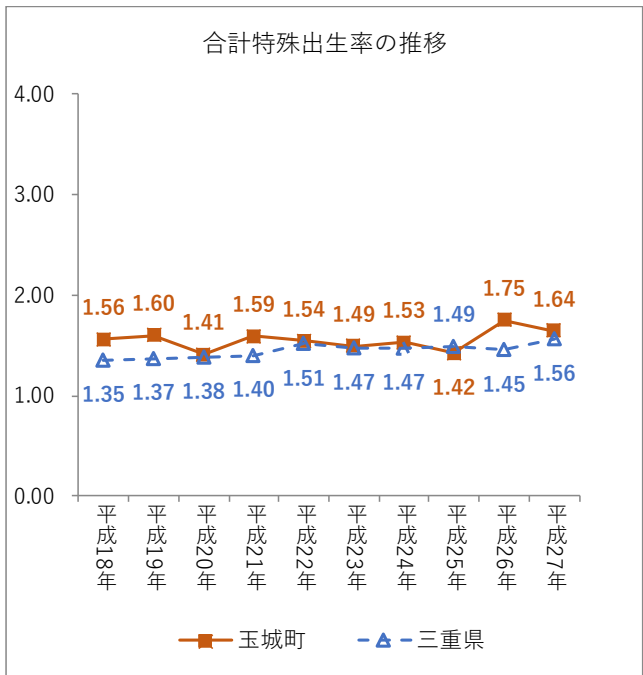
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

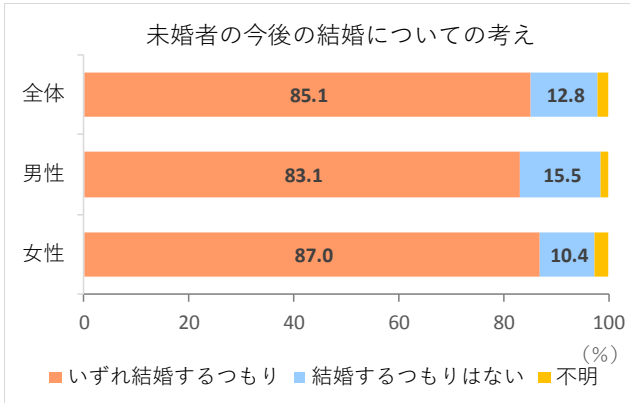


資料出典：衛生統計年報

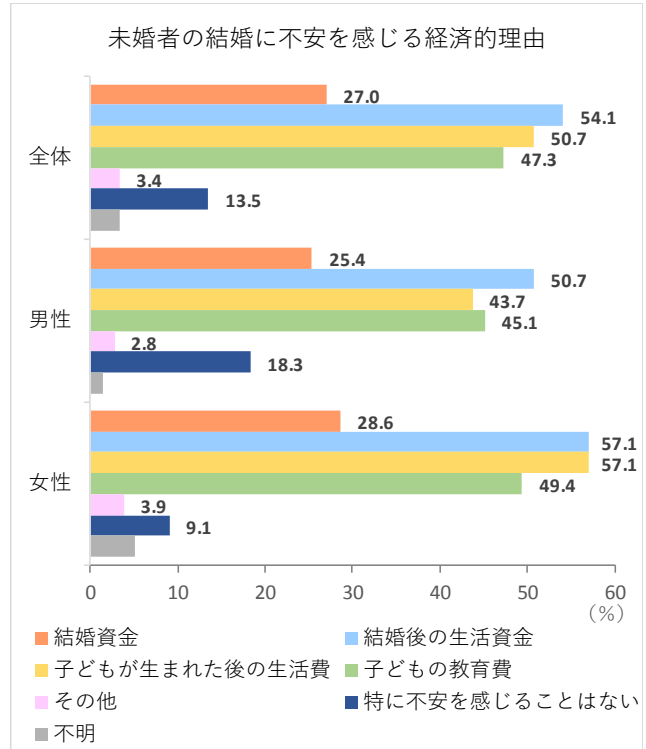
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る玉城町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

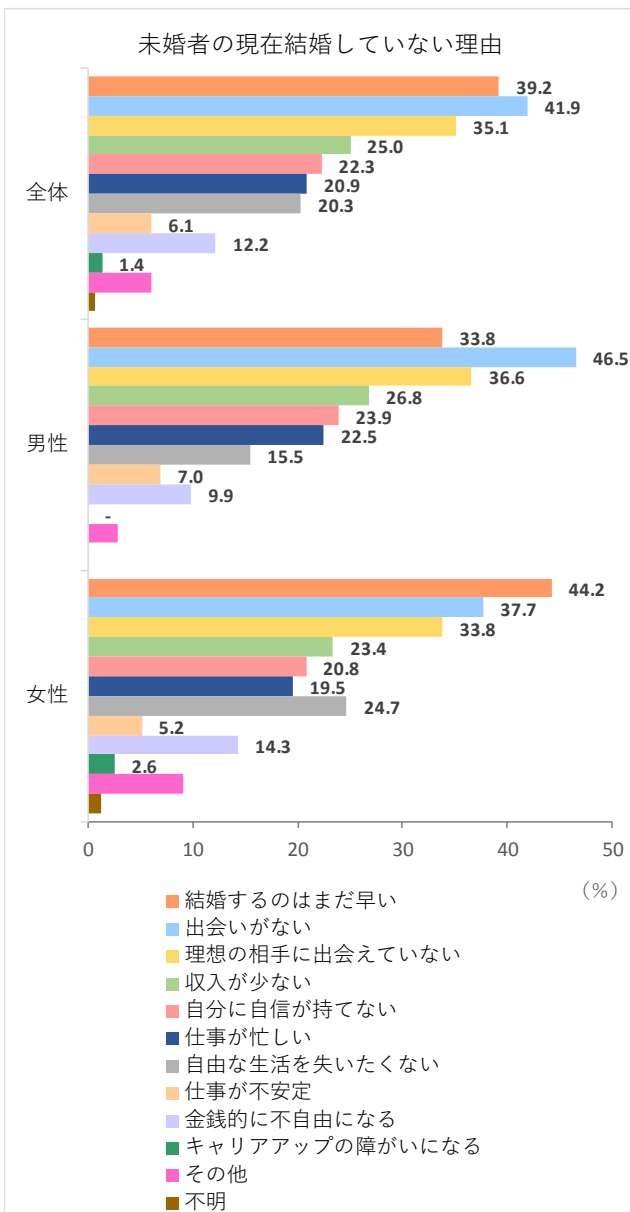
未婚者の今後の結婚についての考え



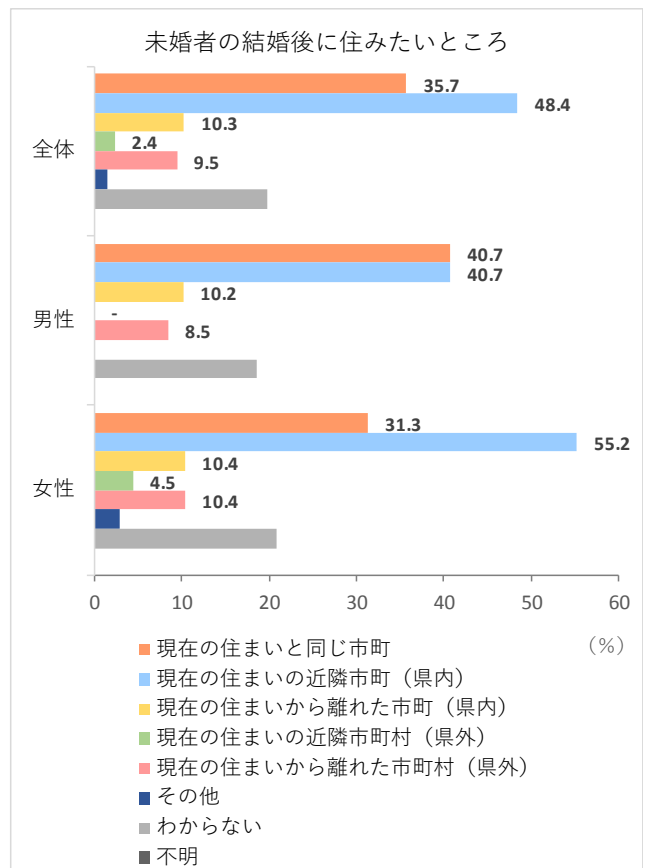
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



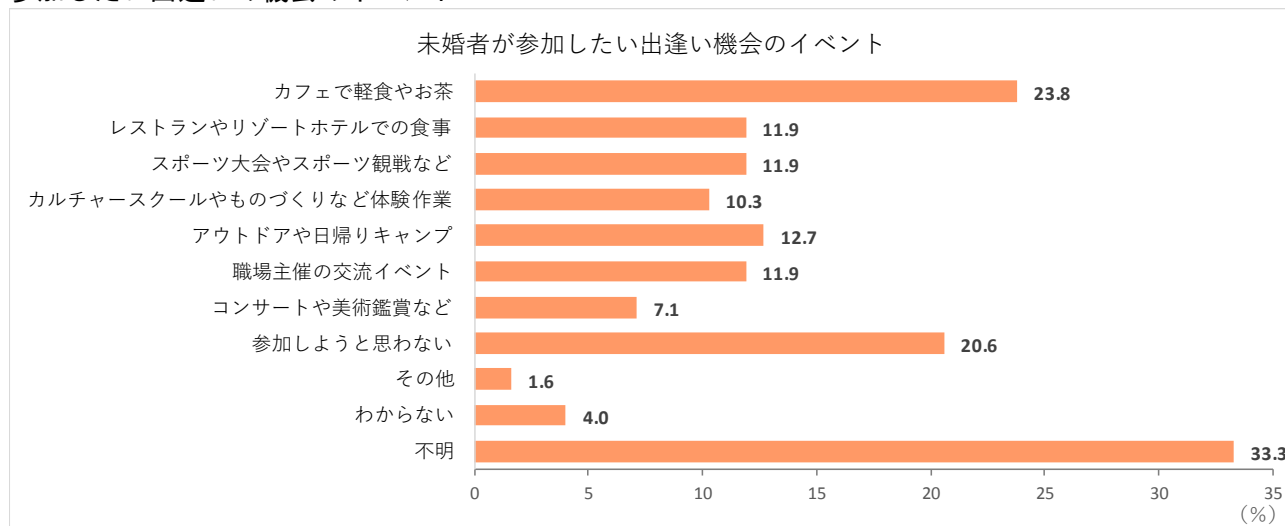
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.03歳	26.15歳	-0.12歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.59歳	25.43歳	2.16歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.45人	1.72人	0.56人	0.17人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	2.05人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.97
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は、男性が50.9%、女性が40.2%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は10.7%増加した一方、出生数は0.7%減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも8割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」最も多く、女性は「結婚後の生活資金」「子どもが生まれた後の生活費」が同率で最も高い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」が最も多く、女性は「結婚するにはまだ早い」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」「現在の住まいの近隣市町（県内）」が同率で最も高く、女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が半数を超えている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「交際相手がいるから」の順になっている。

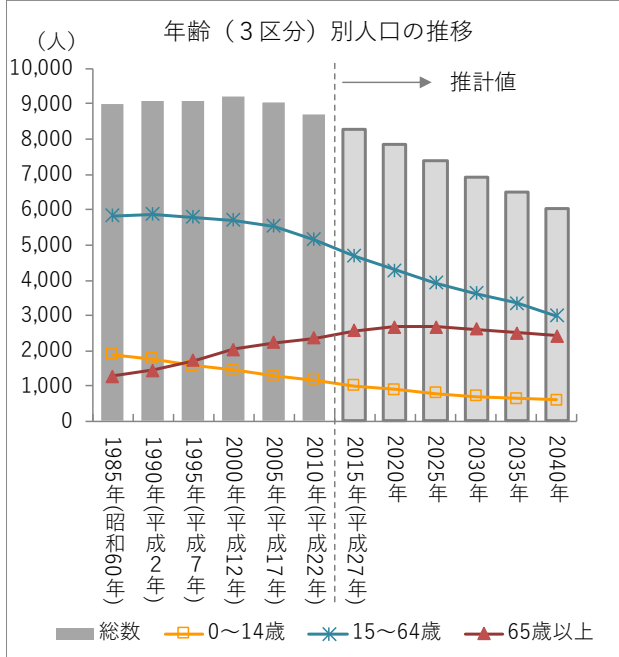
度会町



データから見る度会町の現状

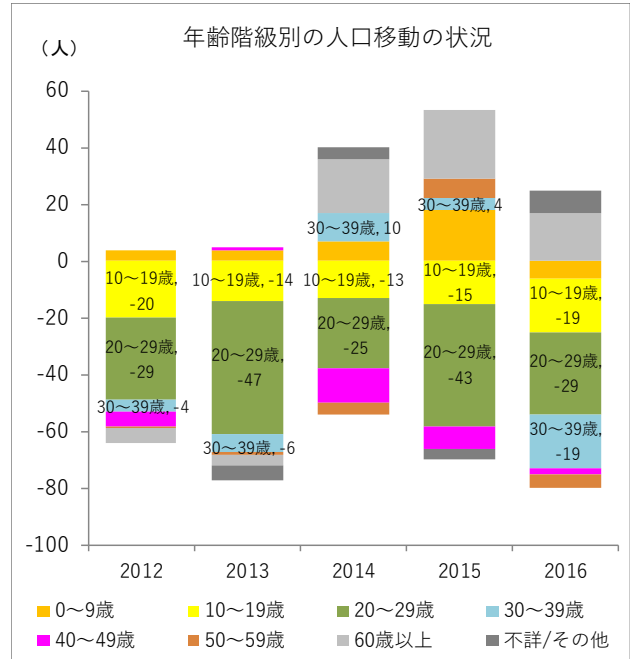
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

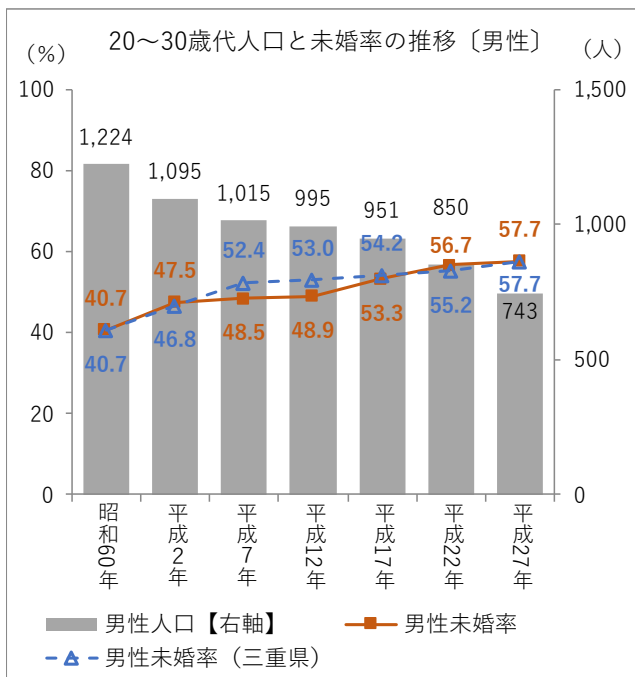


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

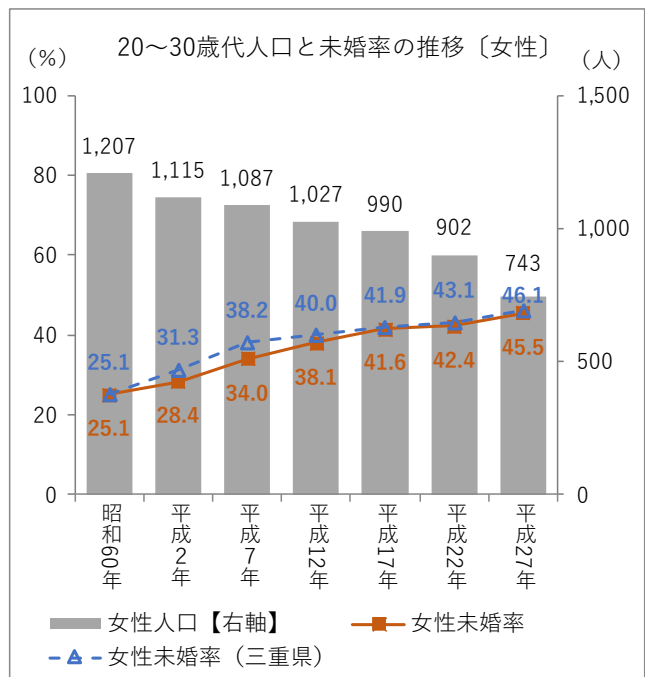


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

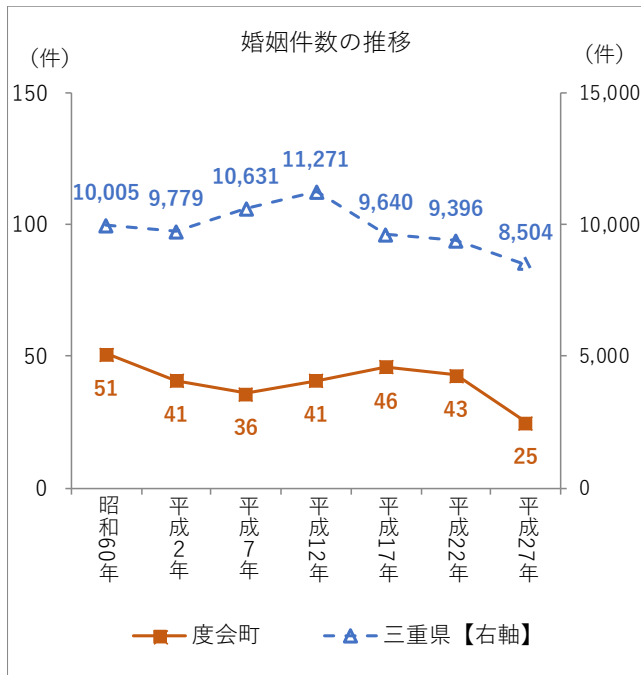


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

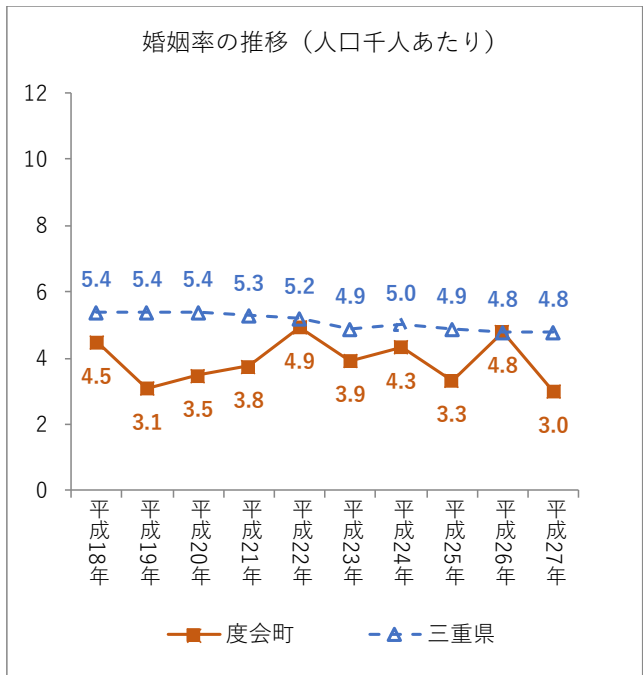
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

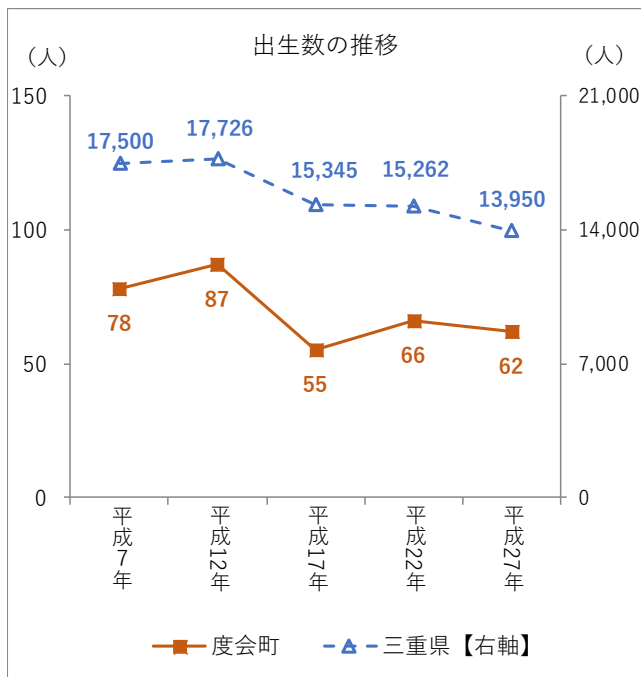
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

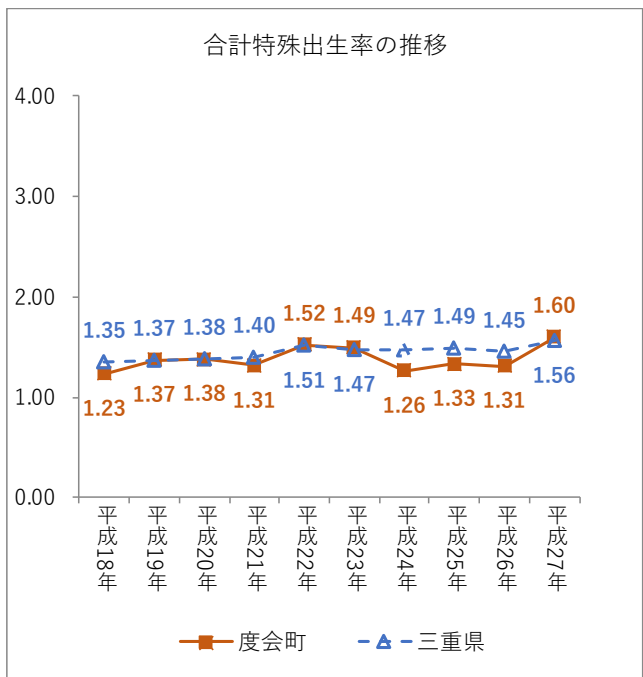
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

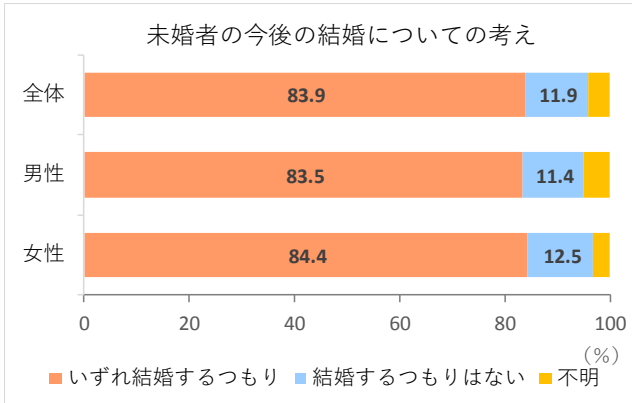


資料出典：衛生統計年報

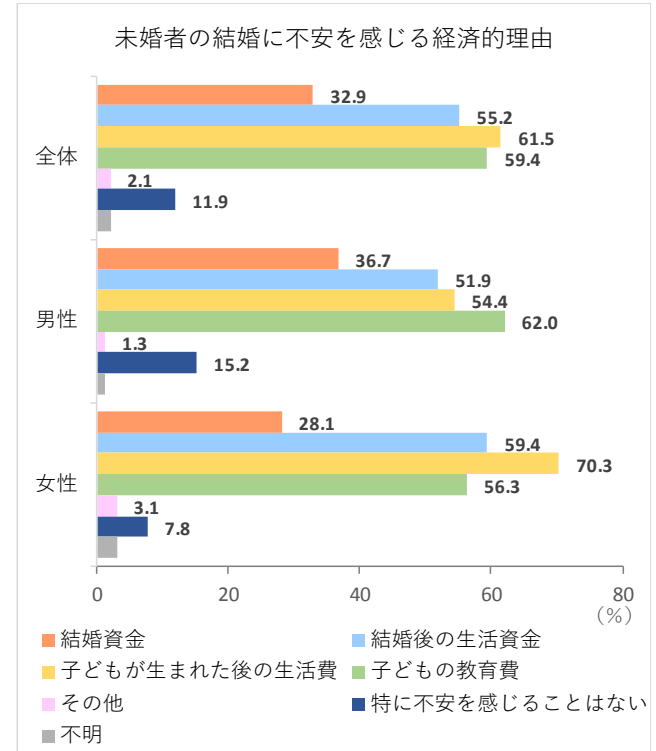
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る度会町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

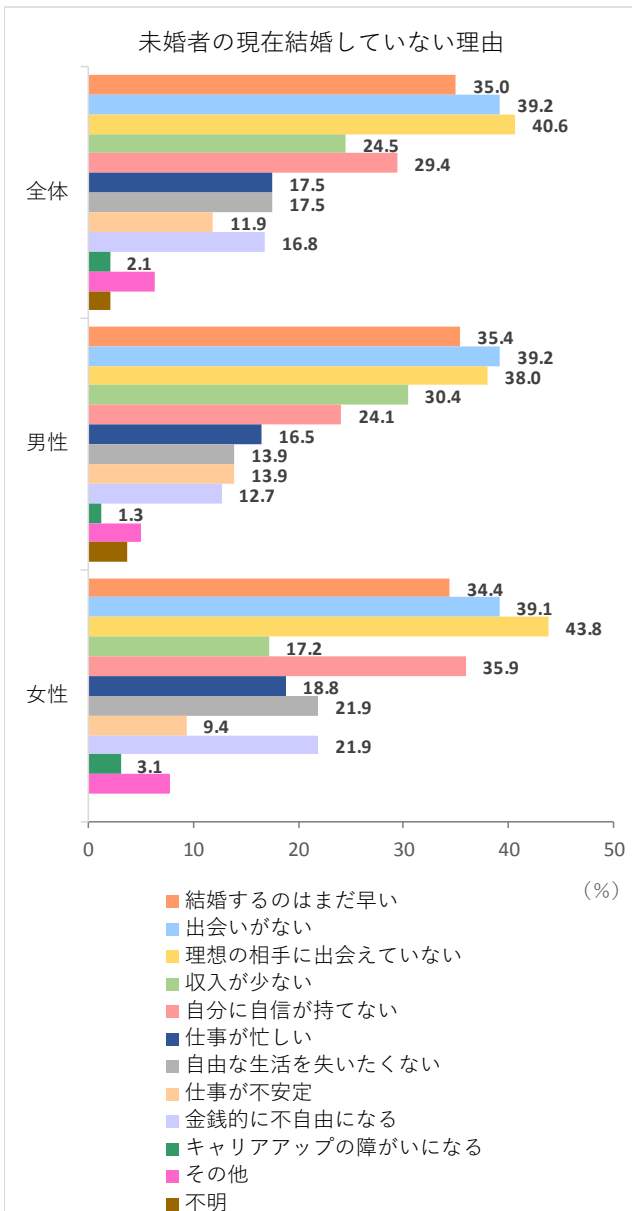
未婚者の今後の結婚についての考え



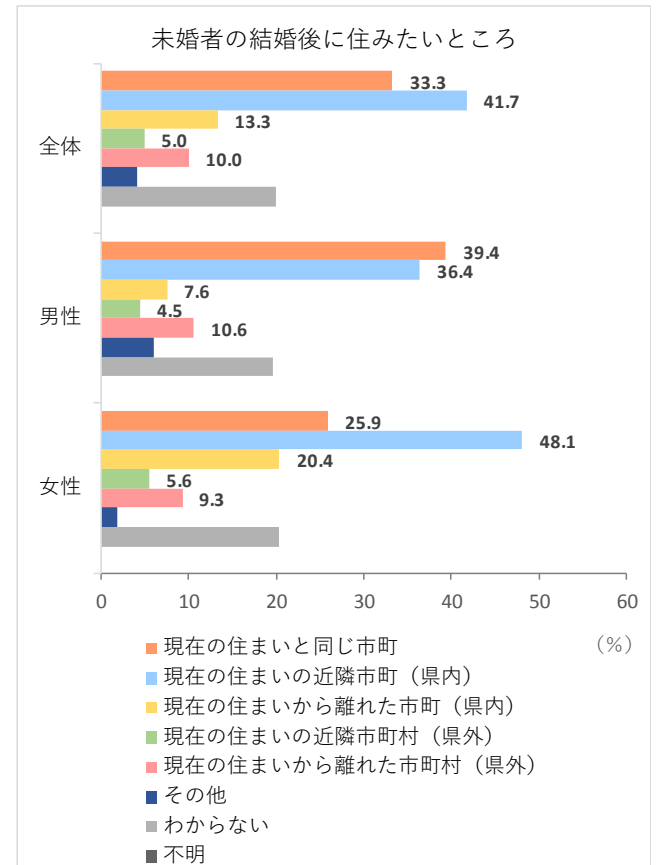
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



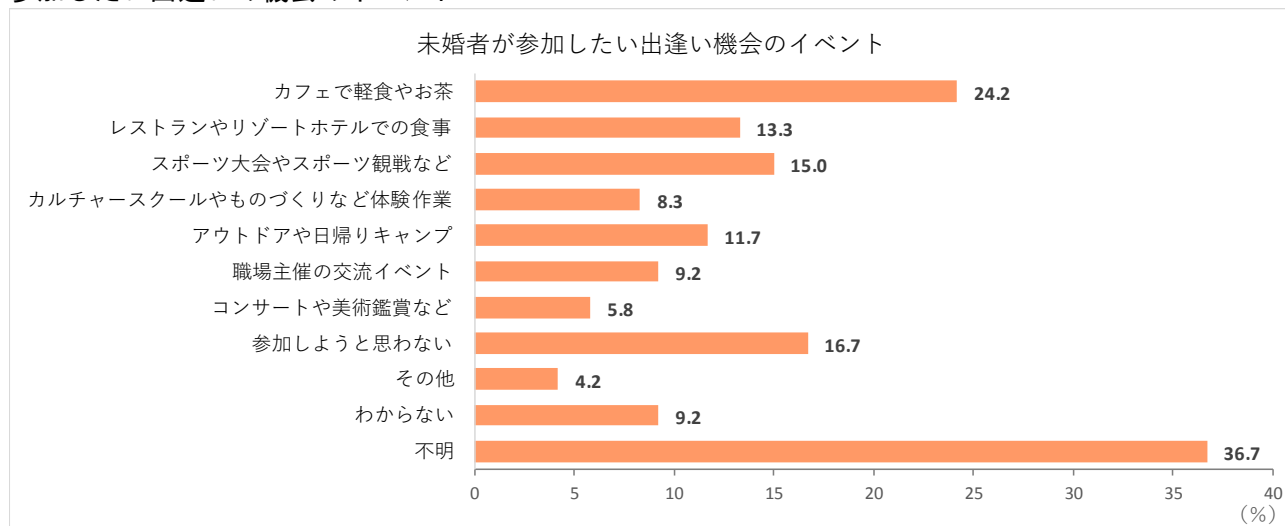
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	26.76歳	26.35歳	0.41歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.96歳	25.84歳	2.12歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.38人	1.52人	0.59人	0.27人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	2.07人			

○希望出生率 (試算)

希望出生率	1.90
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

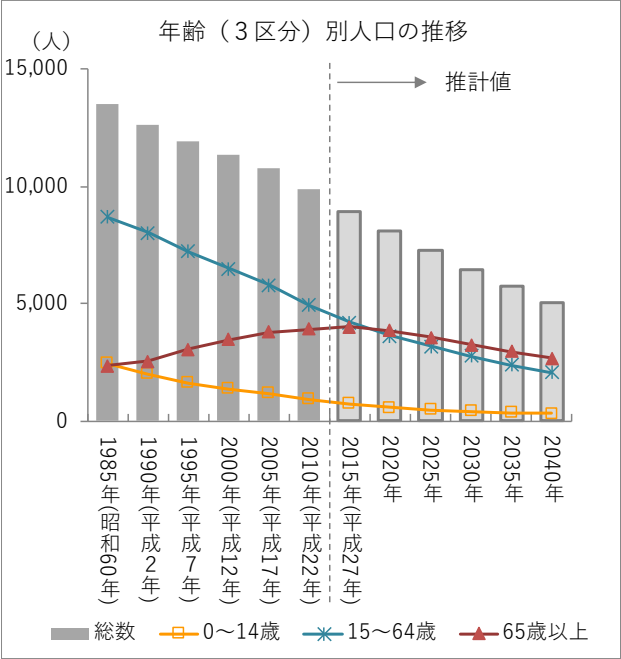
- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は、男性が57.7%、女性が45.5%となっている。
- 10年前(平成17年)と比較すると、婚姻件数は45.7%減少した一方、出生数は12.7%増加している。
- 合計特殊出生率は平成24年以降三重県全体より低く推移していたが、平成27年は1.60と三重県全体を上回っている。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも8割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「子どもの教育費」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」、「理想の相手に出会えていない」がほぼ同率で高く、女性は「理想の相手に出会えていない」が最も高い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、女性は「現在の住まいの近隣市町(県内)」が最も多く、「現在の住まいと同じ市町」より22.2ポイント高くなっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「交際相手がいるから」の順になっている。

大紀町



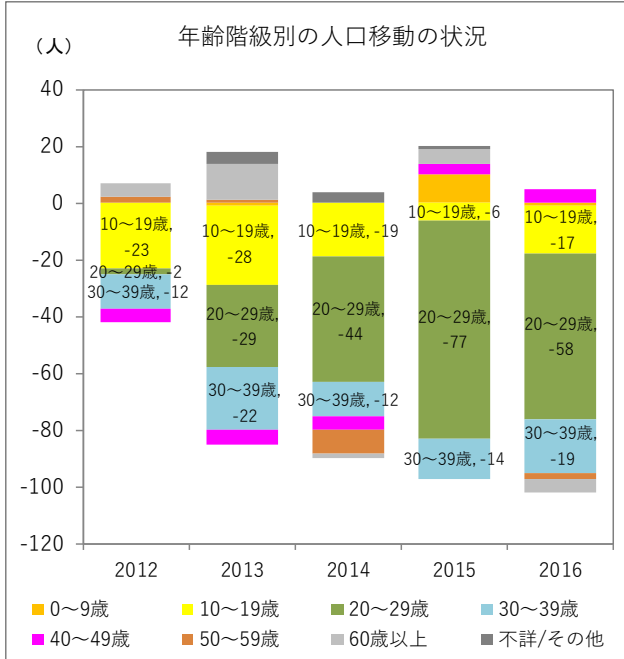
データから見る大紀町の現状

◆結婚や人口に関する統計データ 年齢3区分別人口の推移

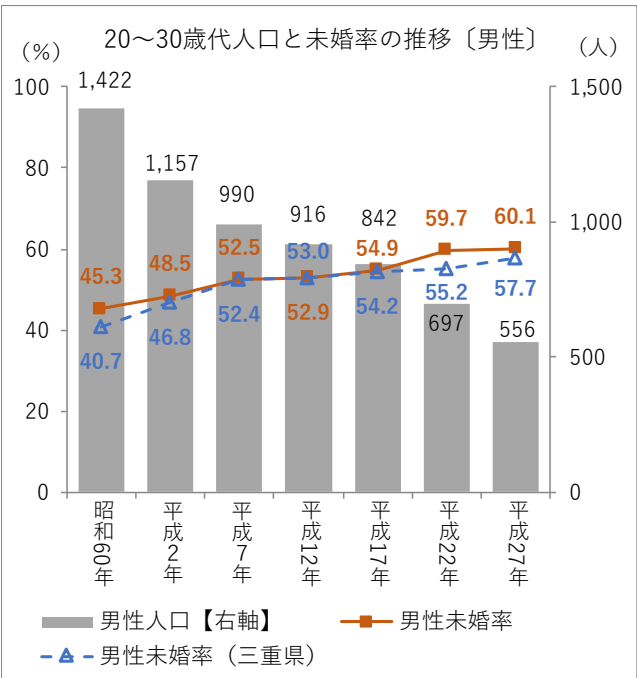


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）



資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

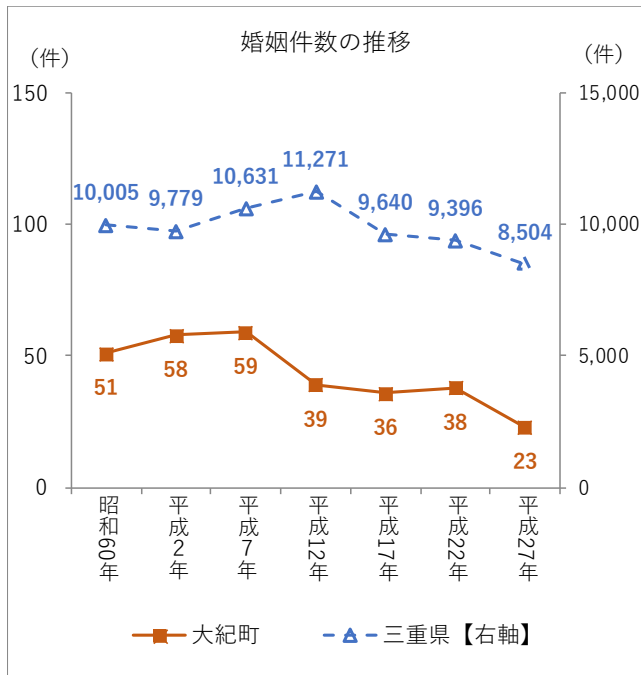


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

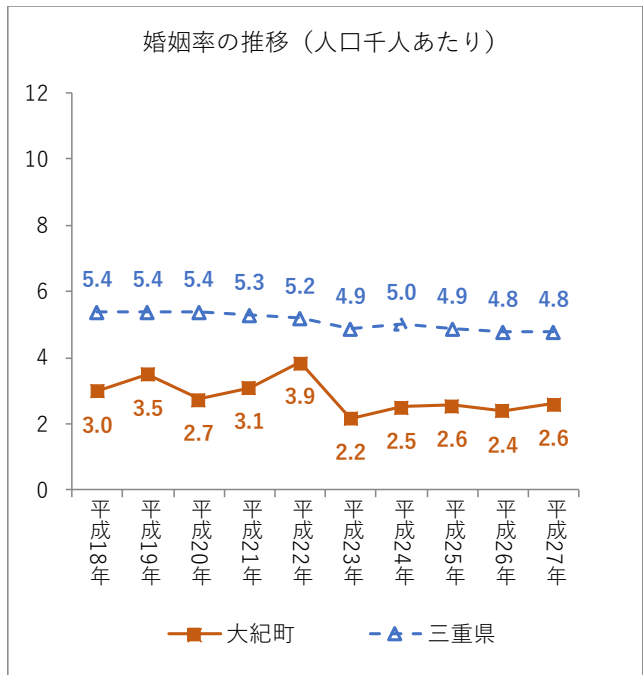
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

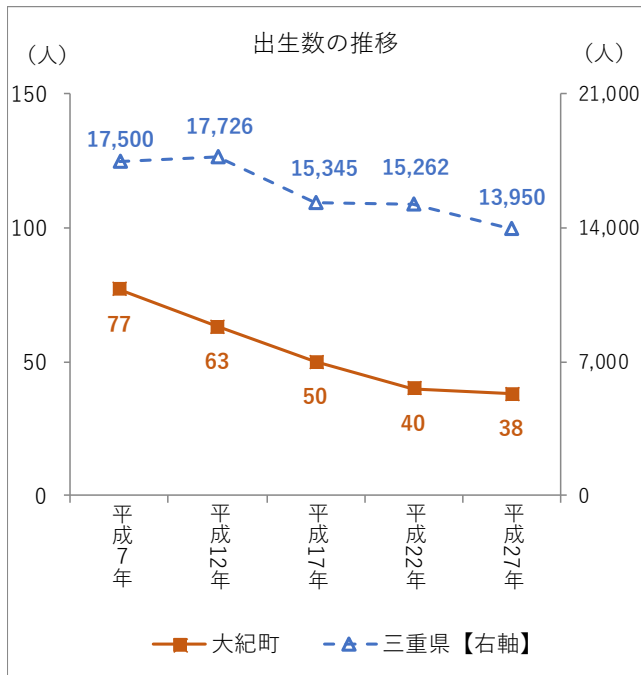
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

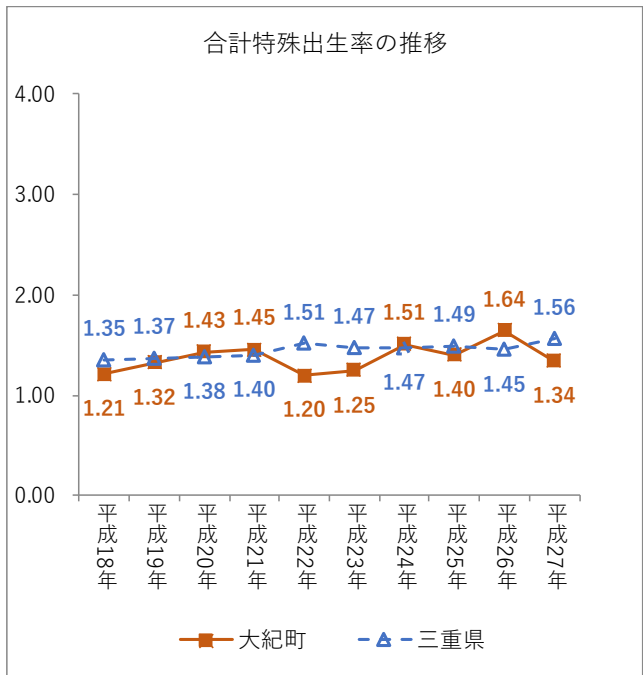
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

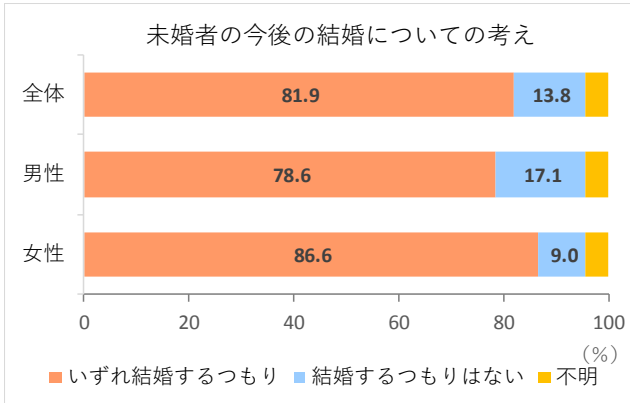


資料出典：衛生統計年報

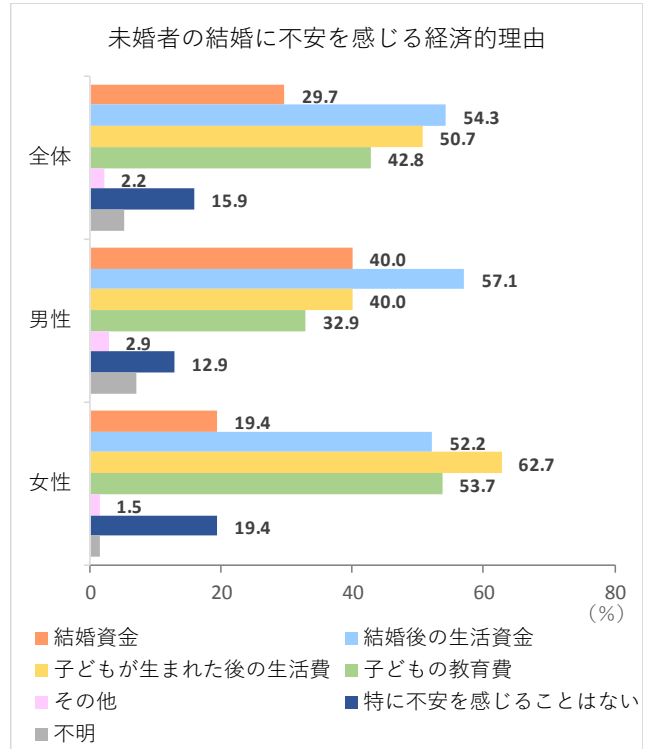
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る大紀町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

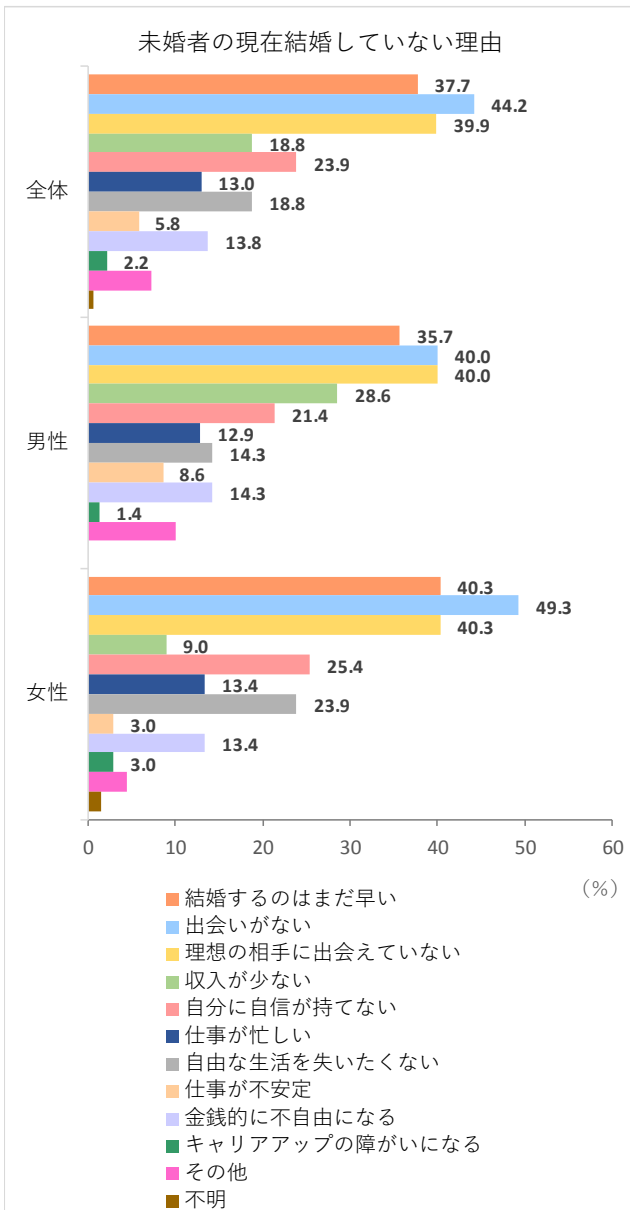
未婚者の今後の結婚についての考え



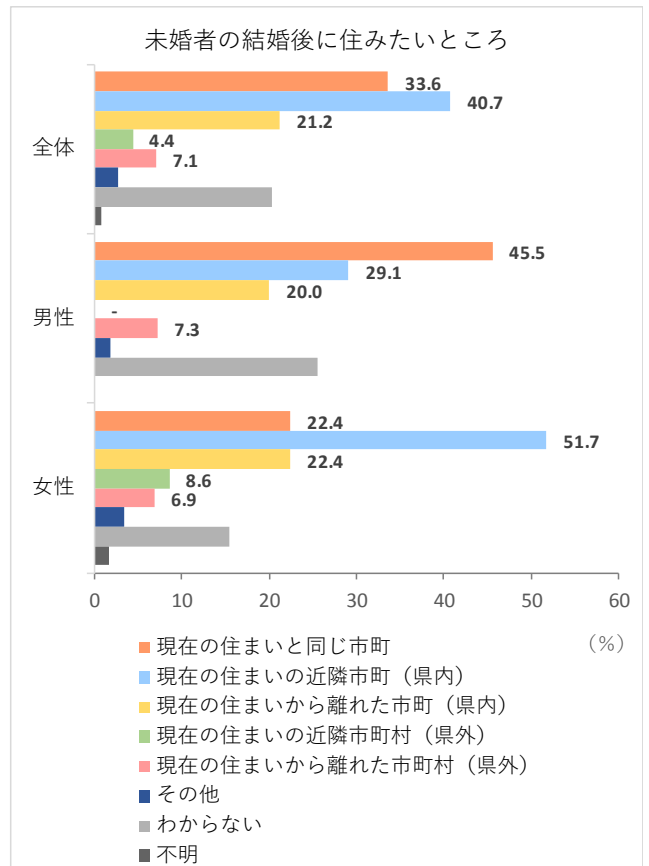
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



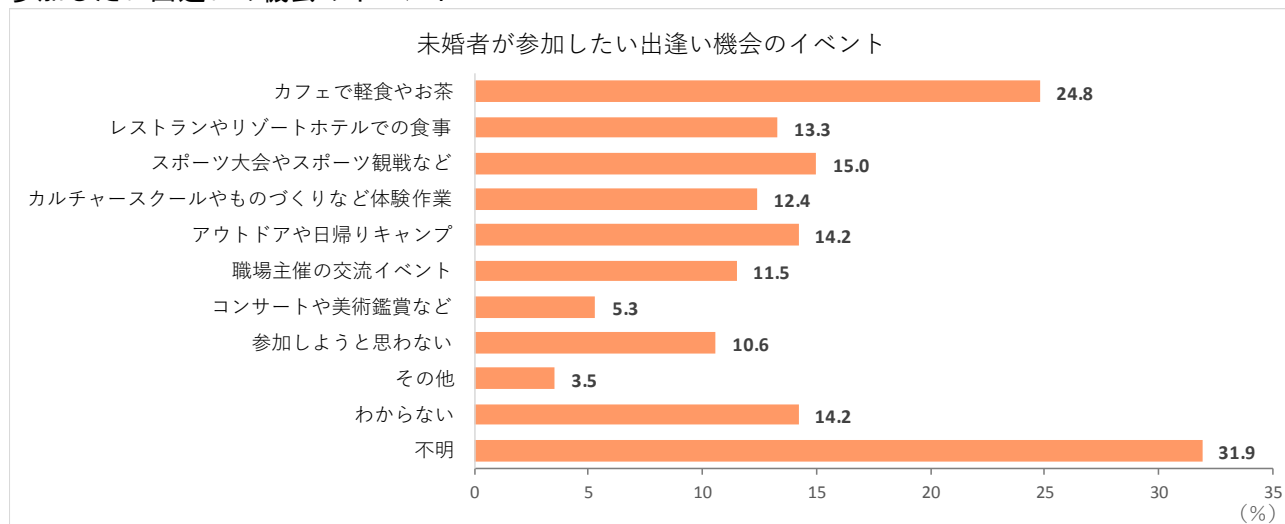
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	25.74歳	25.47歳	0.27歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.74歳	25.04歳	2.70歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.59人	1.83人	0.49人	0.27人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	2.04人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.99
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は、男性が60.1%、女性が48.8%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は36.1%、出生数は24.0%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特殊出生率は1.34であったが、平成26年より0.3低下している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、女性は8割を超えているが、男性は8割に満たない。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「出会いがない」「理想の相手に出会えていない」が同率で最も高く、女性は「出会いがない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多い。女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多く、「現在の住まいと同じ市町」「現在の住まいから離れた市町（県内）」より29.3ポイント高くなっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」の順になっている。

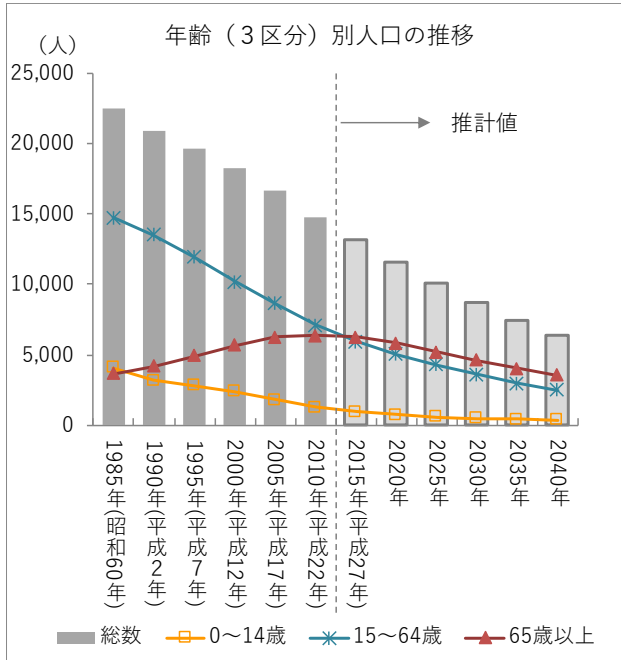
南伊勢町



データから見る南伊勢町の現状

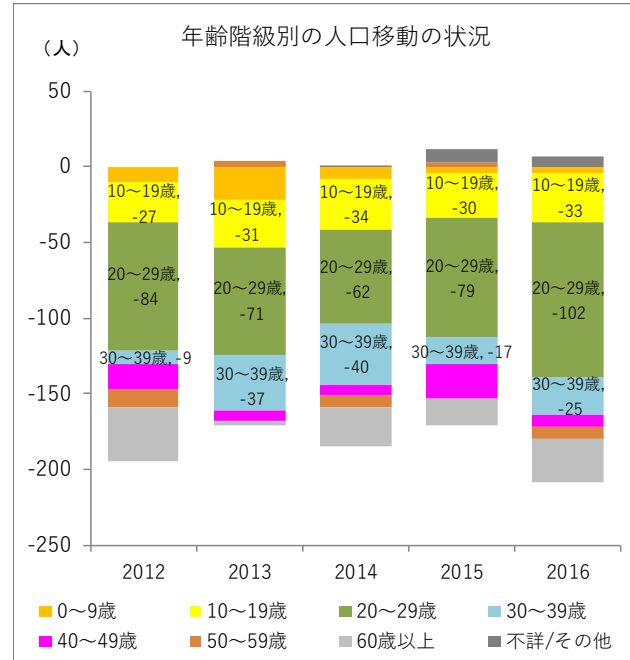
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

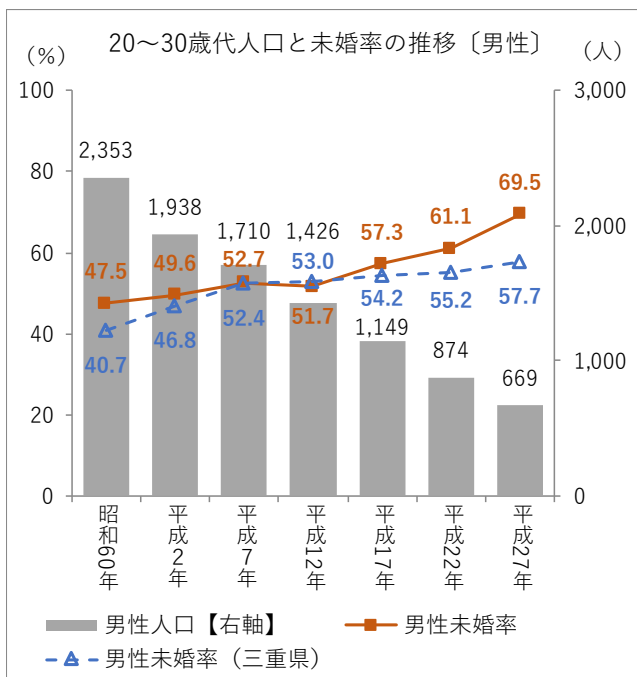


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

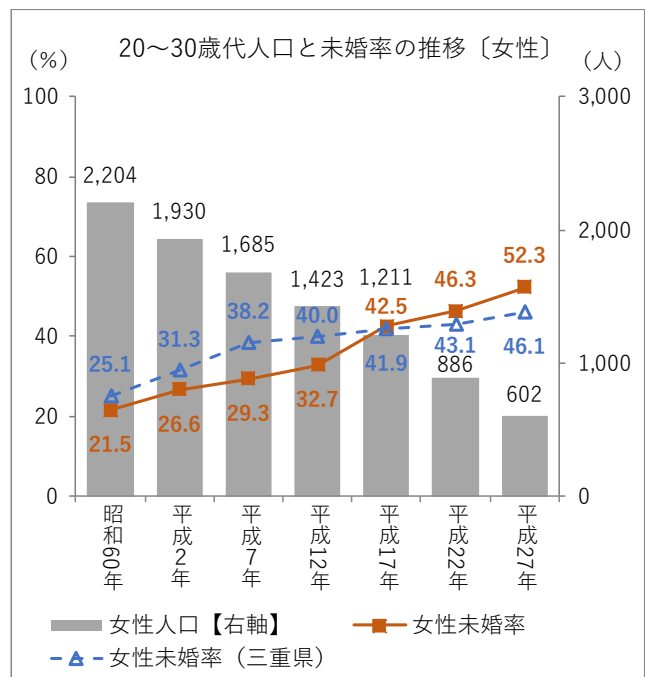


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

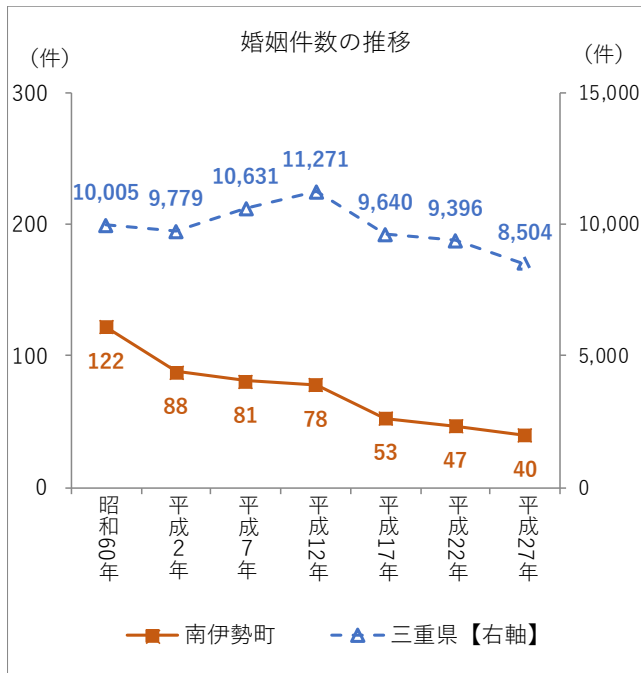


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

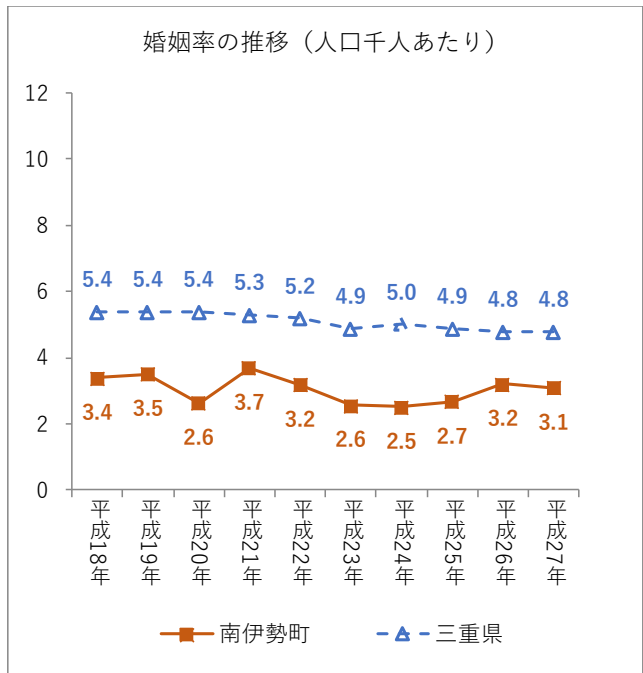
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

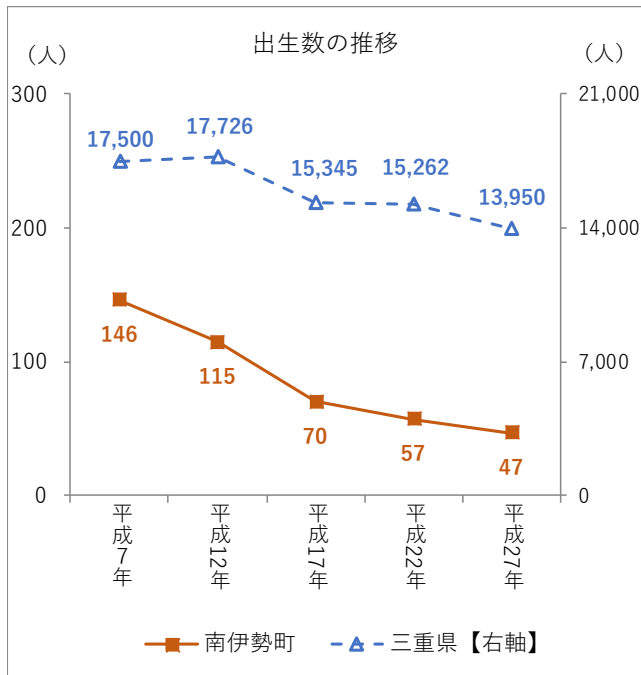
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

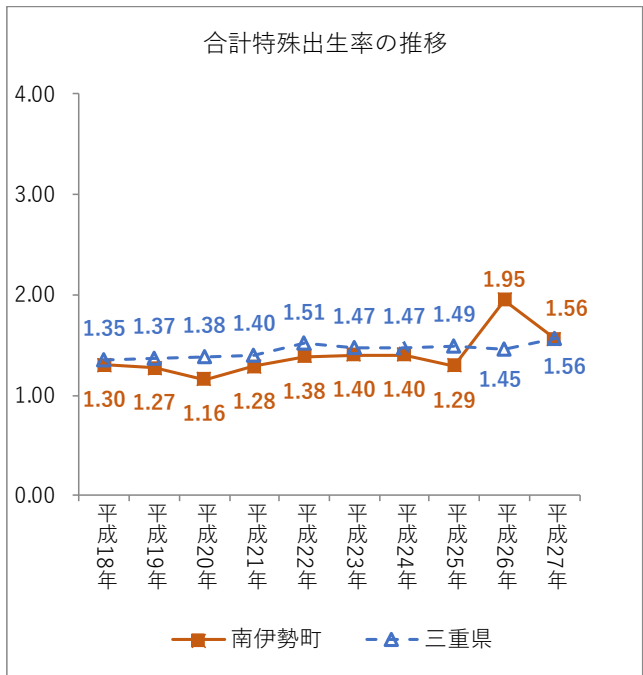
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

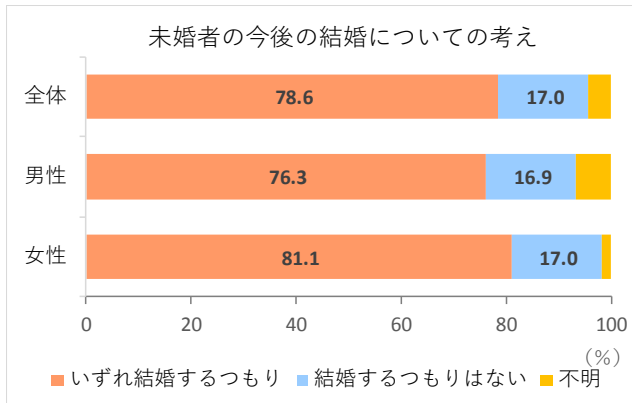


資料出典：衛生統計年報

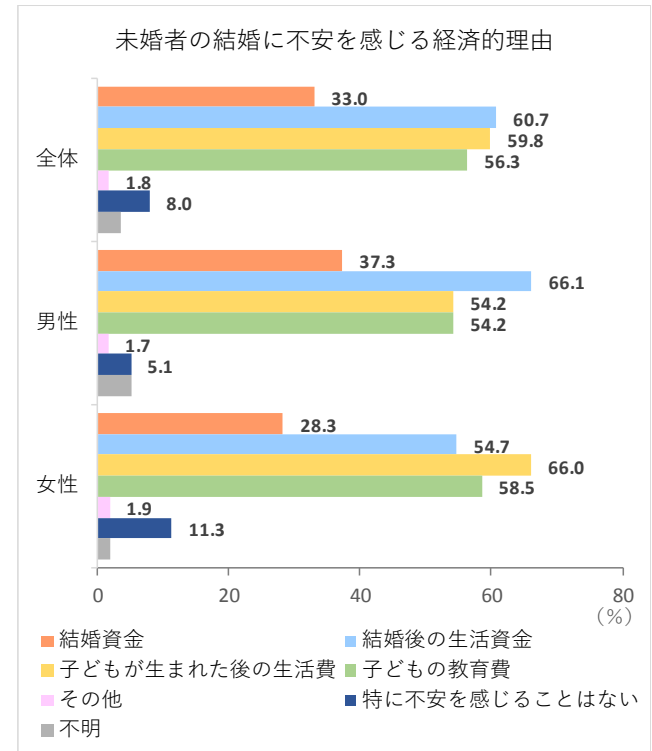
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る南伊勢町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

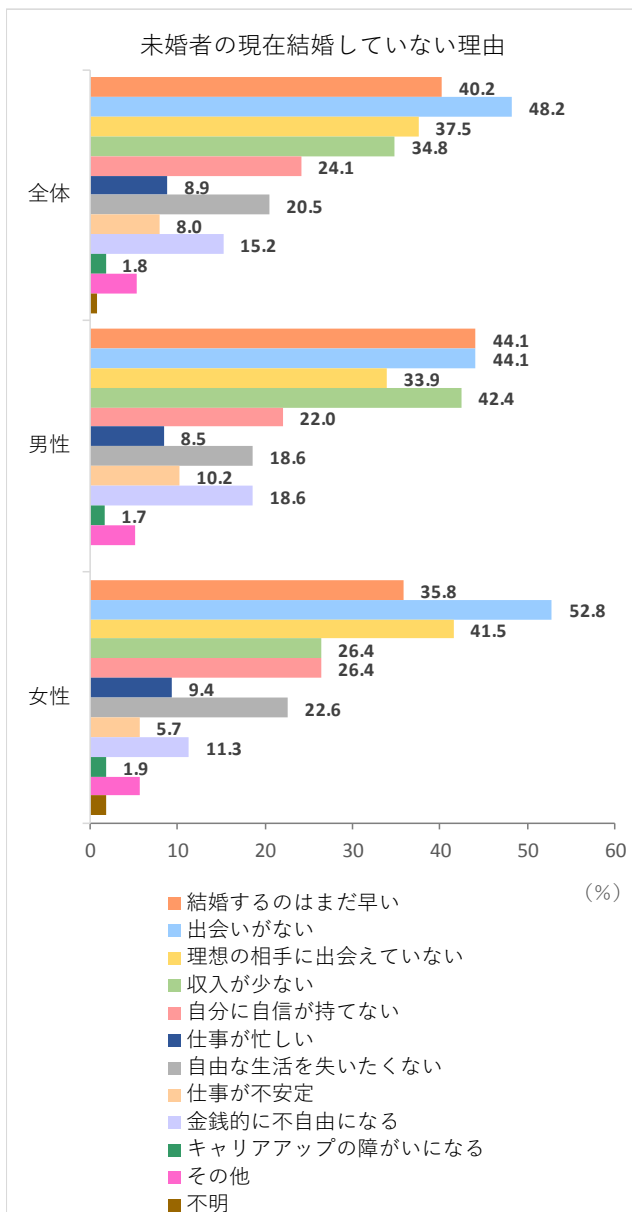
未婚者の今後の結婚についての考え



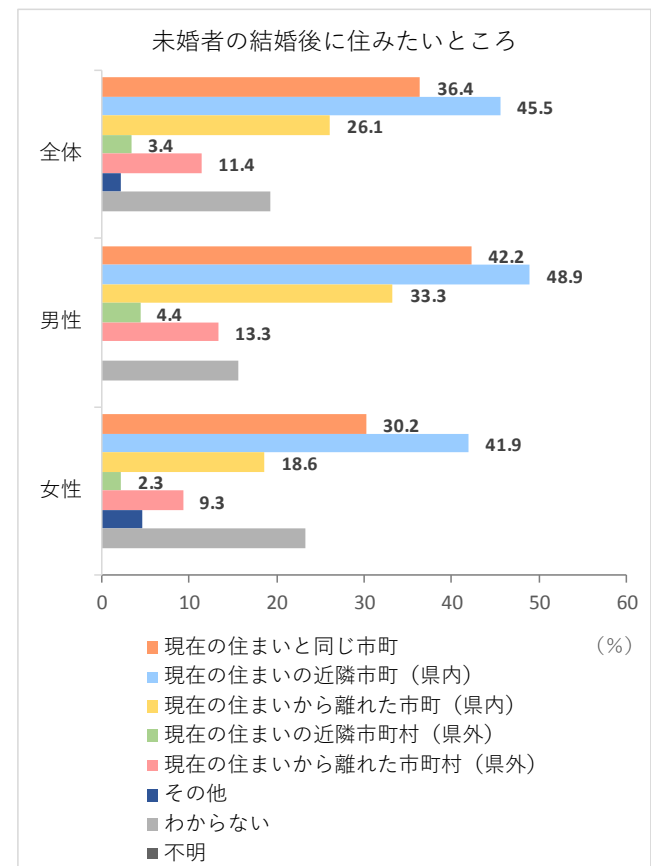
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



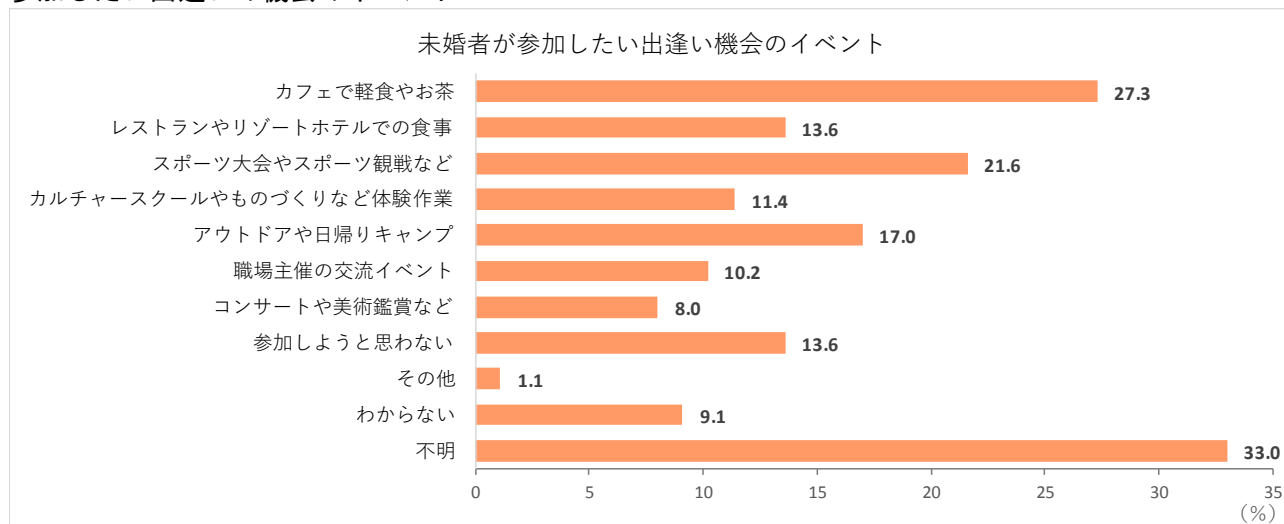
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	25.34歳	24.47歳	0.87歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	27.64歳	25.44歳	2.20歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.59人	1.86人	0.63人	0.10人
	理想の子どもの数			
結婚経験なしの人	2.06人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.94
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は、男性が69.5%、女性が52.3%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は24.5%、出生数は32.9%、それぞれ減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答した割合は、男性よりも女性の方が高い。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男性は「結婚するのはまだ早い」「出会いがない」が同率で最も高く、女性は「出会いがない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多く、その割合は女性よりも男性の方が7ポイント高い。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」の順になっている。

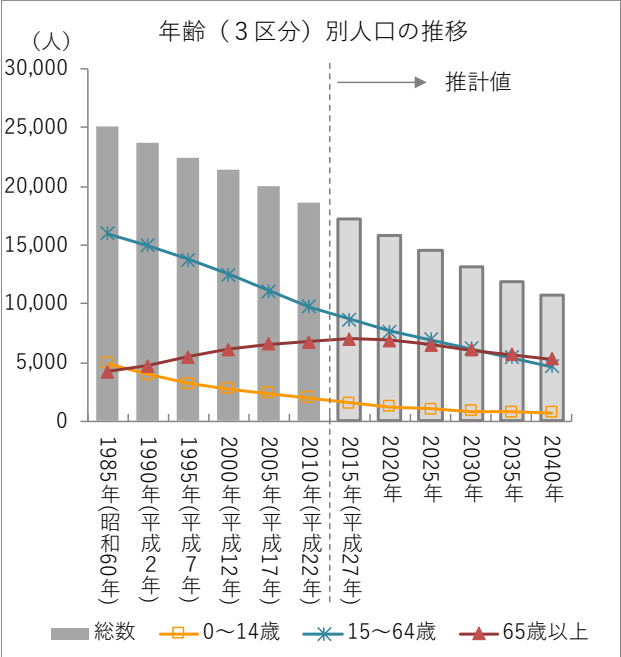
紀北町



データから見る紀北町の現状

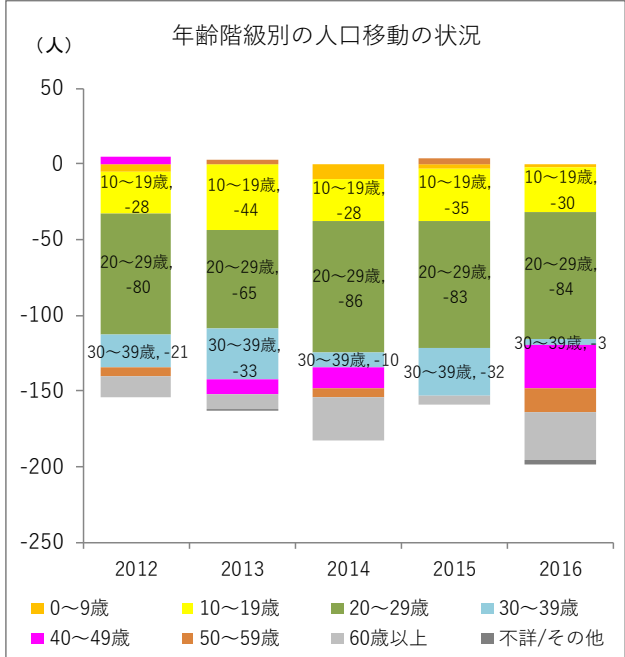
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

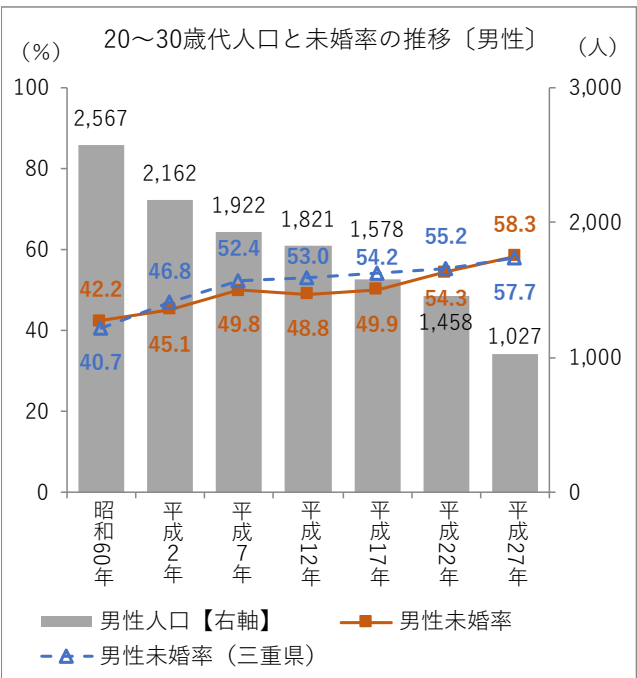


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

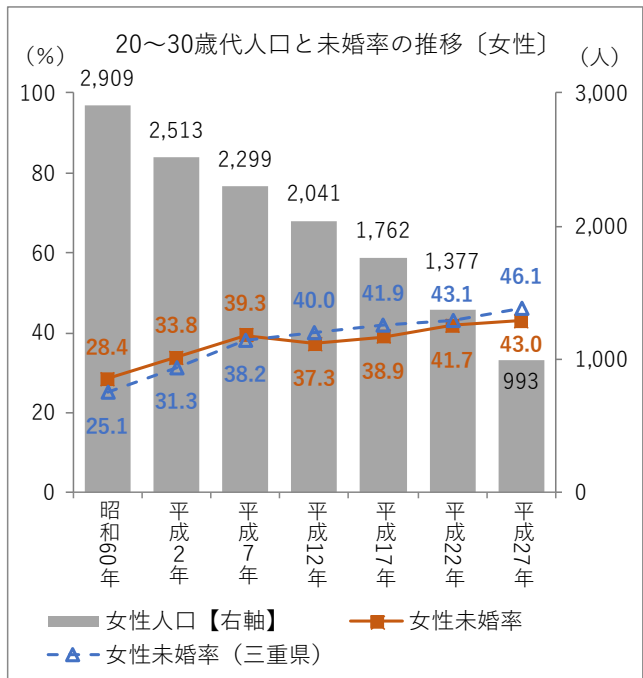


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

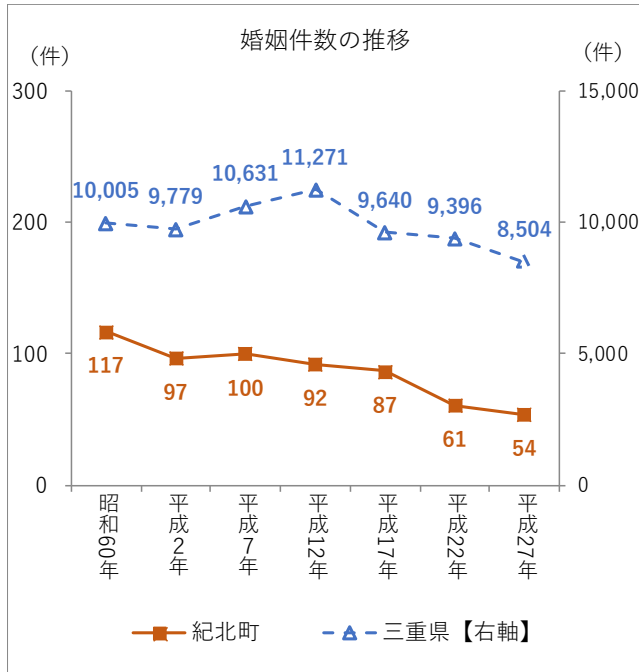


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

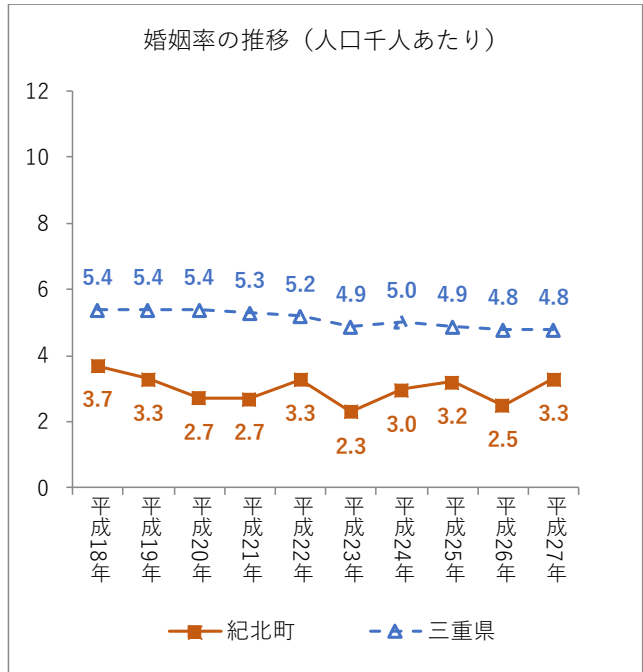
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

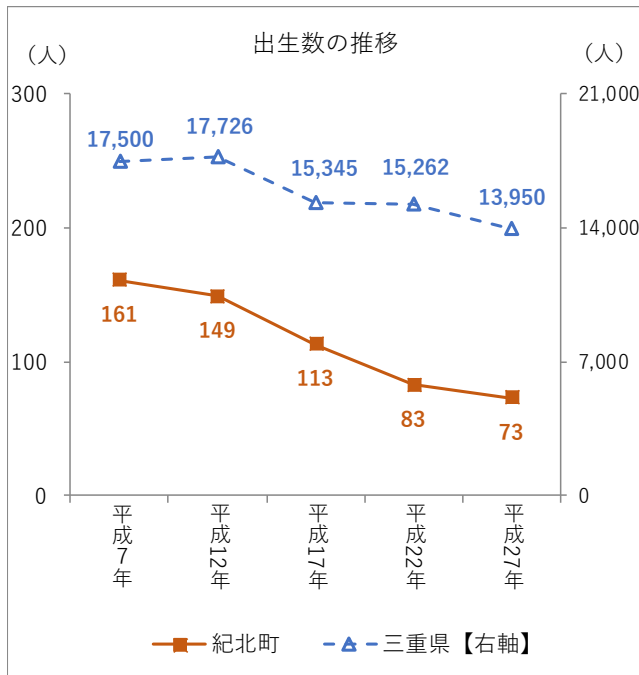
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

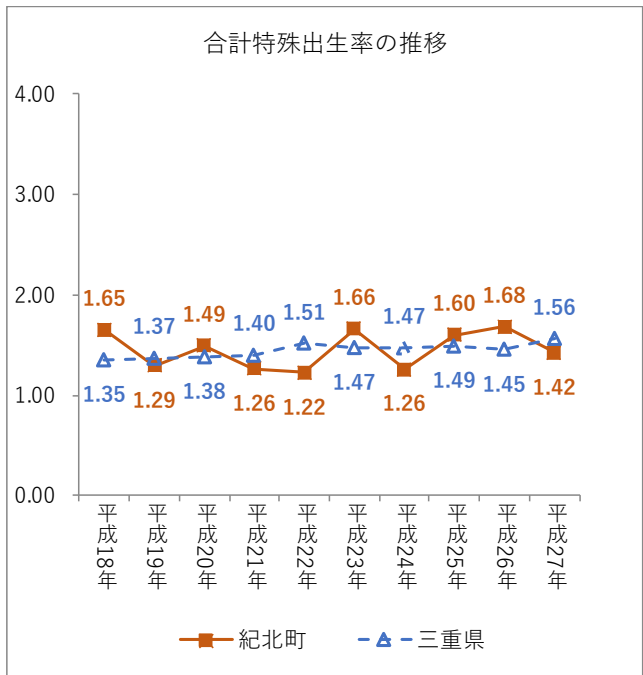
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

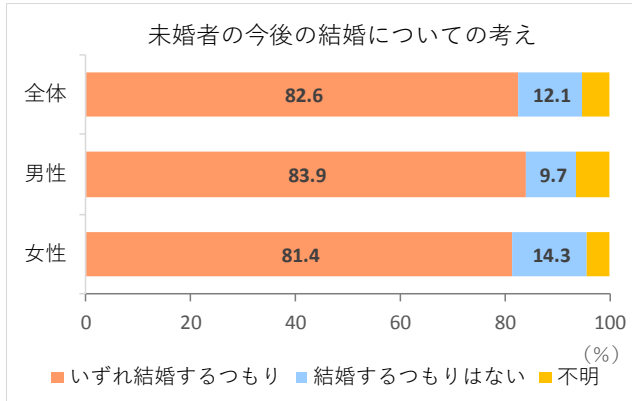


資料出典：衛生統計年報

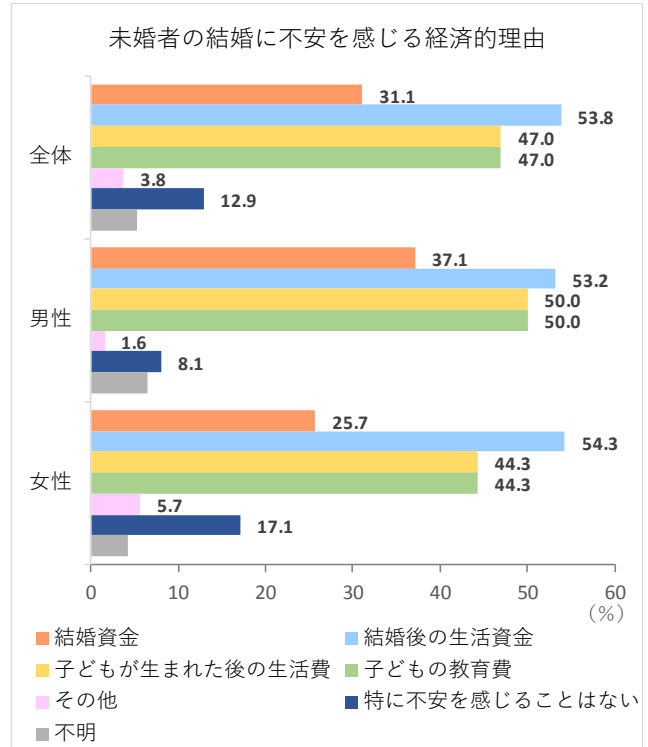
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る紀北町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

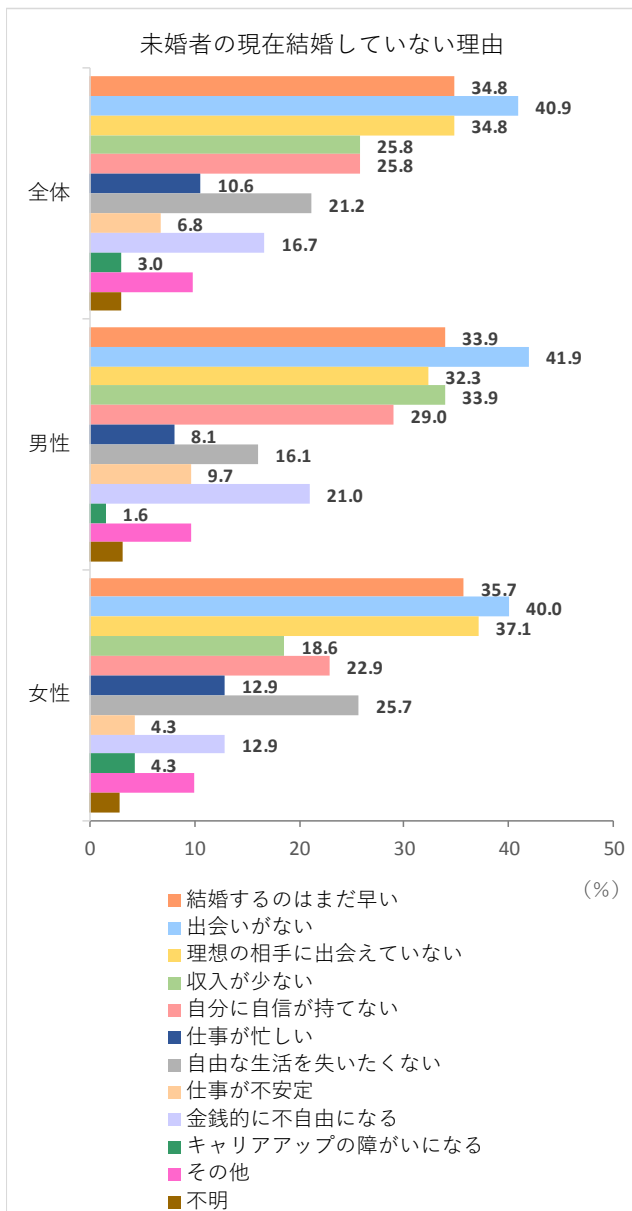
未婚者の今後の結婚についての考え



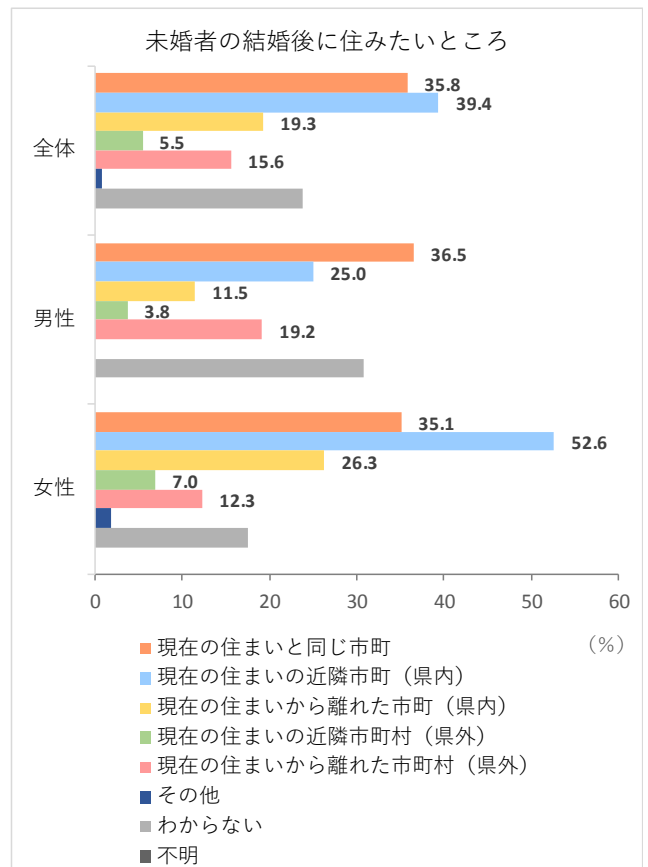
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



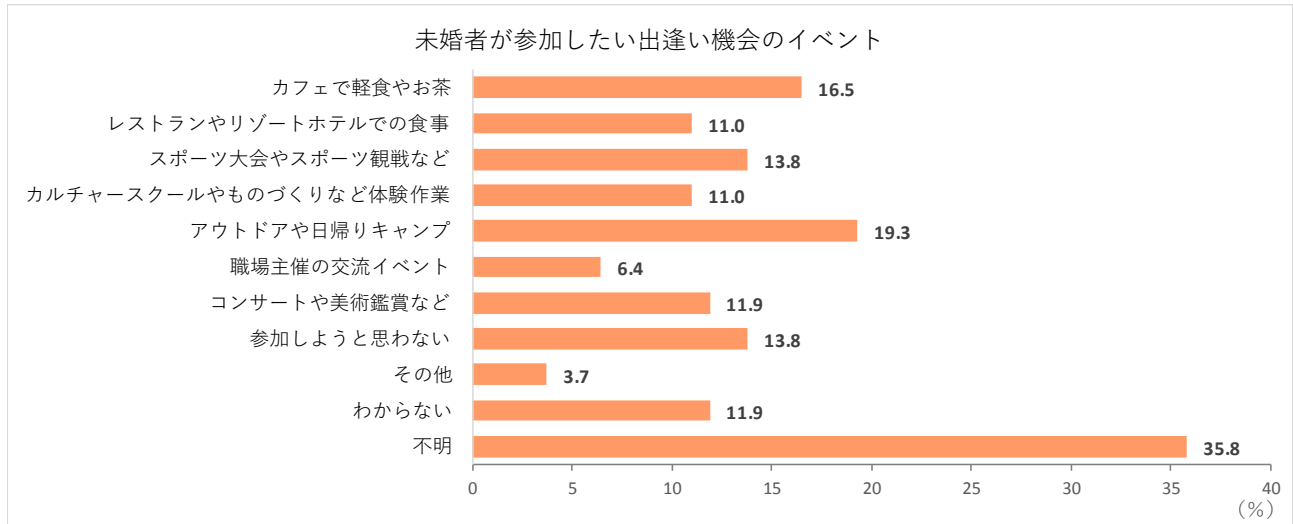
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	26.32歳	26.81歳	-0.49歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.01歳	25.61歳	2.40歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.53人	1.53人	0.58人	0.42人
	理想の子どもの数(④)			
結婚経験なしの人	2.05人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.88
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は、男性が58.3%、女性が43.0%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は37.9%、出生数は35.4%、それぞれ減少している。
- 平成25年、26年の合計特殊出生率は1.6台であったが、平成27年は1.42となっている。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも8割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「結婚後の生活資金」が最も多い。男性は「子どもが生まれた後の生活費」「子どもの教育費」が5割となっている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「出会いがない」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男性は「現在の住まいと同じ市町」が最も多い。女性は「現在の住まいの近隣市町（県内）」が最も多く、「現在の住まいと同じ市町」より17.5ポイント高くなっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「自然な出会いを待ちたいから」が最も多く、次いで「今のところ結婚を考えてはないから」、「何をすればいいかわからないから」の順となっている。

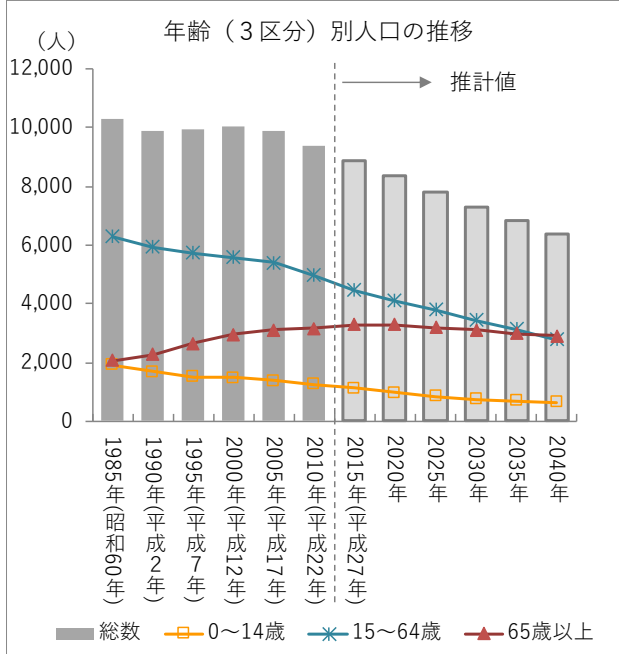
御浜町



データから見る御浜町の現状

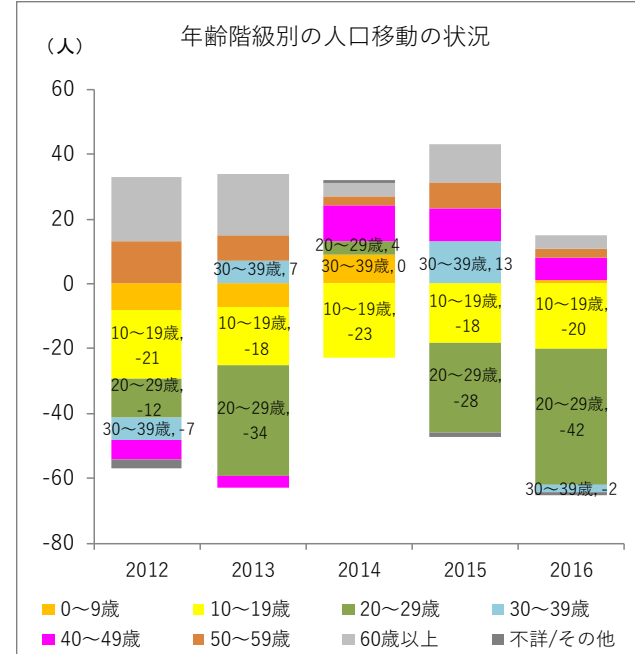
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

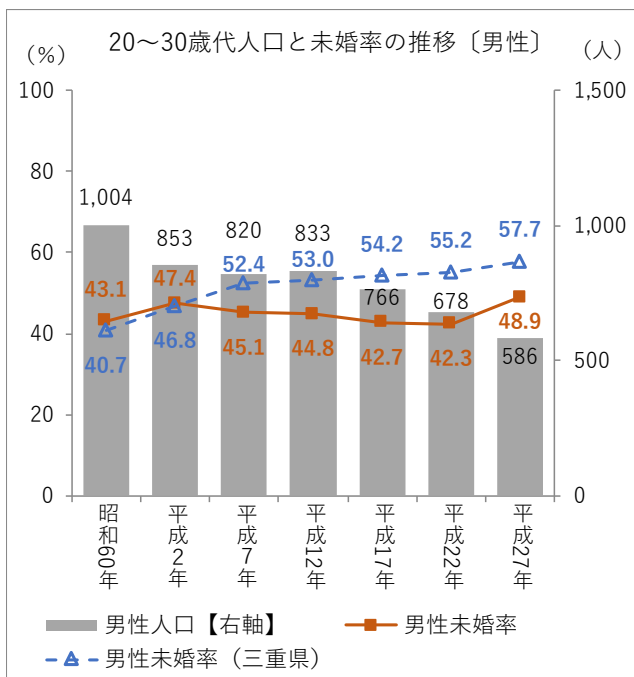


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

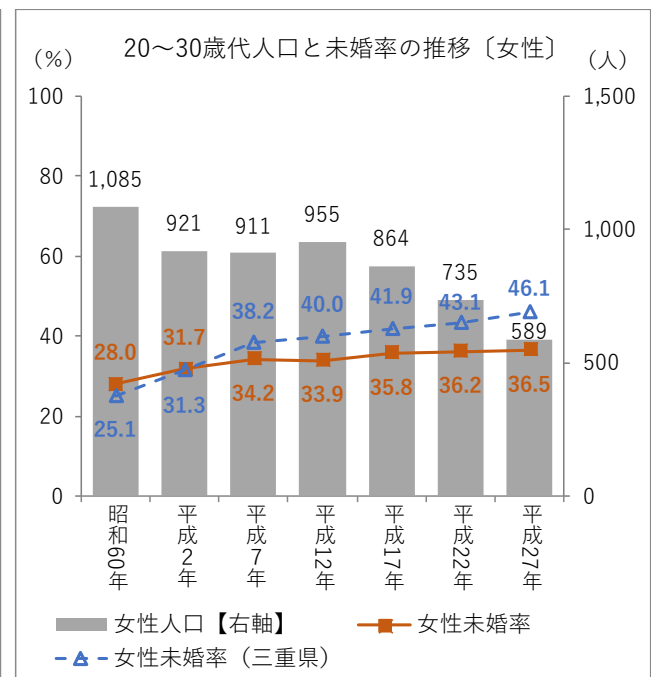


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

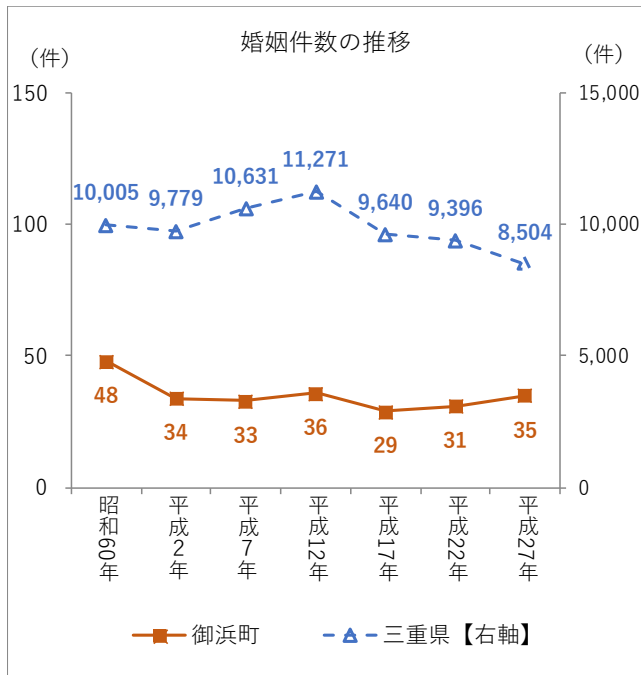


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

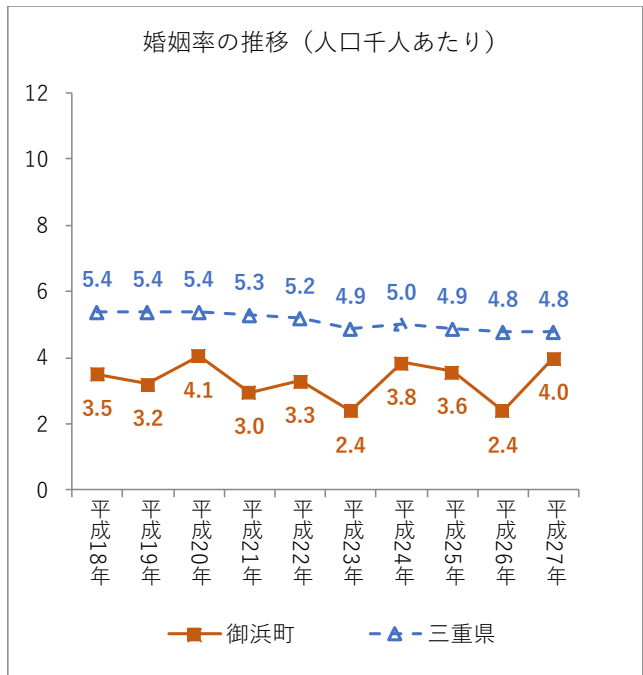
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

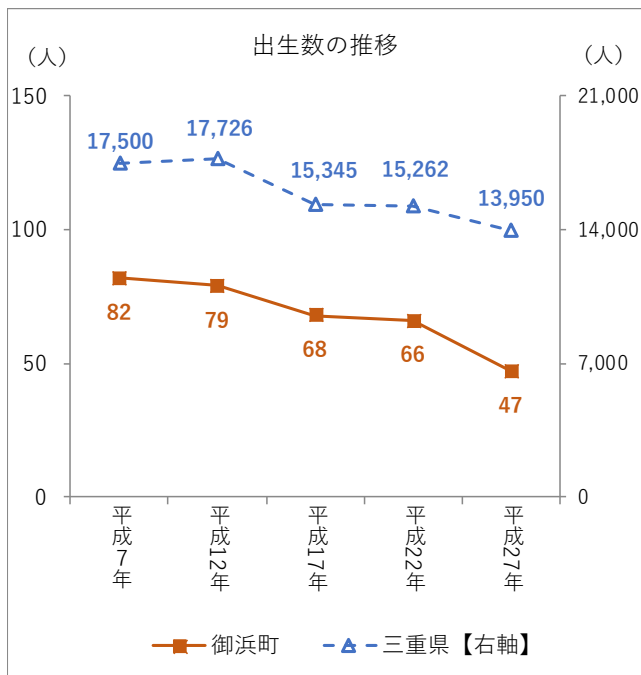
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

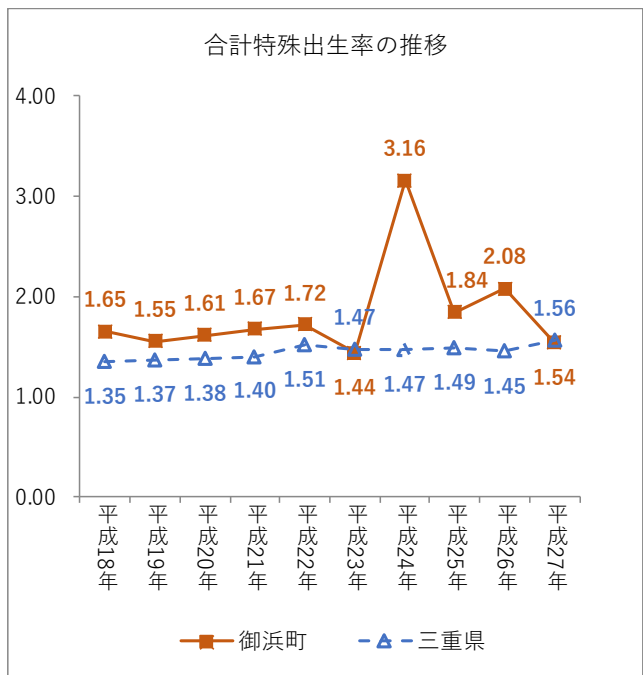
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

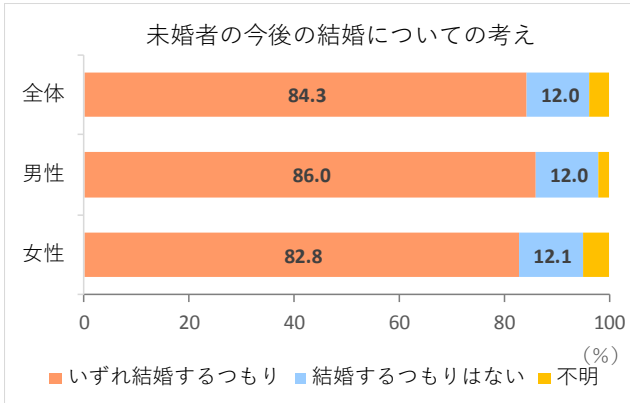


資料出典：衛生統計年報

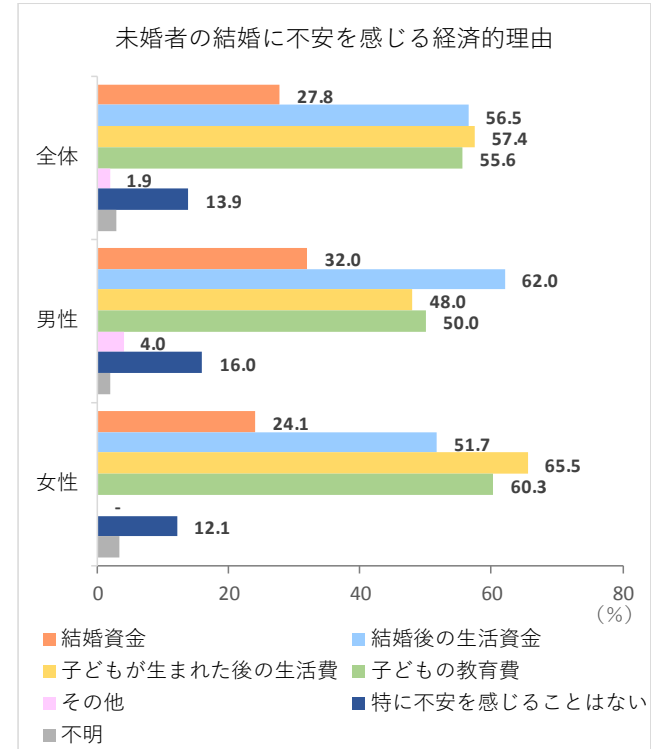
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る御浜町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

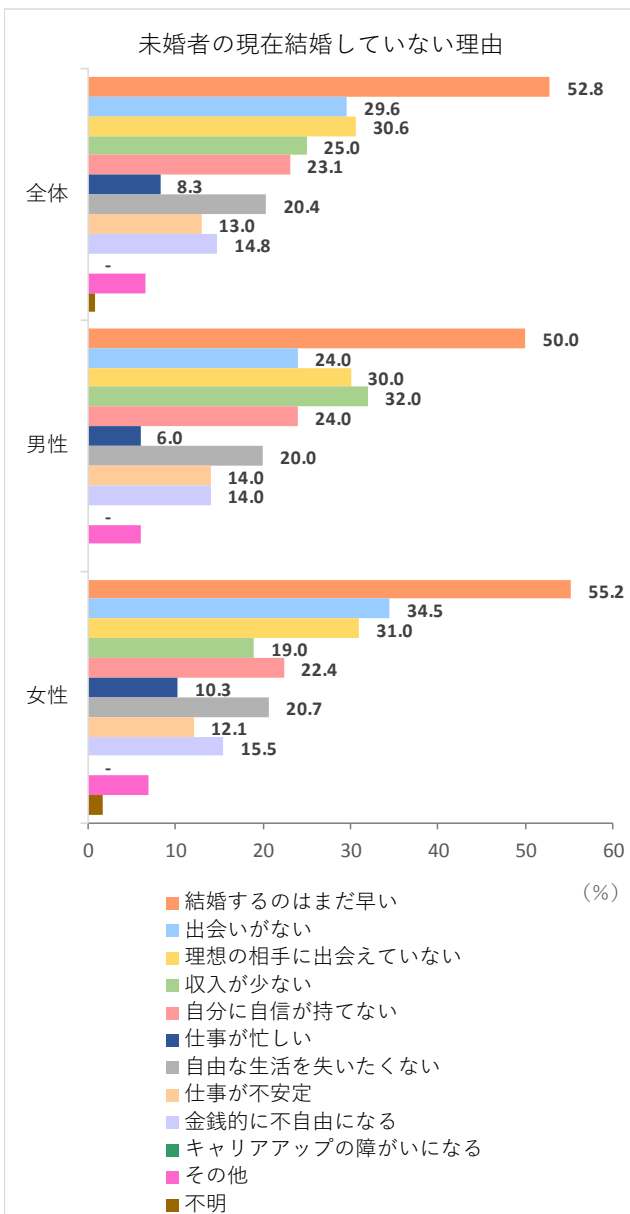
未婚者の今後の結婚についての考え



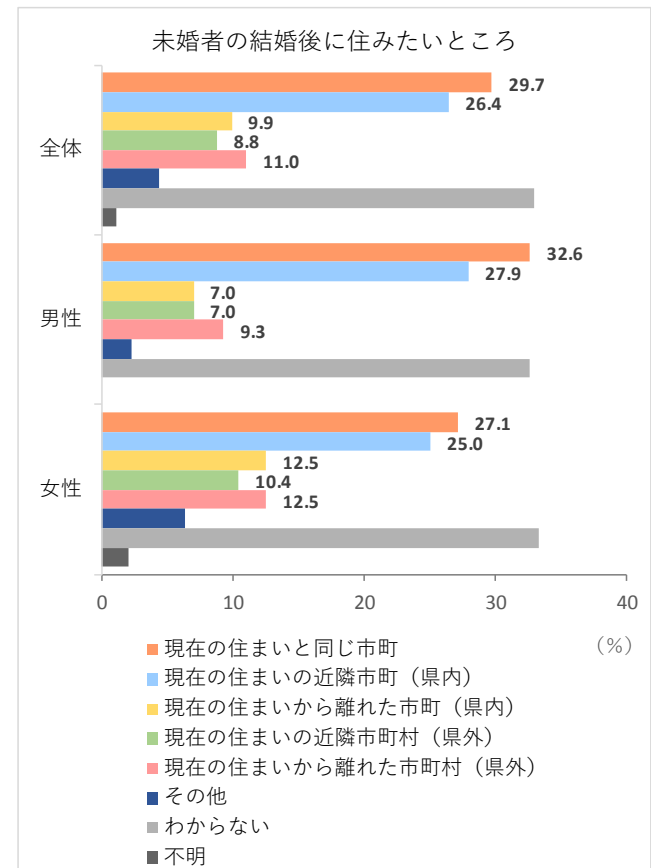
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



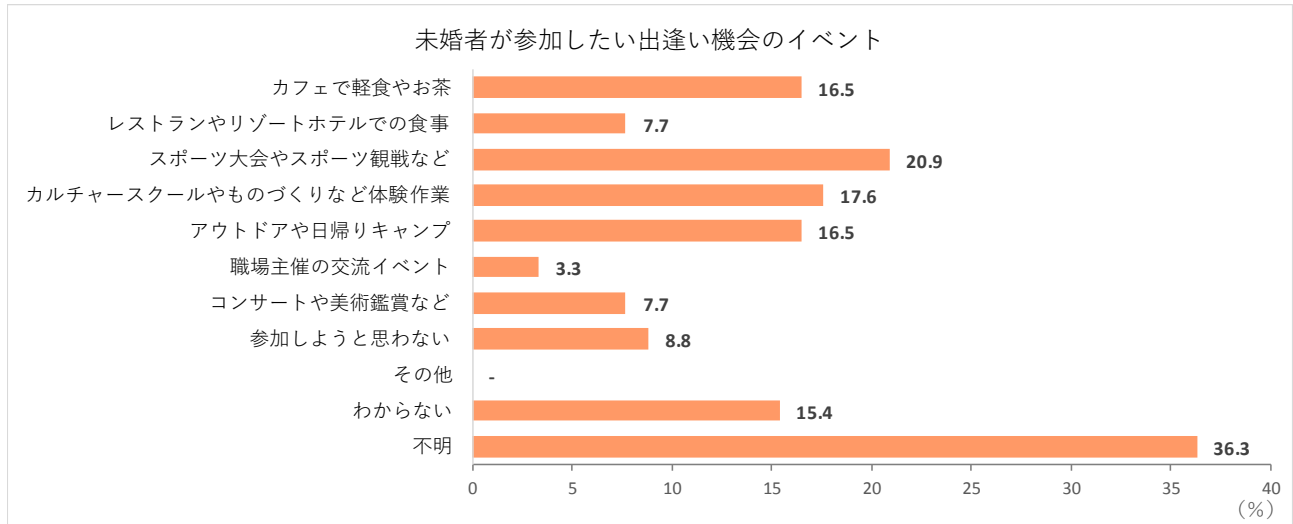
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

結婚経験ありの人	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
	25.84歳	26.34歳	-0.50歳
結婚経験なしの人	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
	27.99歳	24.13歳	3.86歳

○子どもの数

結婚経験ありの人	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
	2.52人	1.55人	0.76人	0.21人
結婚経験なしの人	理想の子どもの数			
	2.22人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	2.10
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は、男性が48.9%、女性が36.5%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は20.7%増加した一方、出生数は30.9%減少している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも8割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男性は「結婚後の生活資金」が最も多く、女性は「子どもが生まれた後の生活費」が最も多い。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「結婚するのはまだ早い」が最も多い。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、次いで「現在の住まいの近隣市町（県内）」の順となっている。また、いずれも「わからない」の回答が多いことも特徴となっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」が最も多く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」の順になっている。

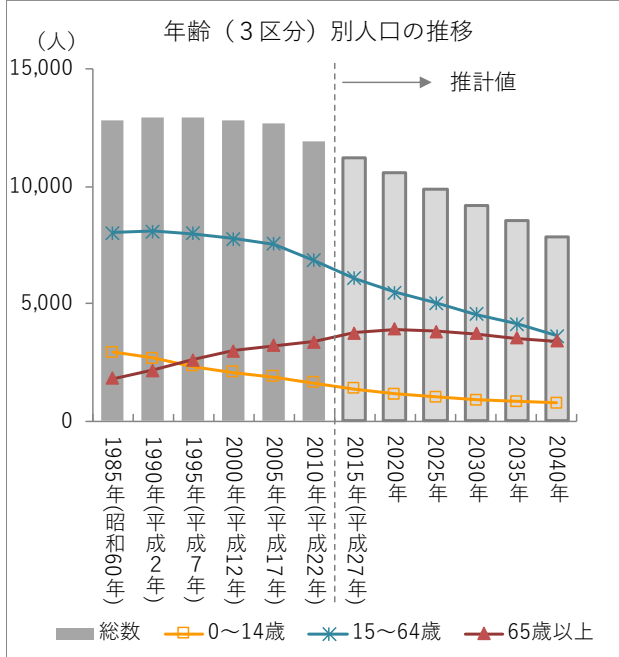
紀宝町



データから見る紀宝町の現状

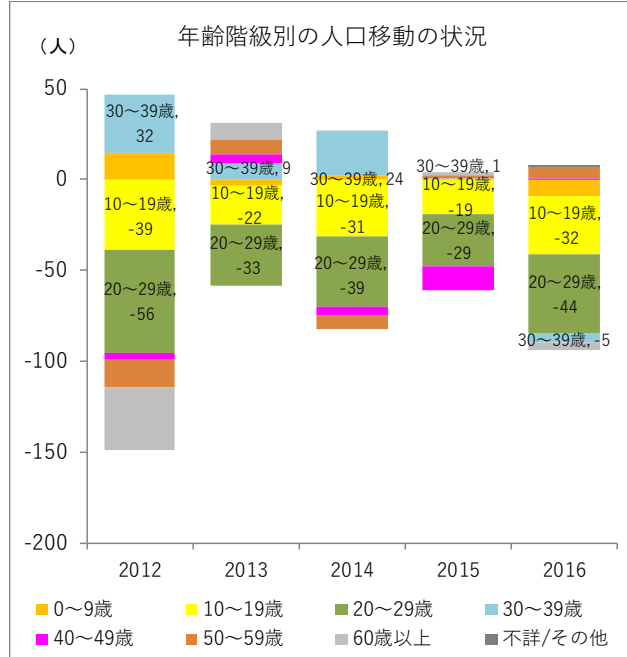
◆結婚や人口に関する統計データ

年齢3区分別人口の推移

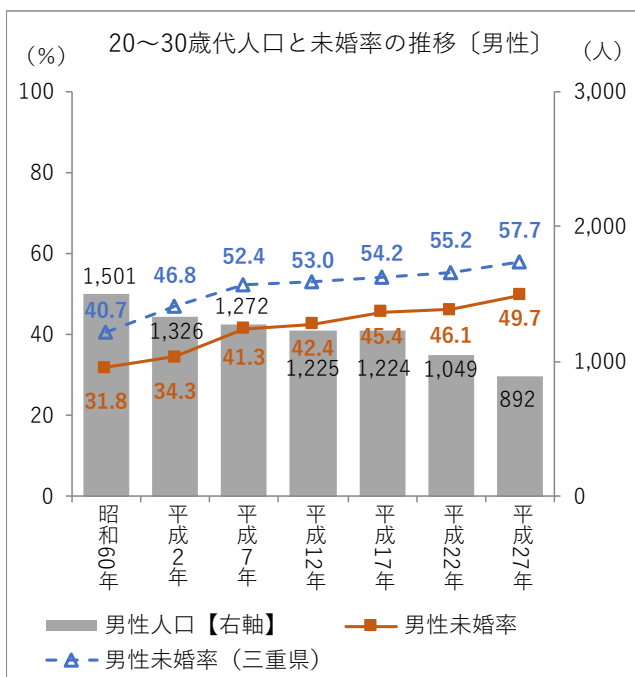


資料出典：国勢調査（2010年まで）、社人研推計値（2015年以降）

年齢階級別人口移動の推移



20～30歳代人口と未婚率の推移（男性）

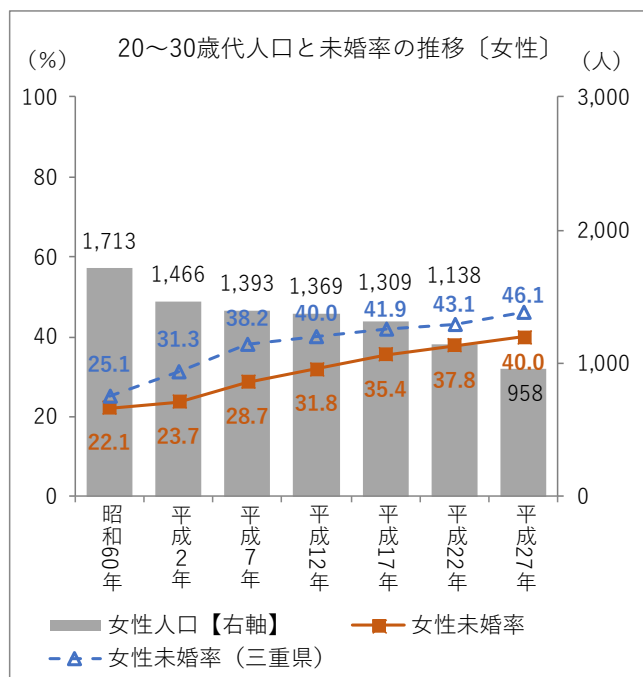


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

20～30歳代人口と未婚率の推移（女性）

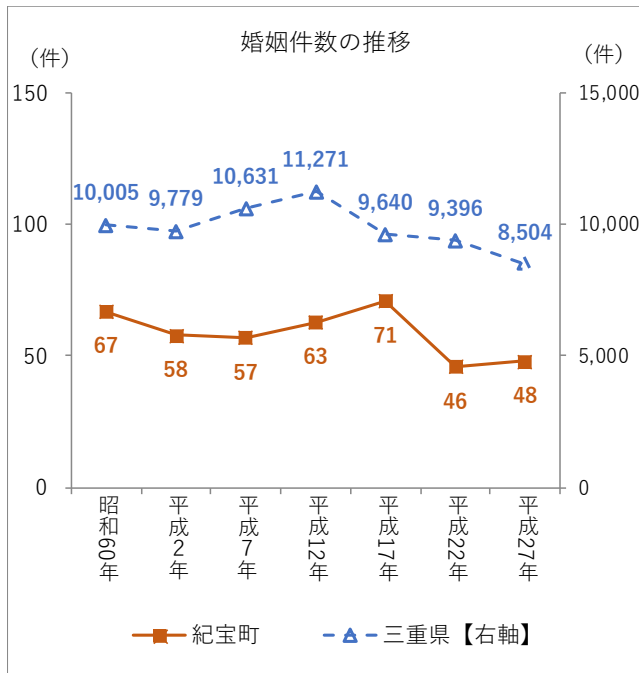


資料出典：国勢調査

※人口には配偶関係不詳を含む

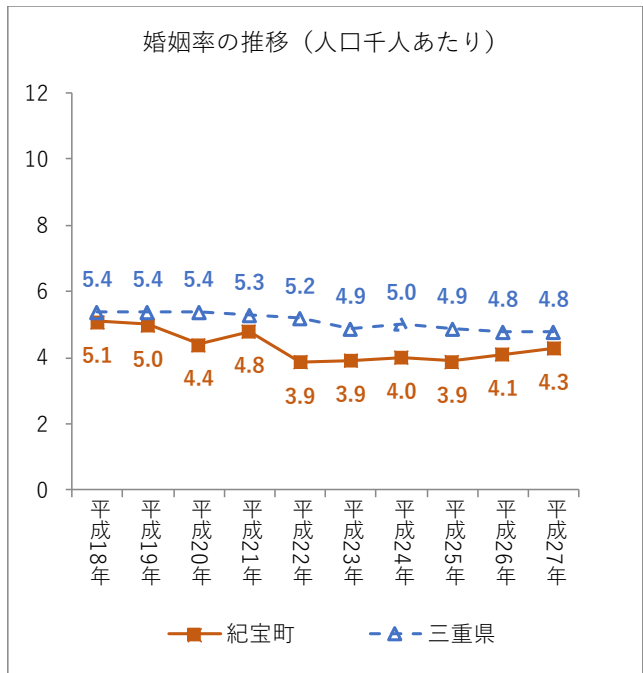
平成22年、27年は配偶関係不詳を除いて未婚率を算出

婚姻件数の推移



資料出典：三重県の人口動態統計、三重県統計書

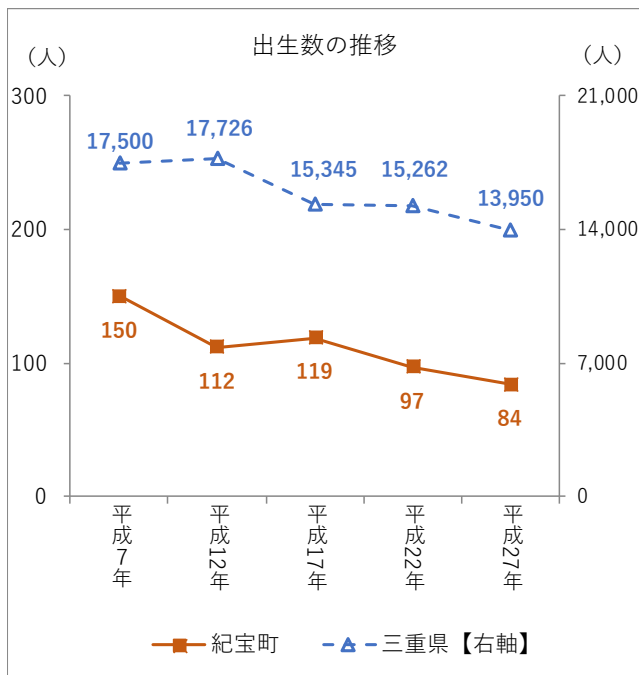
婚姻率の推移（人口千人あたり）



資料出典：衛生統計年報

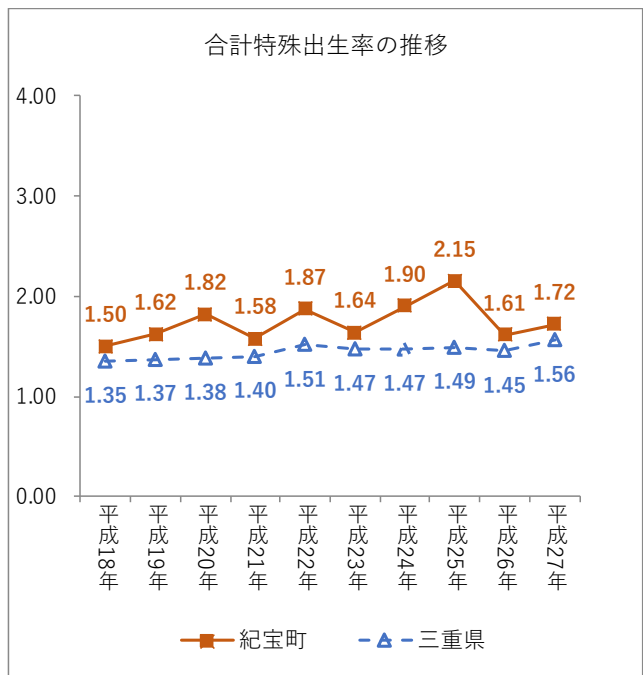
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

出生数の推移



資料出典：衛生統計年報

合計特殊出生率の推移

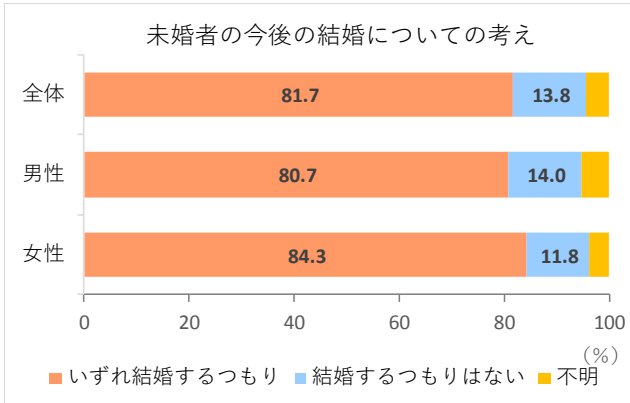


資料出典：衛生統計年報

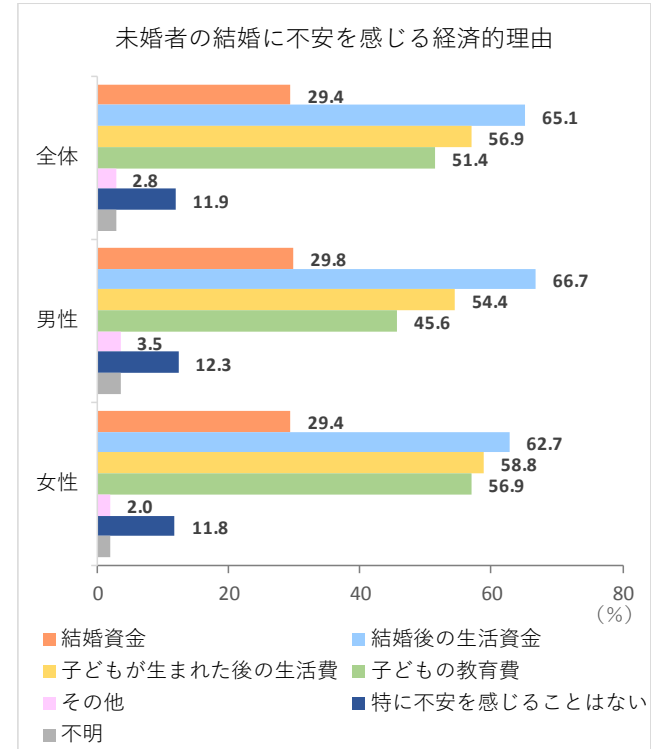
※三重県は人口動態調査（厚生労働省）、各市町は国勢調査実施年は国勢調査、それ以外の年は総人口（各年10月1日推計人口：総務省統計局）を用いて算出

◆住民の意識から見る紀宝町の現状（平成 29 年度意識調査より算出）

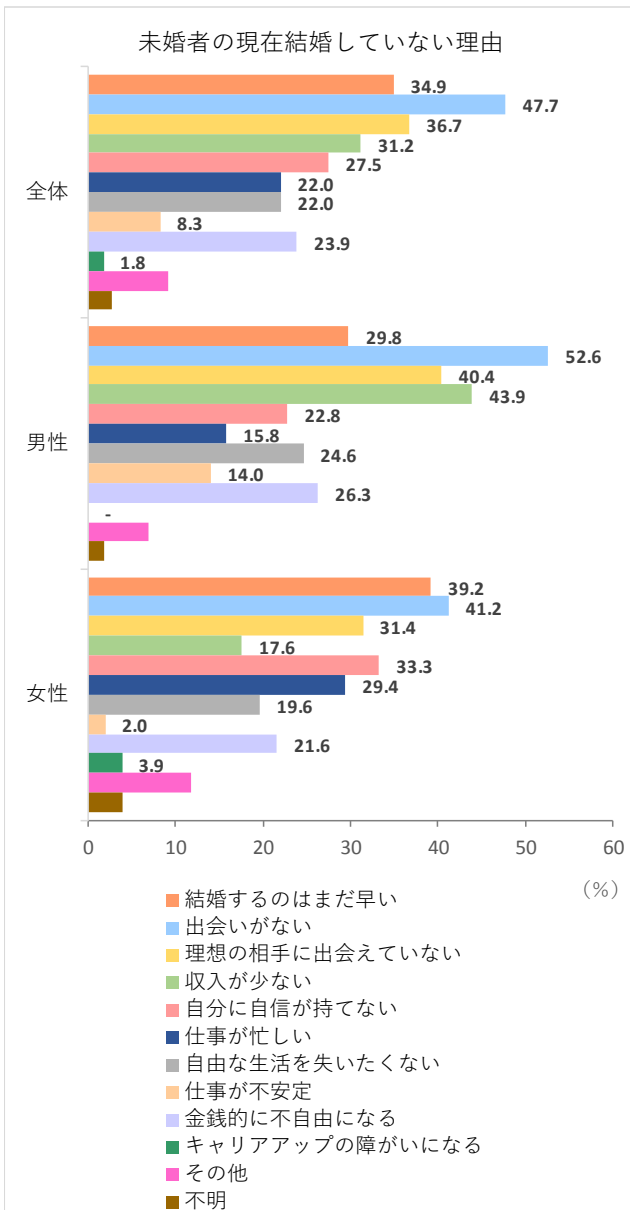
未婚者の今後の結婚についての考え



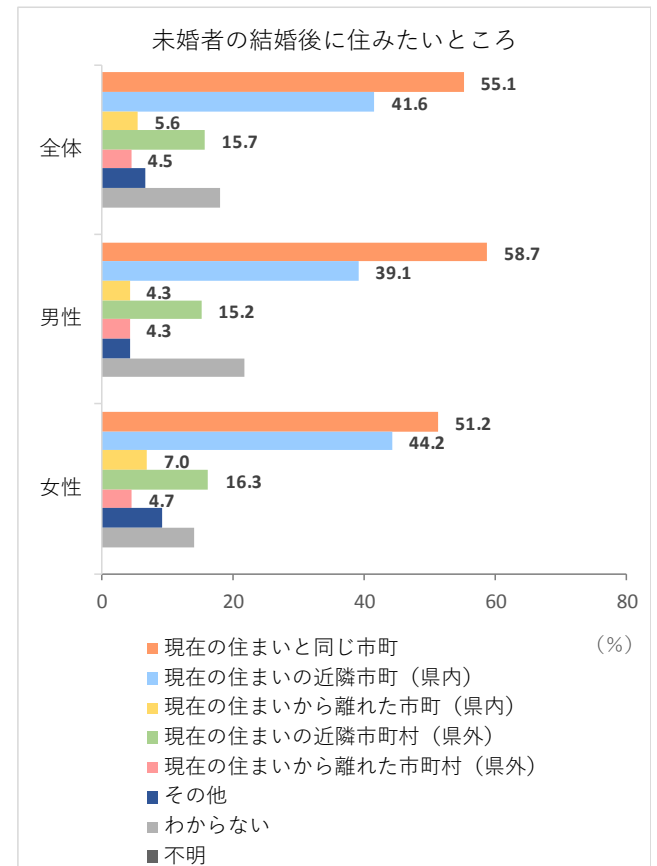
未婚者の結婚に不安を感じる経済的理由



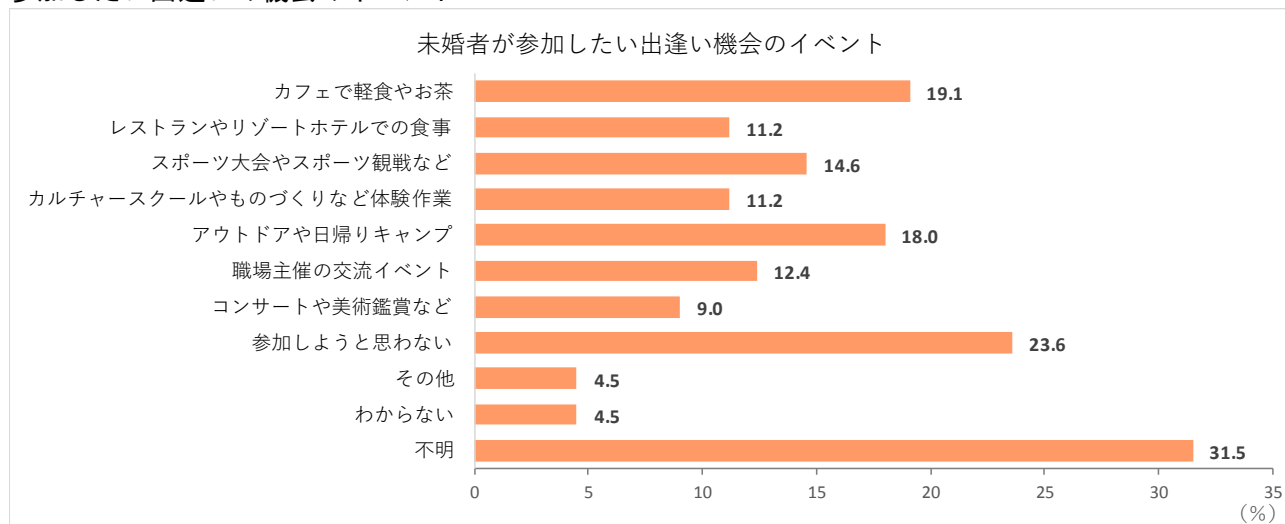
未婚者の現在結婚していない理由



未婚者の結婚後に住みたいところ



参加したい出逢いの機会のイベント



○結婚の年齢

	理想の結婚年齢(①)	初婚年齢(②)	理想と実際の年齢の差(①-②)
結婚経験ありの人	25.76歳	26.00歳	-0.24歳
	理想の結婚年齢(③)	現在の年齢(④)	理想と現在の年齢の差(③-④)
結婚経験なしの人	28.44歳	26.27歳	2.17歳

○子どもの数

	理想の子どもの数 (①)	持つ予定の子どもの数		理想と持つ予定の子どもの数の差 (①-(②+③))
		現在(②)	今後の予定(③)	
結婚経験ありの人	2.47人	1.64人	0.70人	0.13人
	理想の子どもの数(④)			
結婚経験なしの人	2.15人			

○希望出生率（試算）

希望出生率	1.99
-------	------

※18歳～34歳の回答データに基づく試算。
詳細は、44～45ページを参照。

○市町毎の傾向や特徴など

- 20～30歳代の未婚率は男女ともに上昇しており、平成27年は、男性が49.7%、女性が40.0%となっている。
- 10年前（平成17年）と比較すると、婚姻件数は32.4%、出生数は29.4%、それぞれ減少している。
- 平成27年の合計特出生率は1.72で、平成18年以降三重県全体より高く推移している。
- 意識調査によると、「いずれ結婚するつもり」と回答したのは、男女とも8割を超えている。
- 結婚に不安を感じる経済的理由は、男女とも「結婚後の生活資金」が最も多く、次いで「子どもが生まれた後の生活費」も5割を超えている。
- 未婚者の現在結婚していない理由は、男女とも「出会いがない」が最も多く、次いで男性は「収入が少ない」、女性は「結婚するのはまだ早い」、「自分に自信が持てない」となっている。
- 未婚者の結婚後に住みたいところは、男女とも「現在の住まいと同じ市町」が最も多く、次いで「現在の住まいの近隣市町（県内）」となっている。
- 未婚者が現在婚活をしていない理由は、「今のところ結婚を考えてはないから」「交際相手がいるから」が同率で最も高く、次いで「自然な出会いを待ちたいから」となっている。「周りの目が気になるから」は三重県全体より9ポイント高く、県内で最も高い。